



君を好きな僕と

あいつを

中編

忘れられない君と

「ADULT ONLY」
「R-18」

君を好きな僕と
~~あいつを~~ 前編
忘れられない君と

「ADULT ONLY」
「R-18」



子供の頃から
ずっと一緒だったけど
お前のこと好きなんだ！

結衣、俺と付き
合ってください！

ふえ...？

キッ



あはは！

やったー!!

ドン

バン



うん
いいよ





アヒヤだってー
颯ちゃん驚きすぎー

あひやつ!!

どしたのー?
ボーっと
しちゃって



えー
なにそれー

つい回想
みたいなのが…

ご、ごめん
オツケー貰えて
嬉しすぎて……



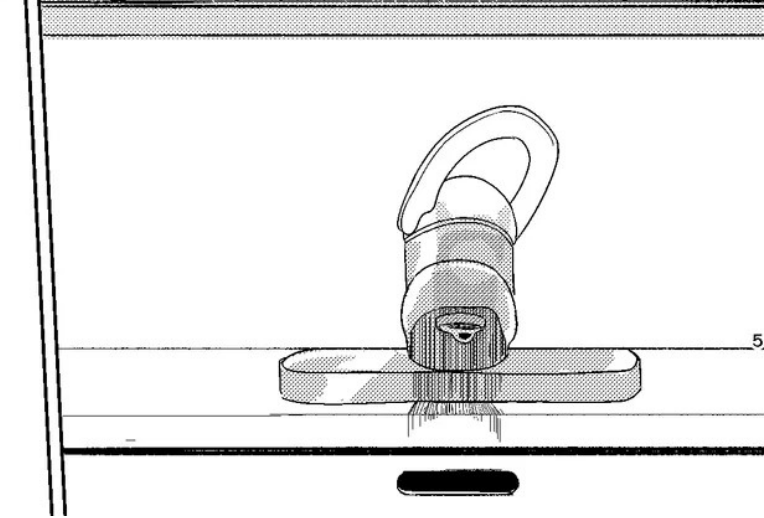
う、うん!
こちらこそ!

じゃ、これから
よろしくね
颯ちゃん



あーおかしっ







颯ちゃん
待ってたよー

お、おう！

あつ
そ、颯太だけど！

はい



はりきりすぎ
だよー

泊まるのは
初めて
だからさ……！

家来るのも
小学生
以来だし……

そうだったけー？



って何物
その荷物

お、お菓子とか！
ゲームとか……！



じゃあはい
久しぶりの
私のお部屋
です

お隣なんだから
取りに戻れば
いいのにー



カバン重かったー
ちよっとしか
外出てないのに
あつついし！

ふい
び
び

ビ
ビ
ビ

机持ってくる
からそのへんで
くつろいでて！

そっかな？

おー！
昔来た時と
ぜんぜん違う！



ガ
キ
ッ

おまたせー！
ちよっと廊下
出ただけなのに
あつついよー！

ひえー！

？
どうかした？

ズ
ク
ン



エアコンないと
死んじゃうー

ん？



よと...

なんだこれ...？
ピンクの
コード...？





いやいやいや！
何見てんだ俺！

これで結衣に
嫌われたら…！

なんかさっきから
変だけどもしかして
具合悪い？

!!
顔近!!

!!
おっ!!



だっ大丈夫！
楽しみすぎて
はしゃいじゃった
だけ！

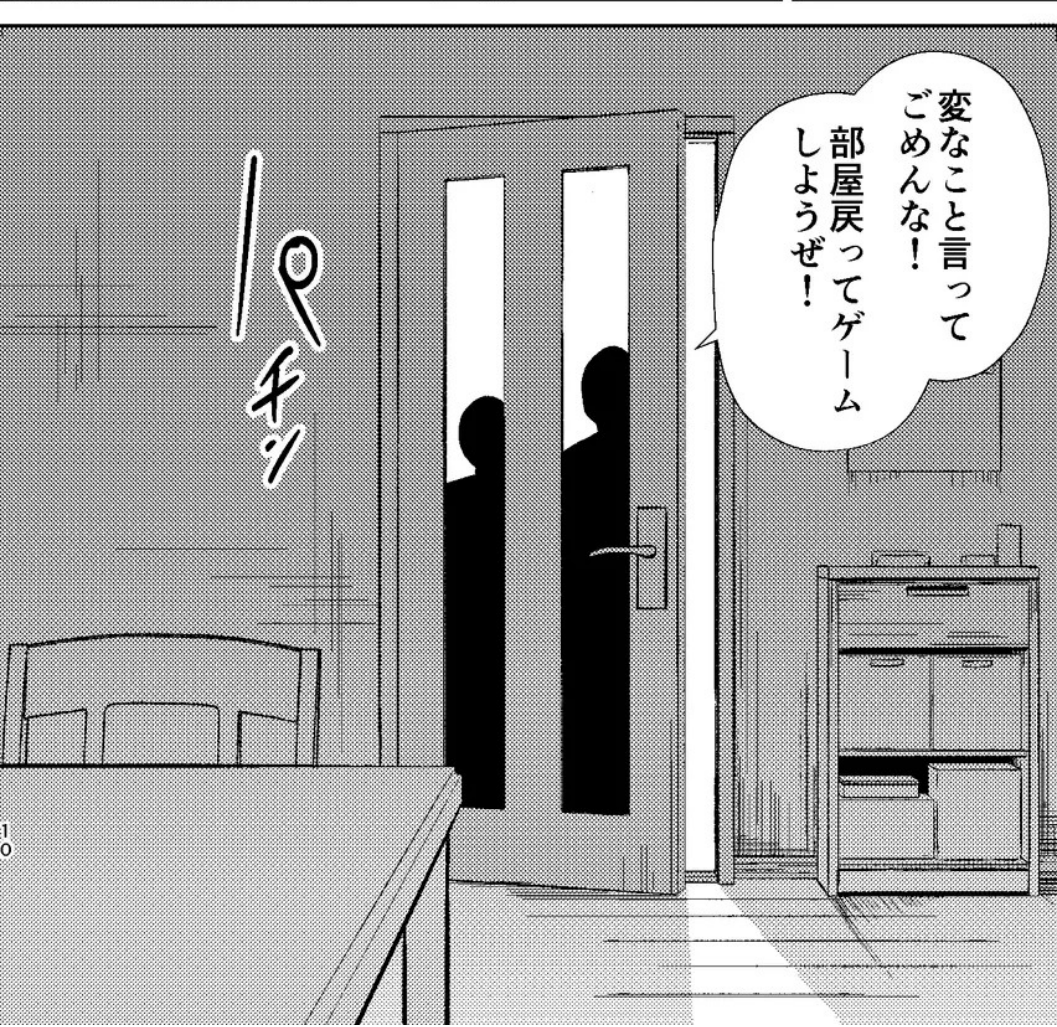
腹減ったし
飯食べよ！

あた
ふた
ふた

あた

今度でも
いいんだから
無理しないでね？

そう…？





?
一緒にベッドで
寝ればいくない?

えっ!?

KUSIYAKI



そいや寝る時
どうすんの?

どうするって?

いや布団
とかさ...

無かったら
うちから
取ってくる
けど...



このまま
一緒に
寝たいけど...!!
我慢できるか...?
無理だろ...!



えっ
なんかそんな
おかしいこと
言ったかな?

私達付き合っ
てるんだし...!

ま、まあ
そうだけど...

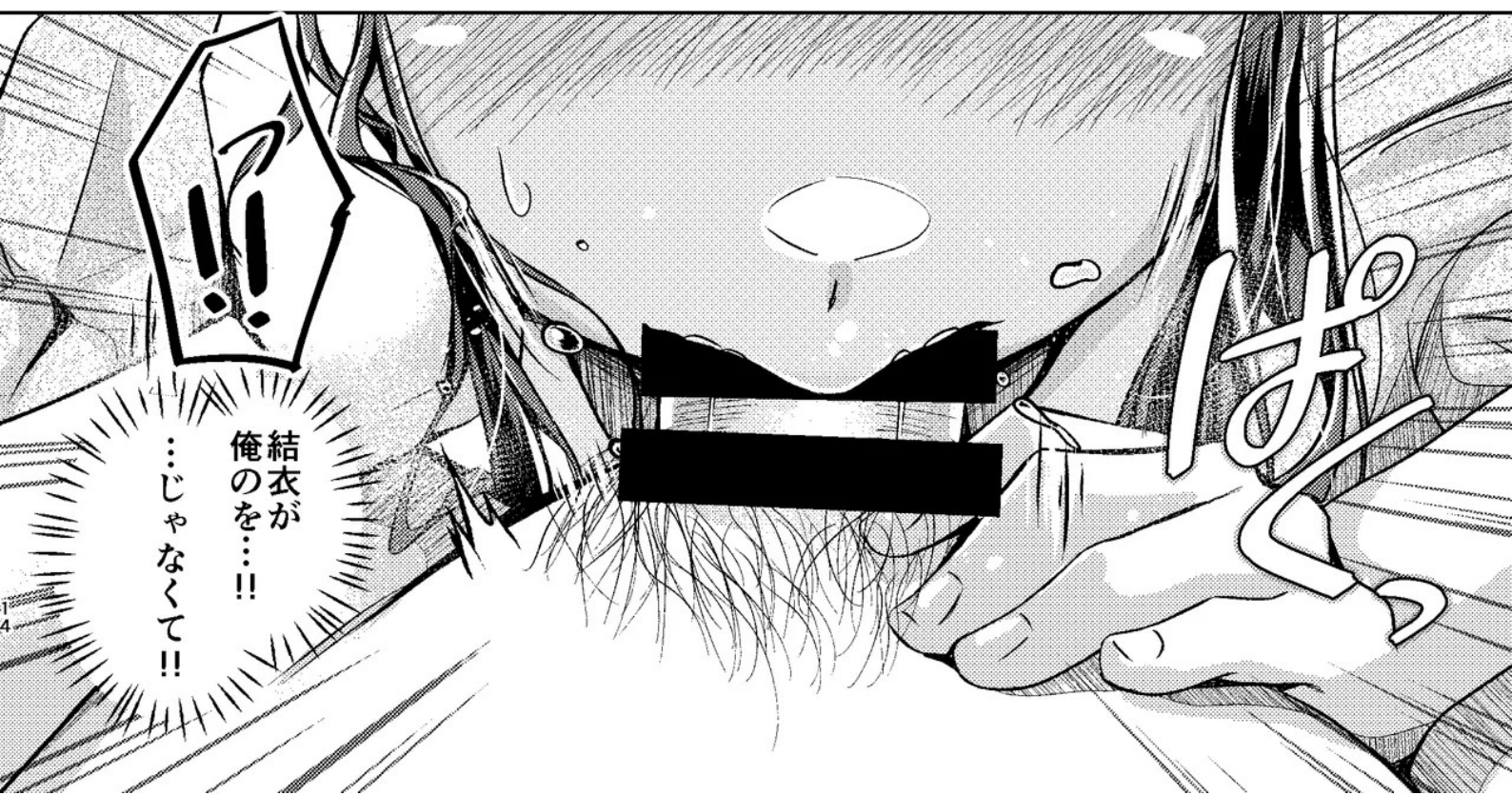
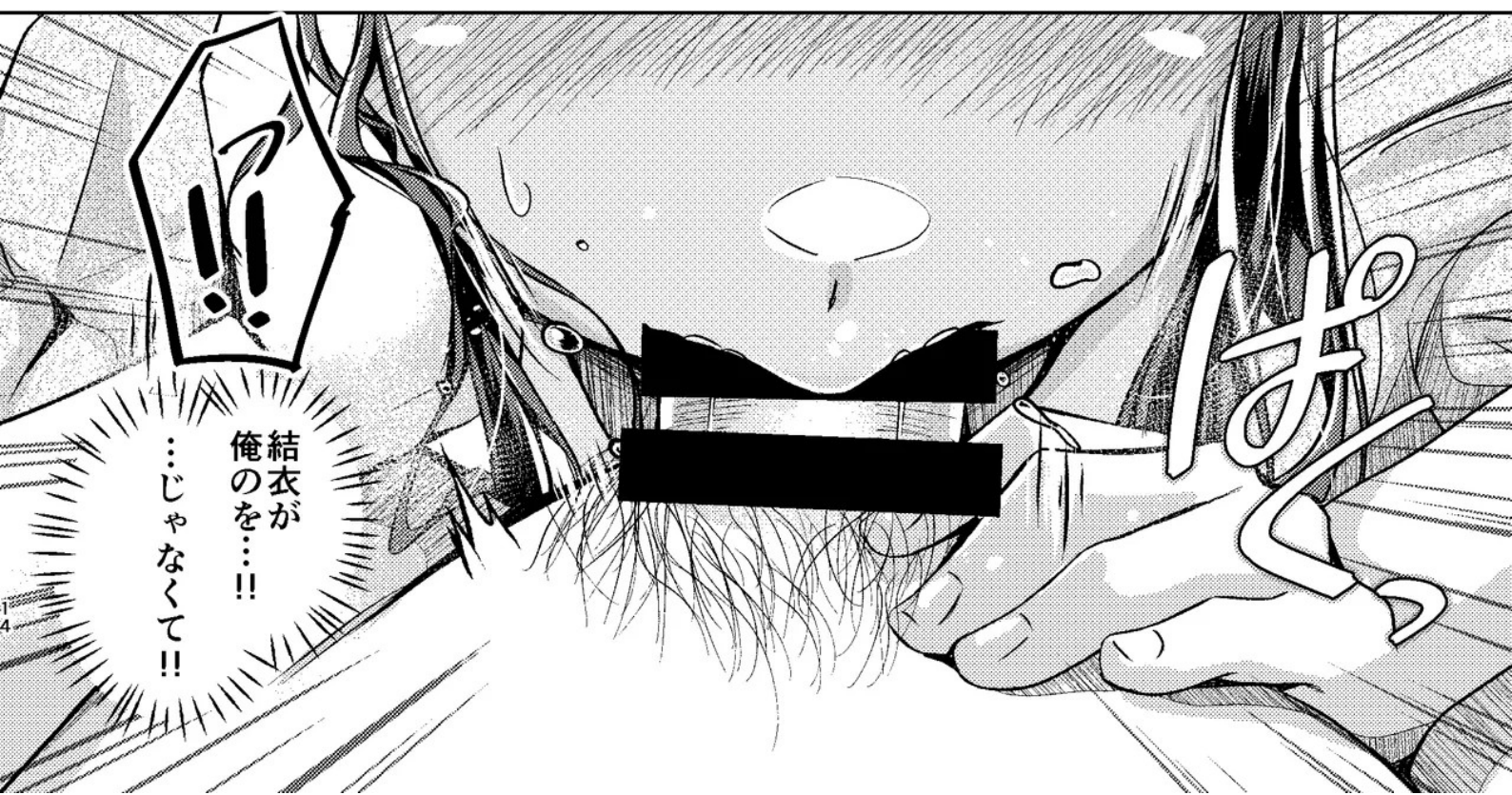
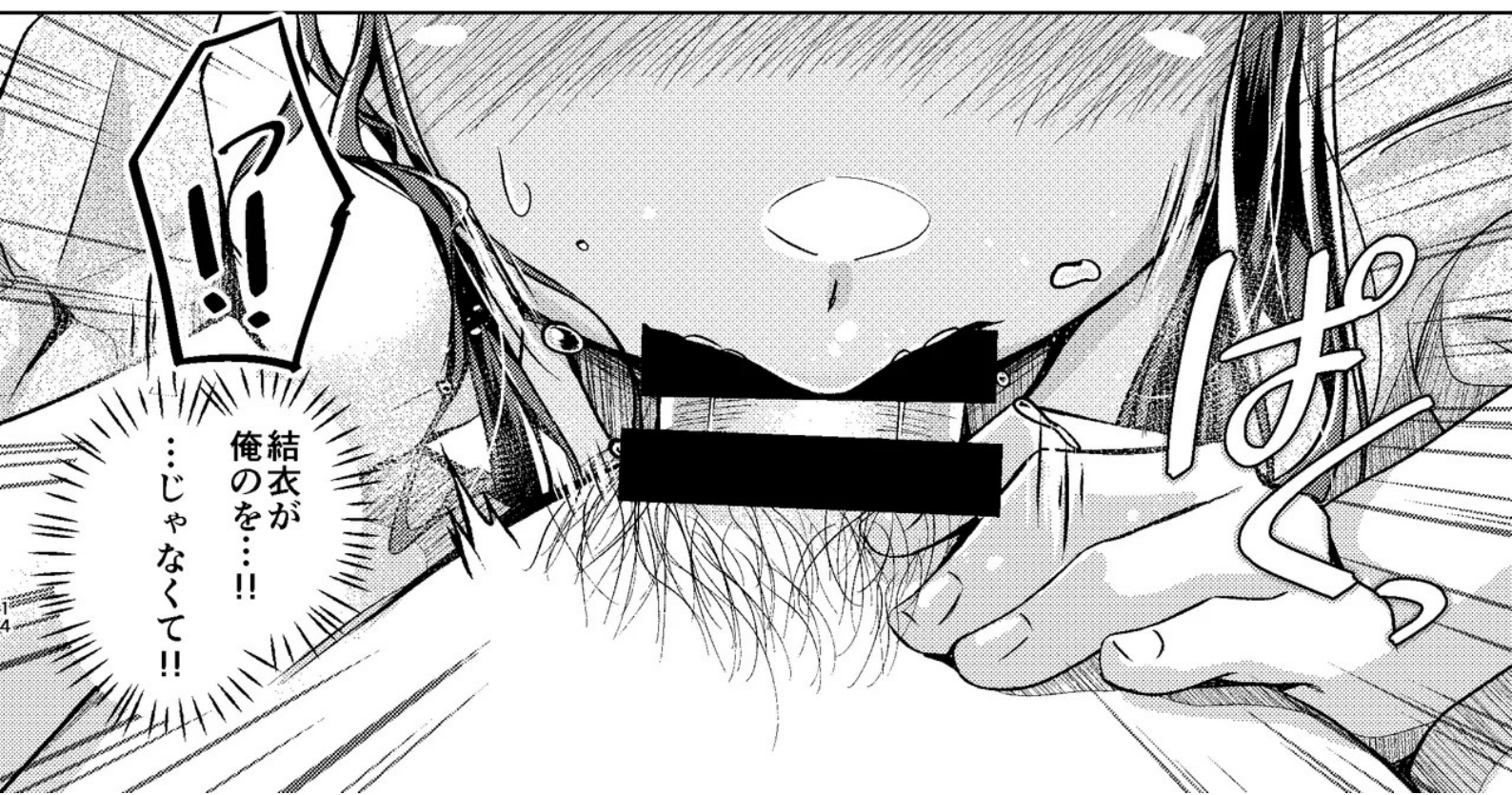
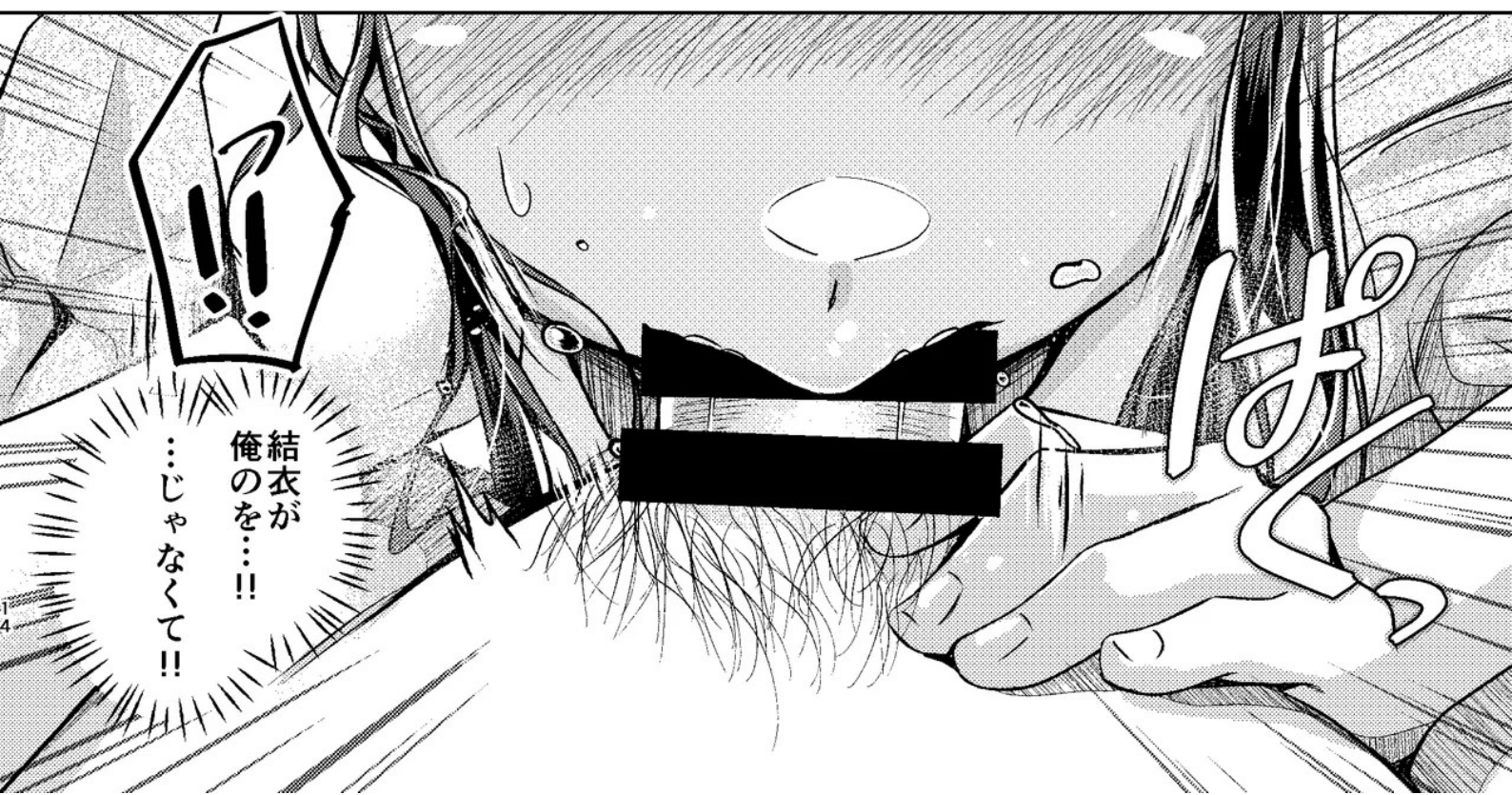
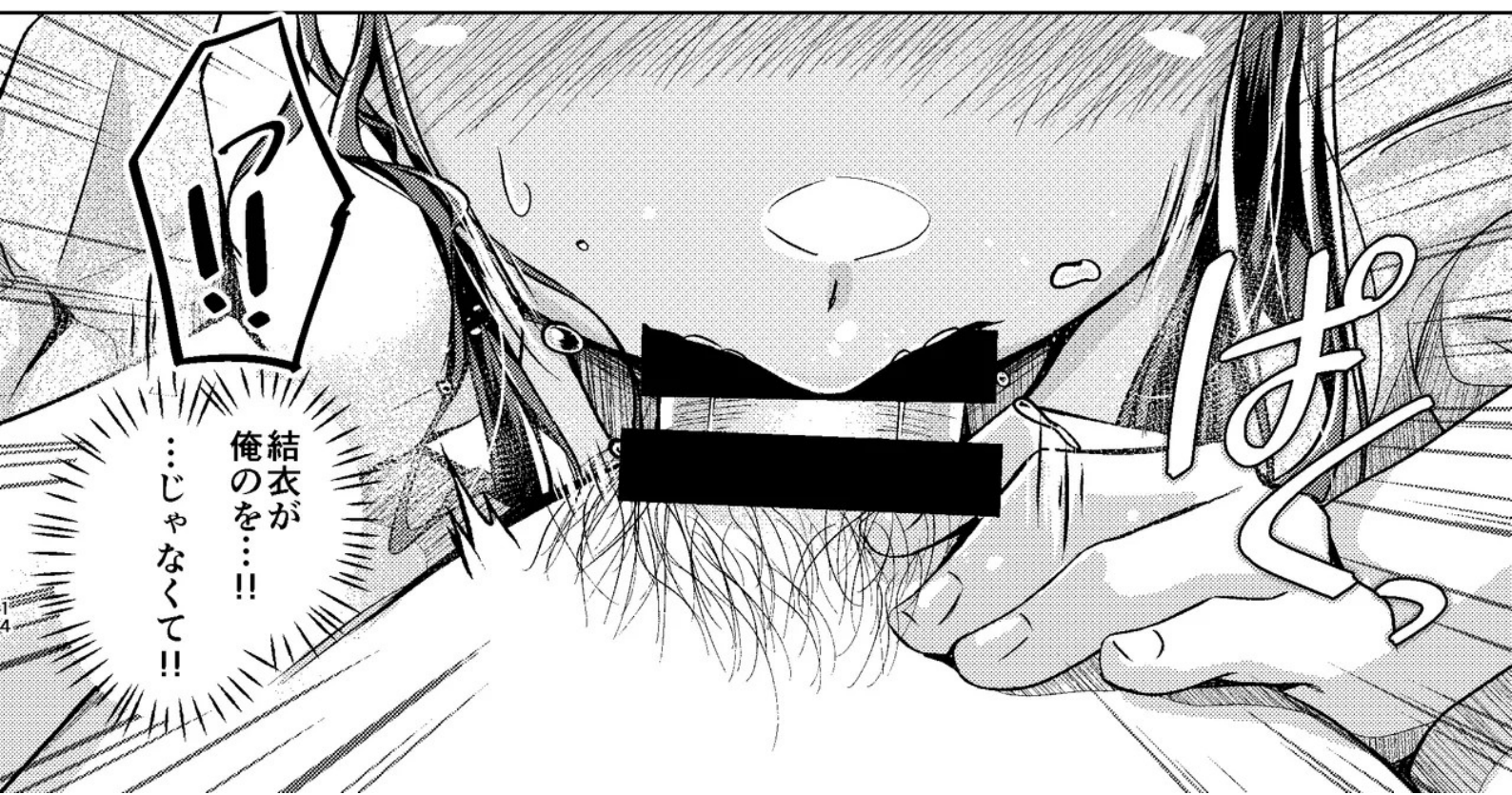
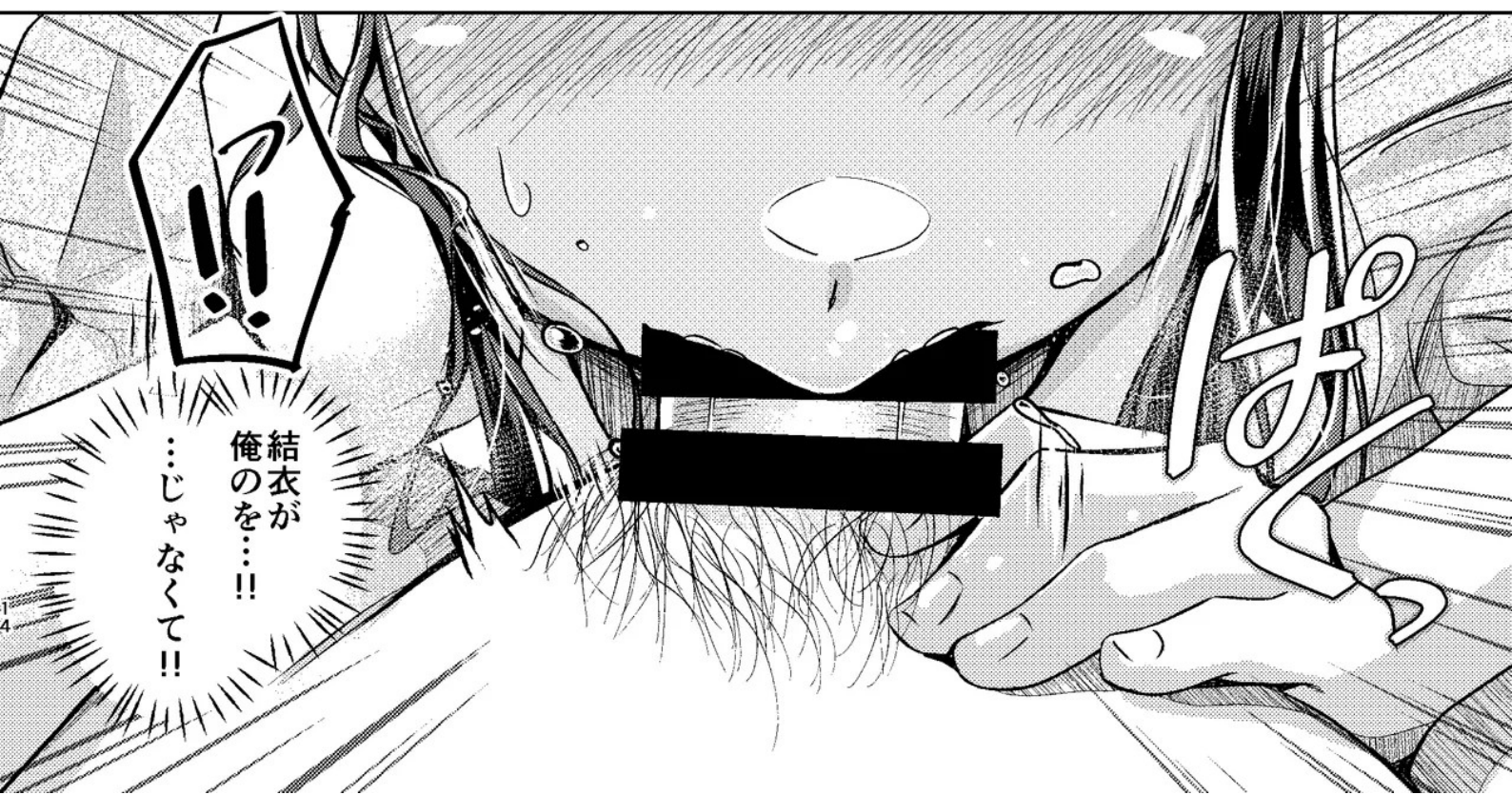
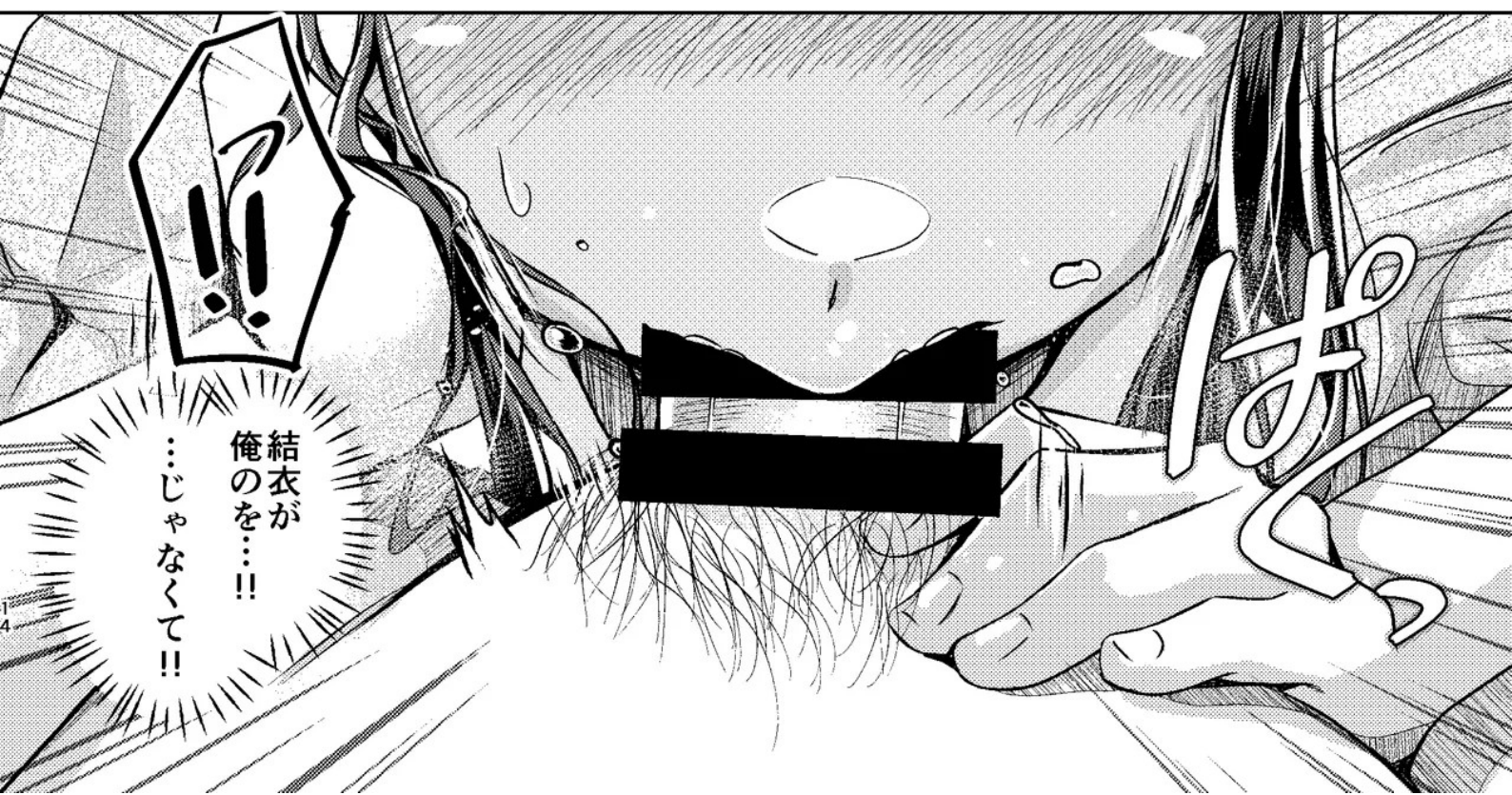
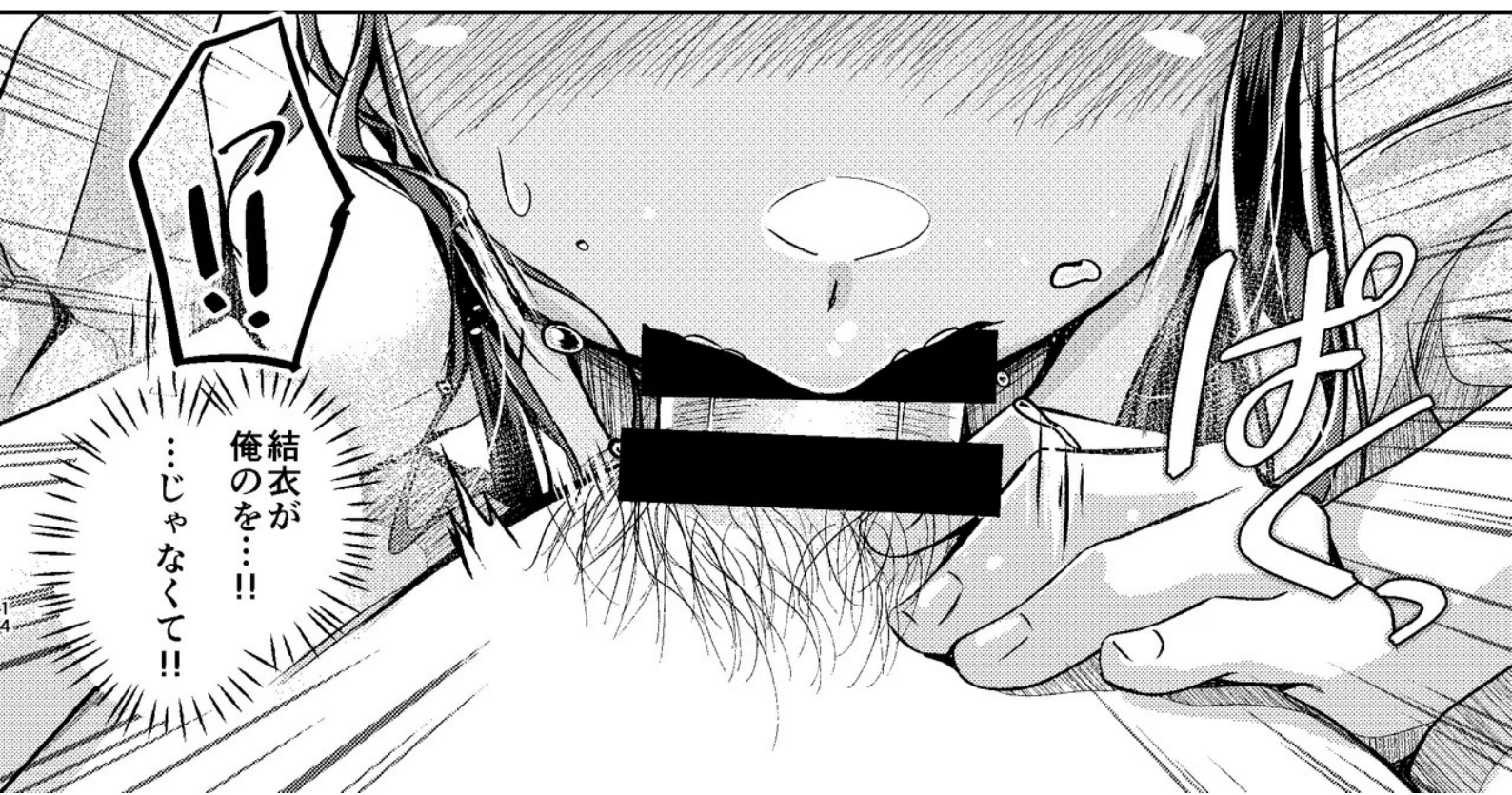
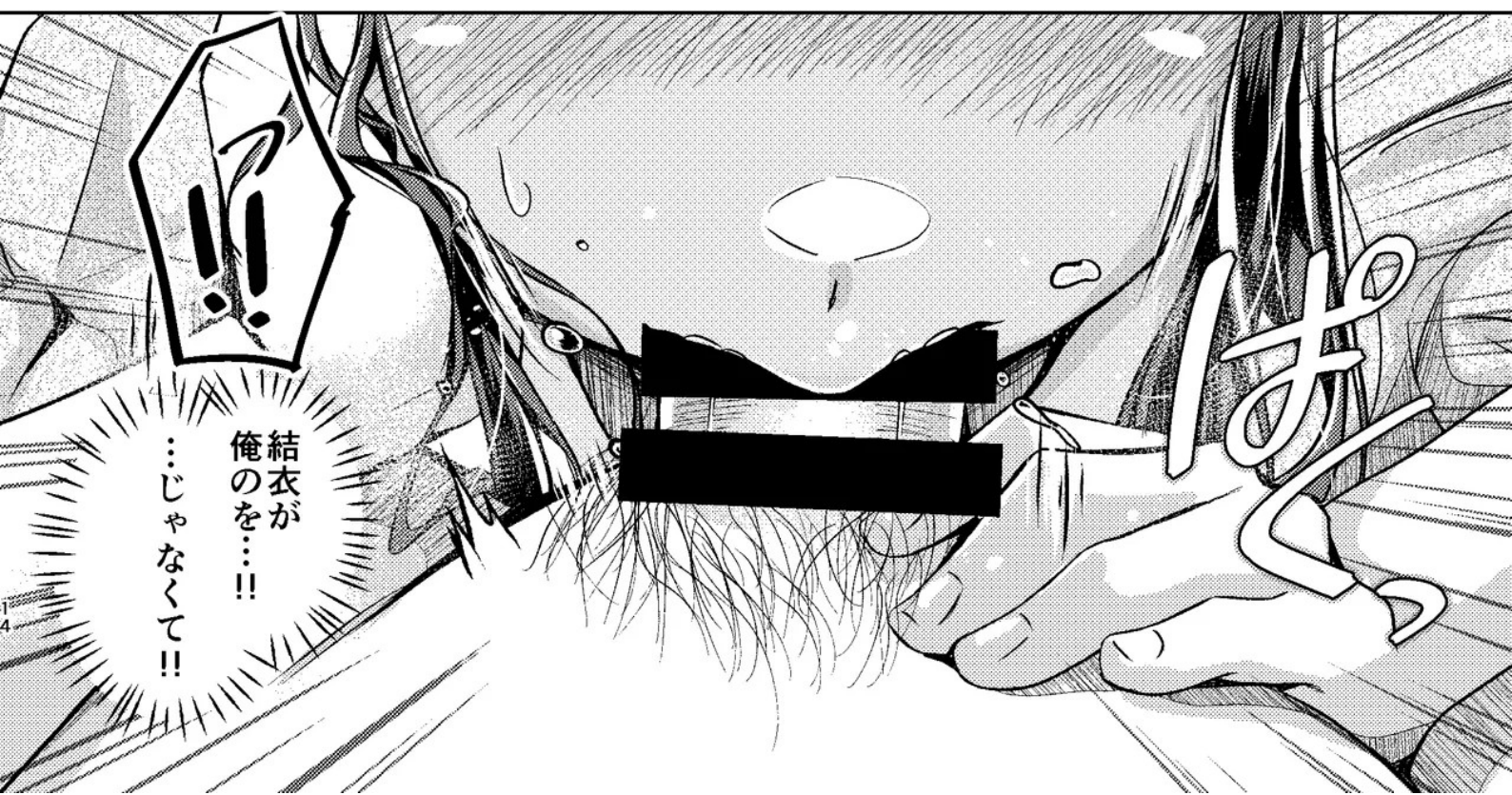
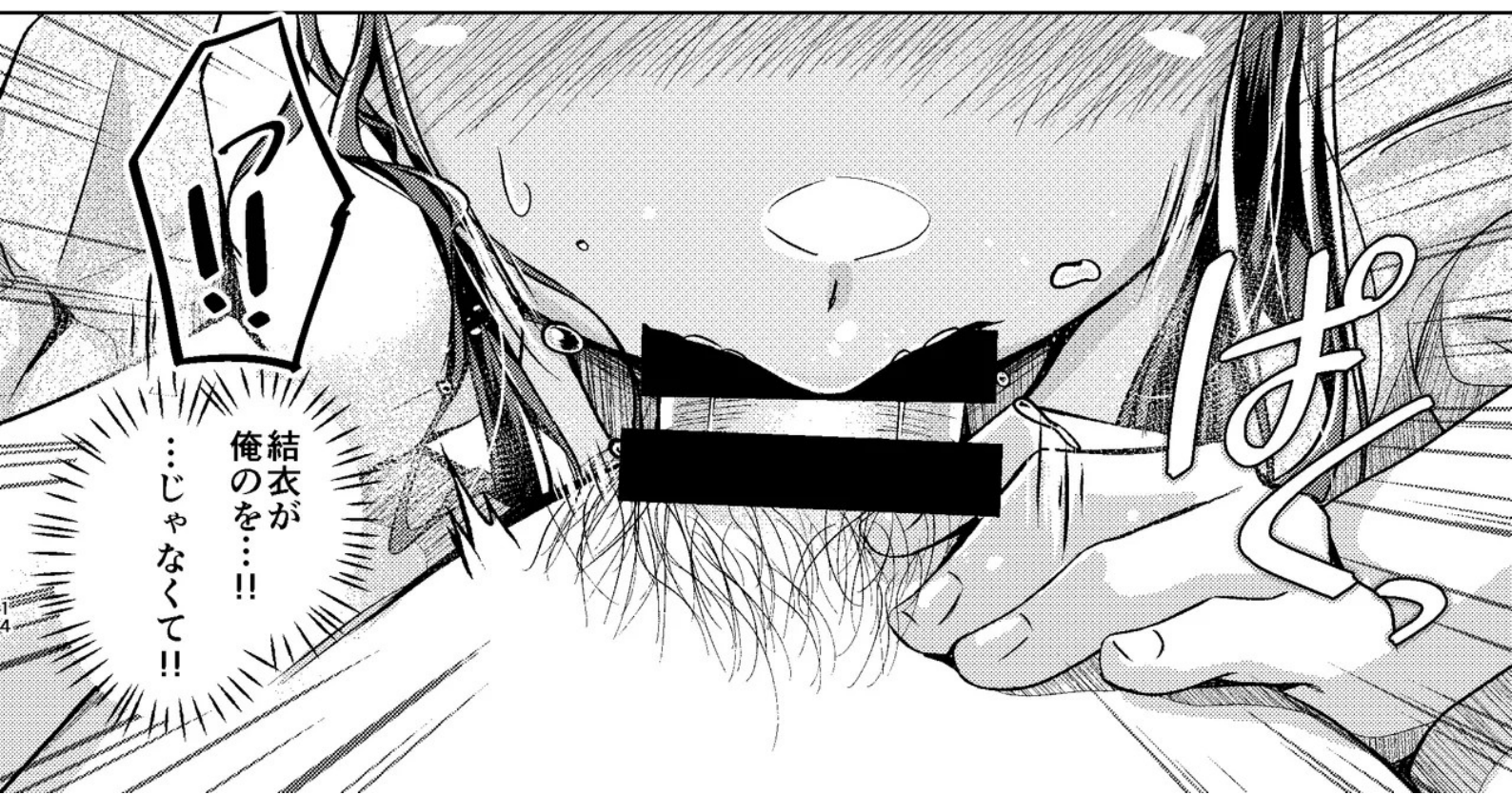
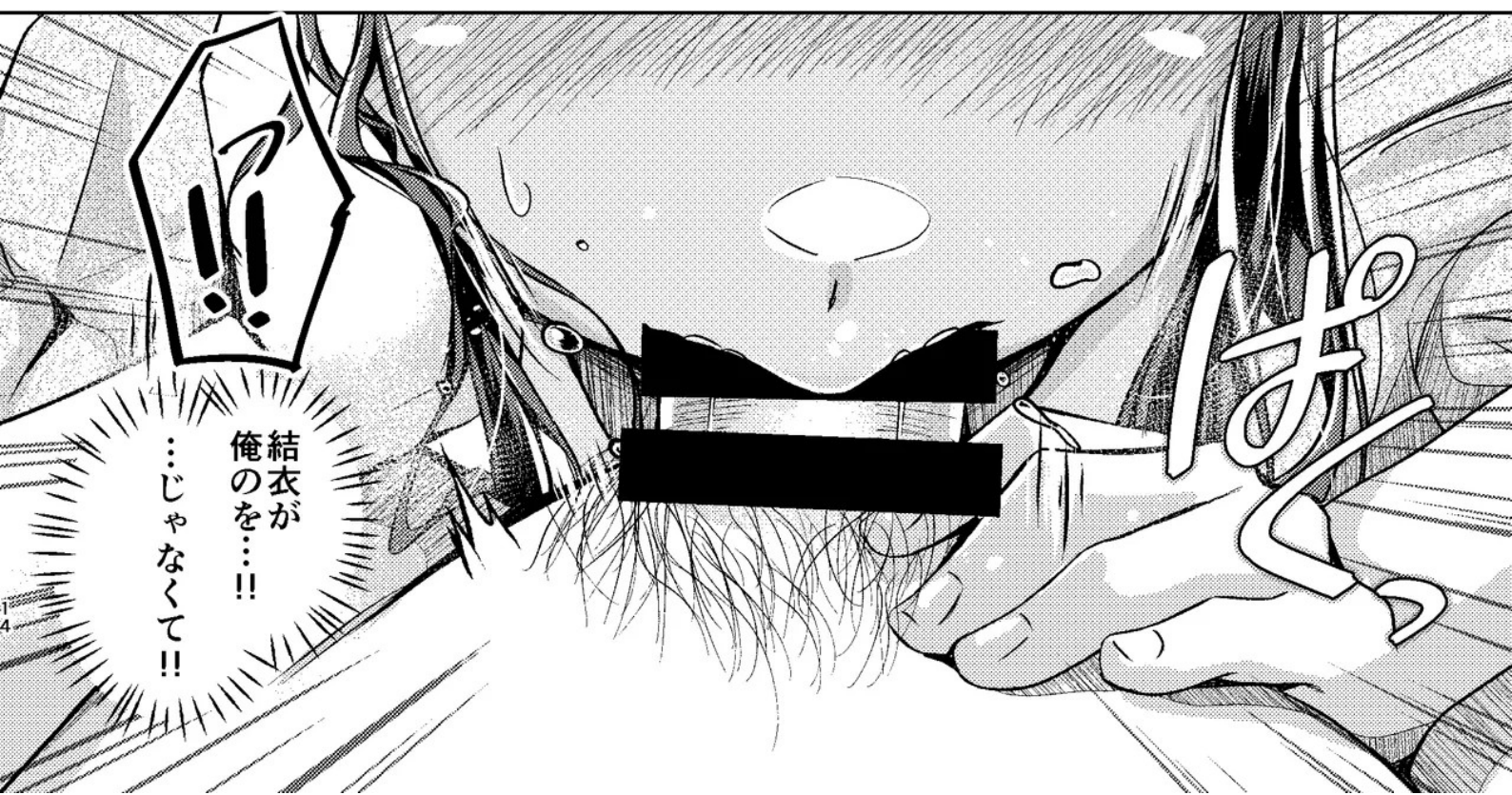
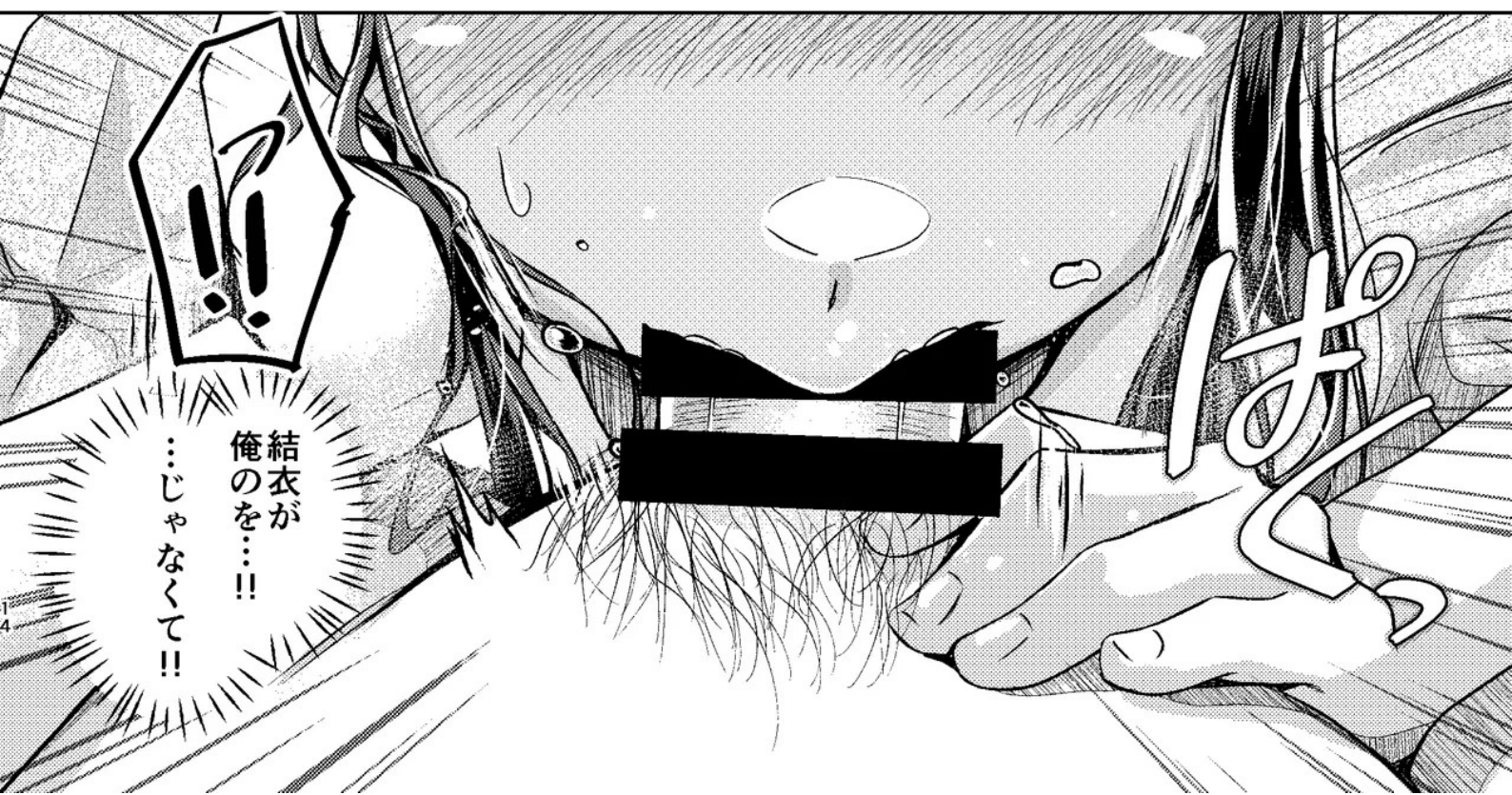
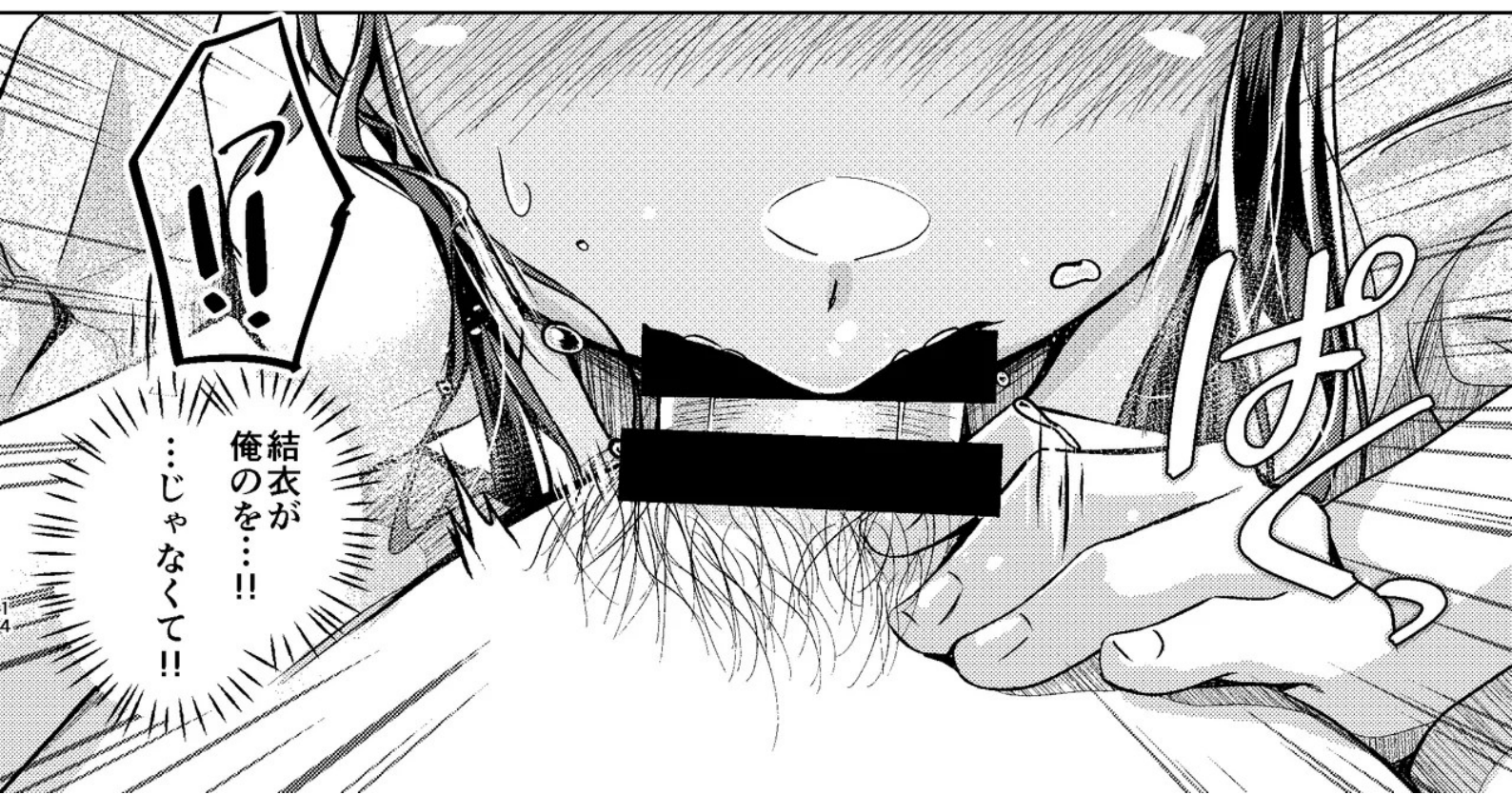
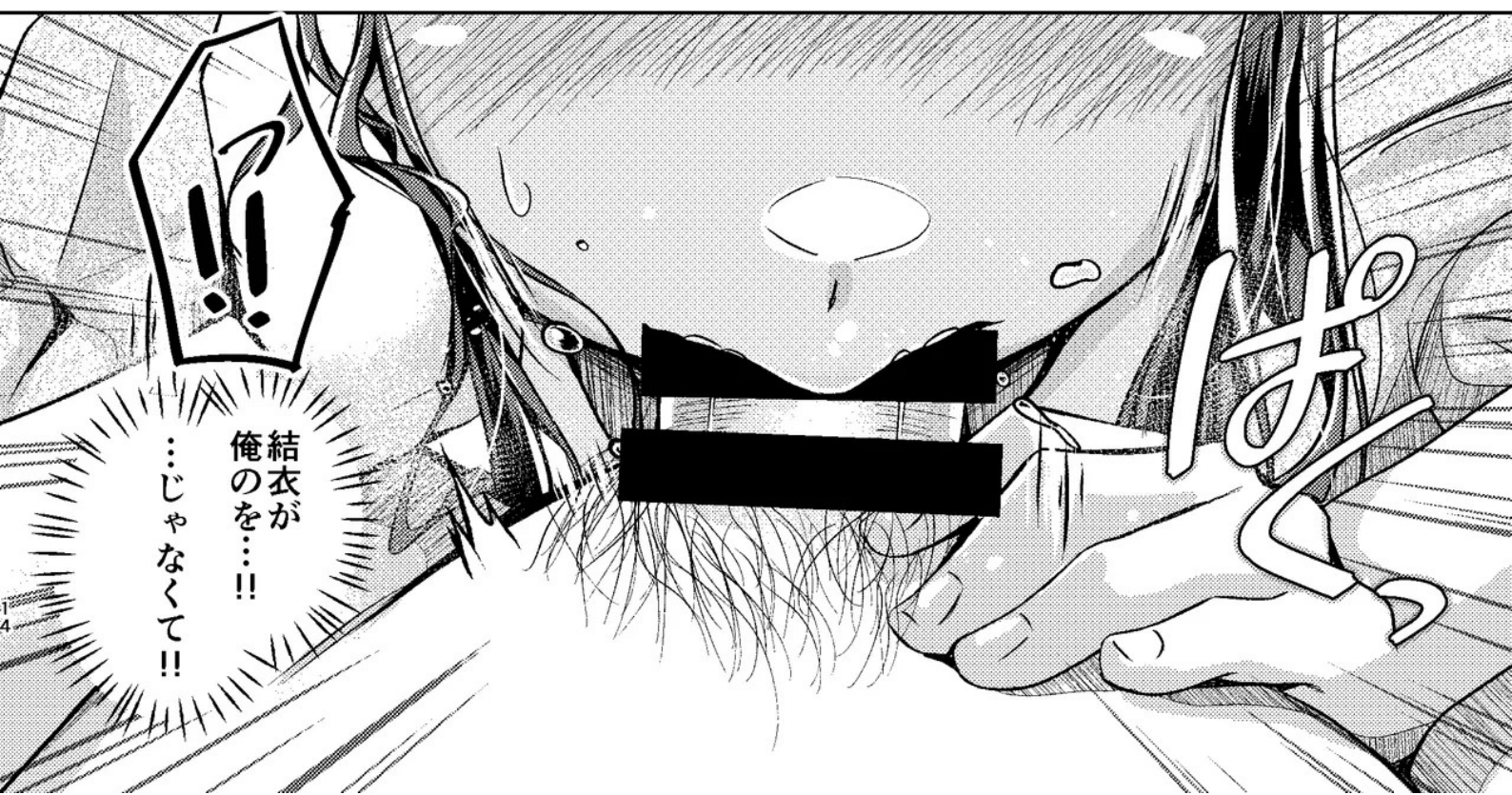
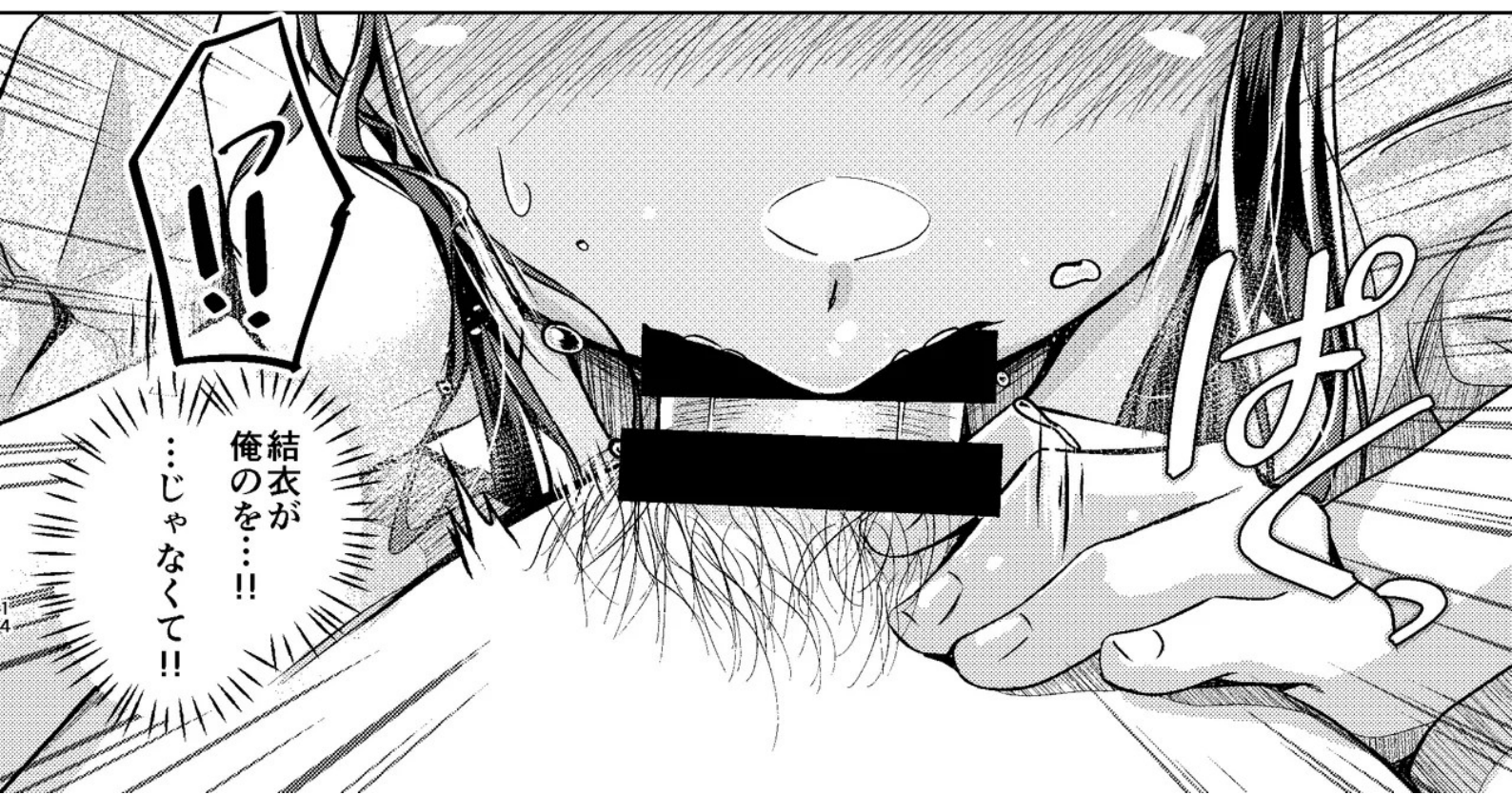
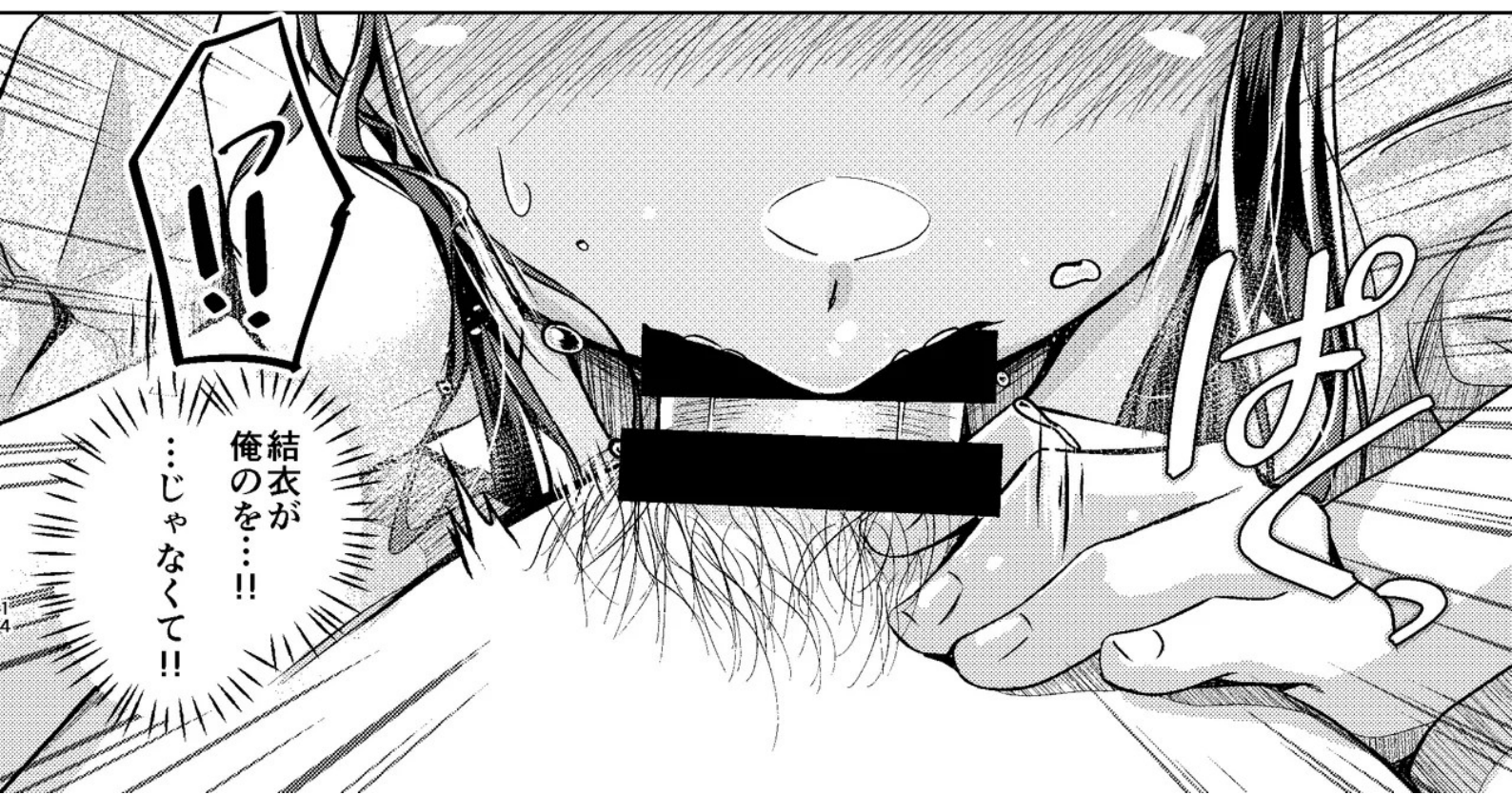
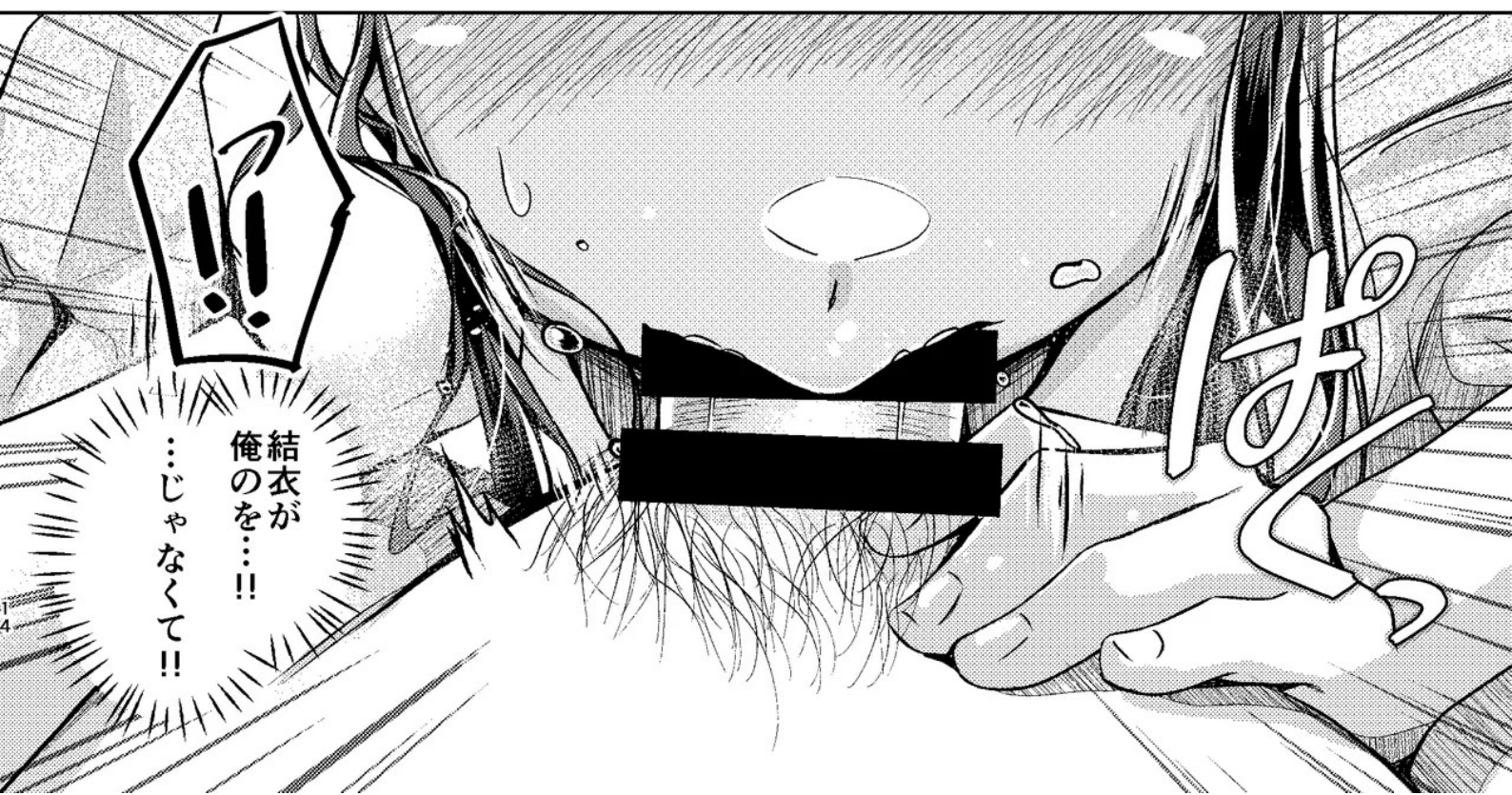
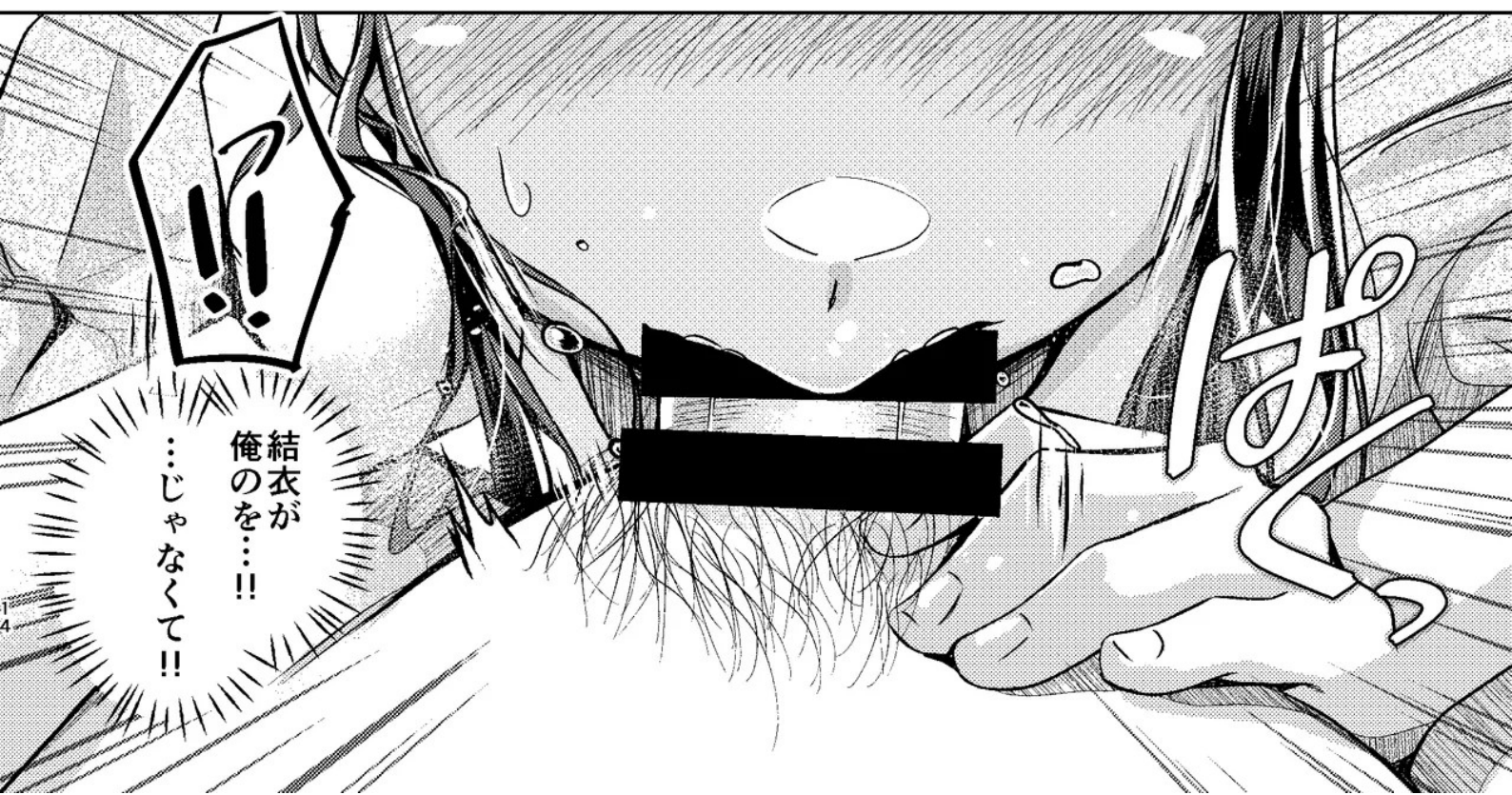
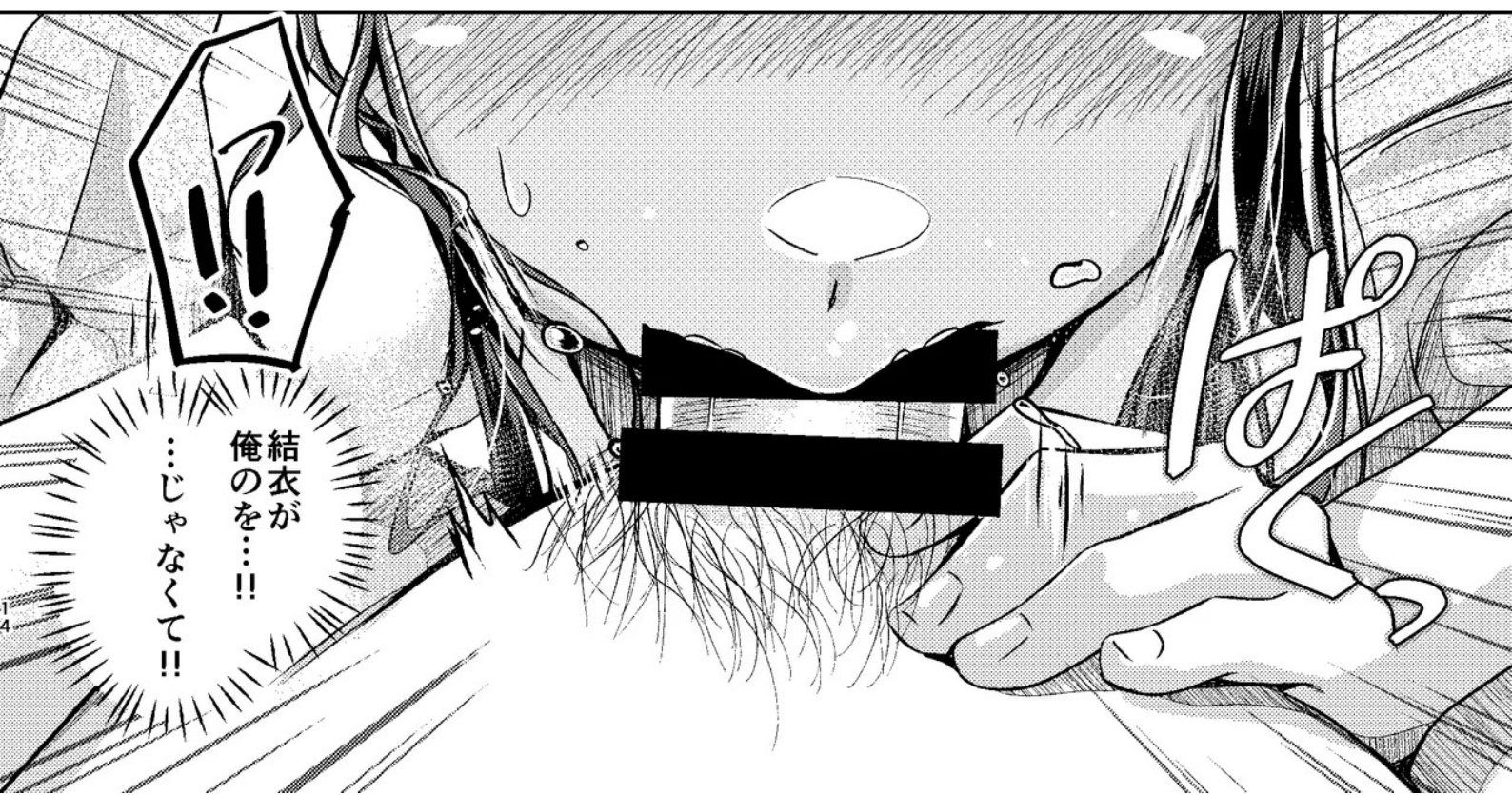
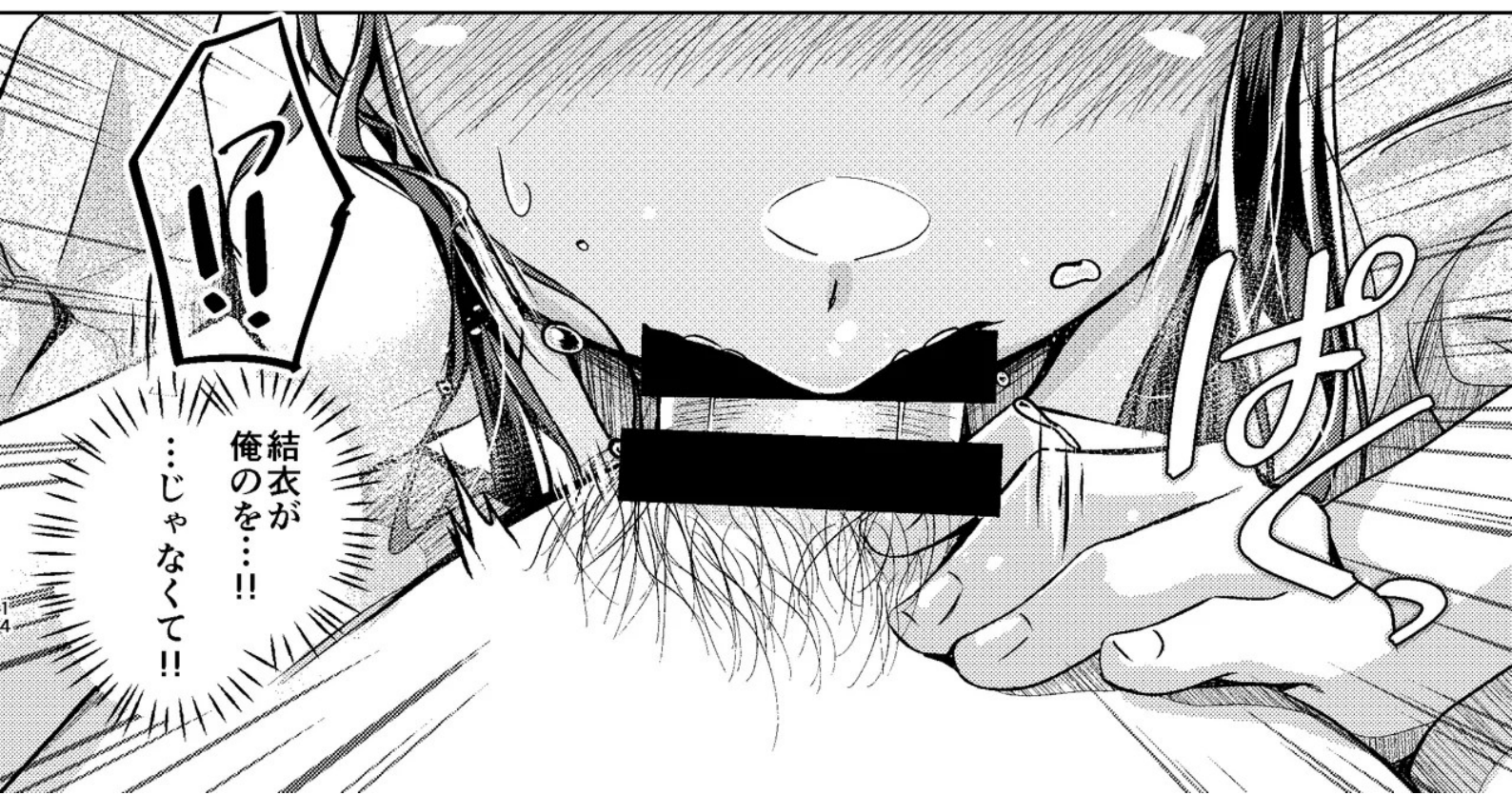
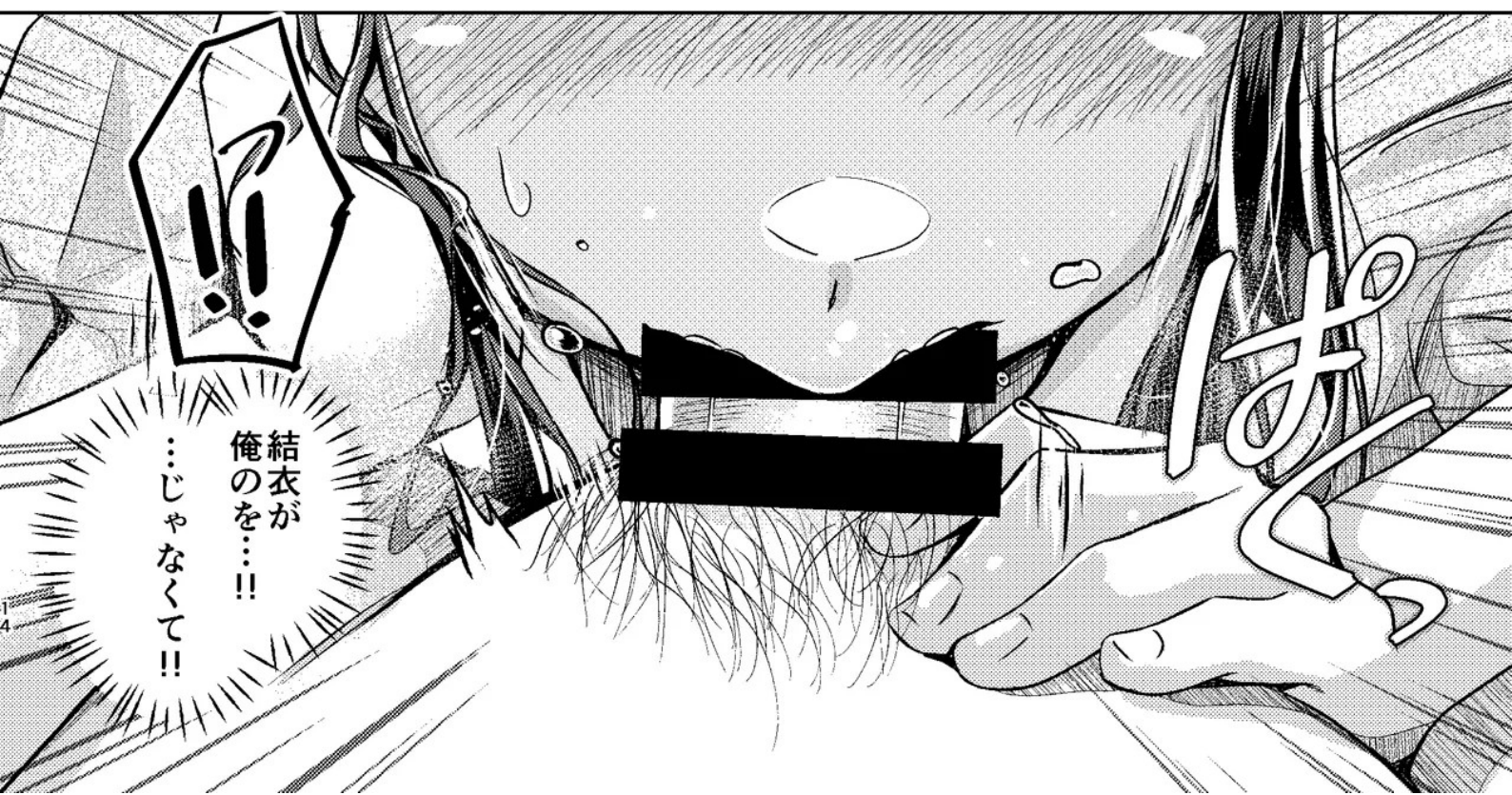
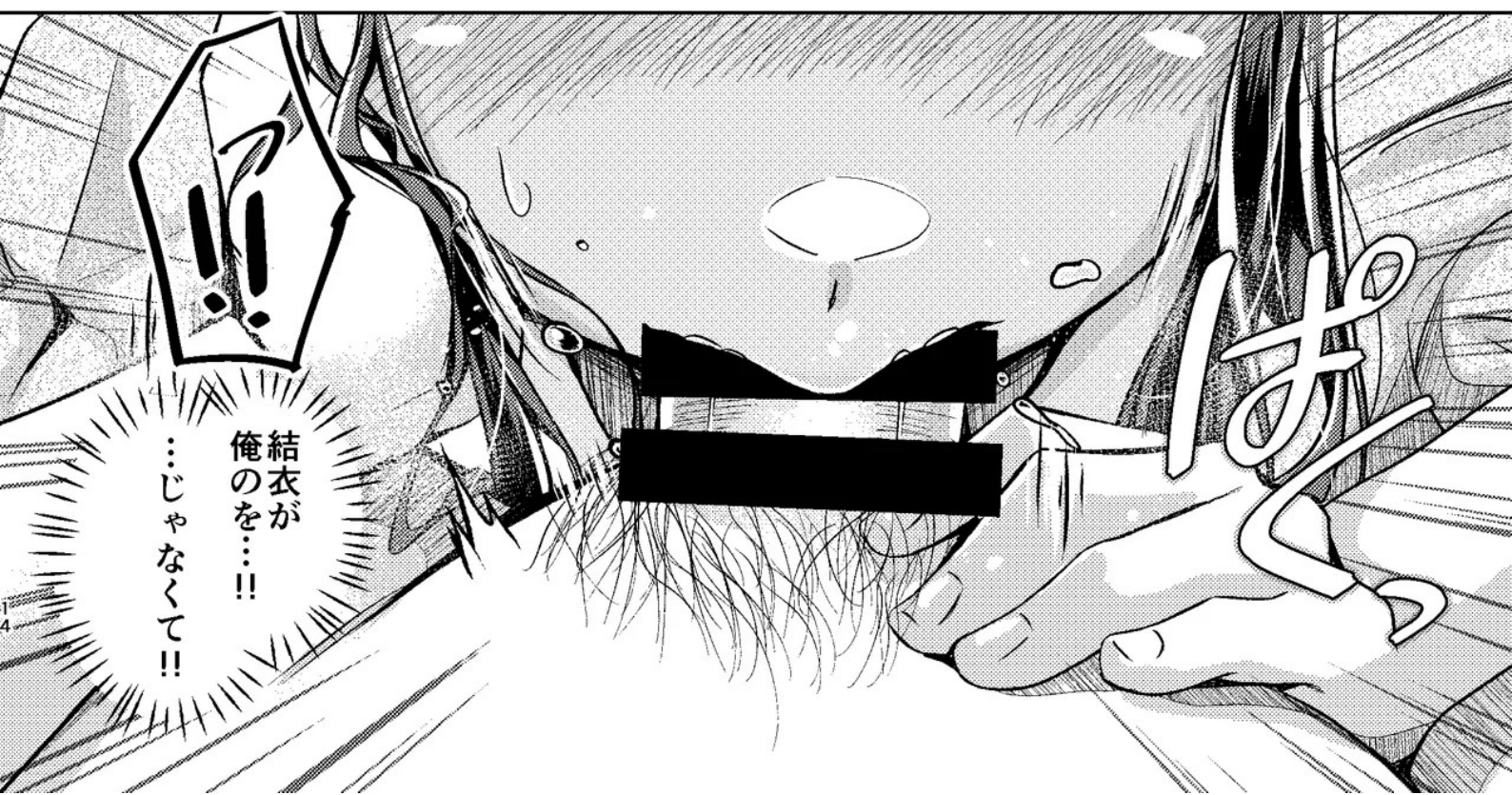
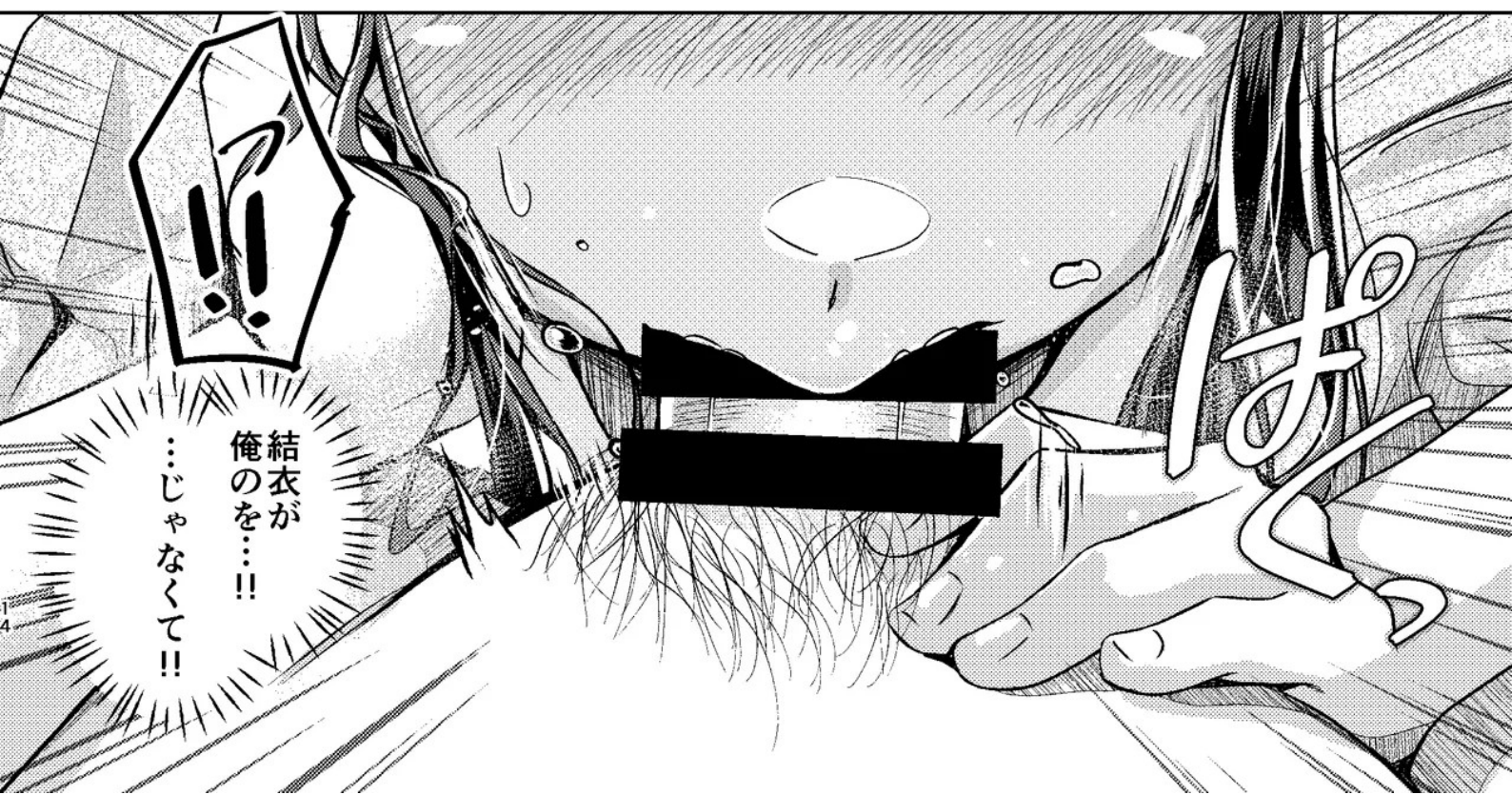
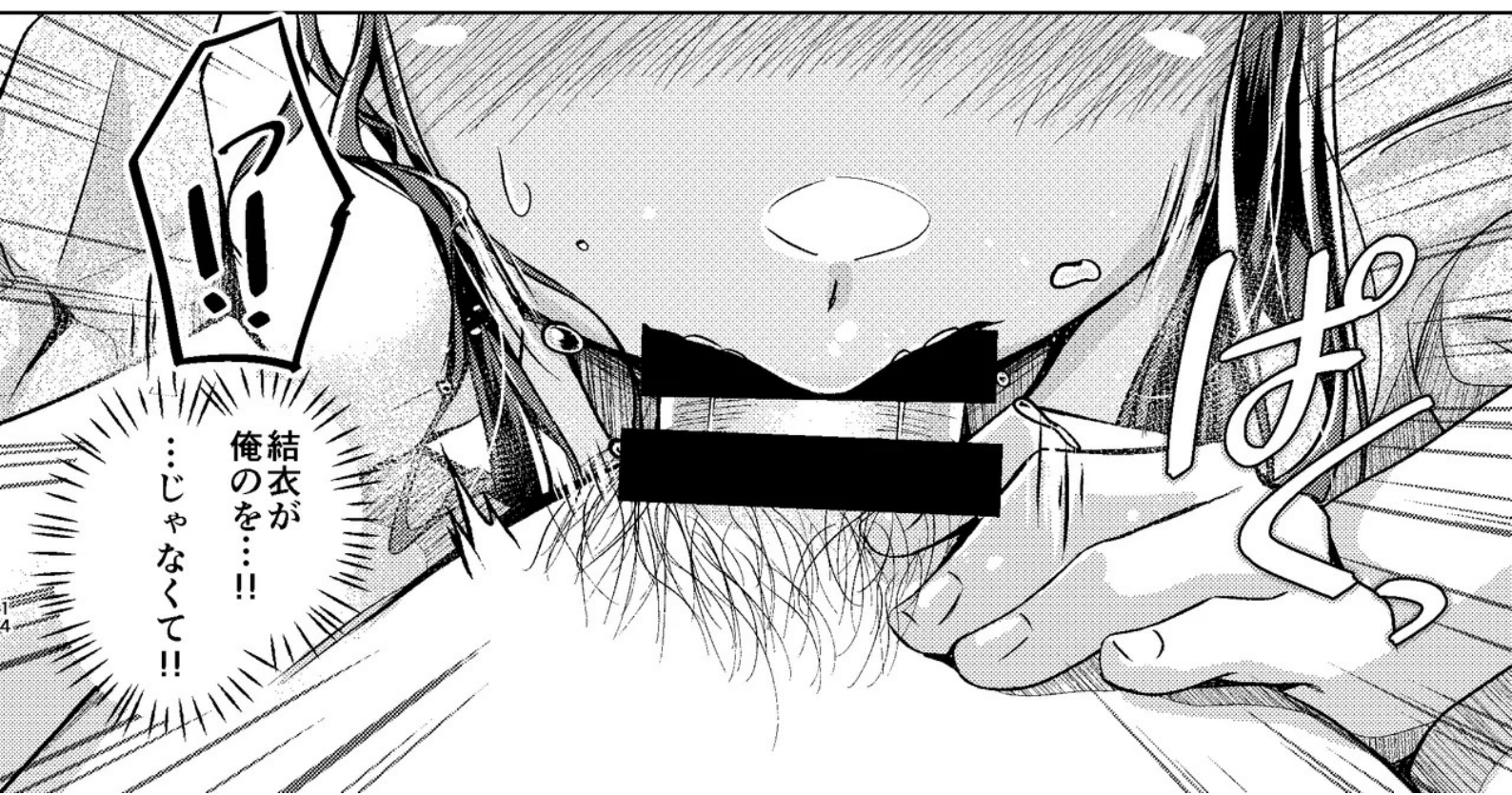
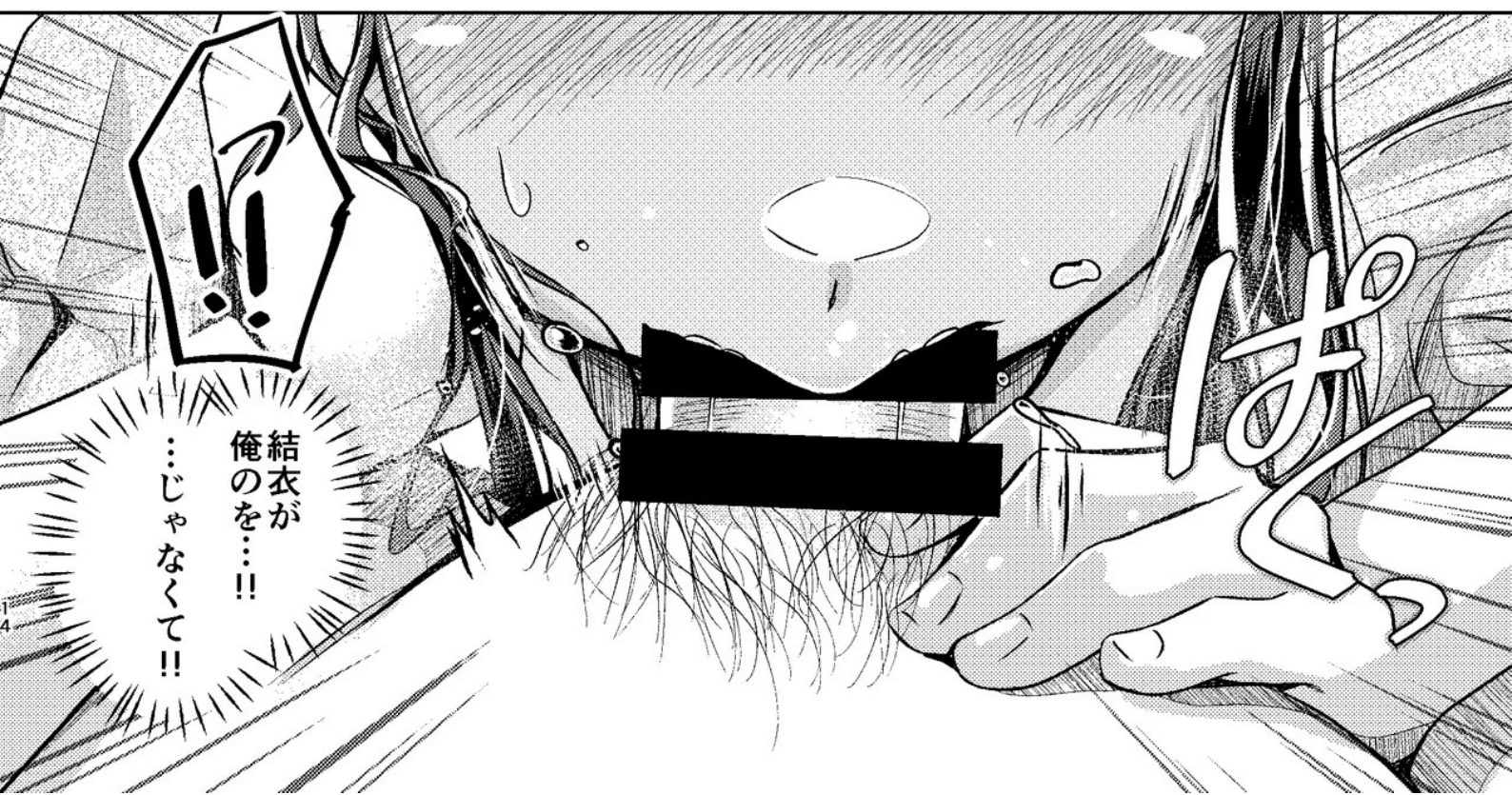
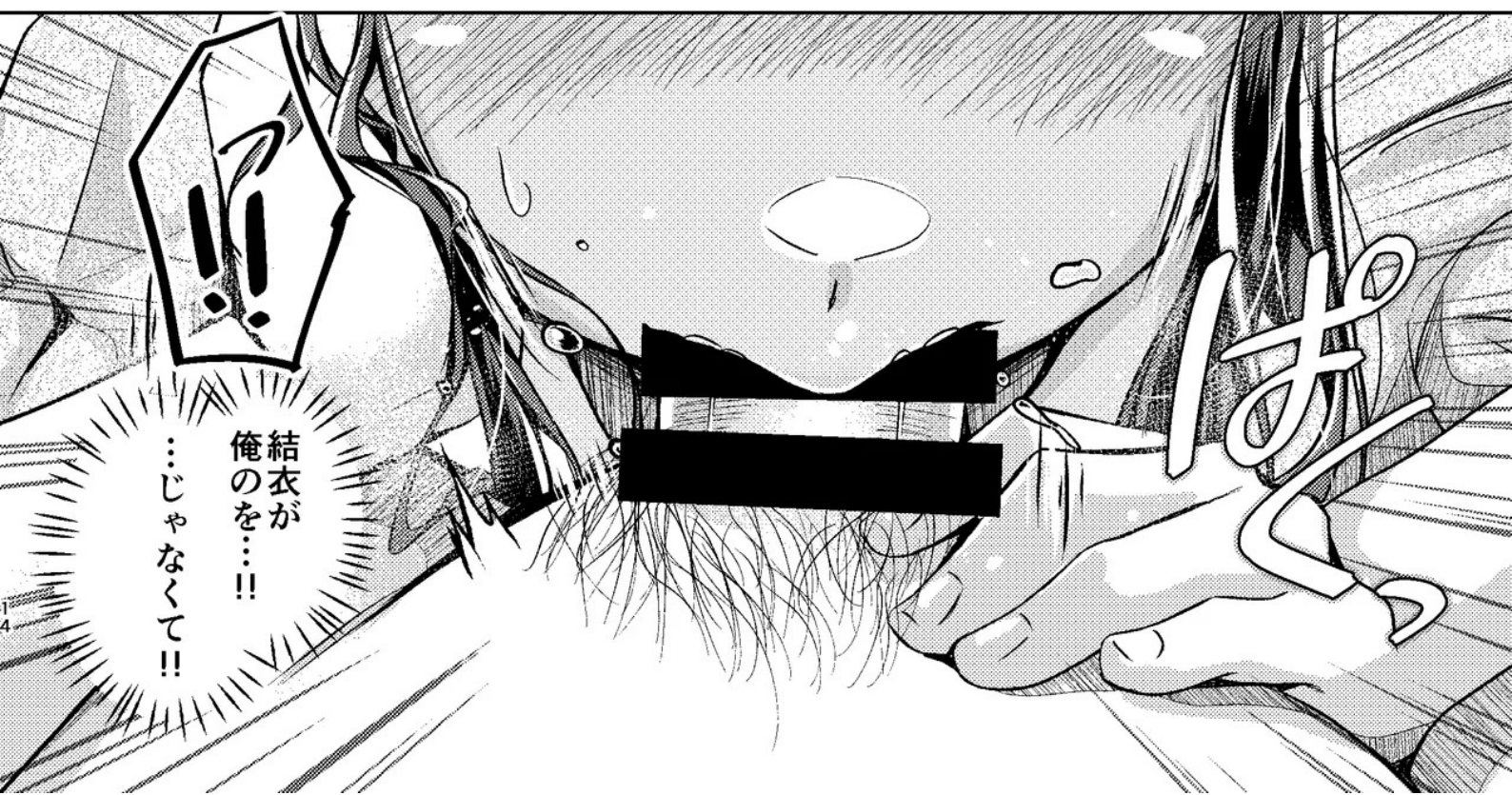
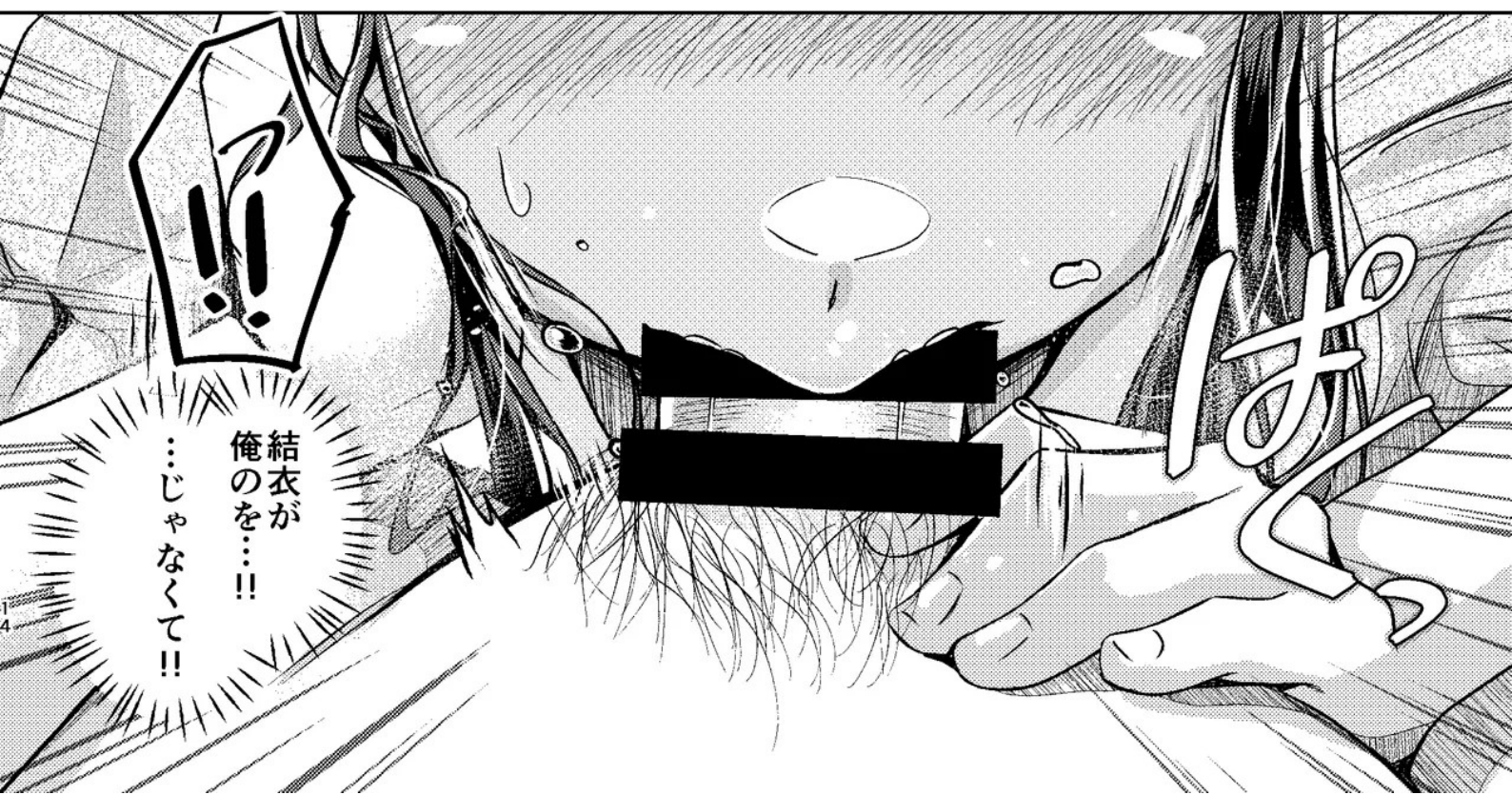
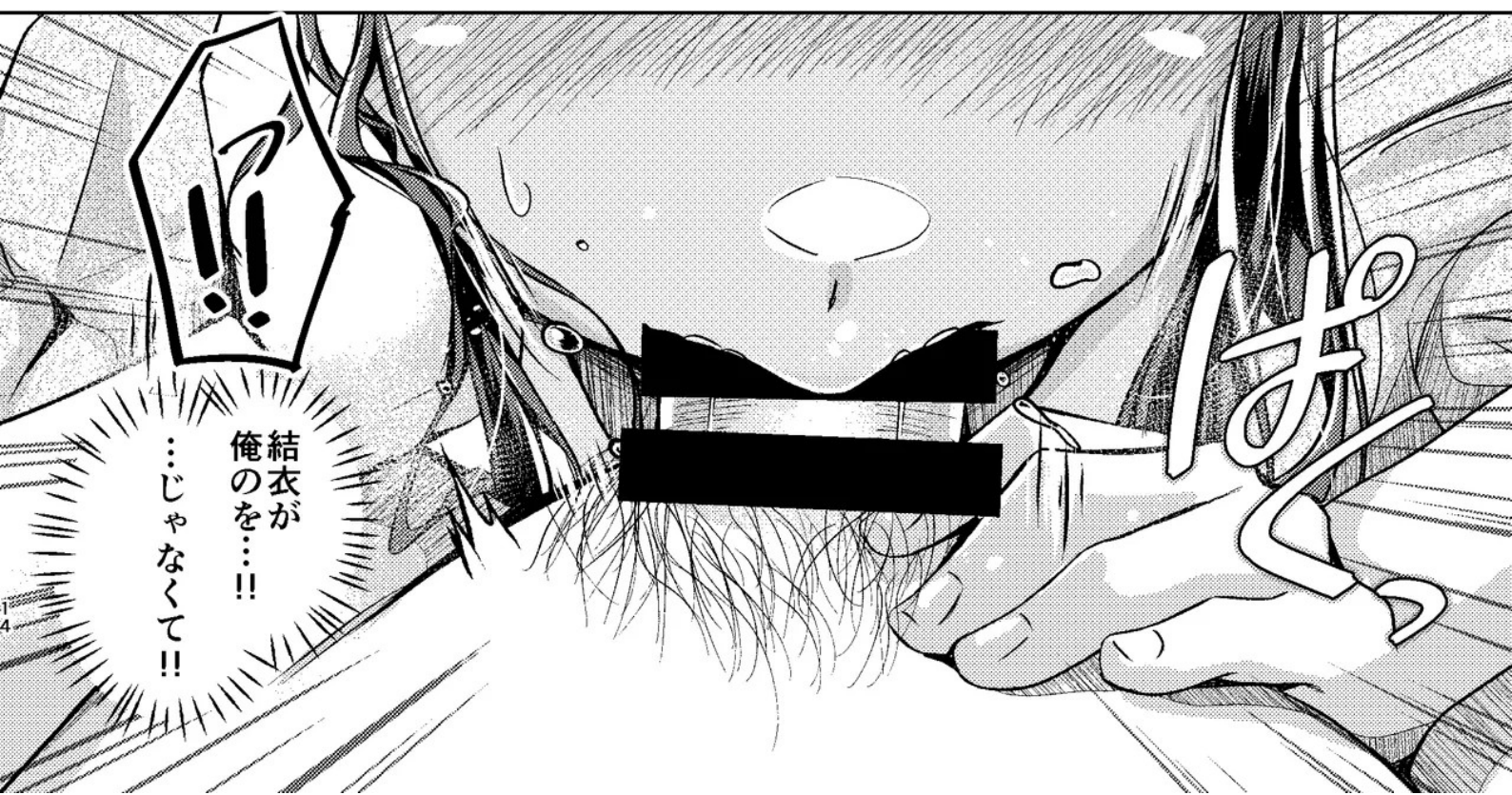
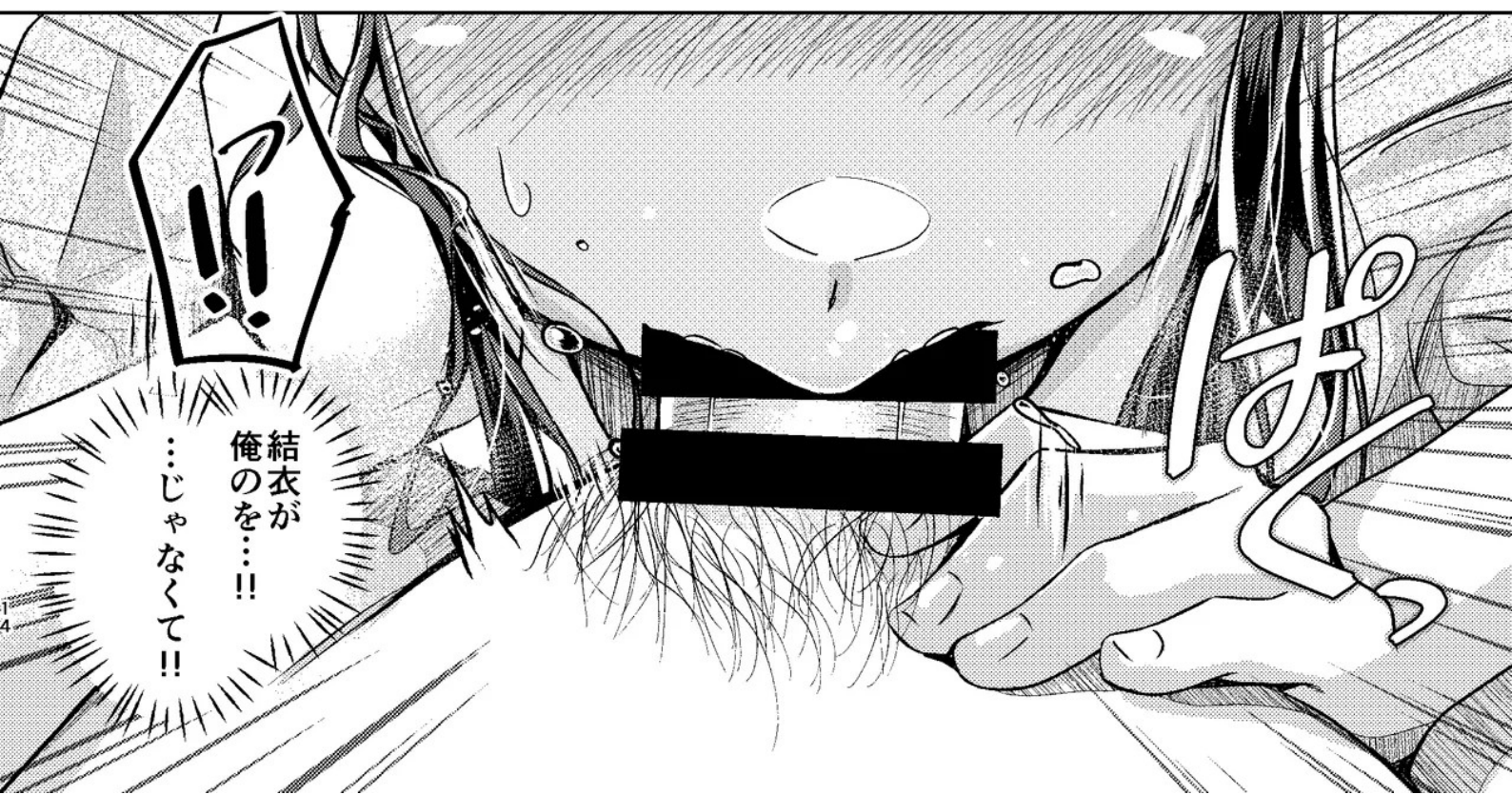
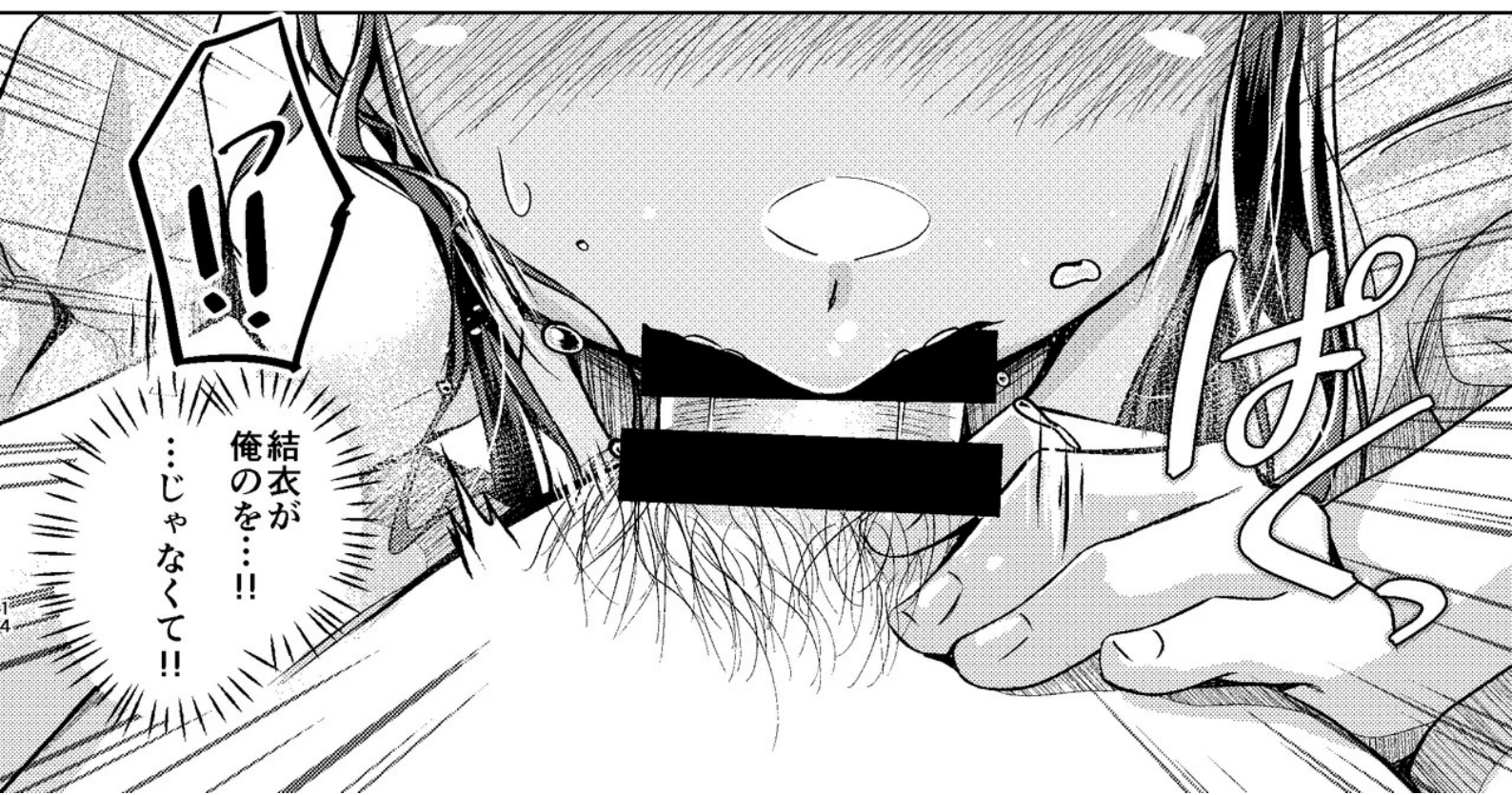
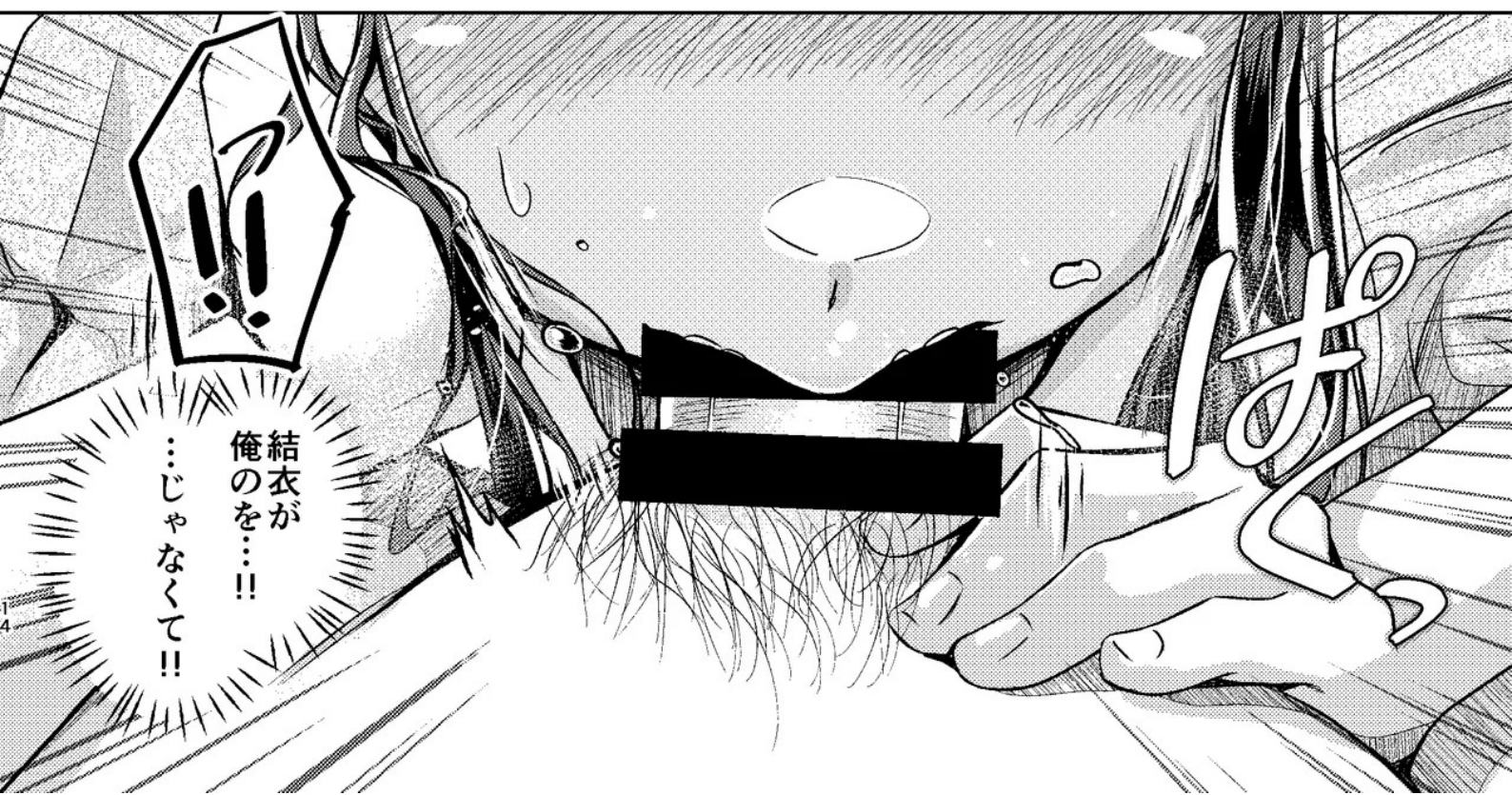
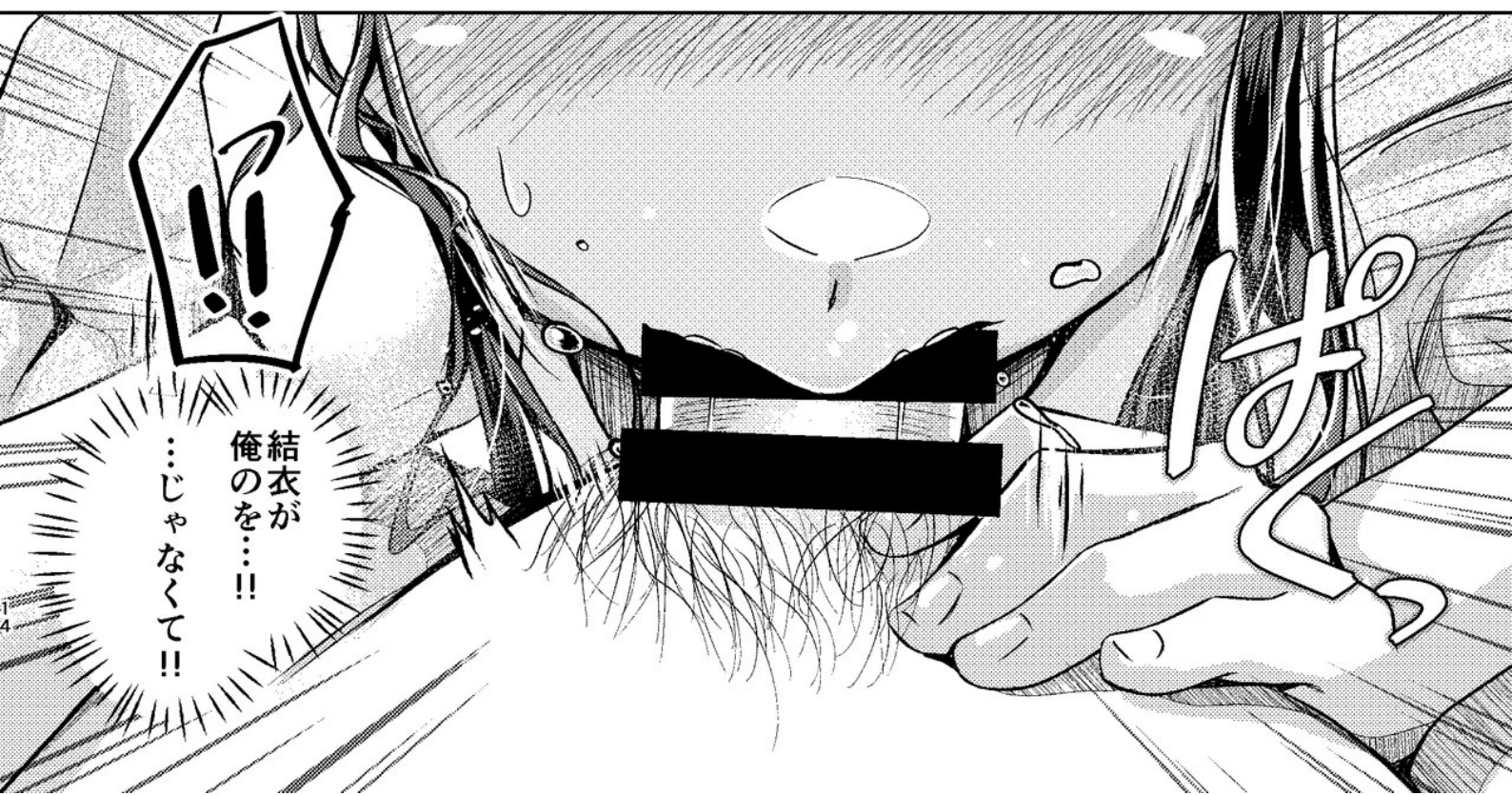
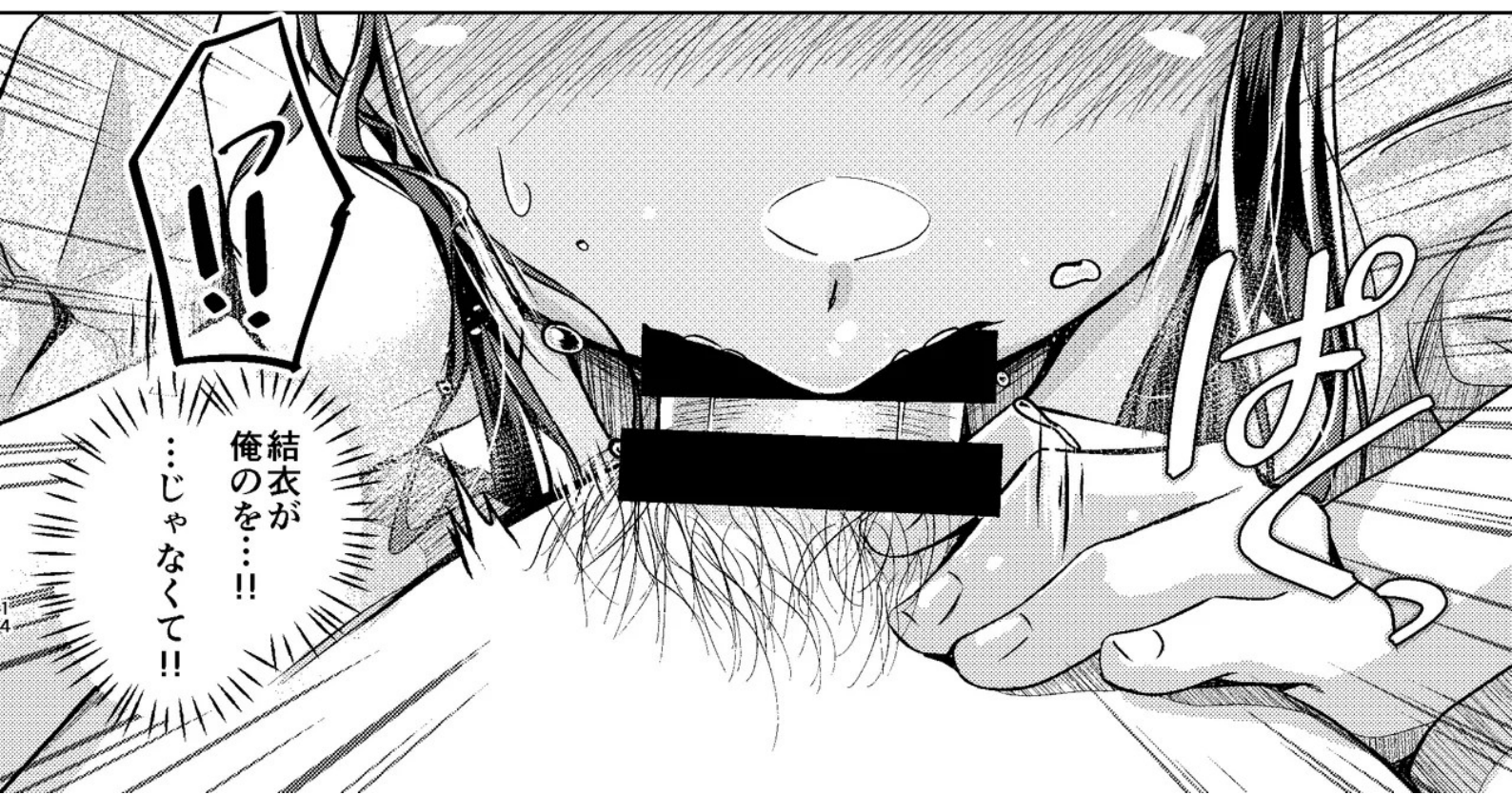
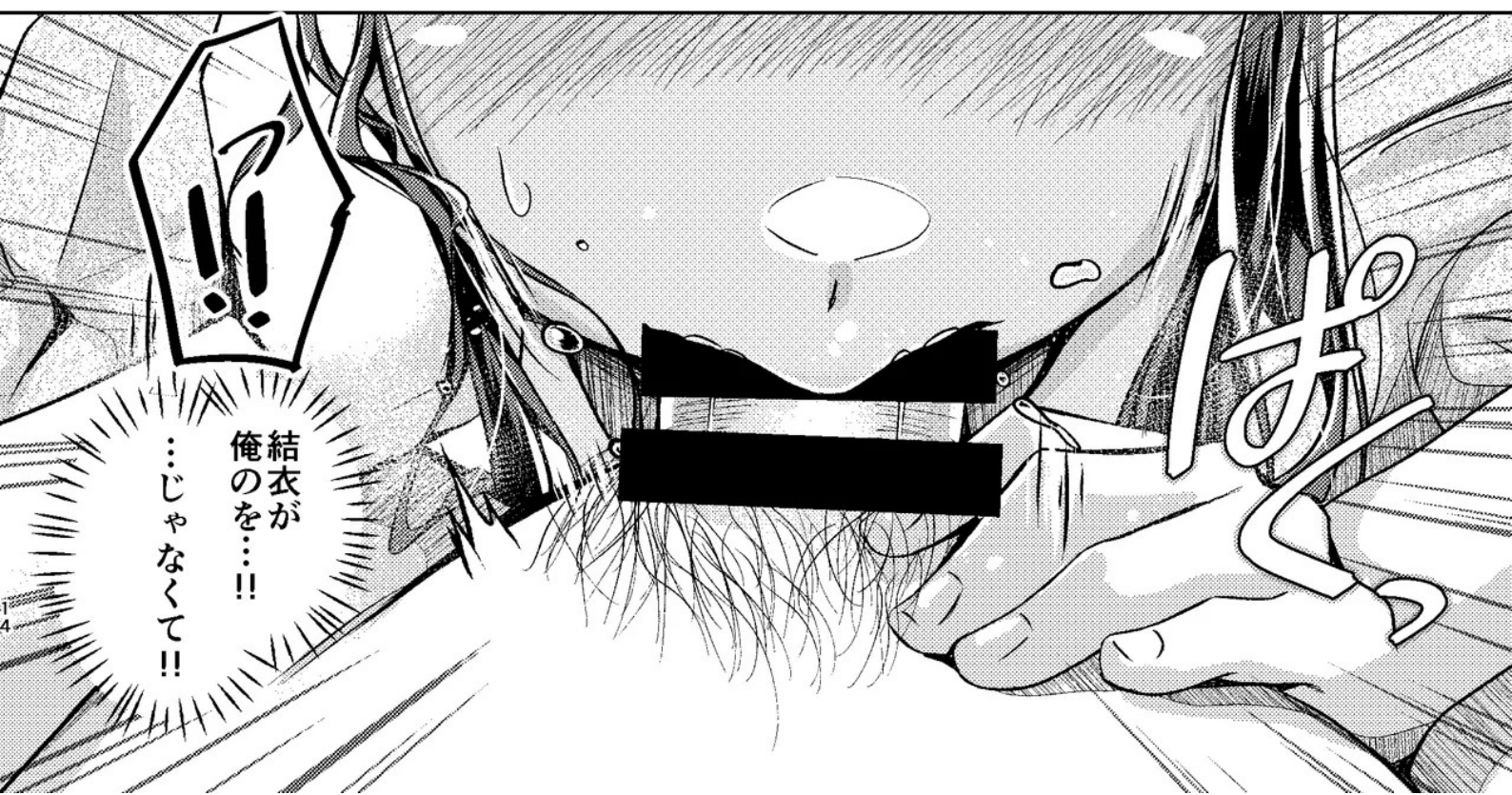
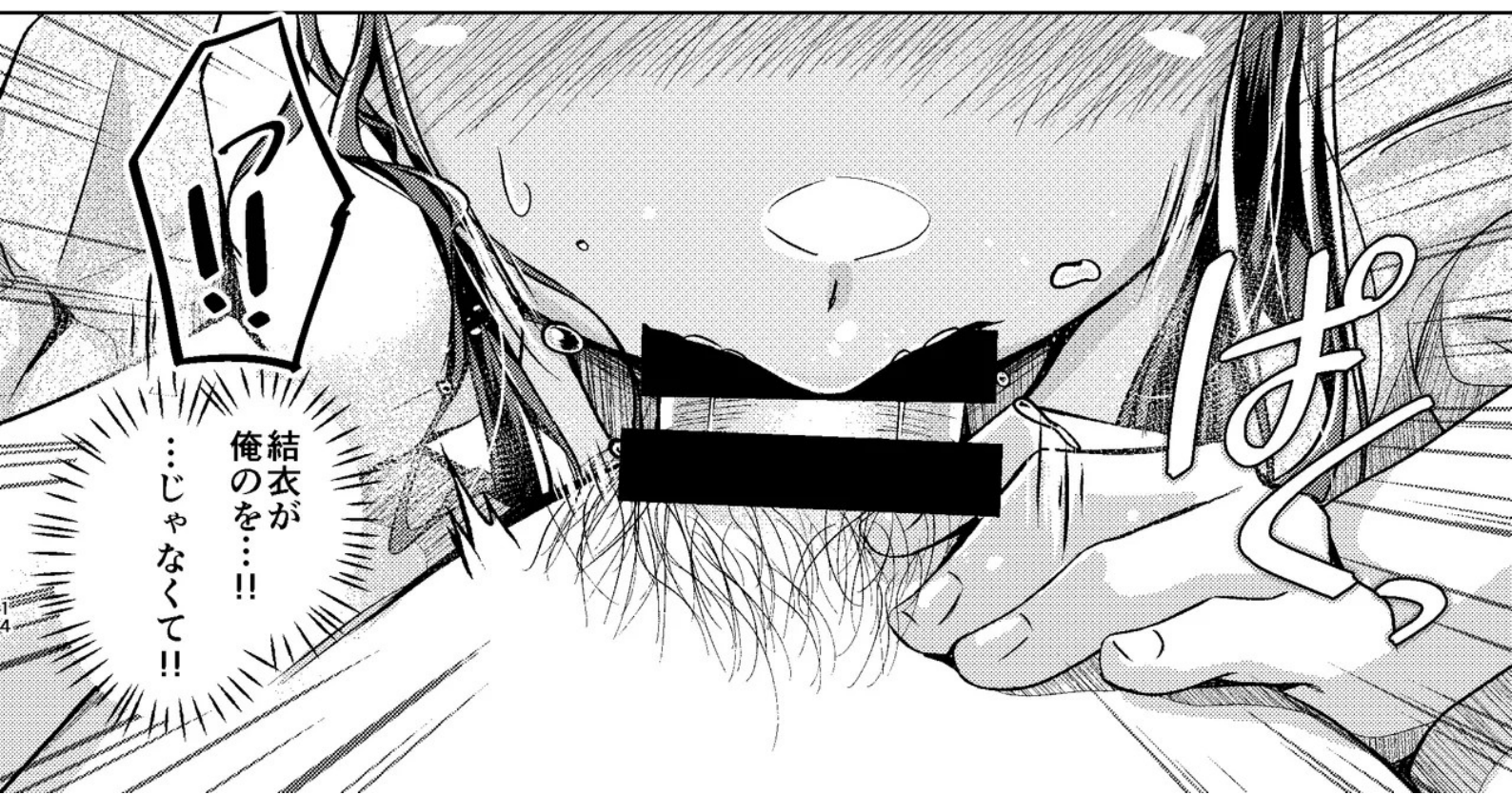
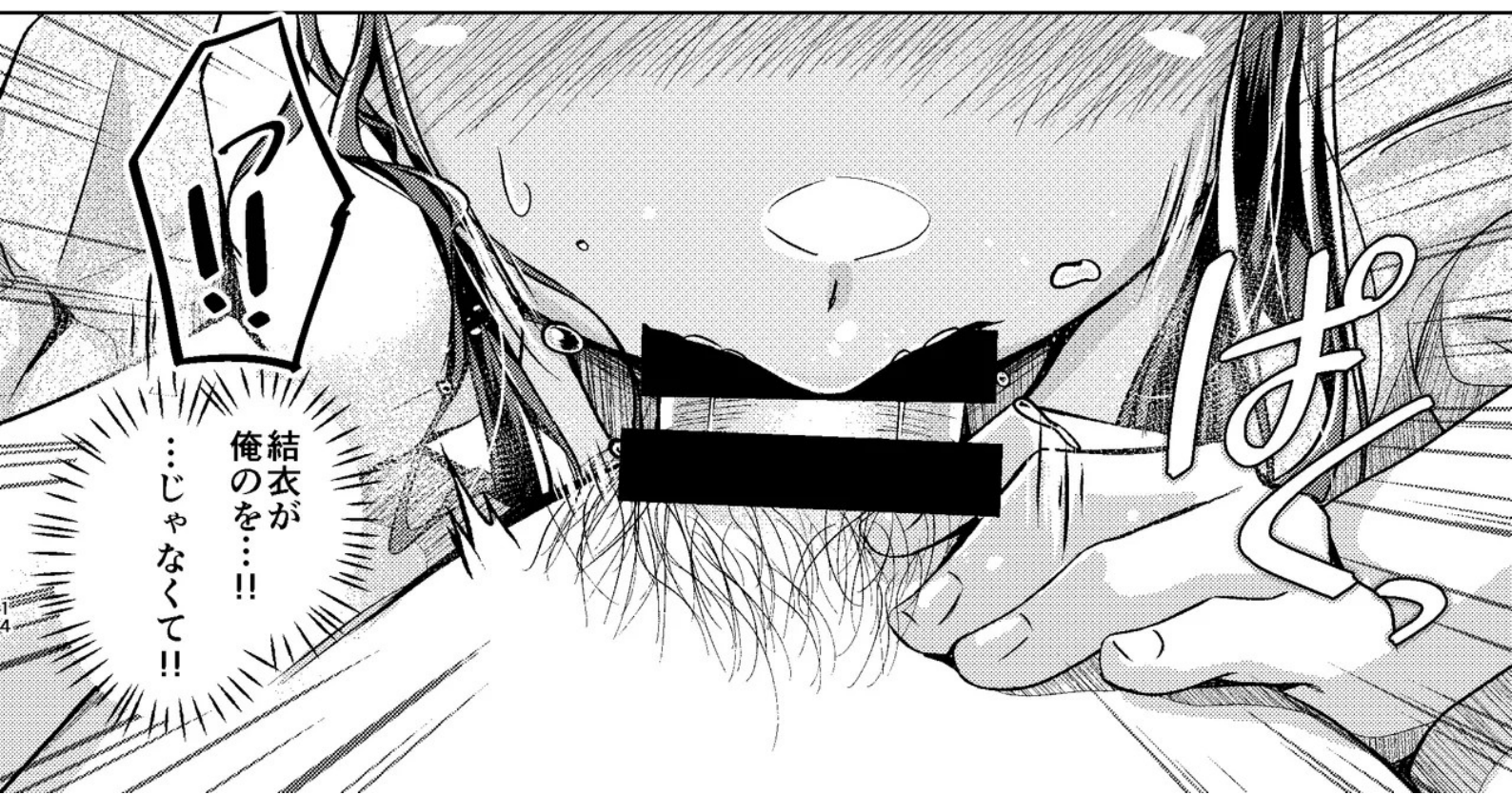
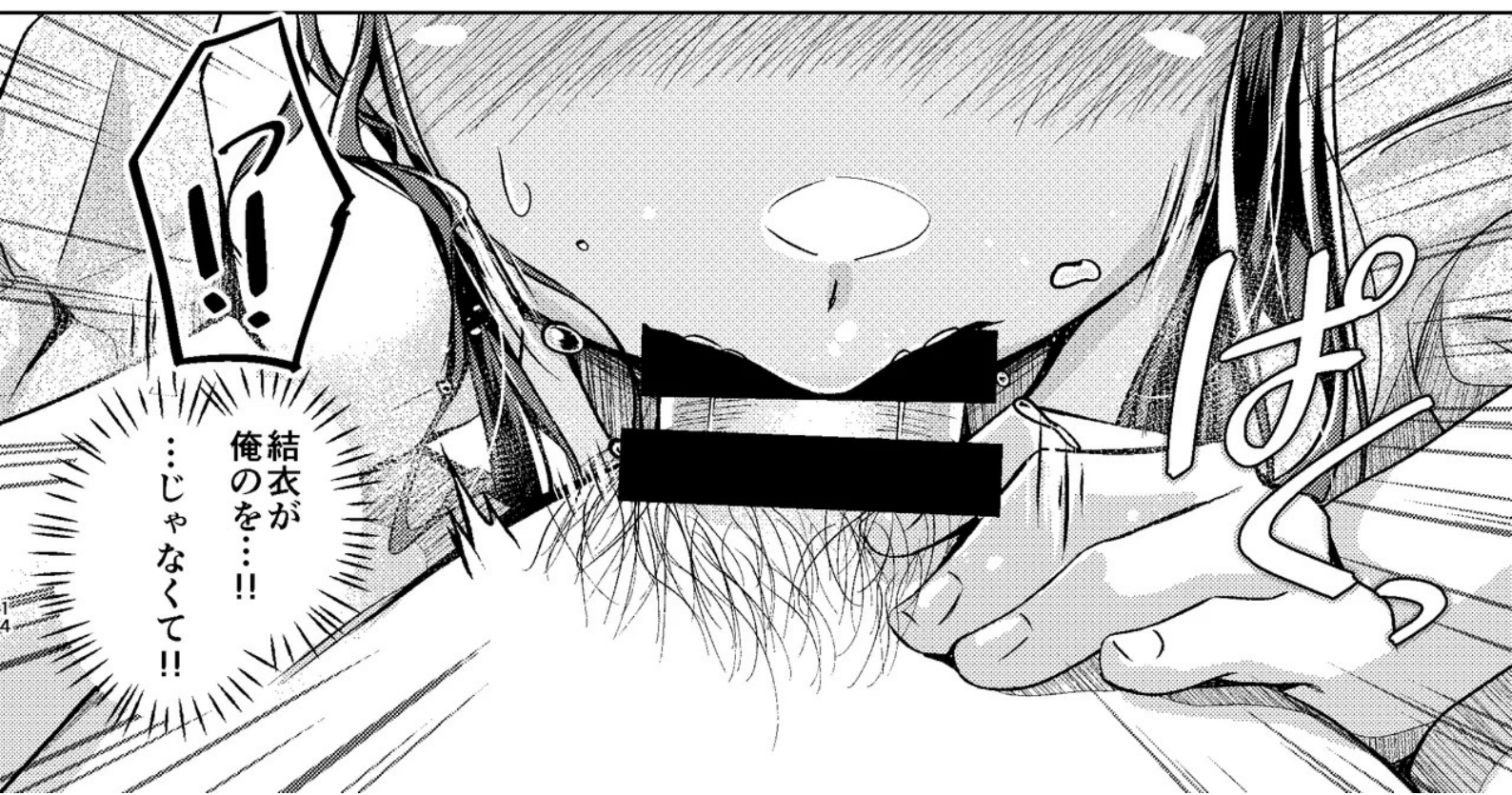
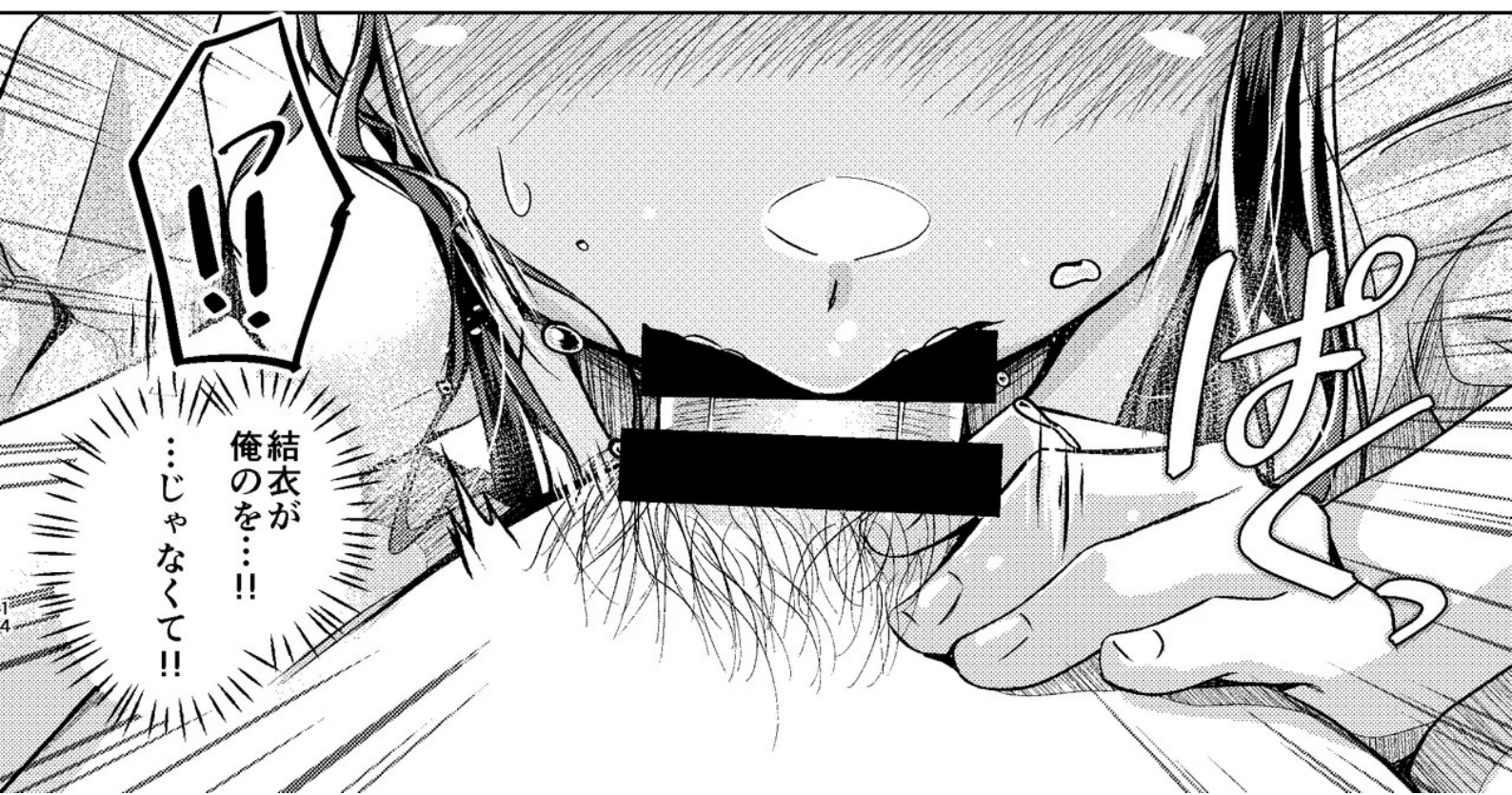
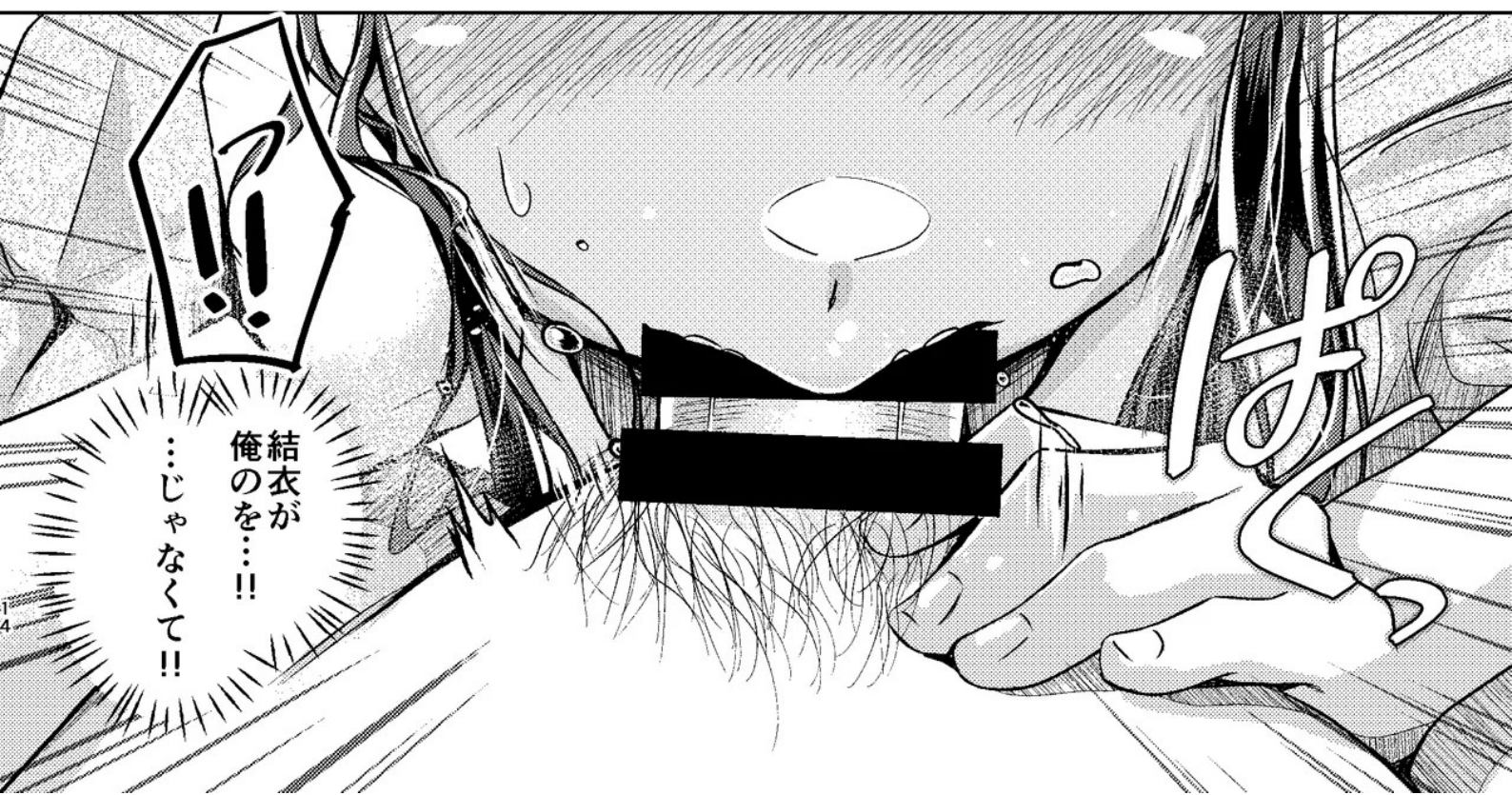
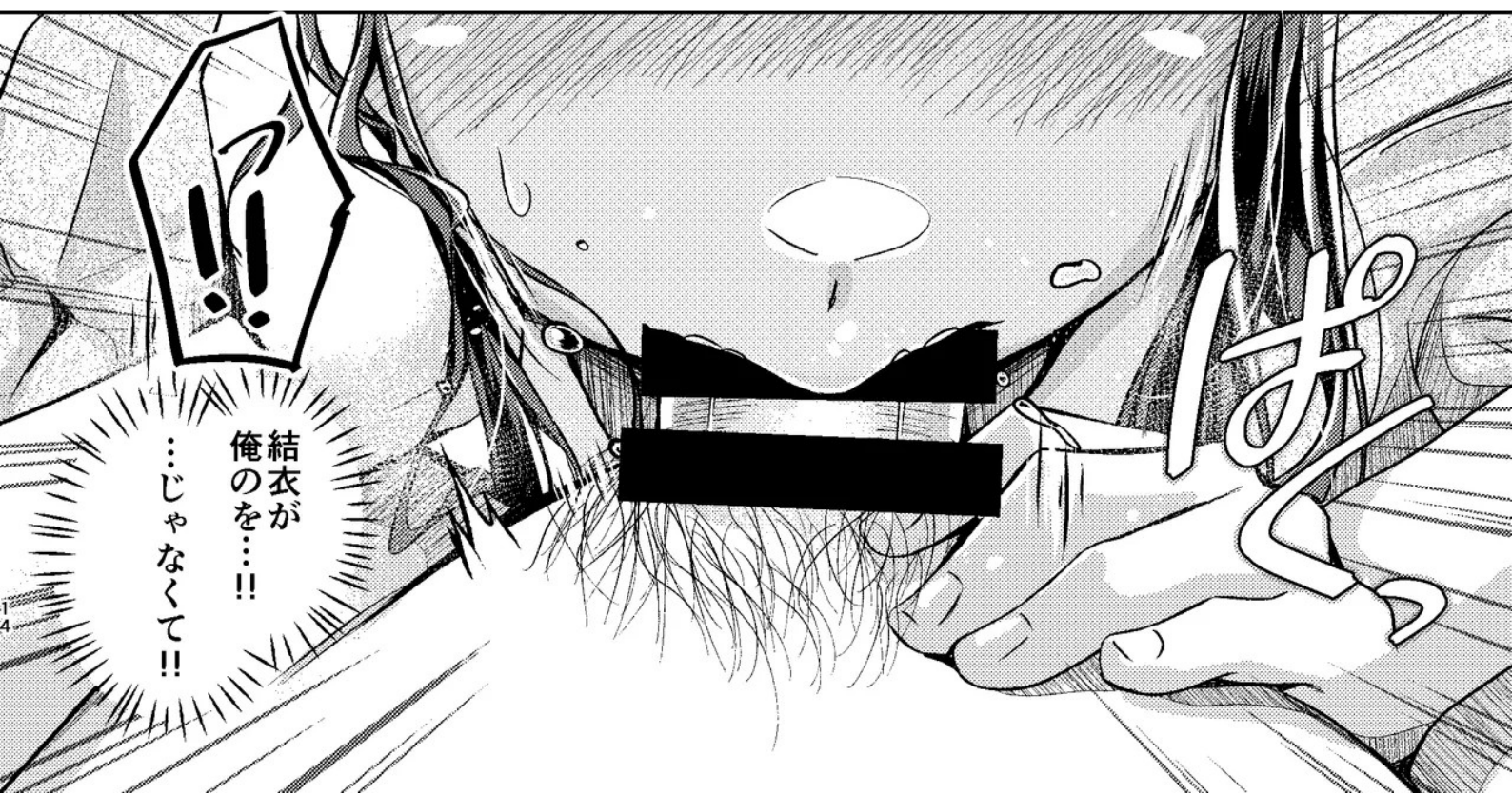
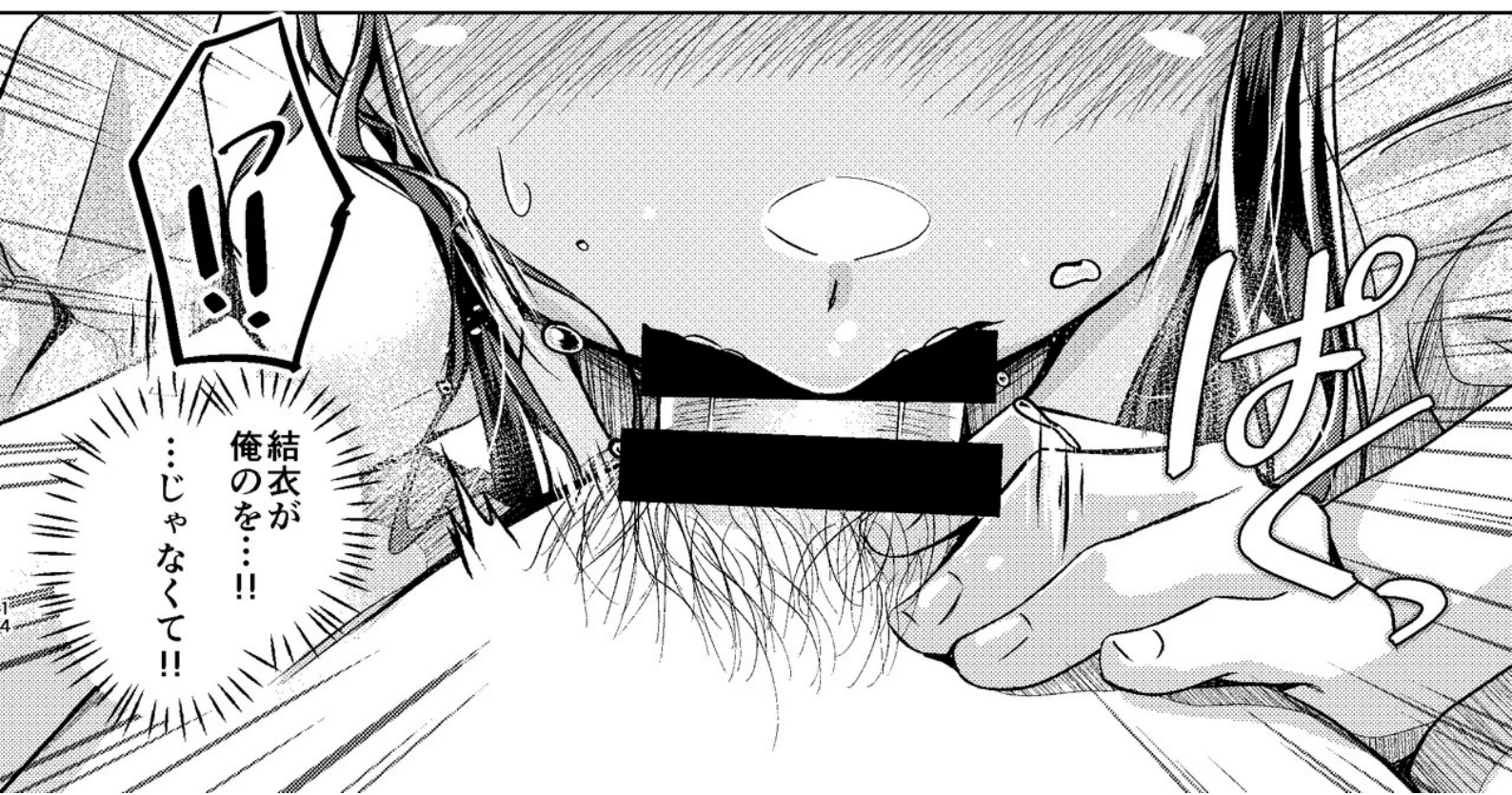
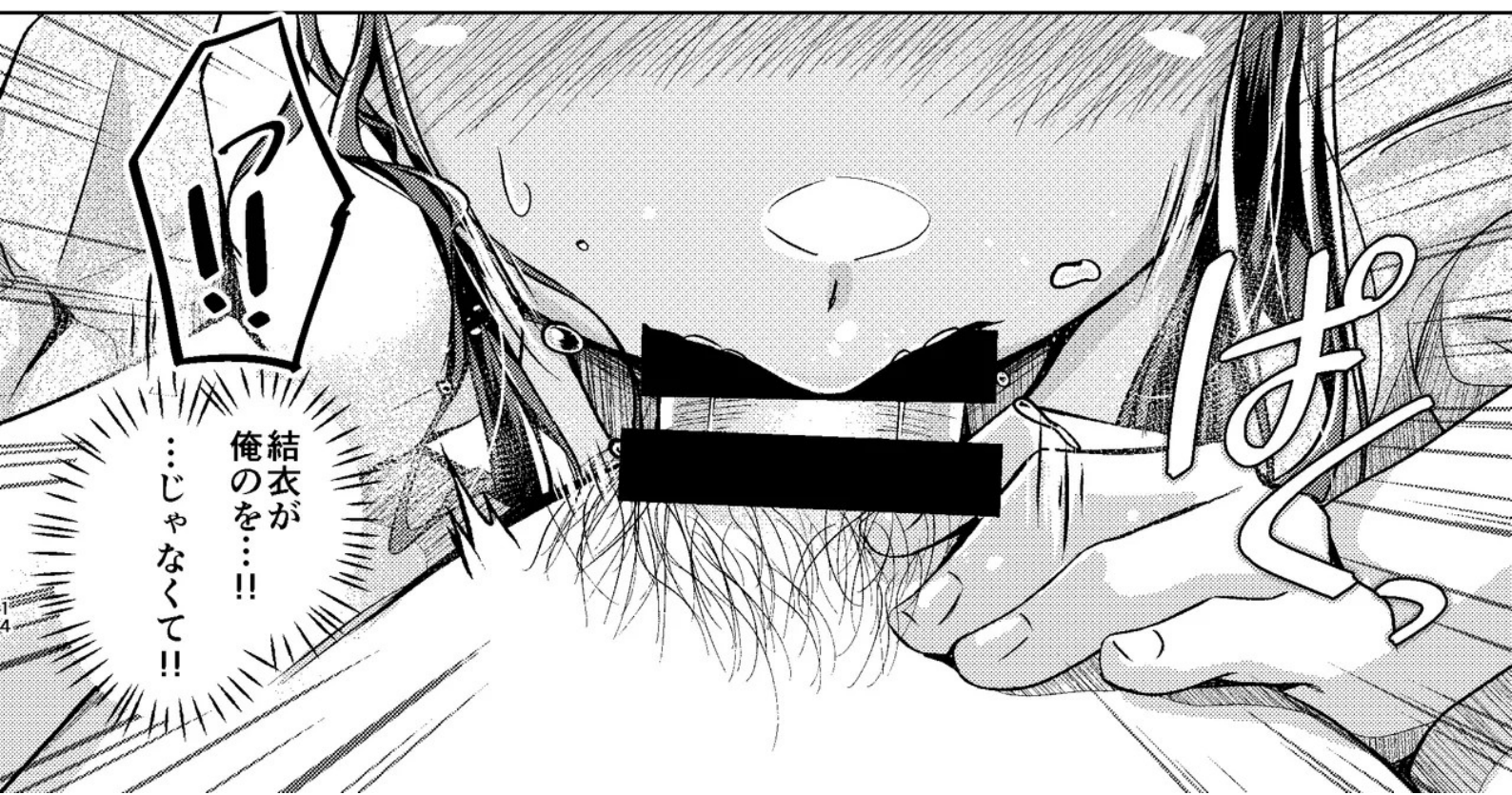
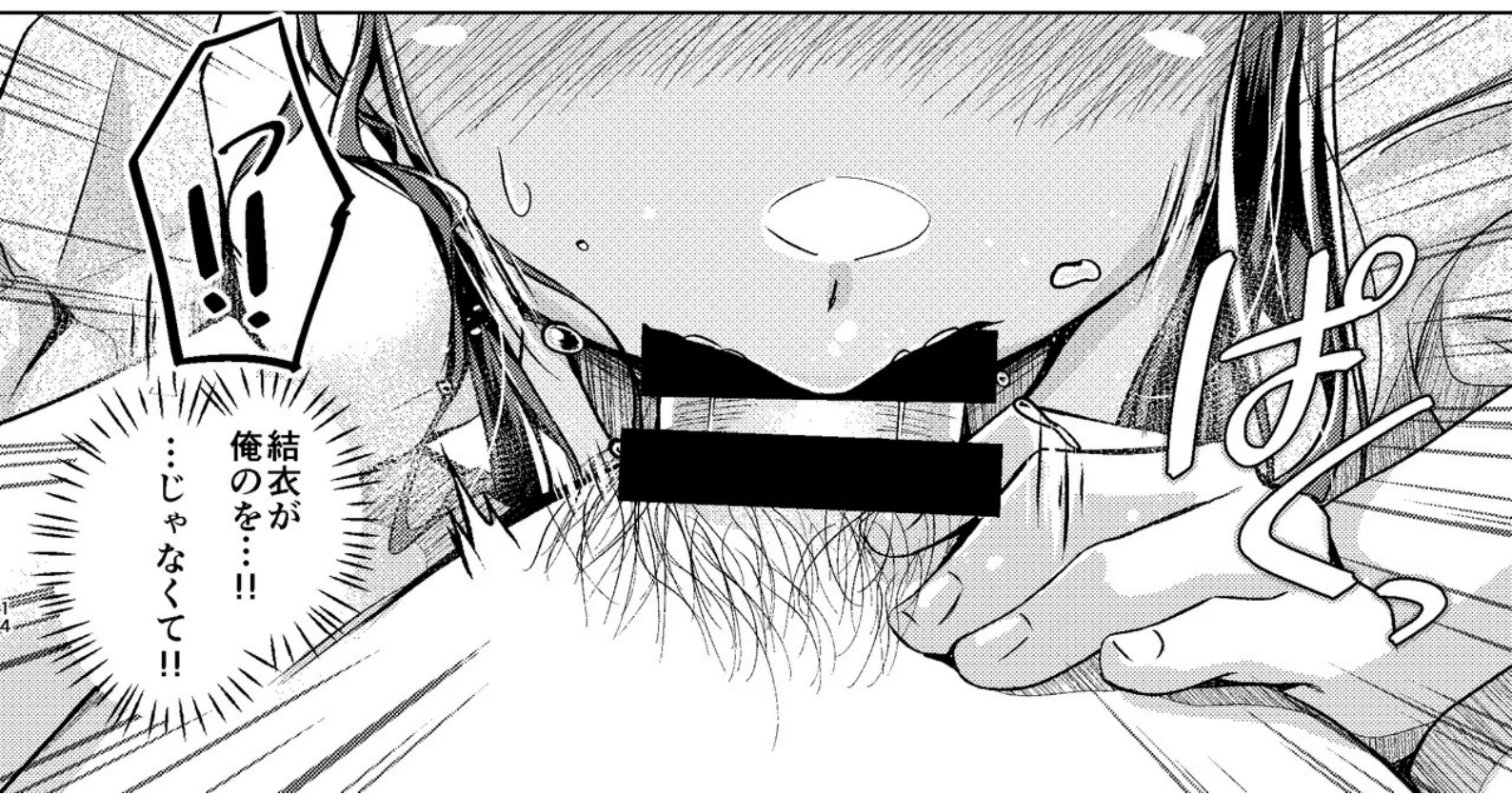
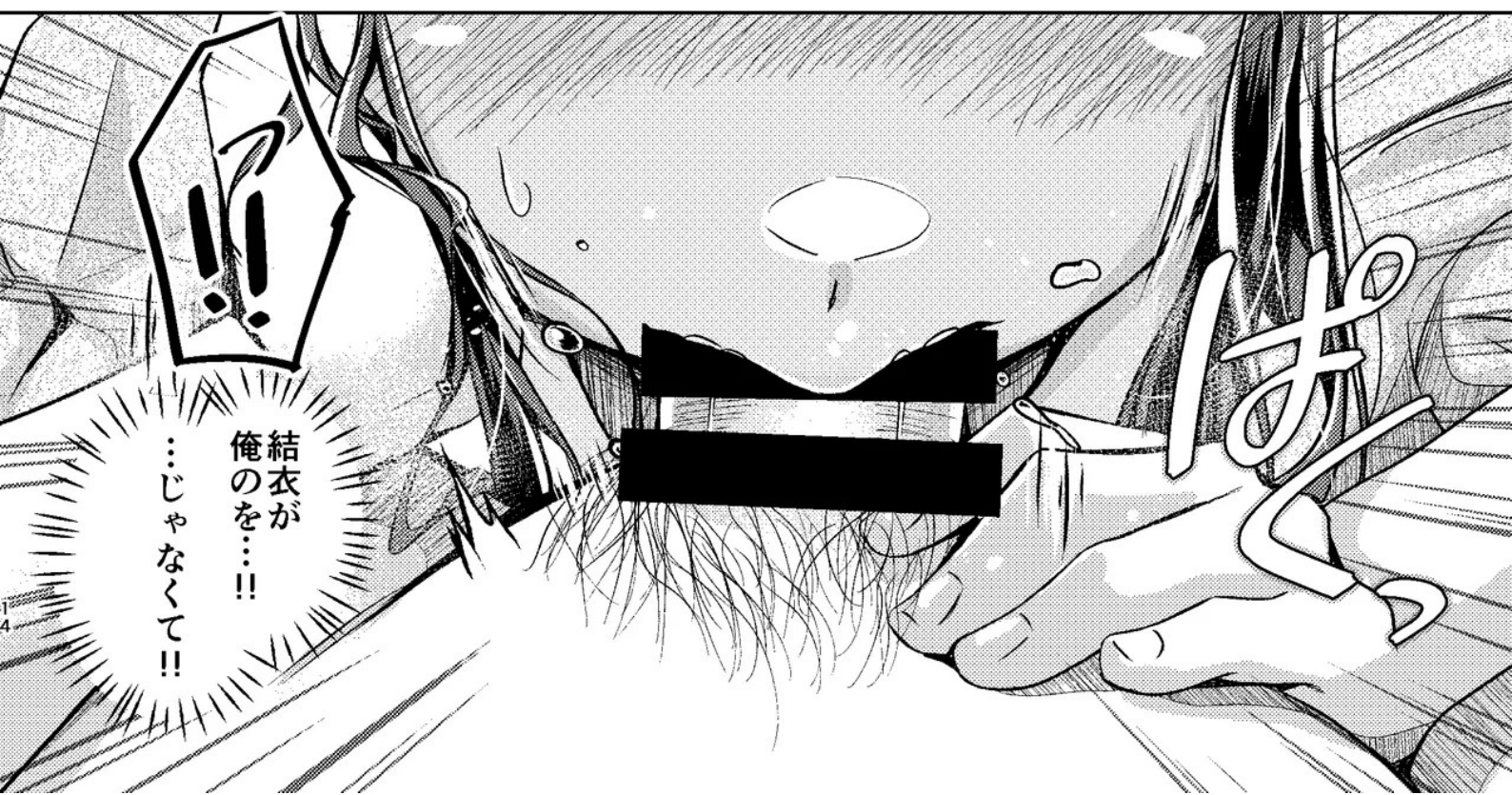
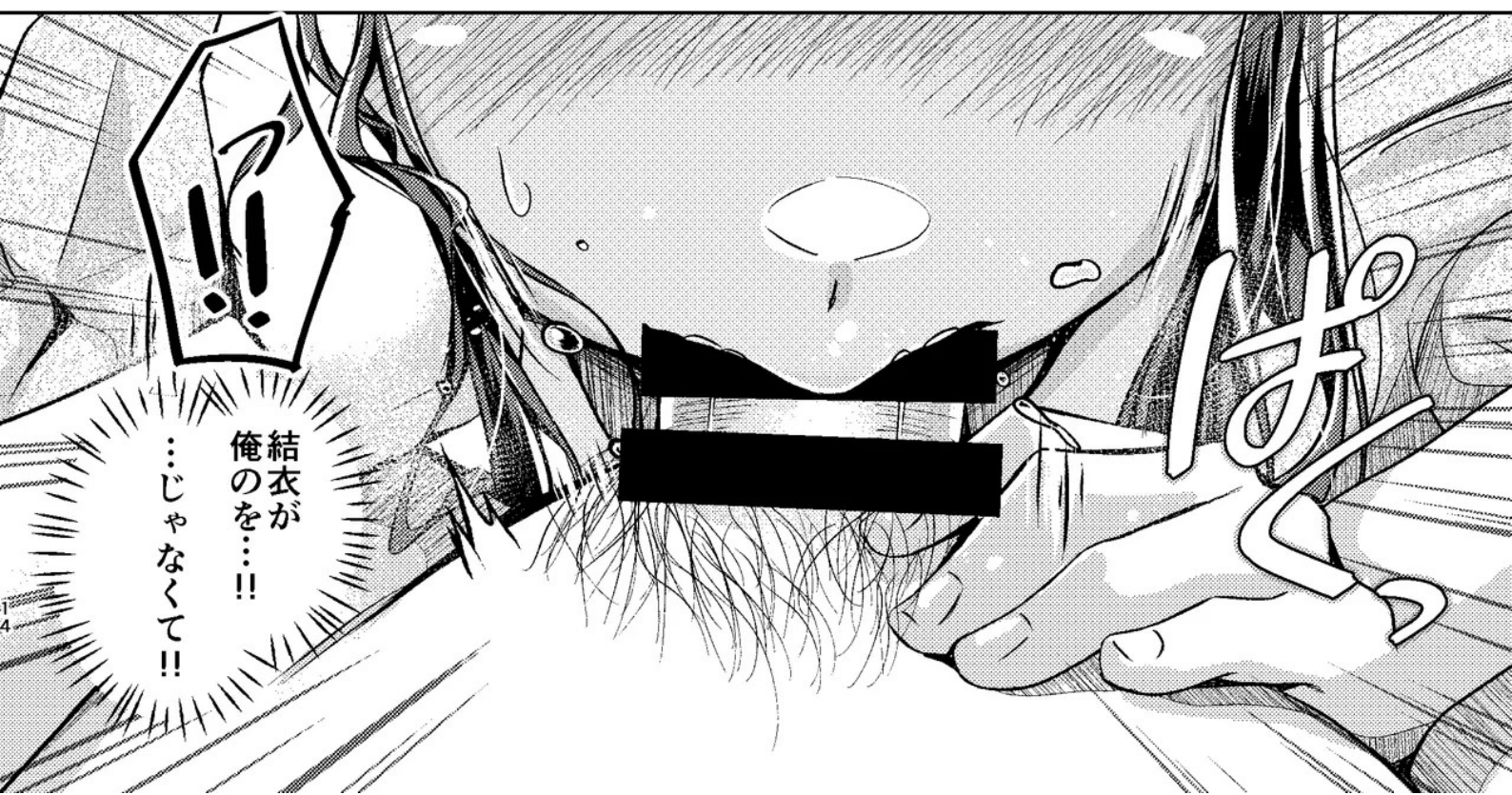
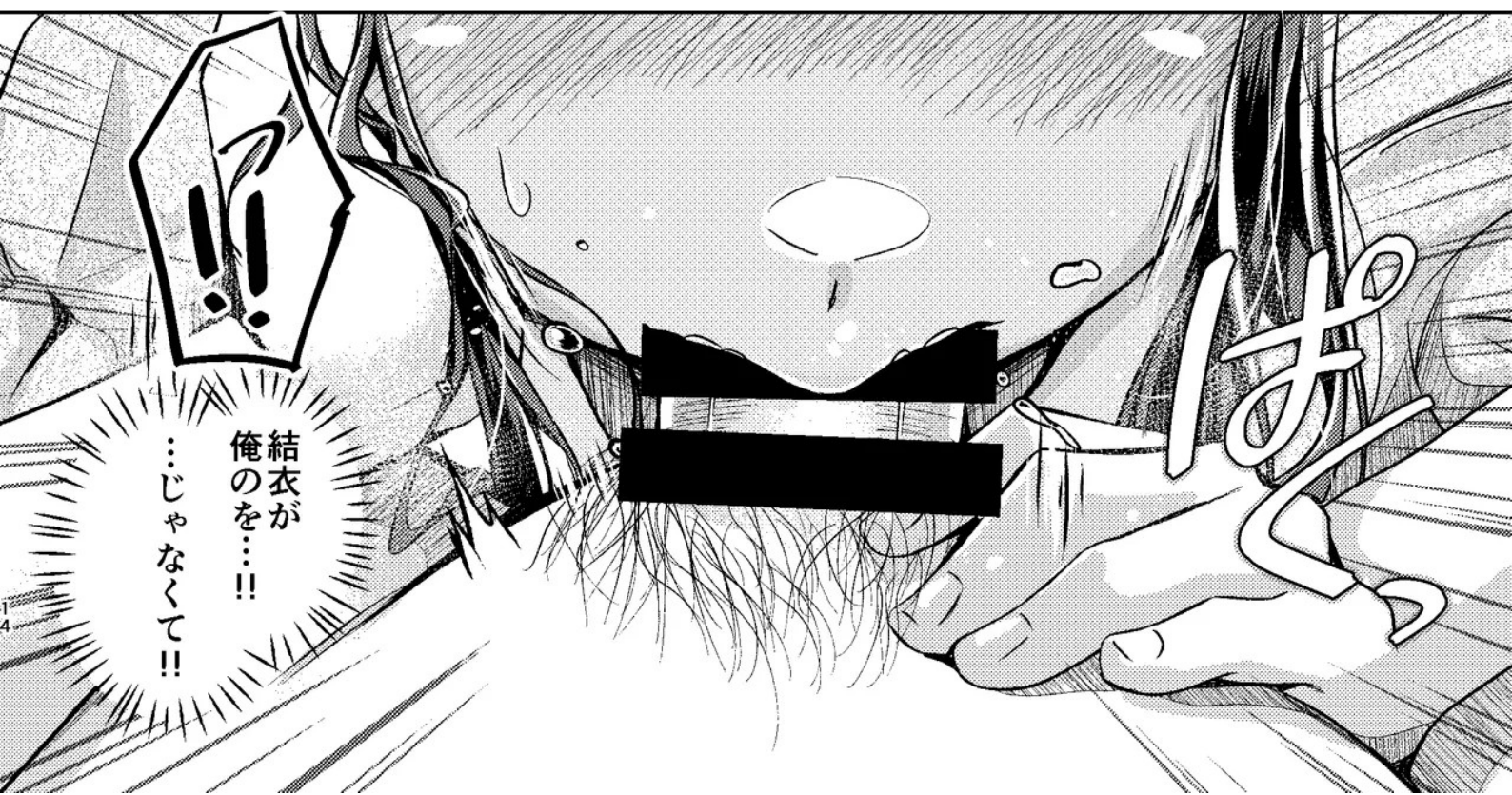
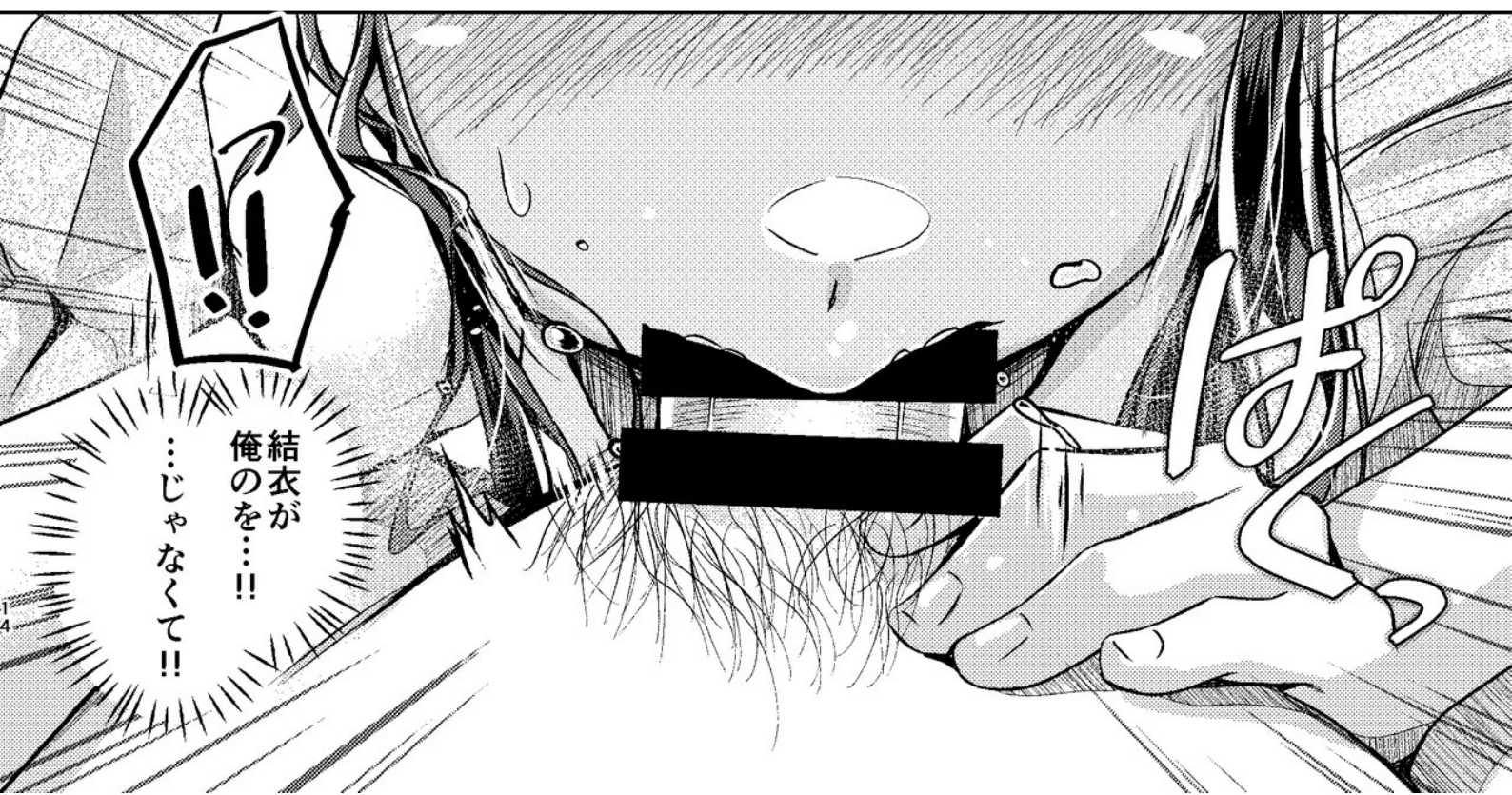
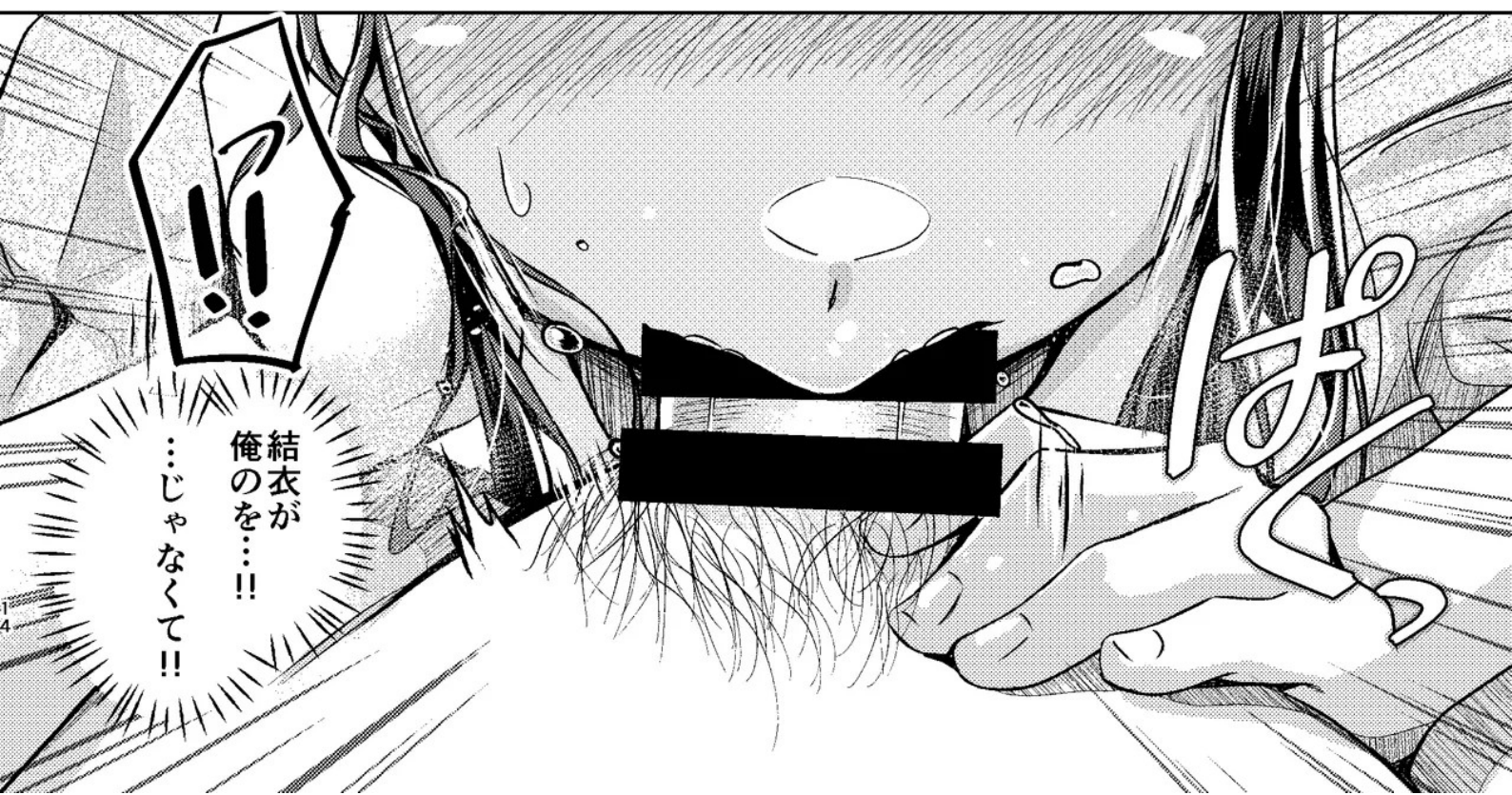
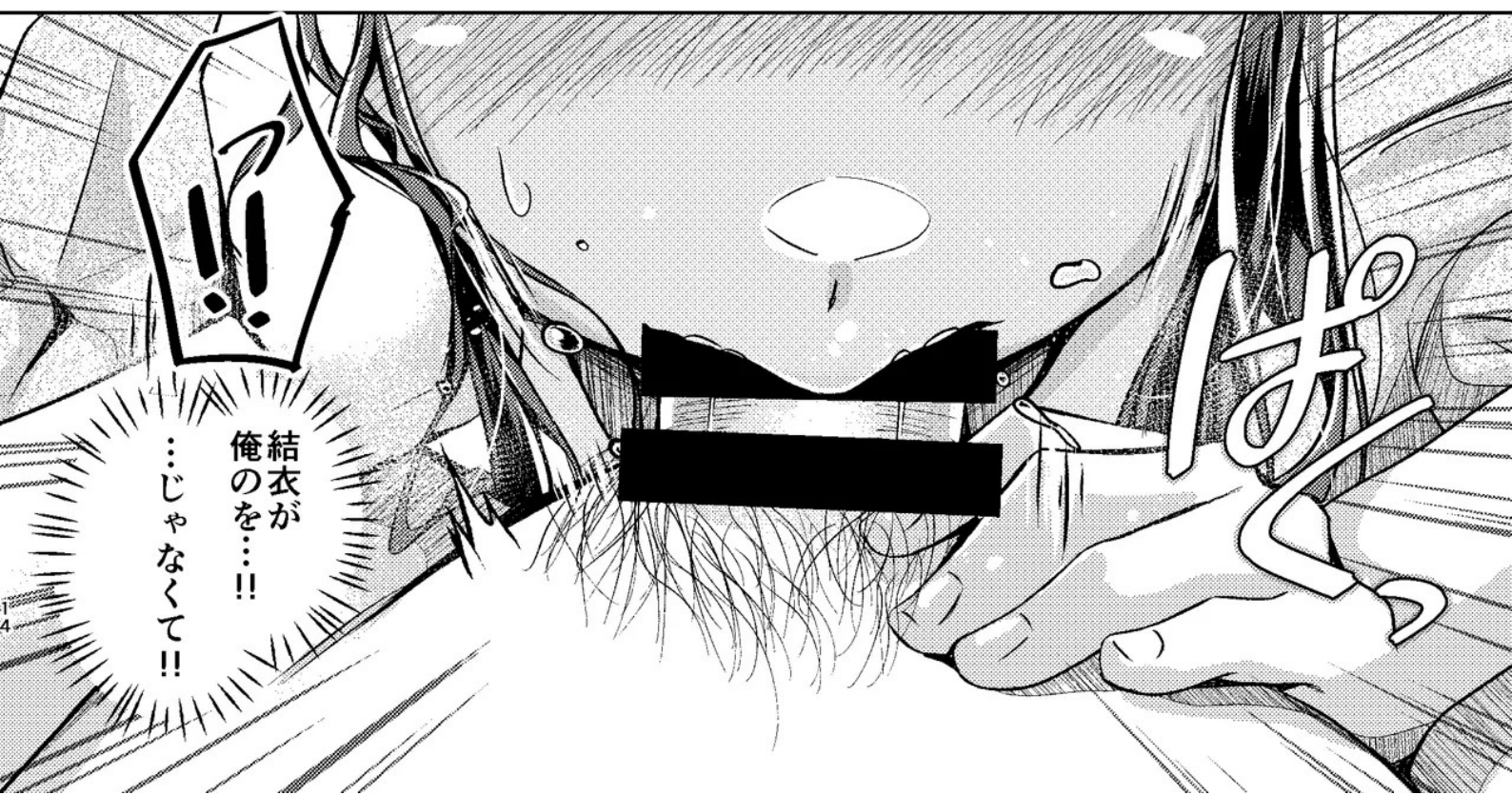
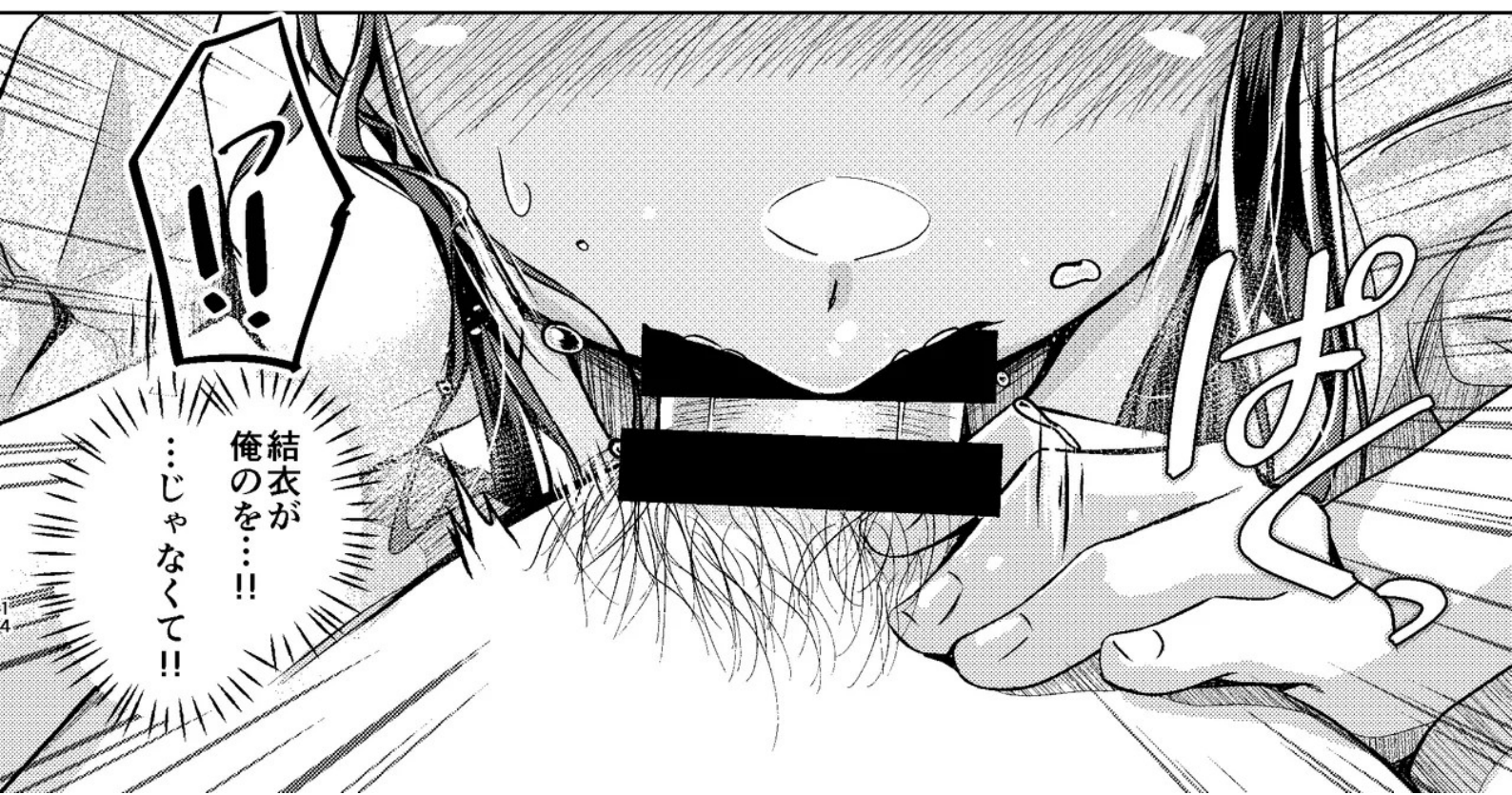
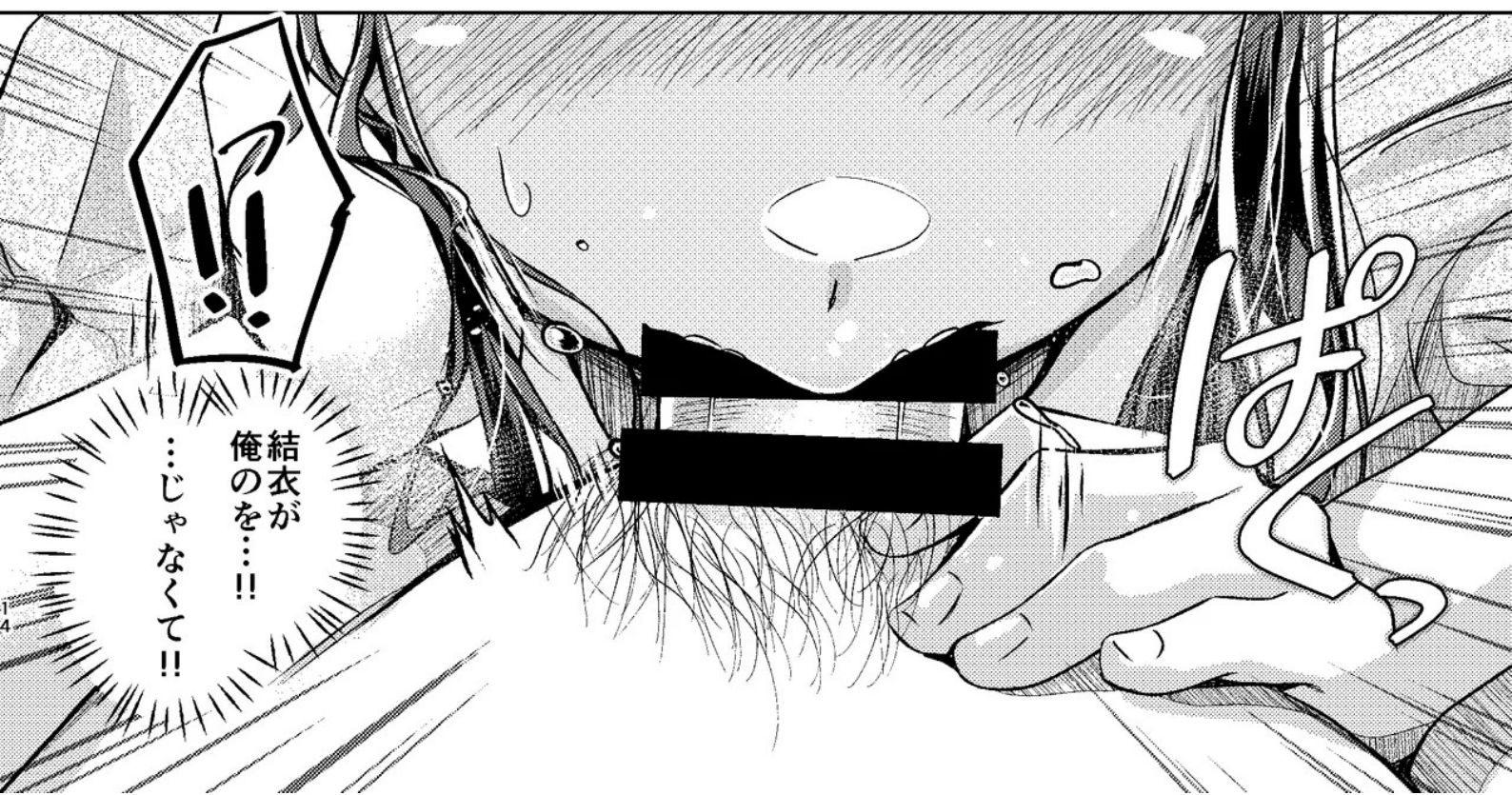
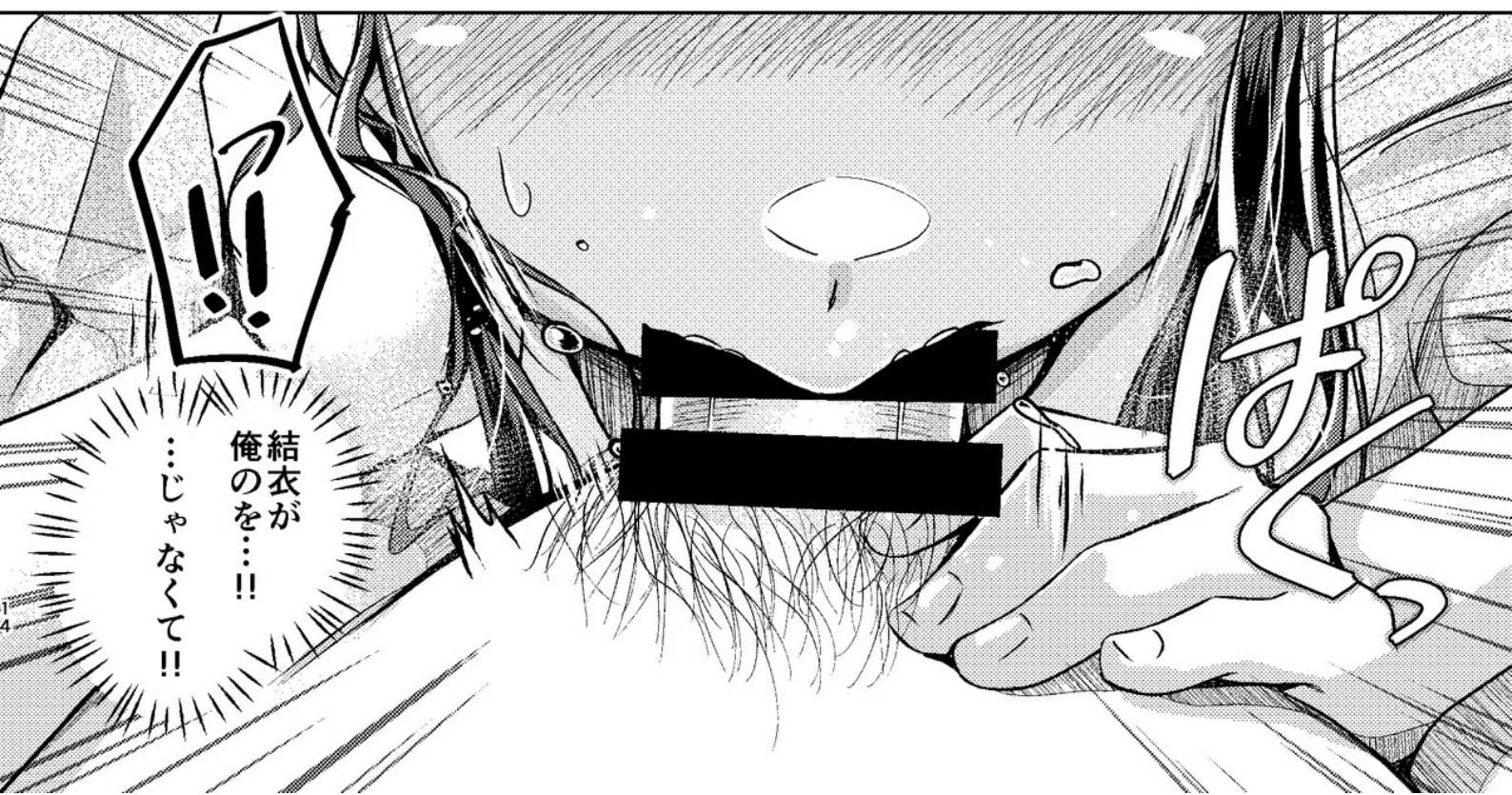
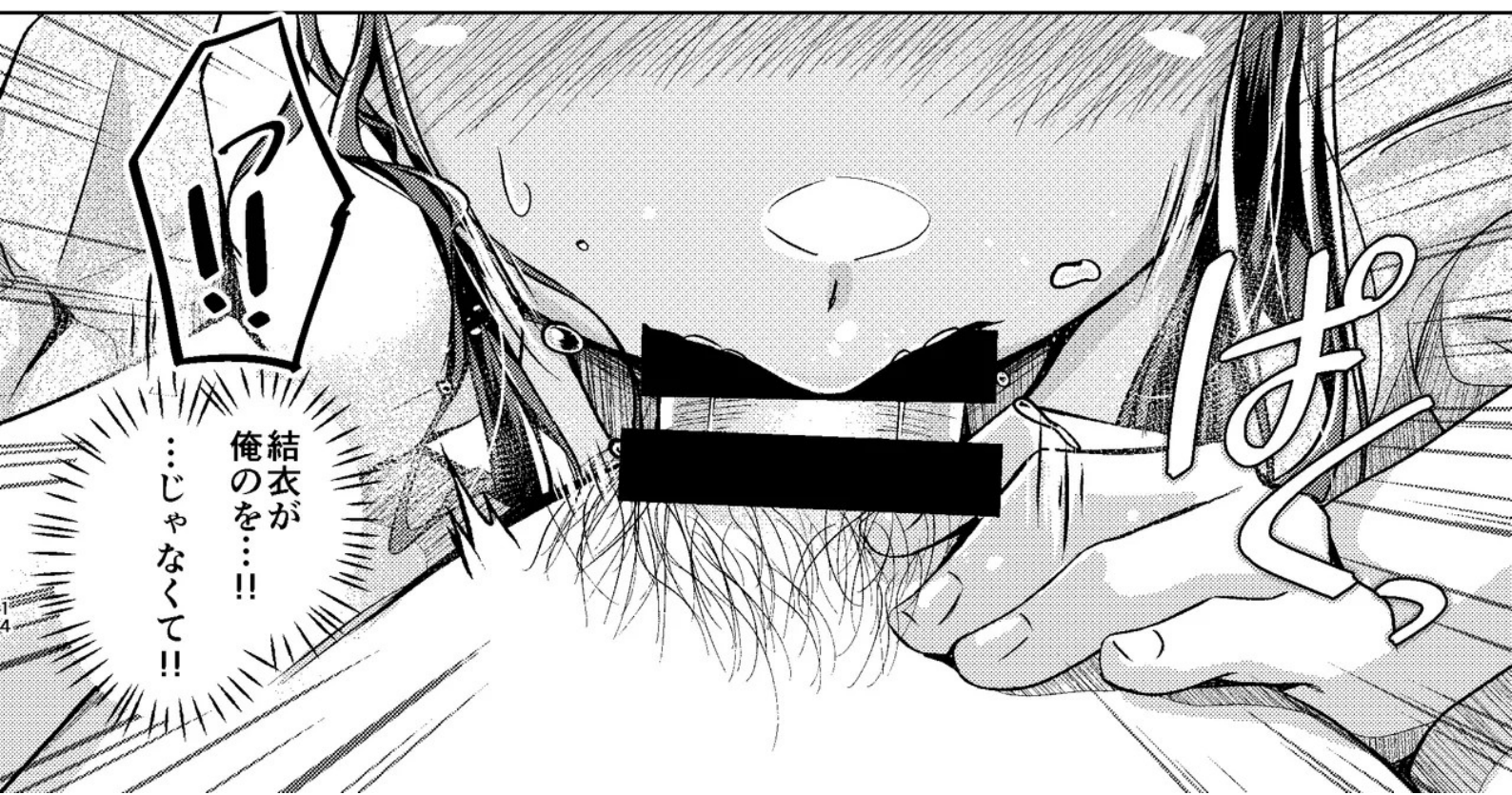
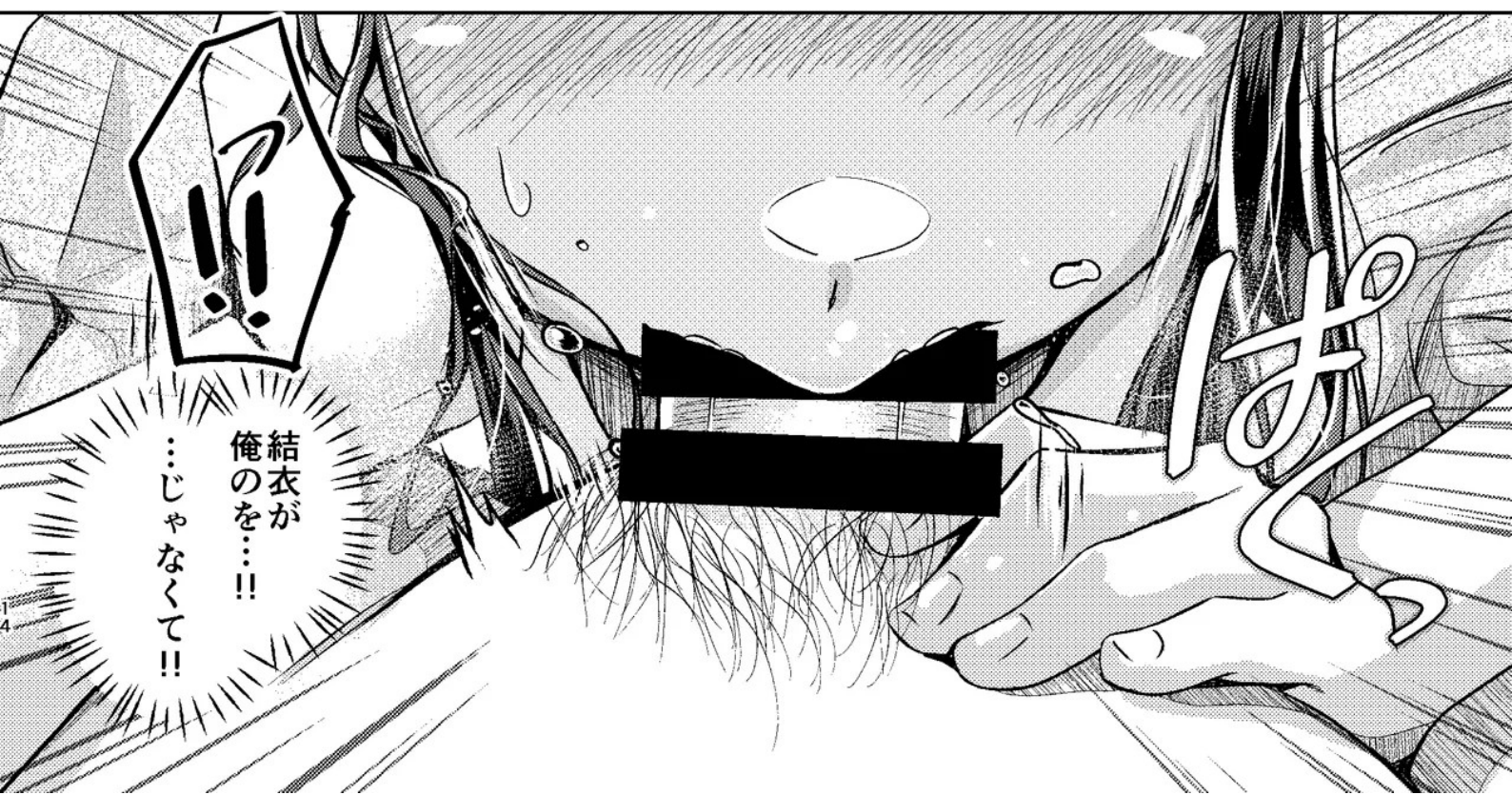
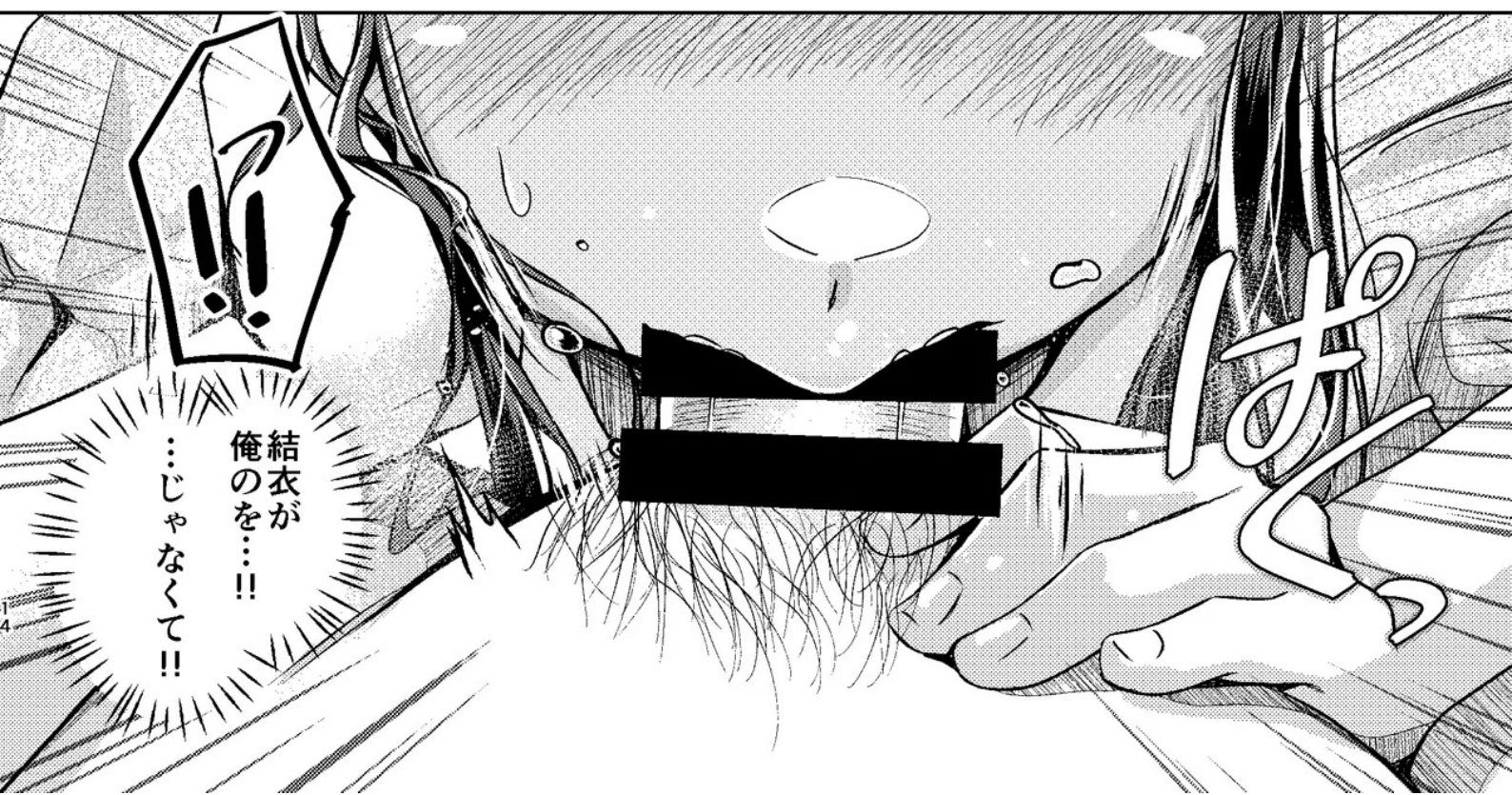
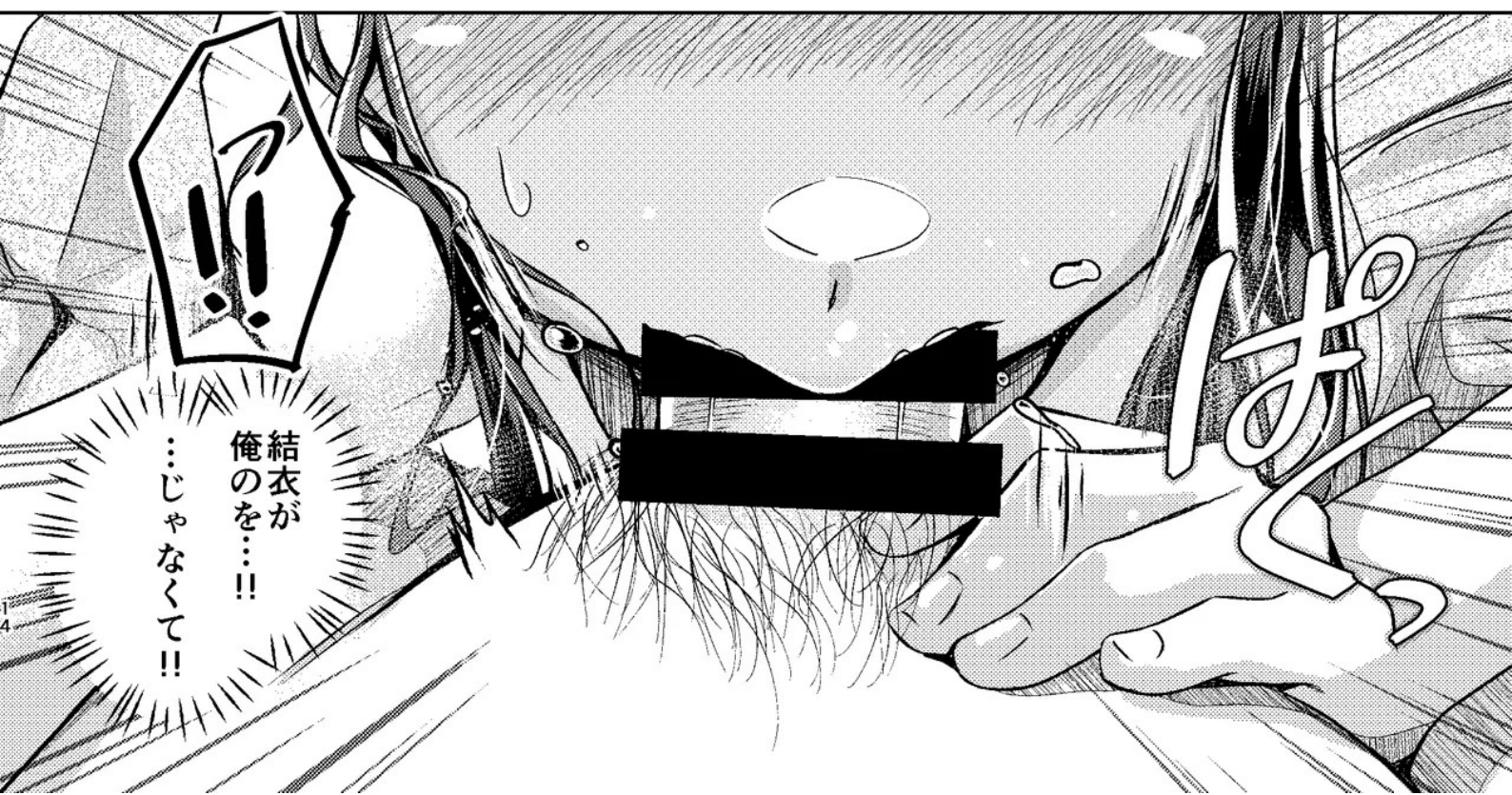
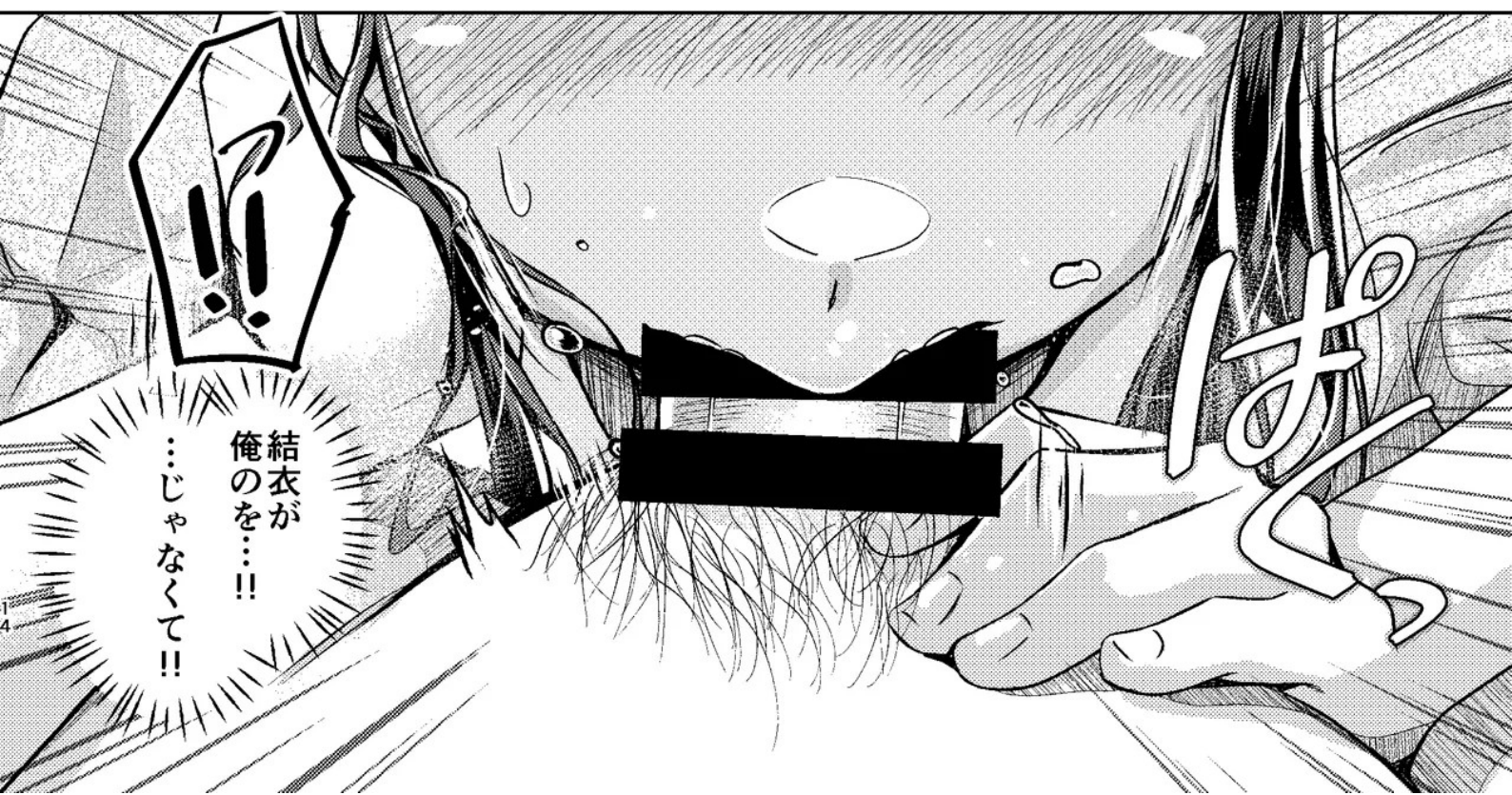
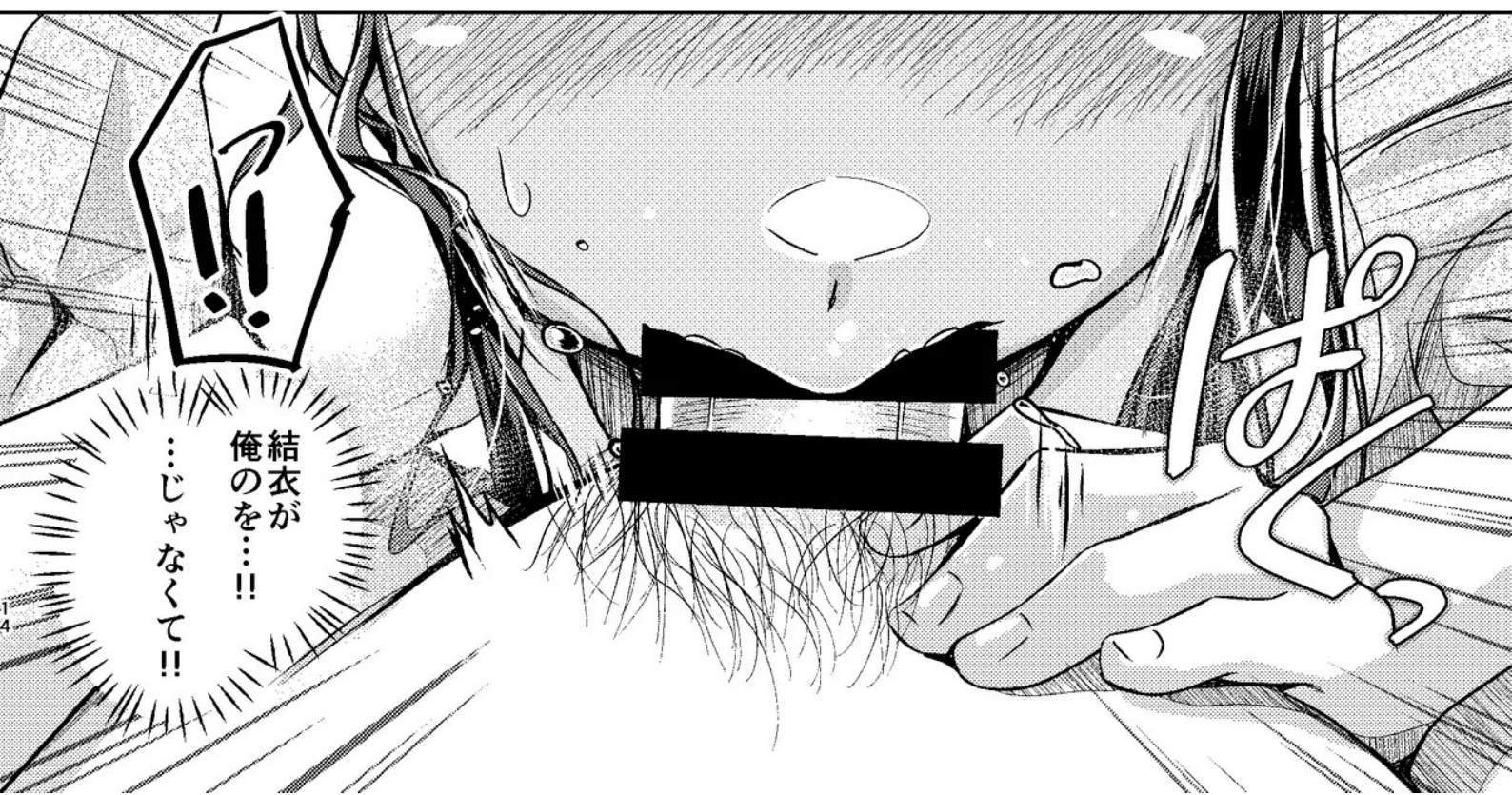
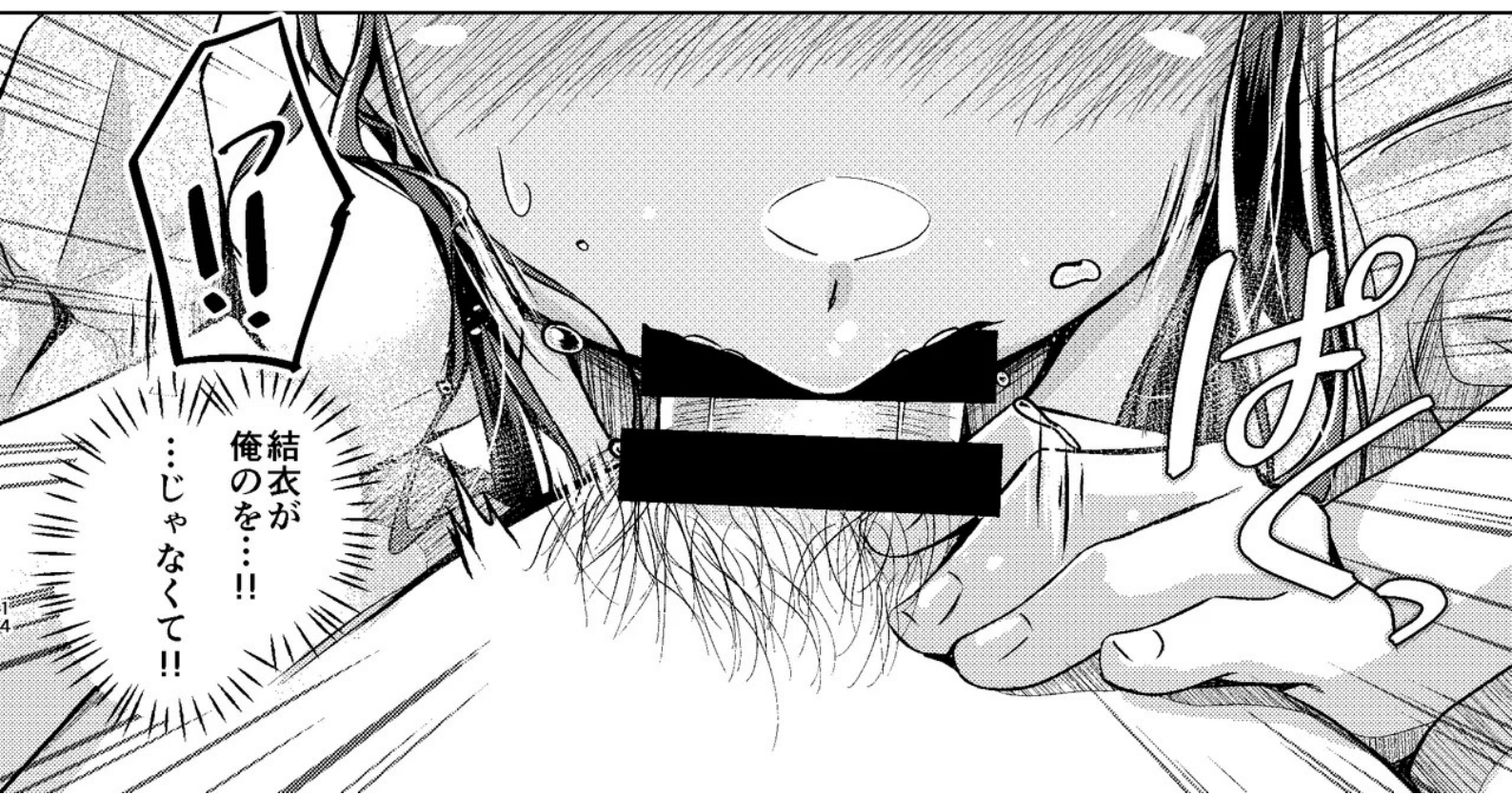
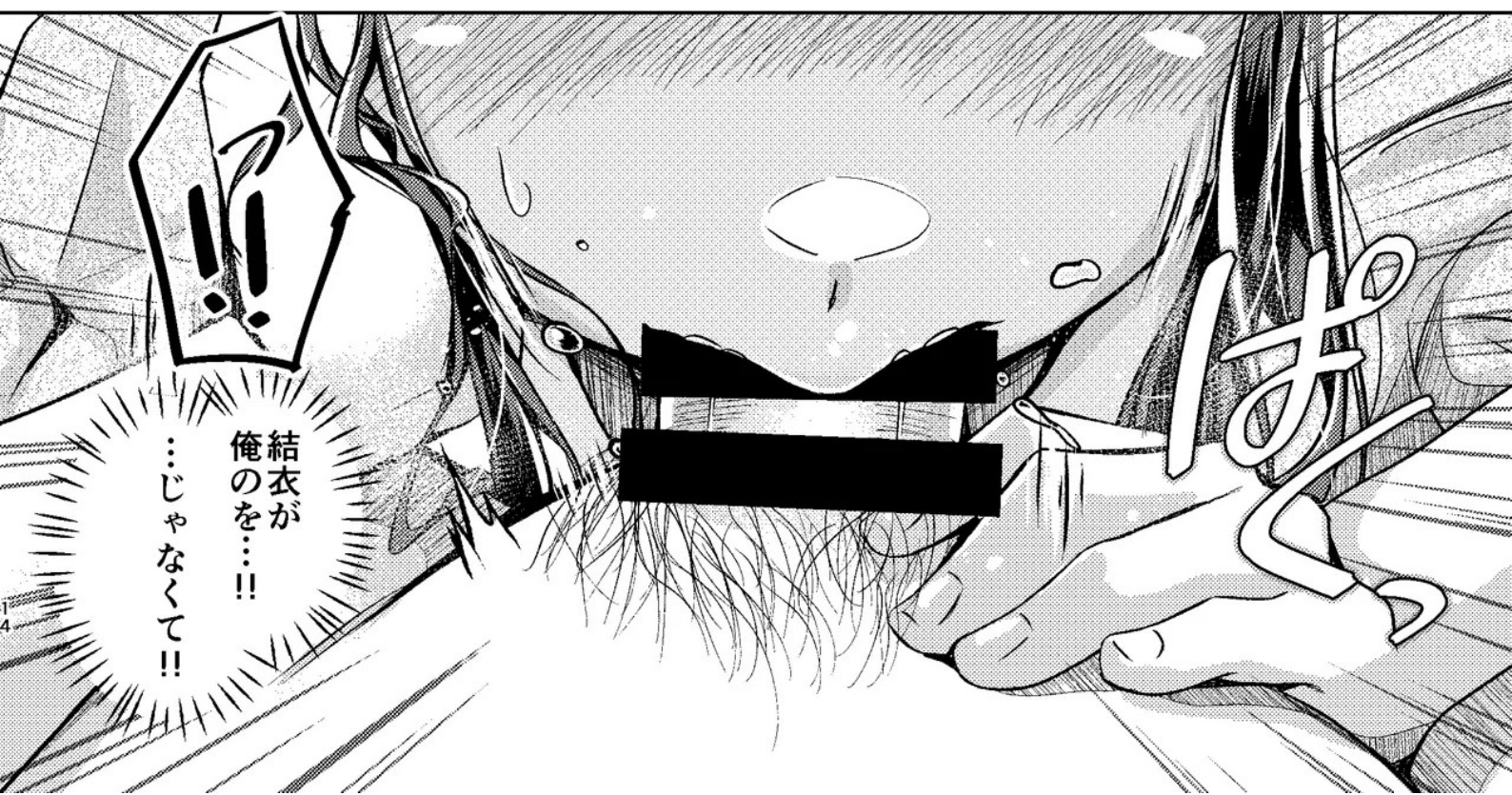
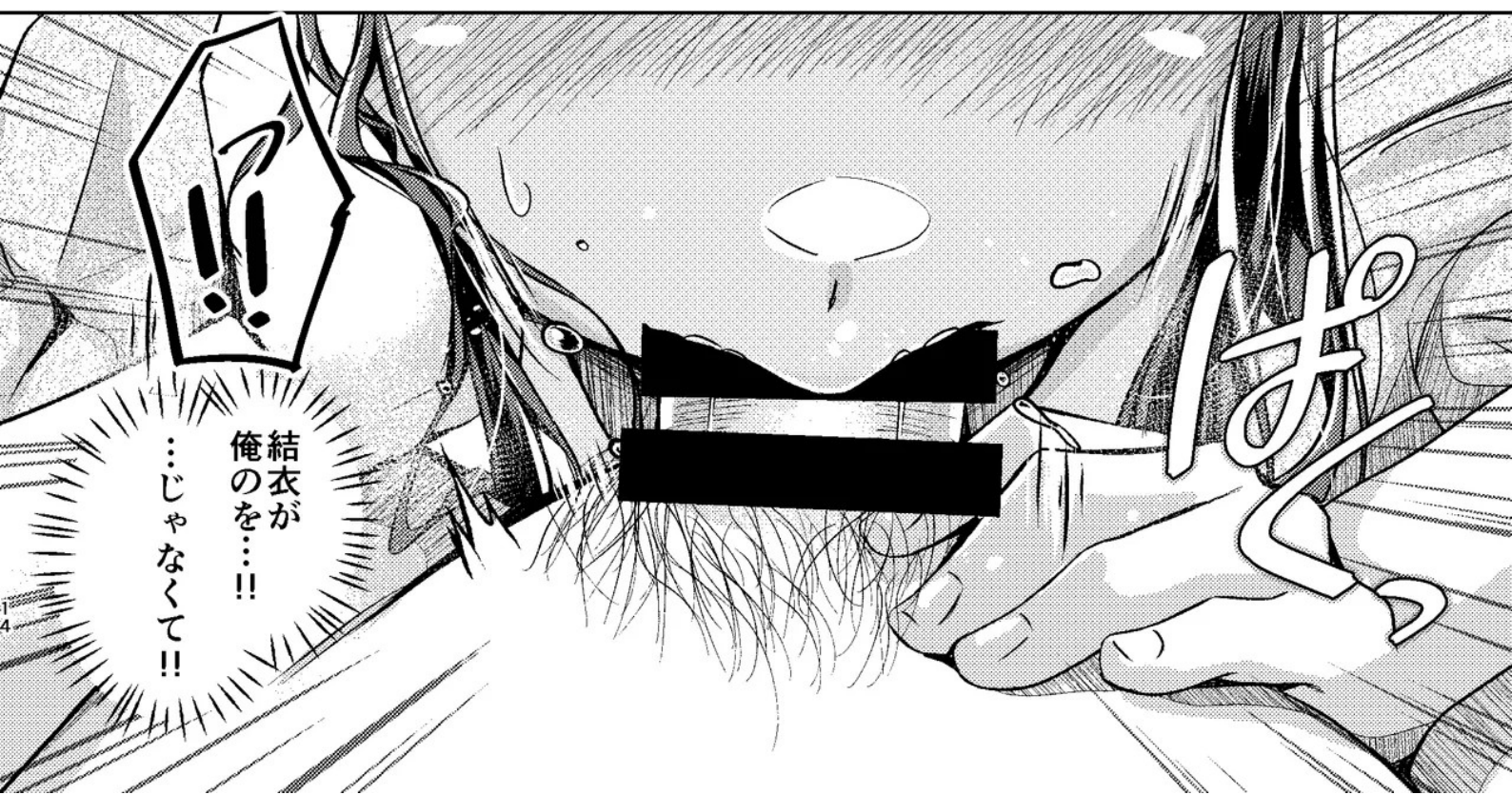
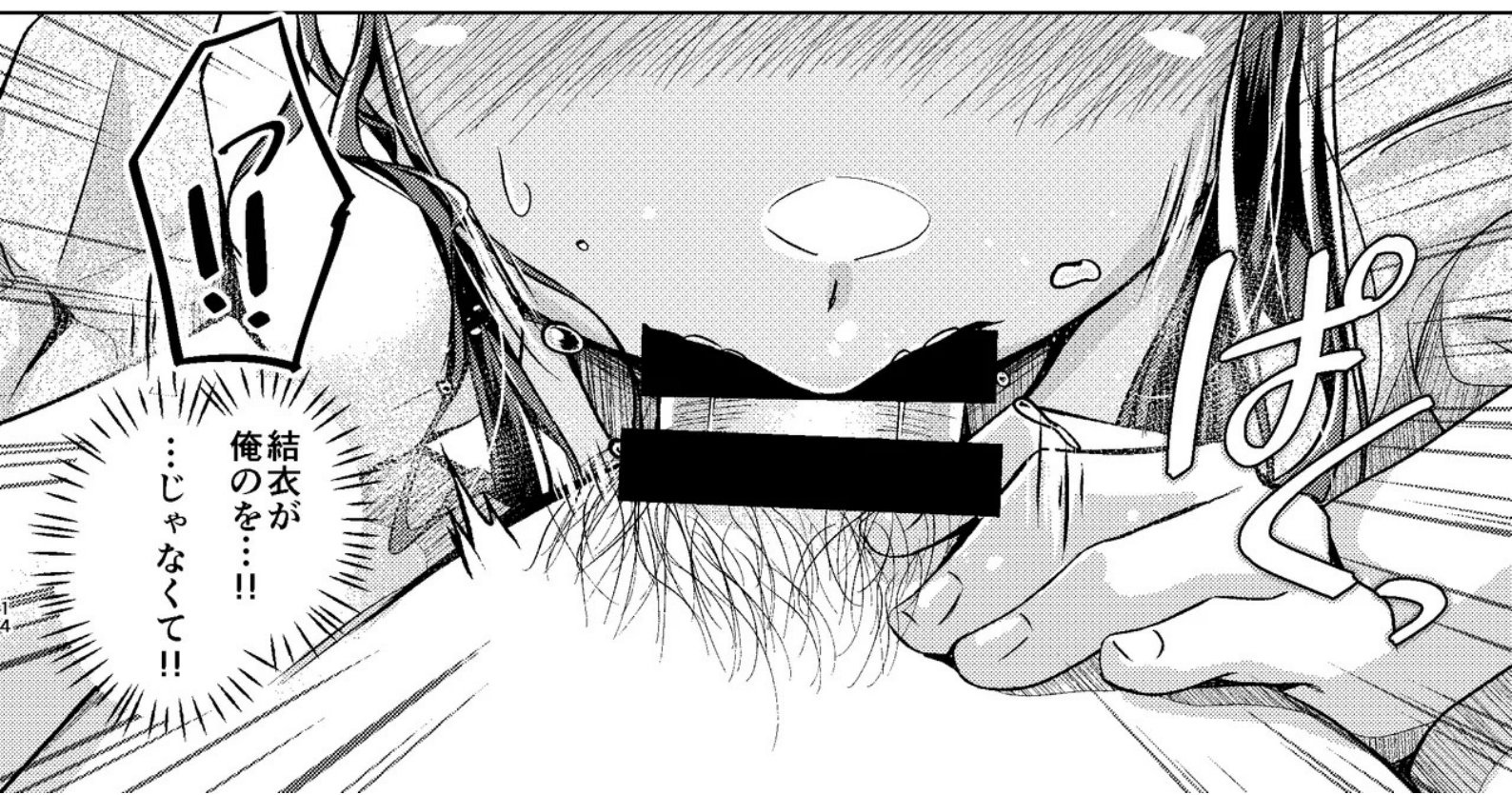
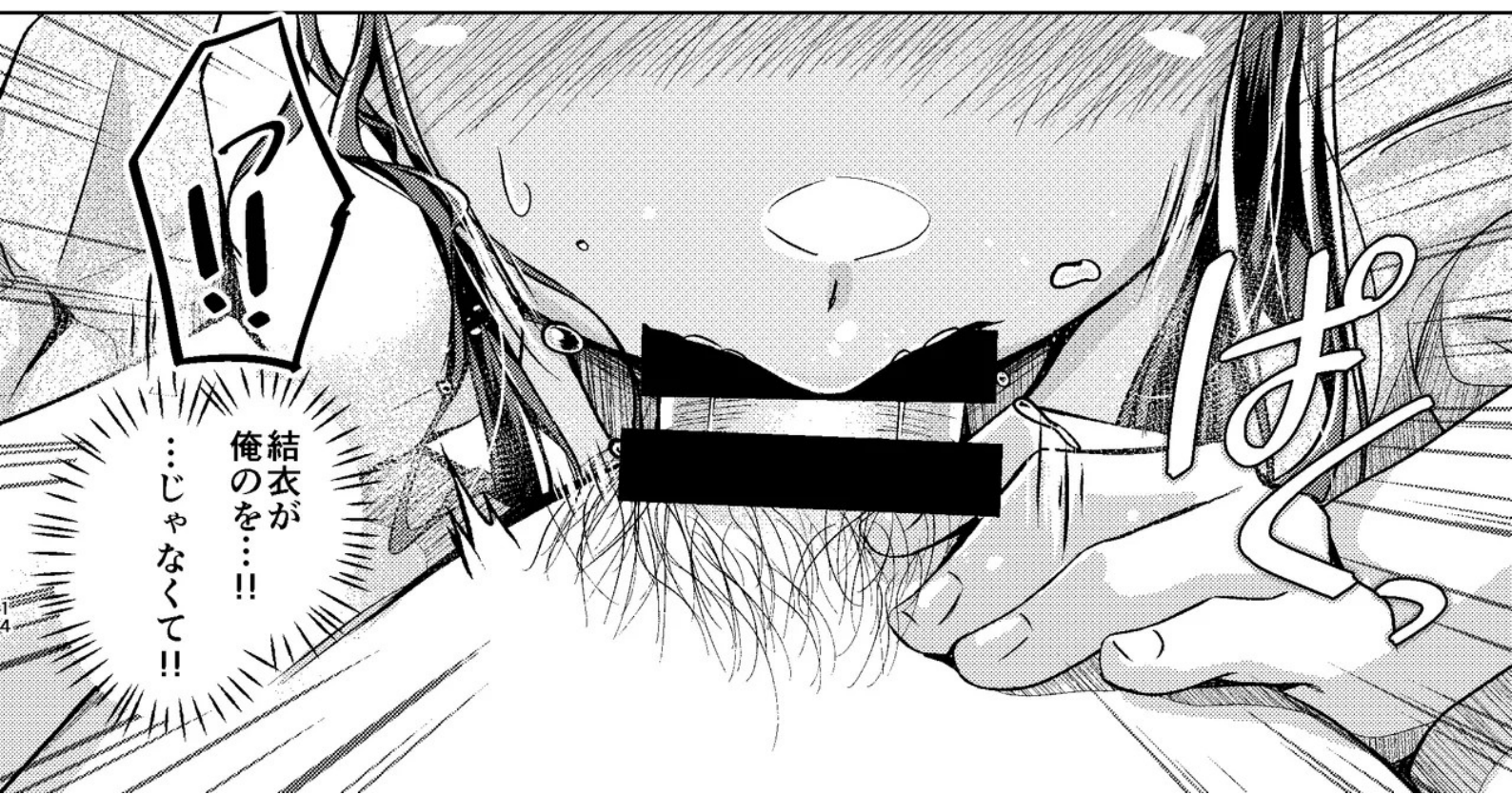
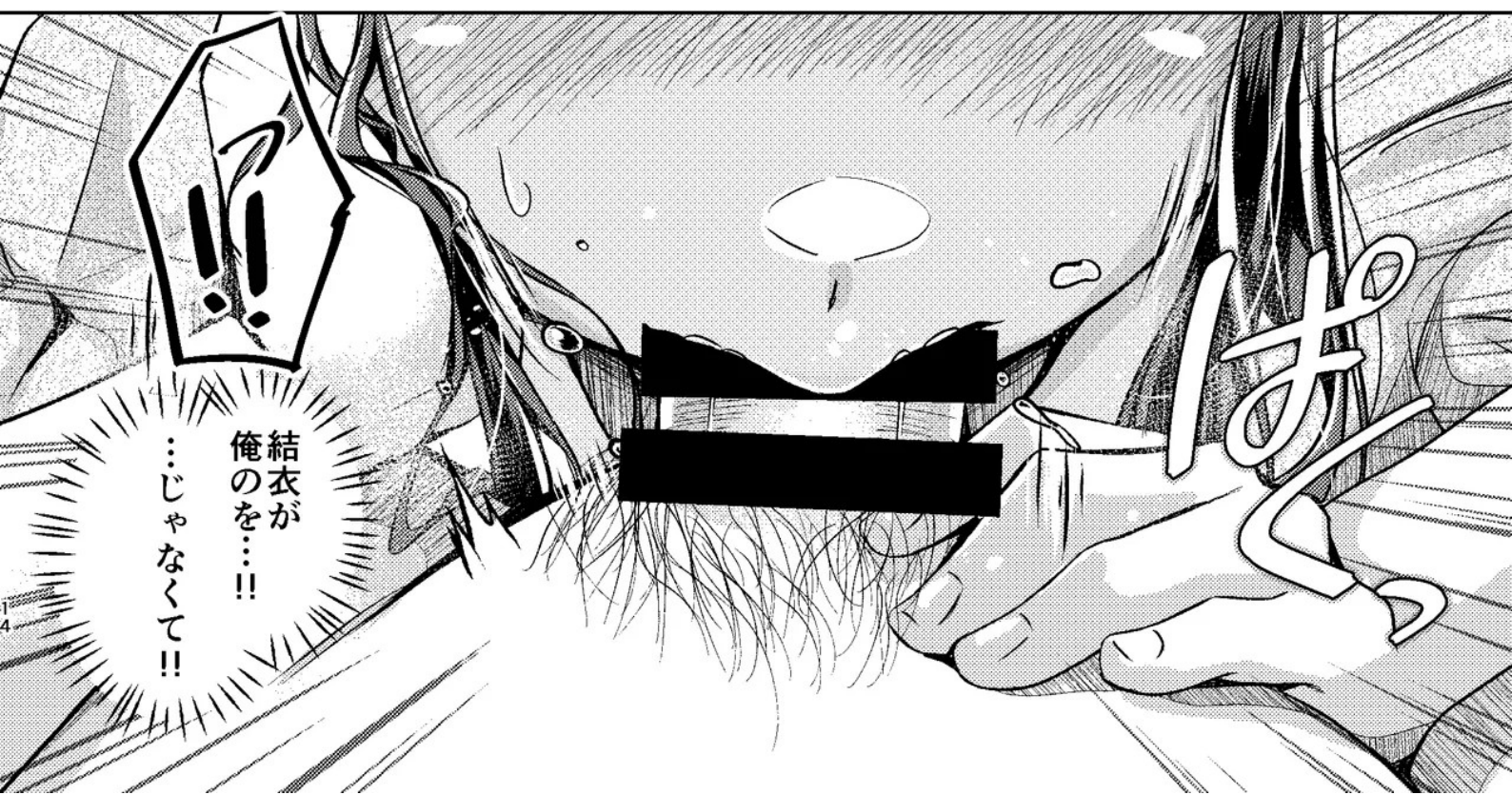
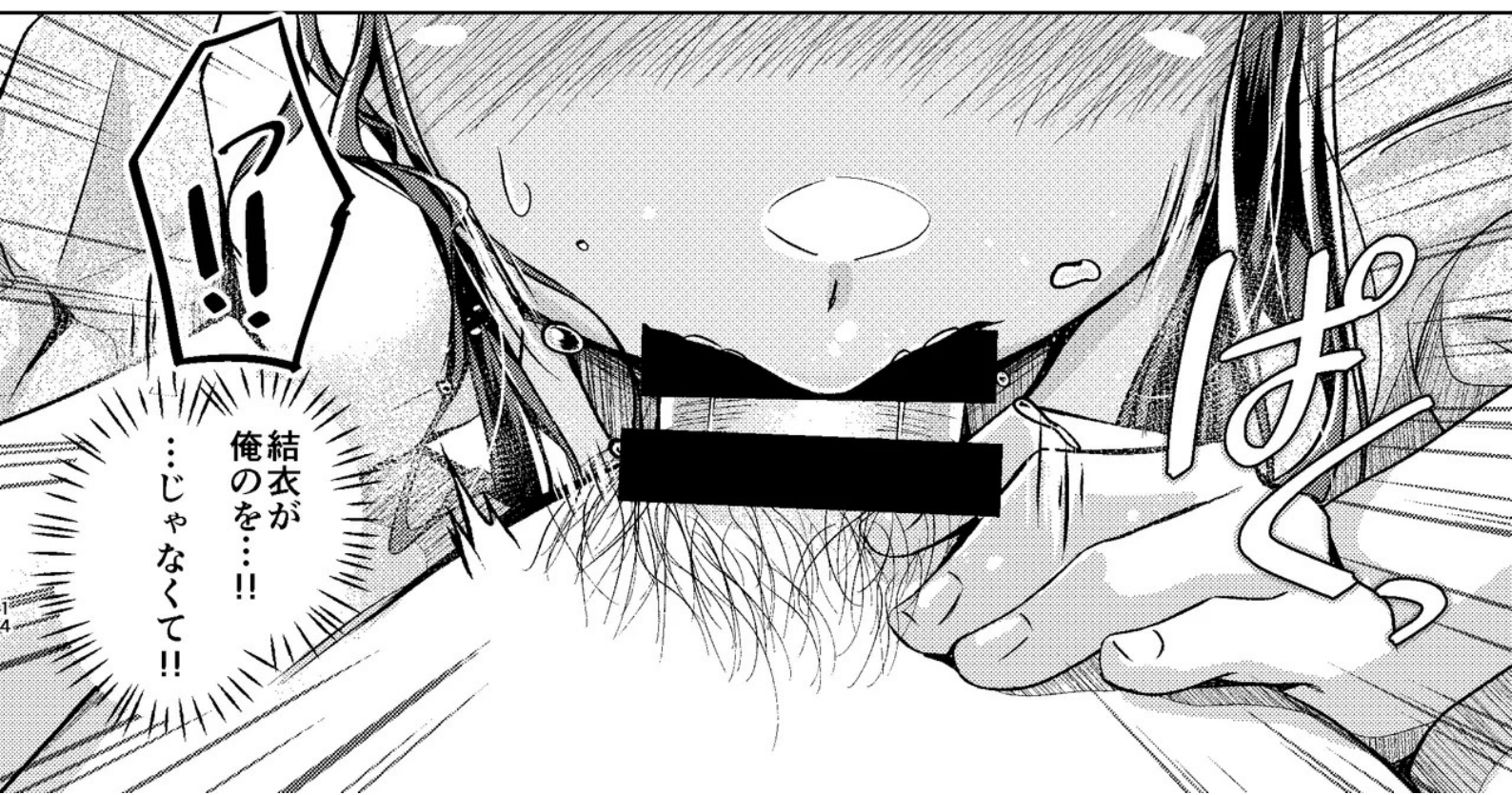
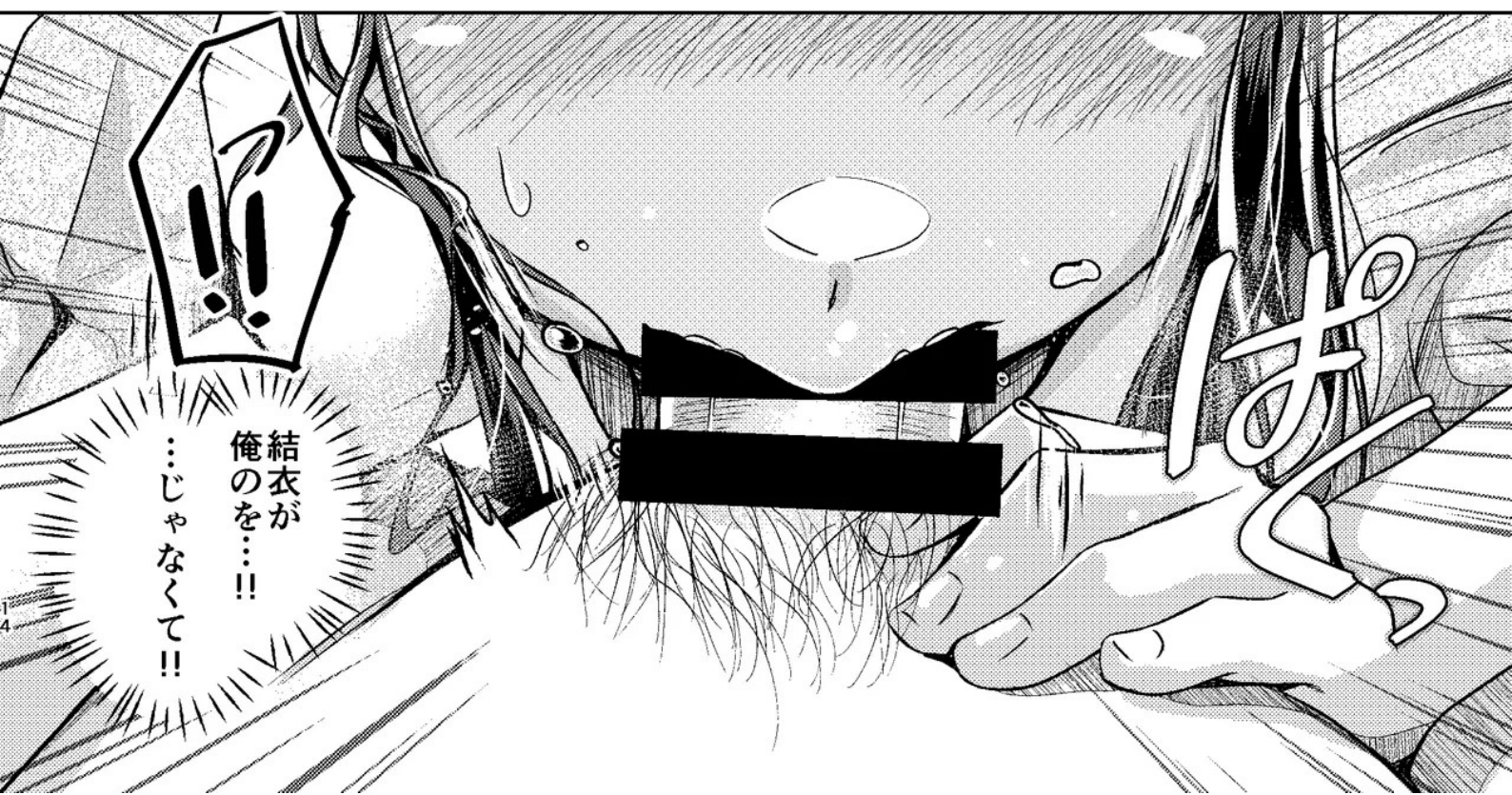
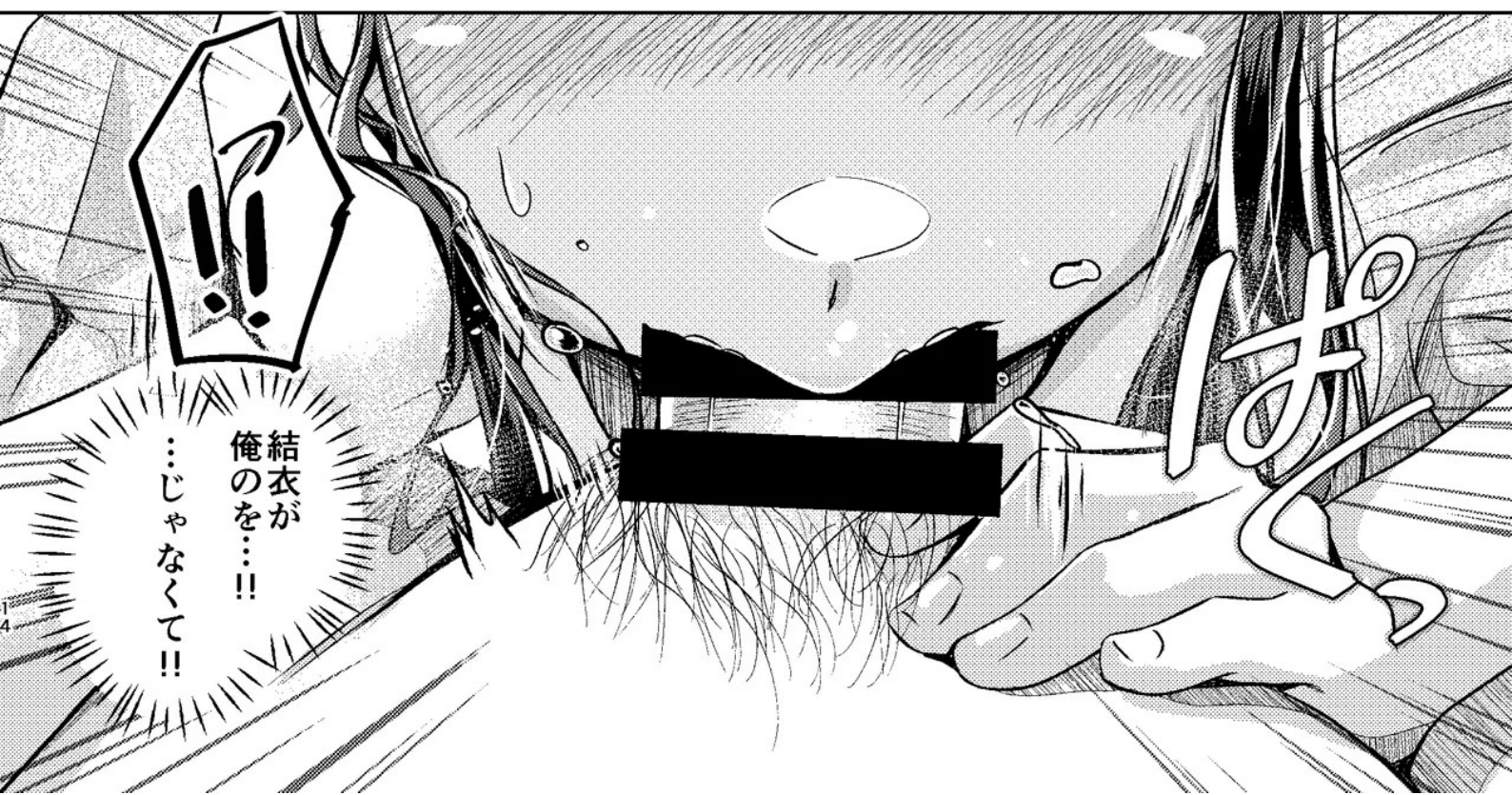
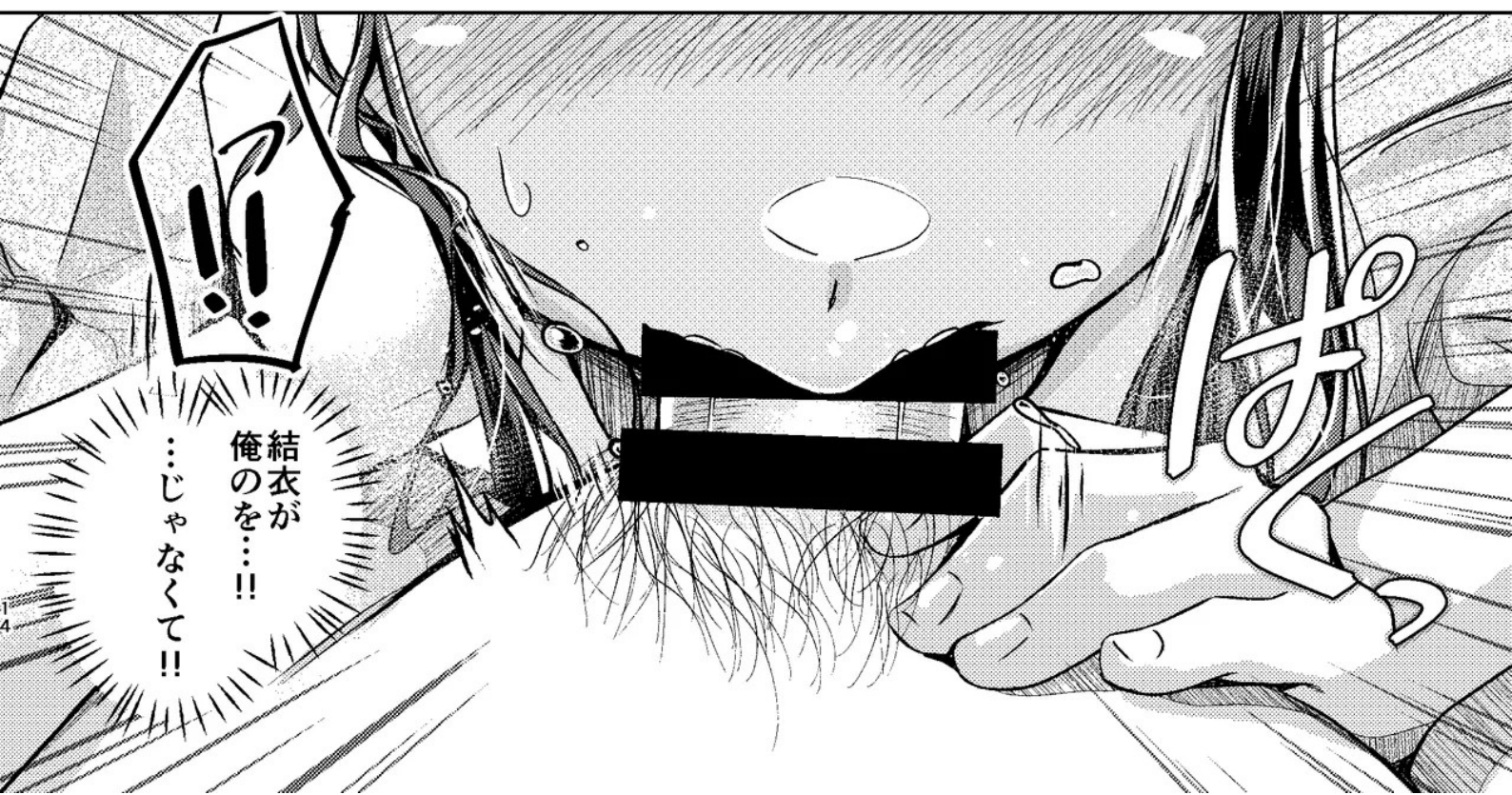
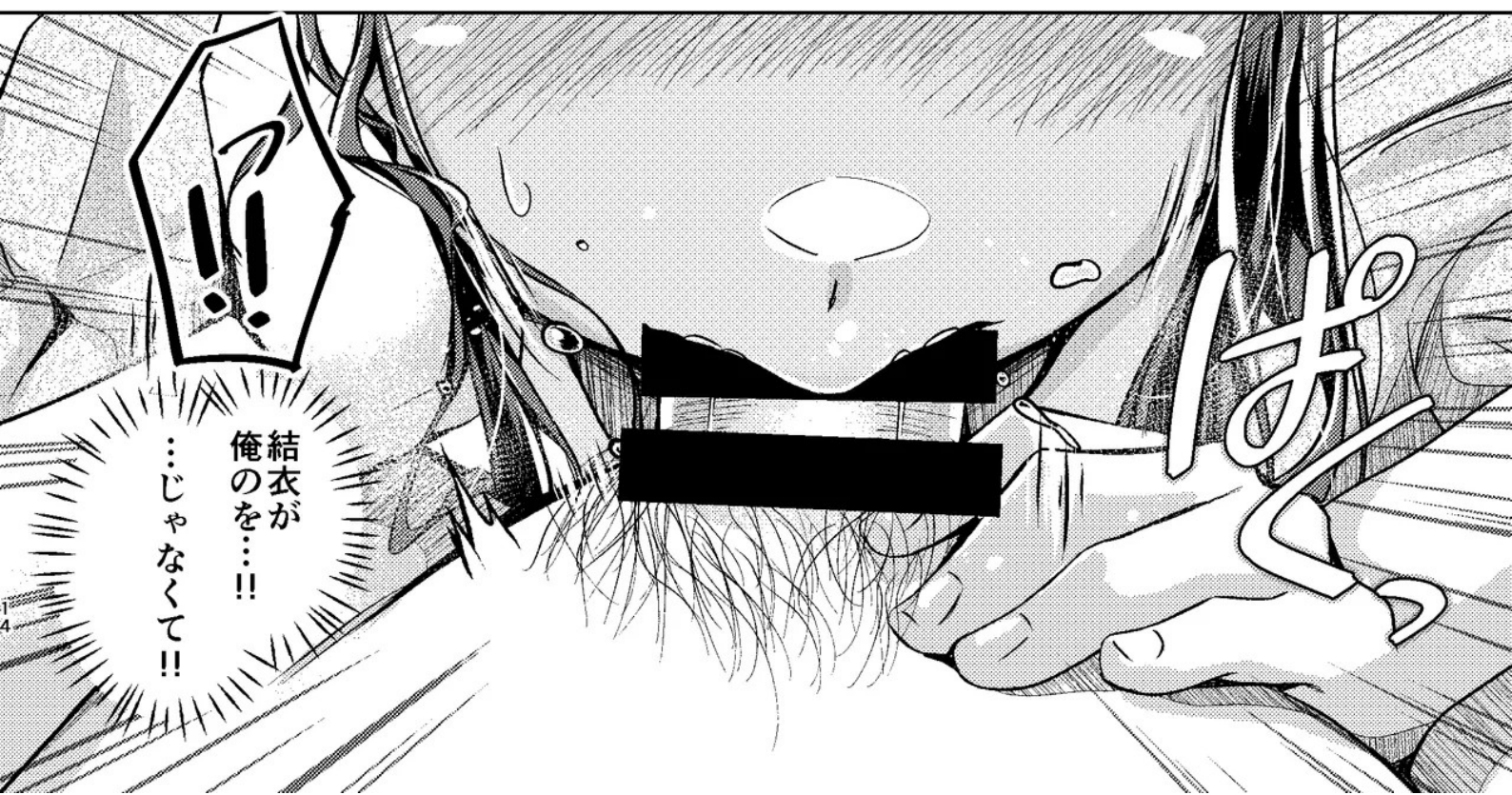
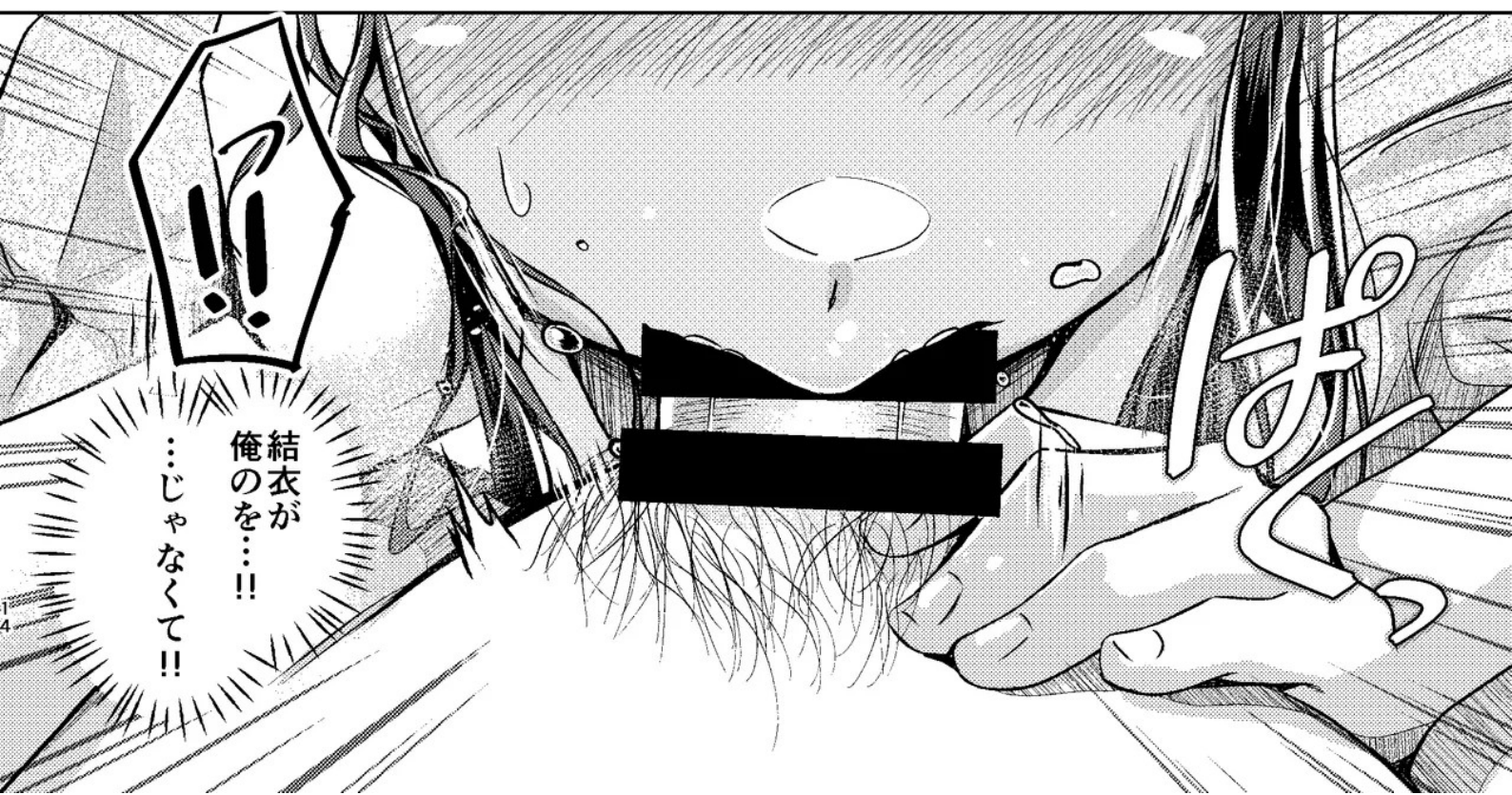
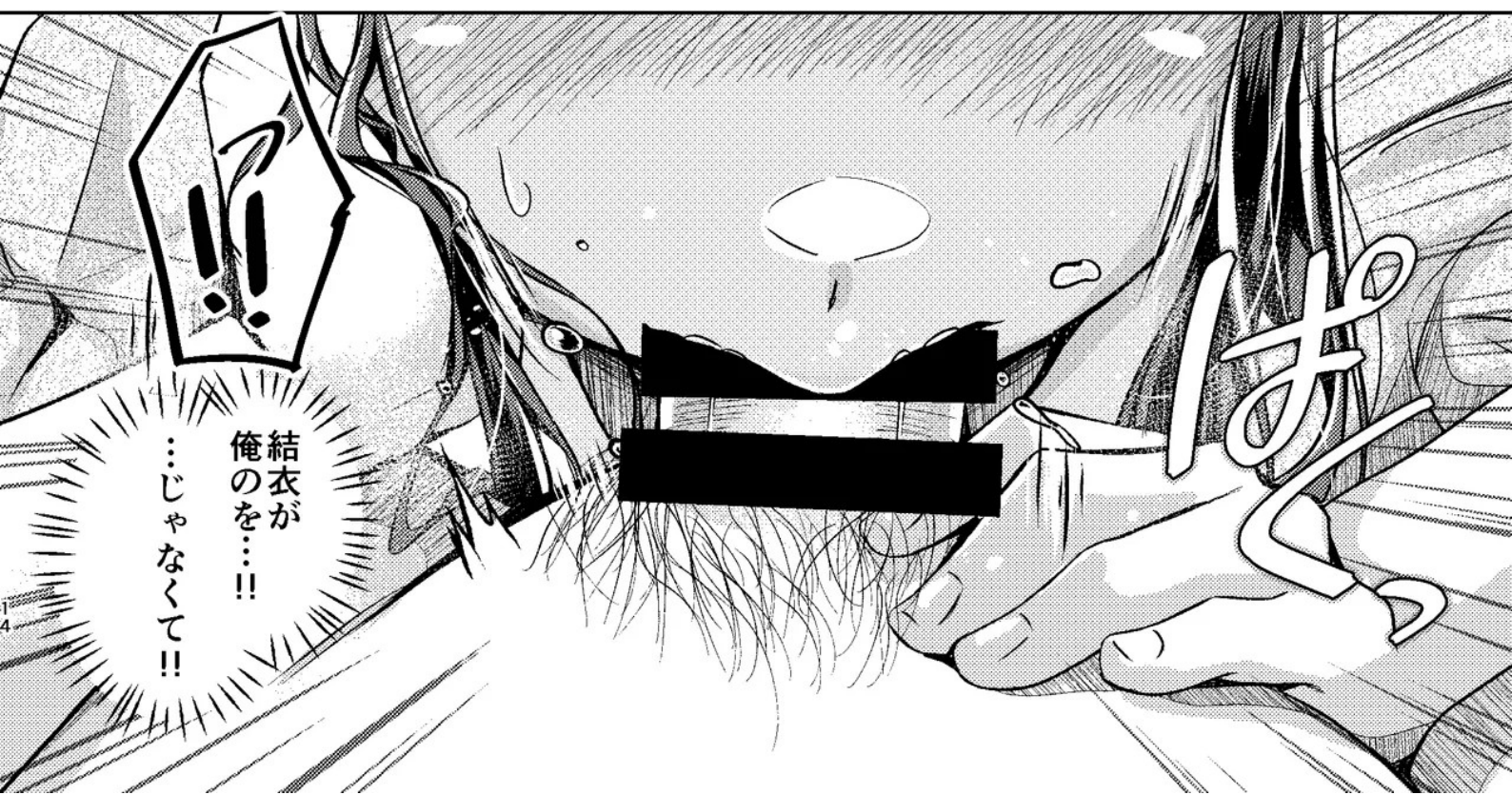
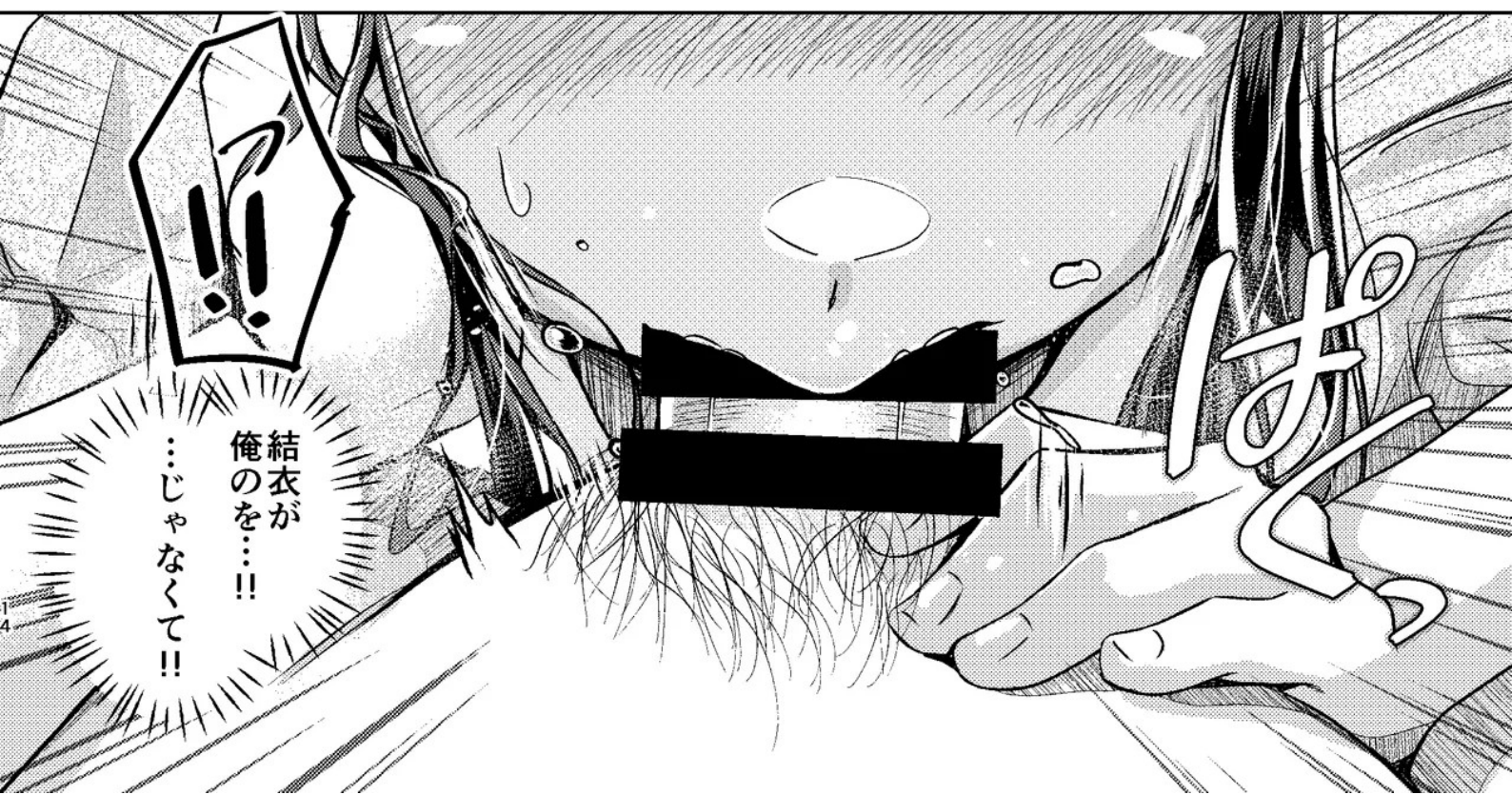
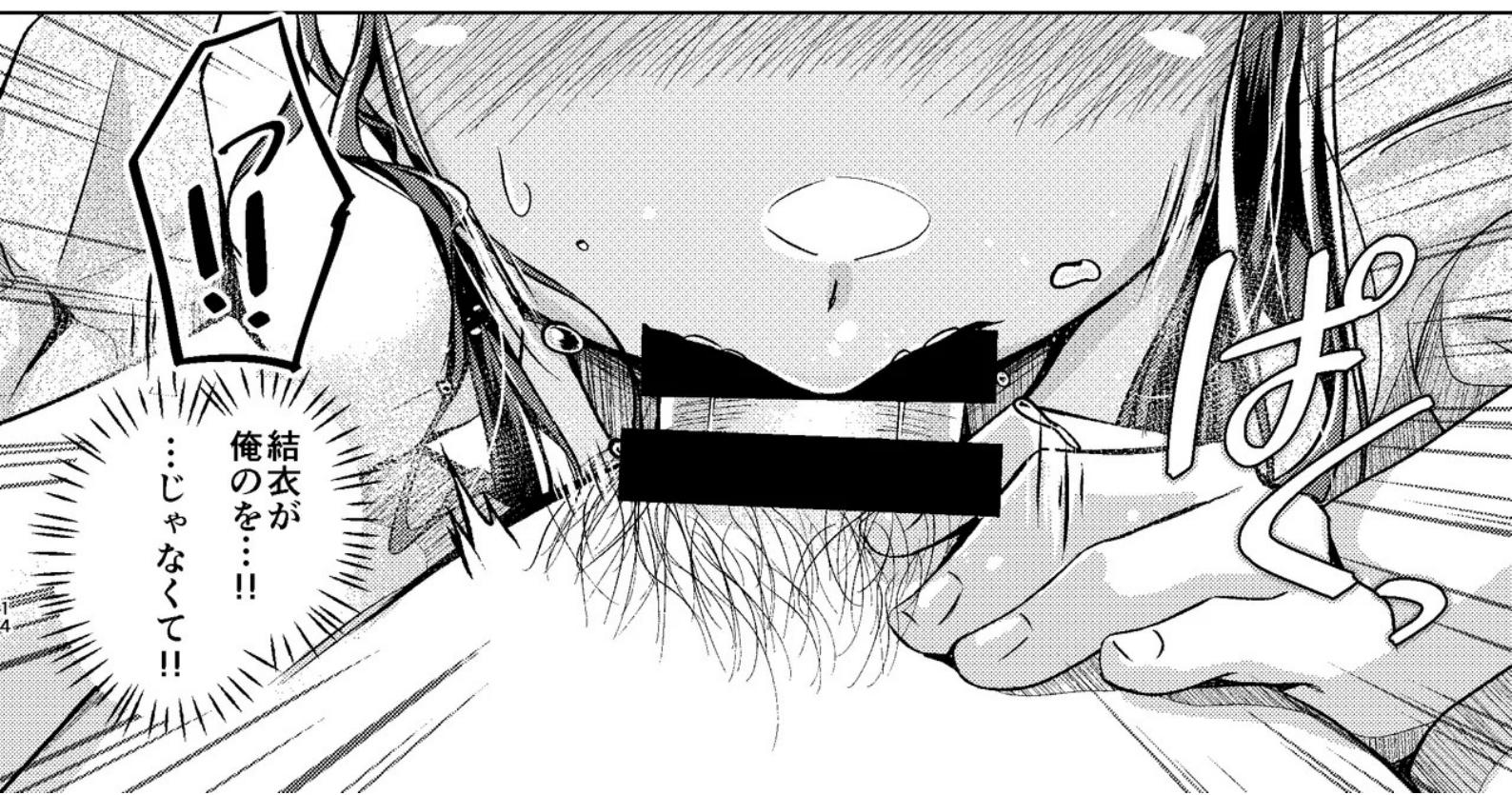
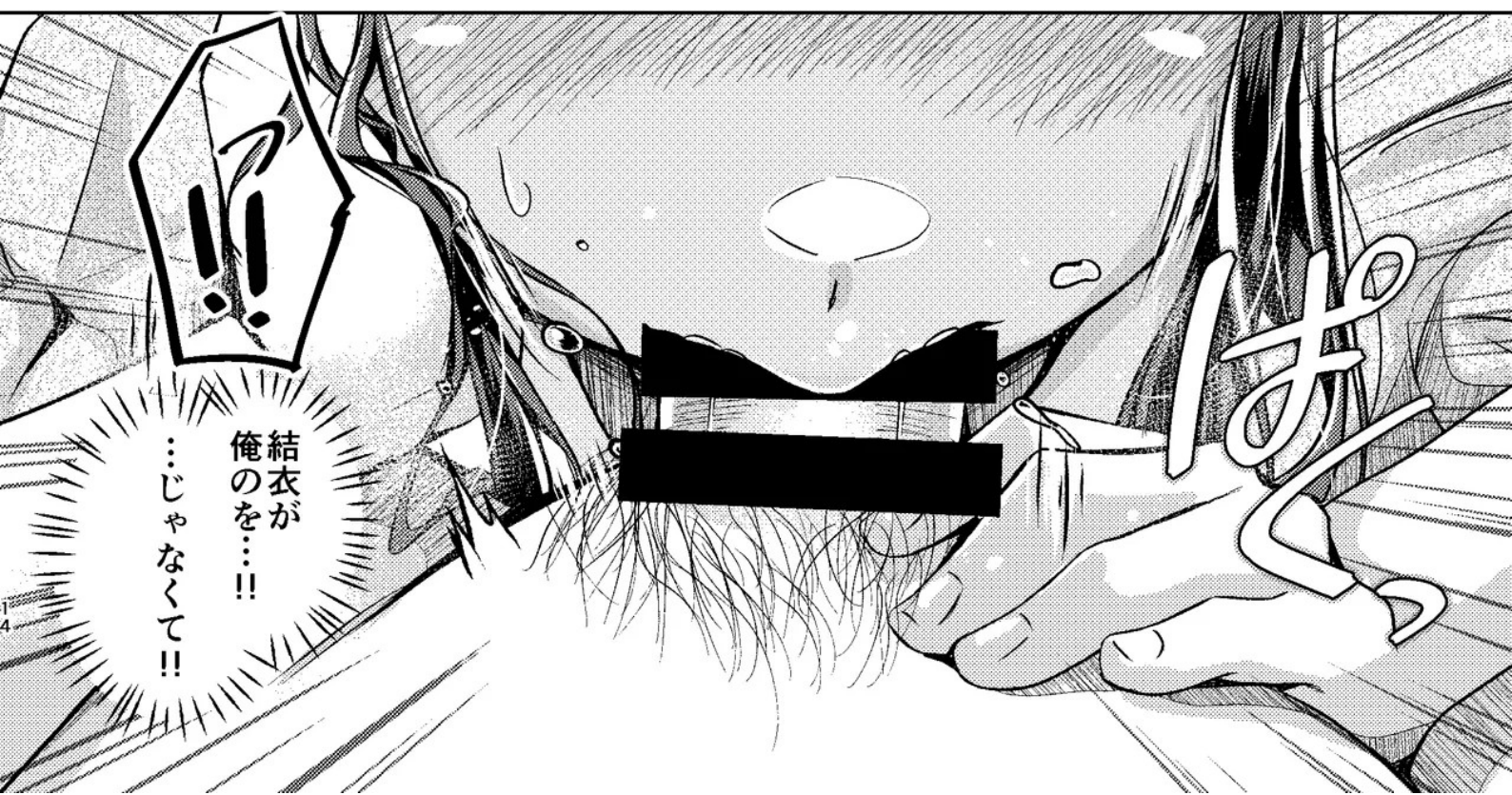
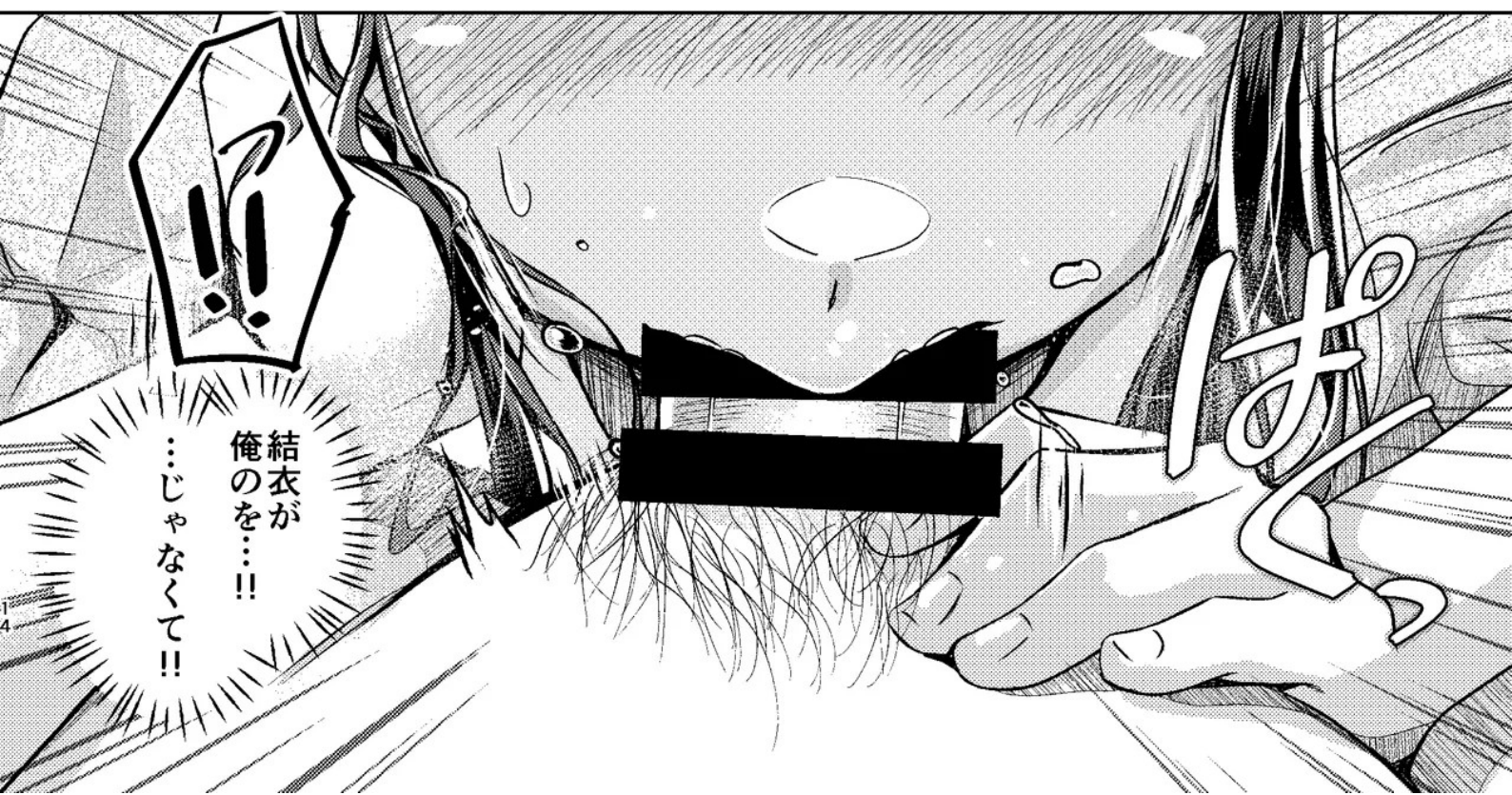
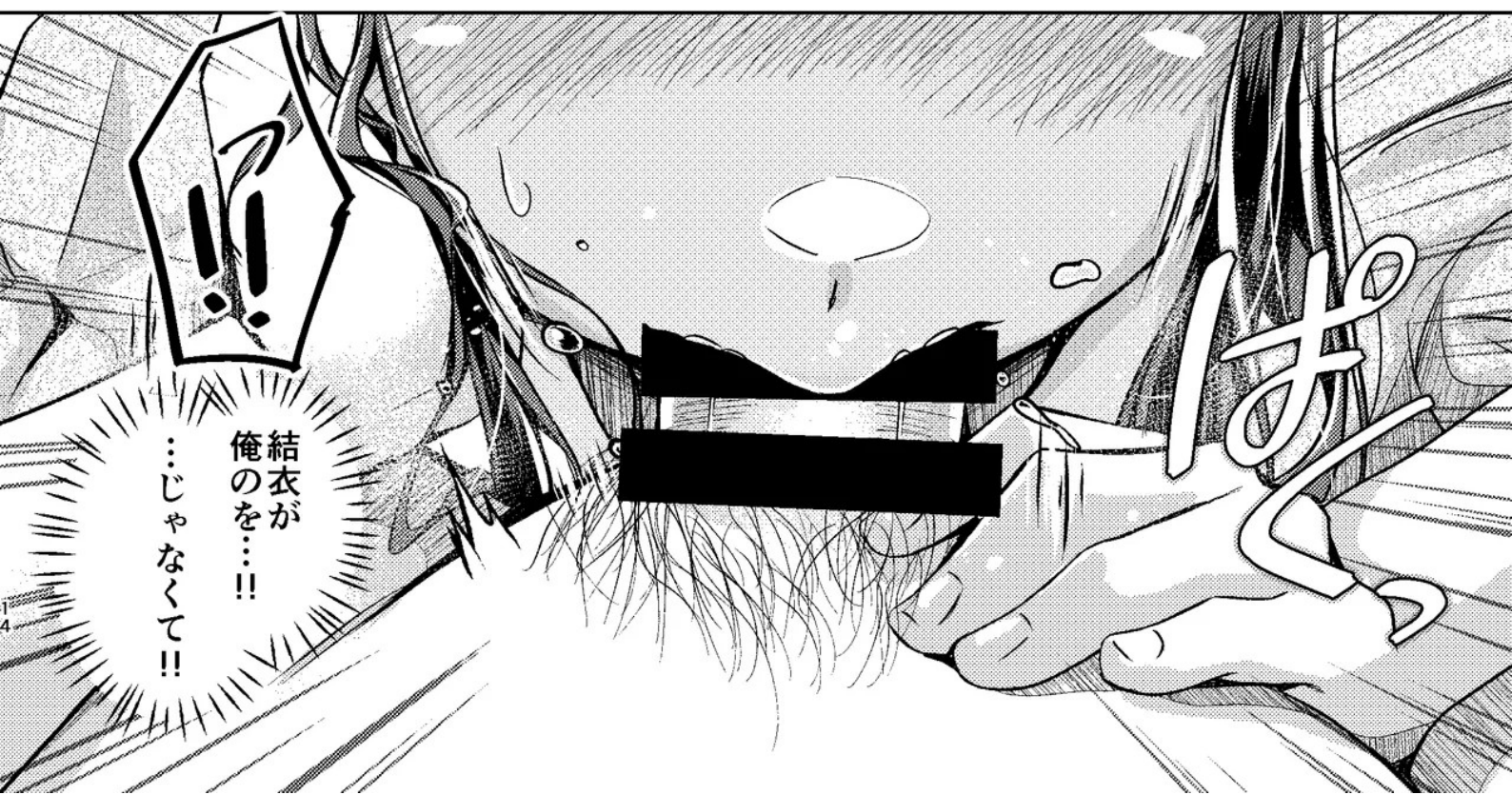
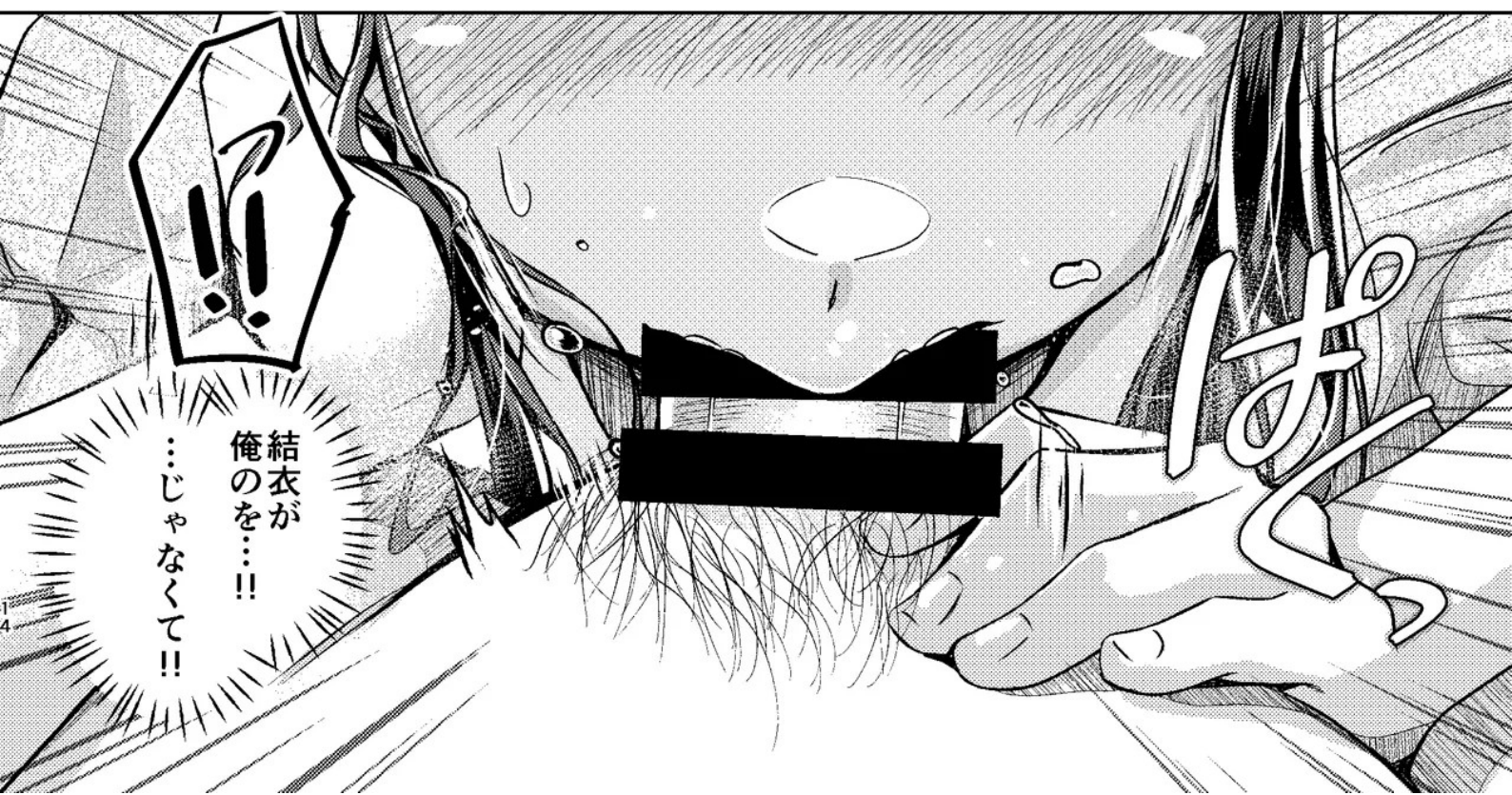
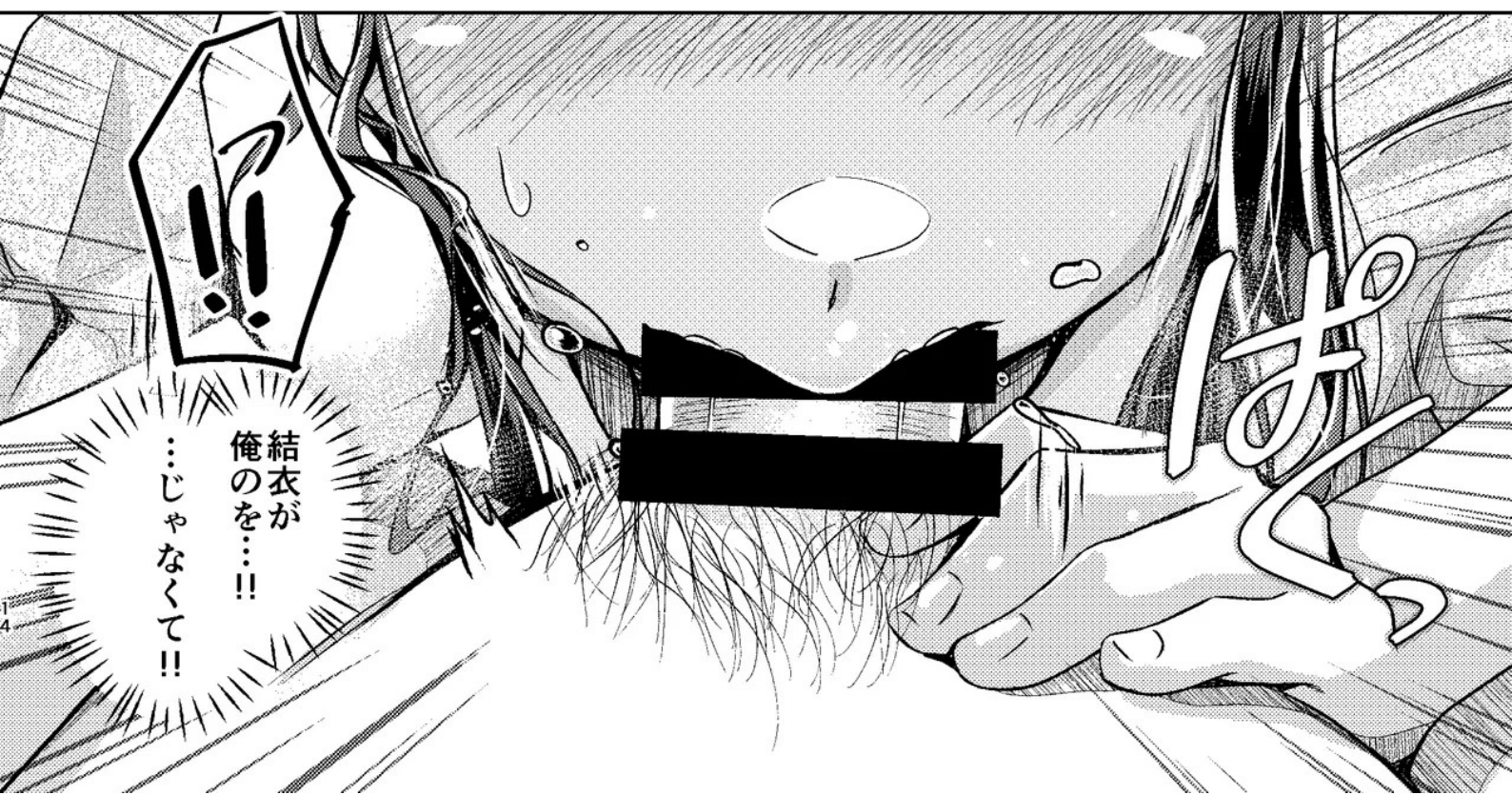
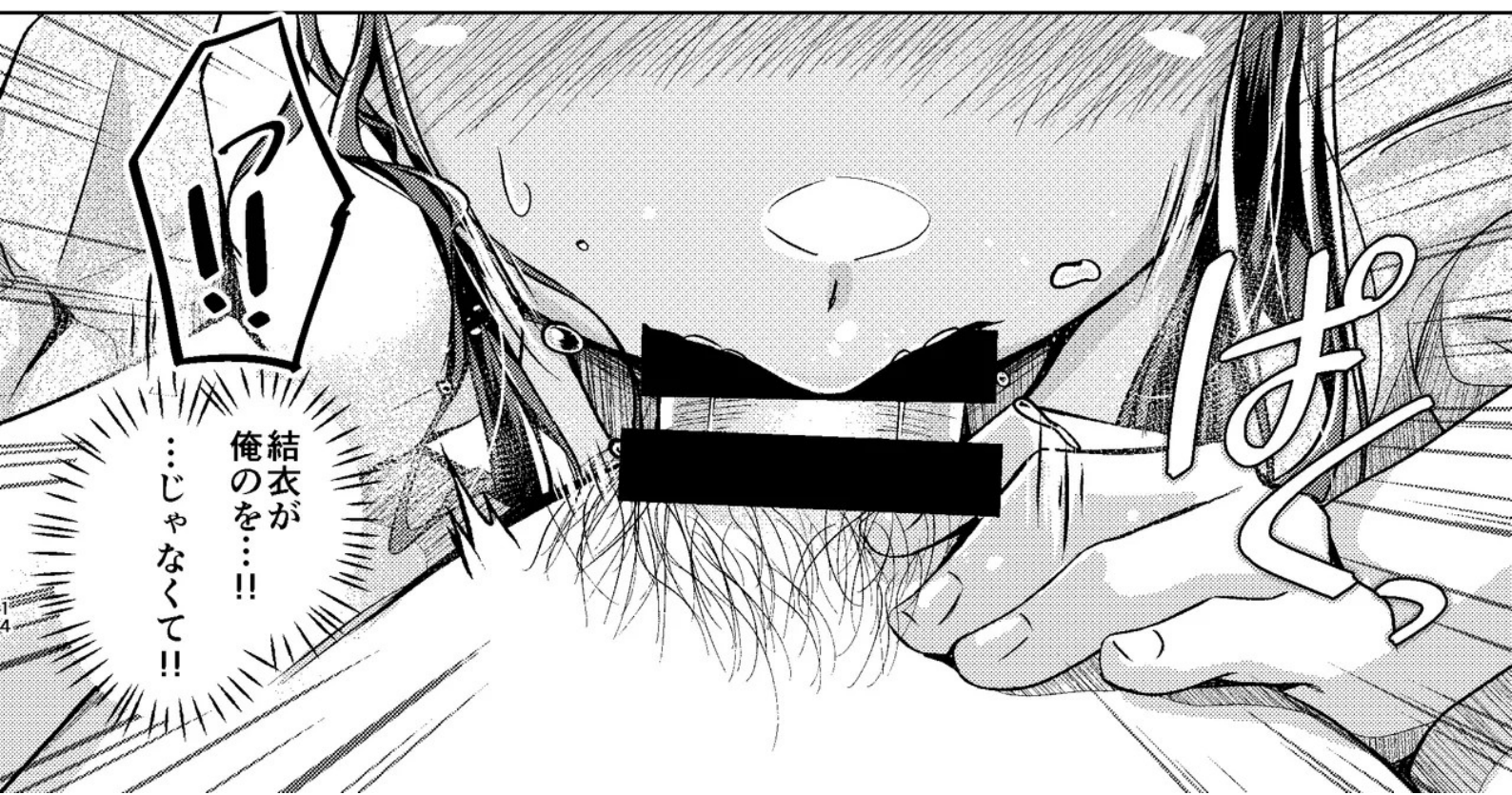
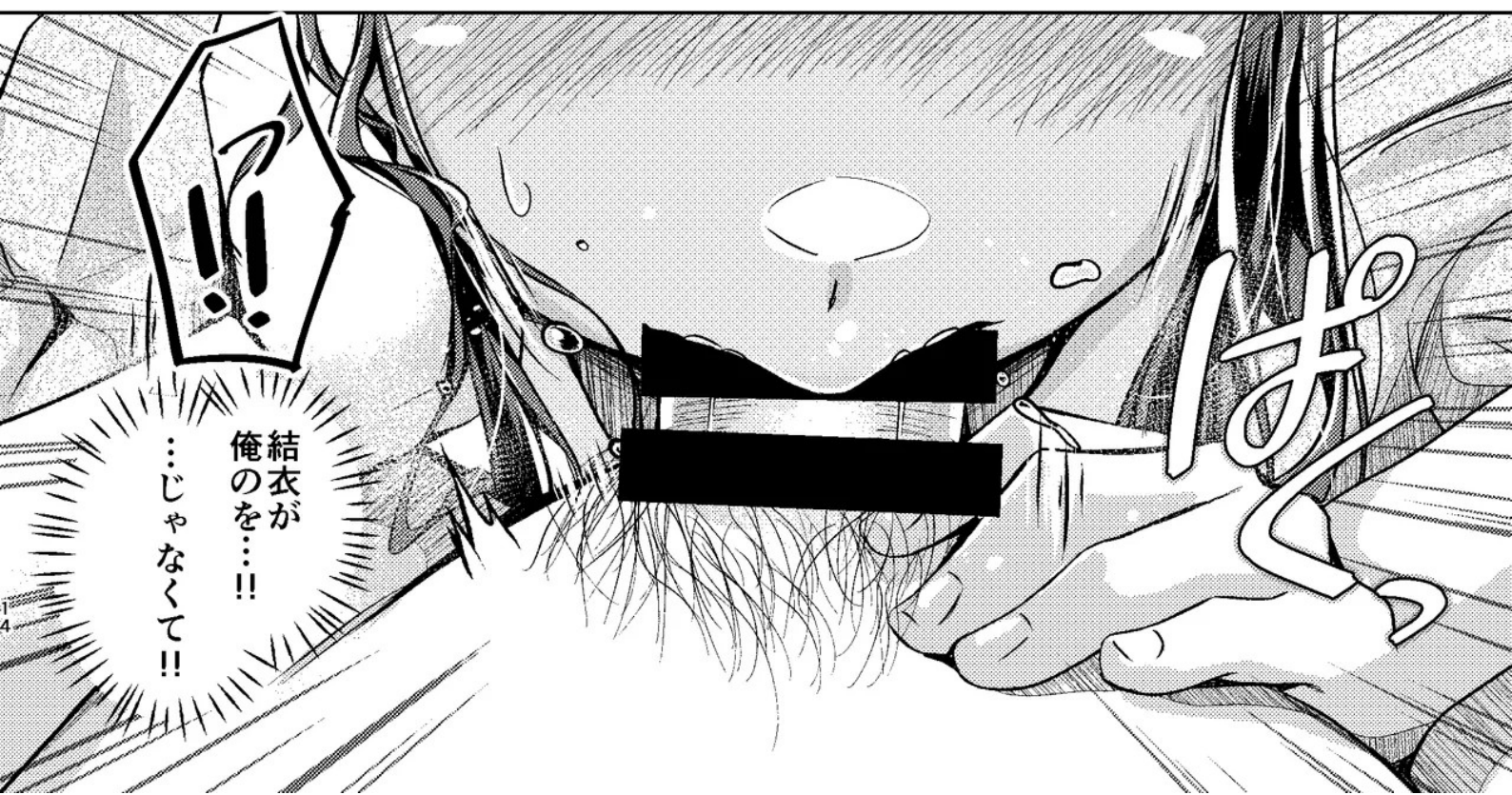
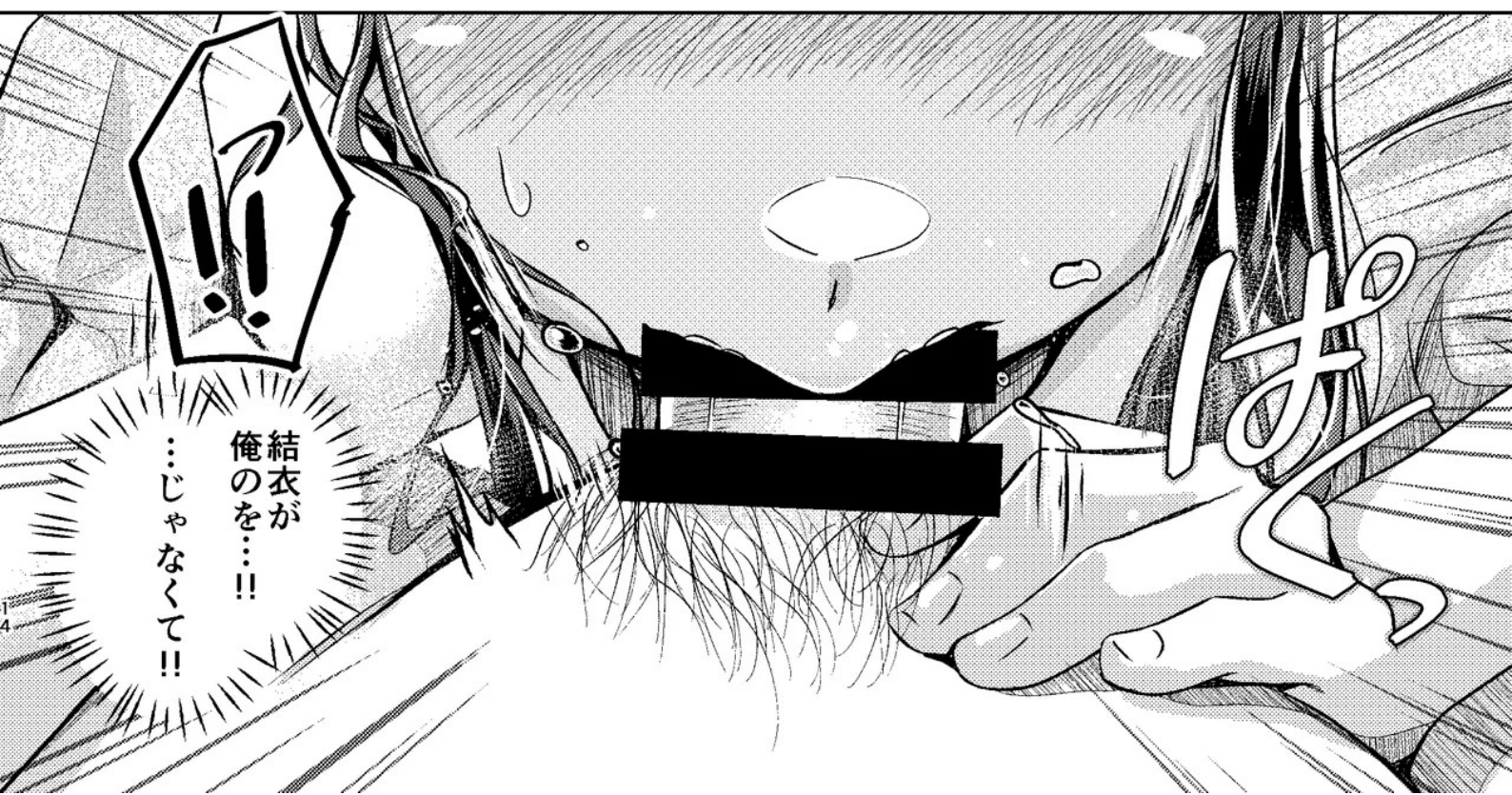
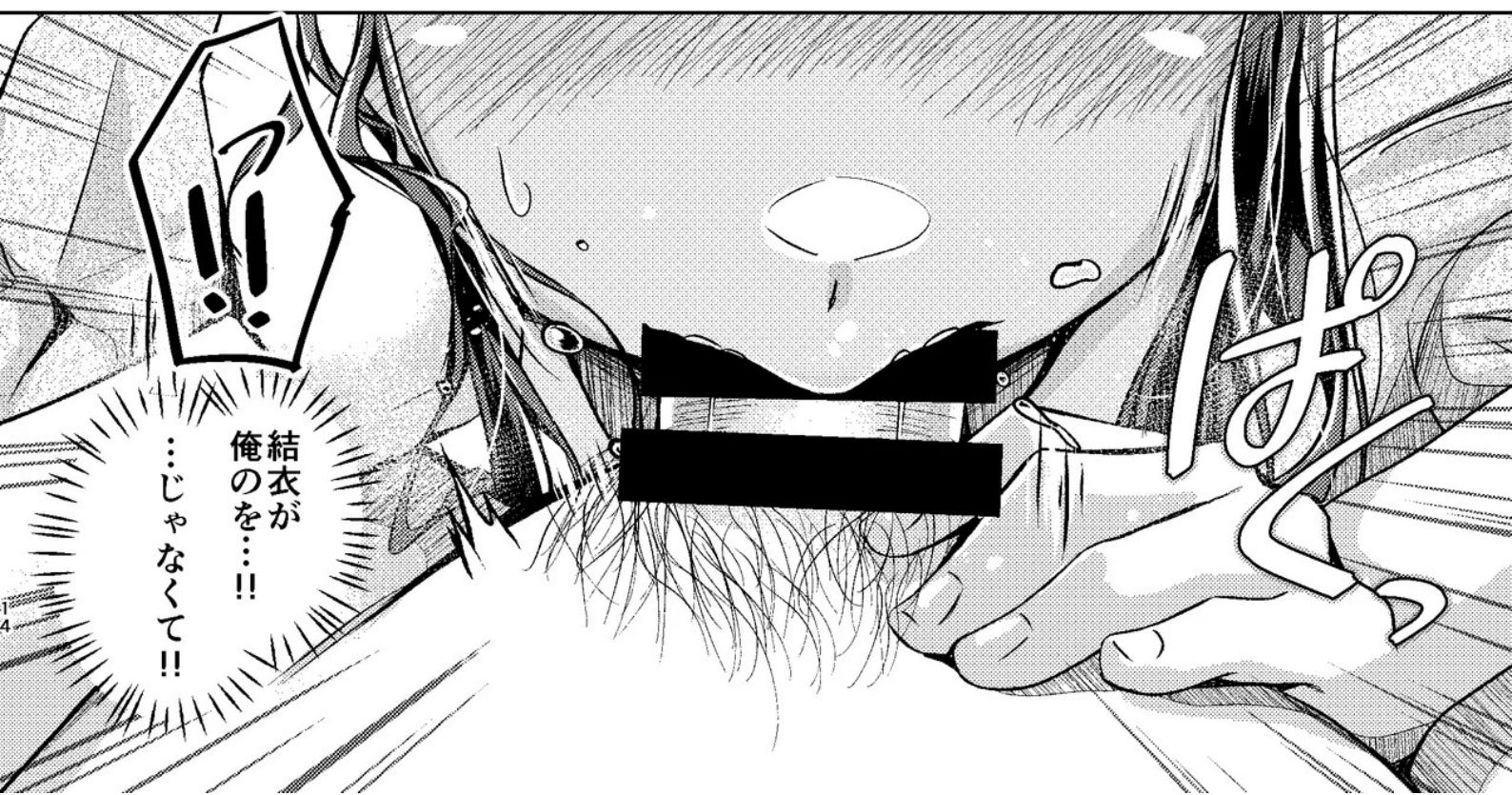
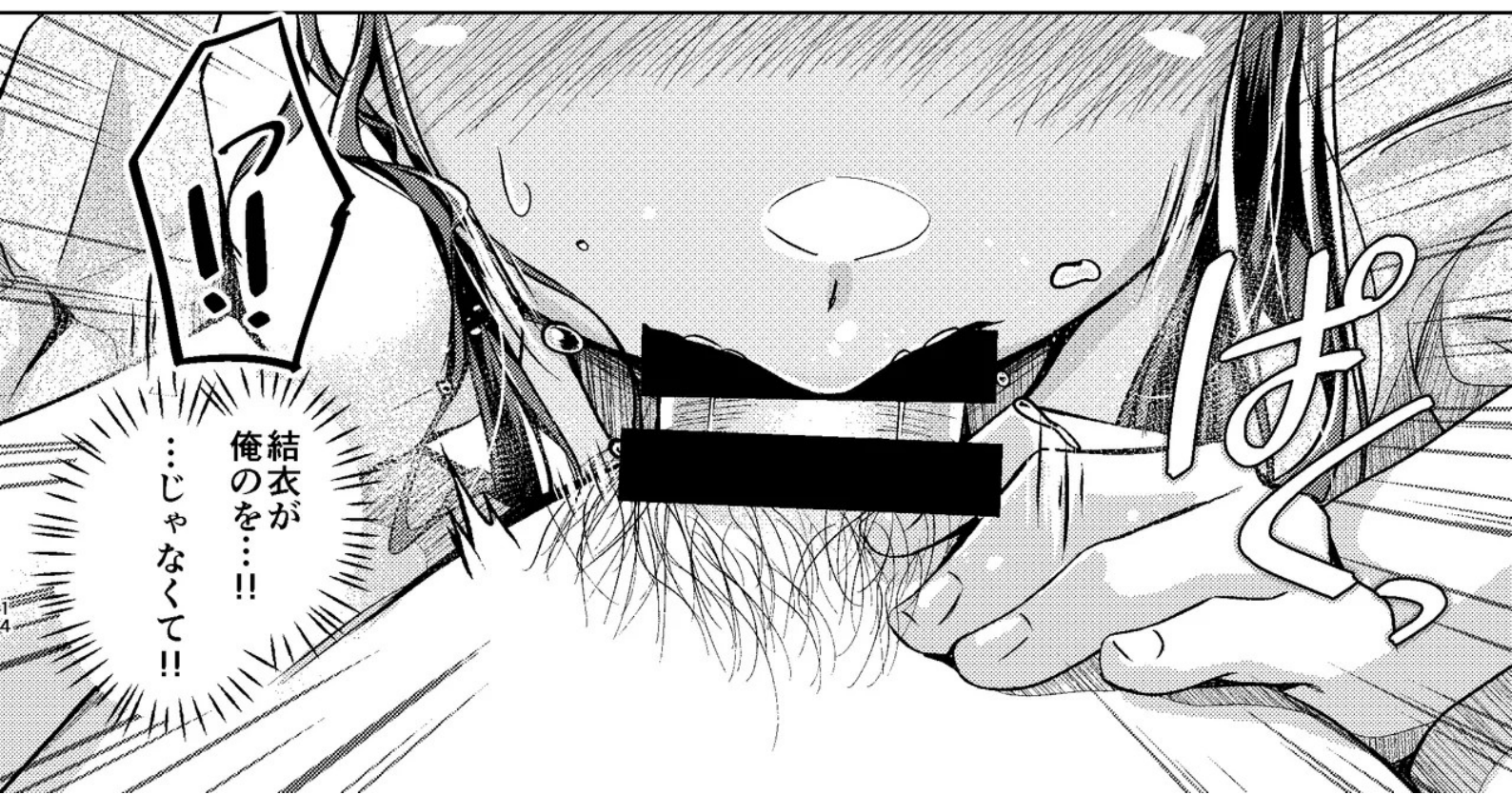
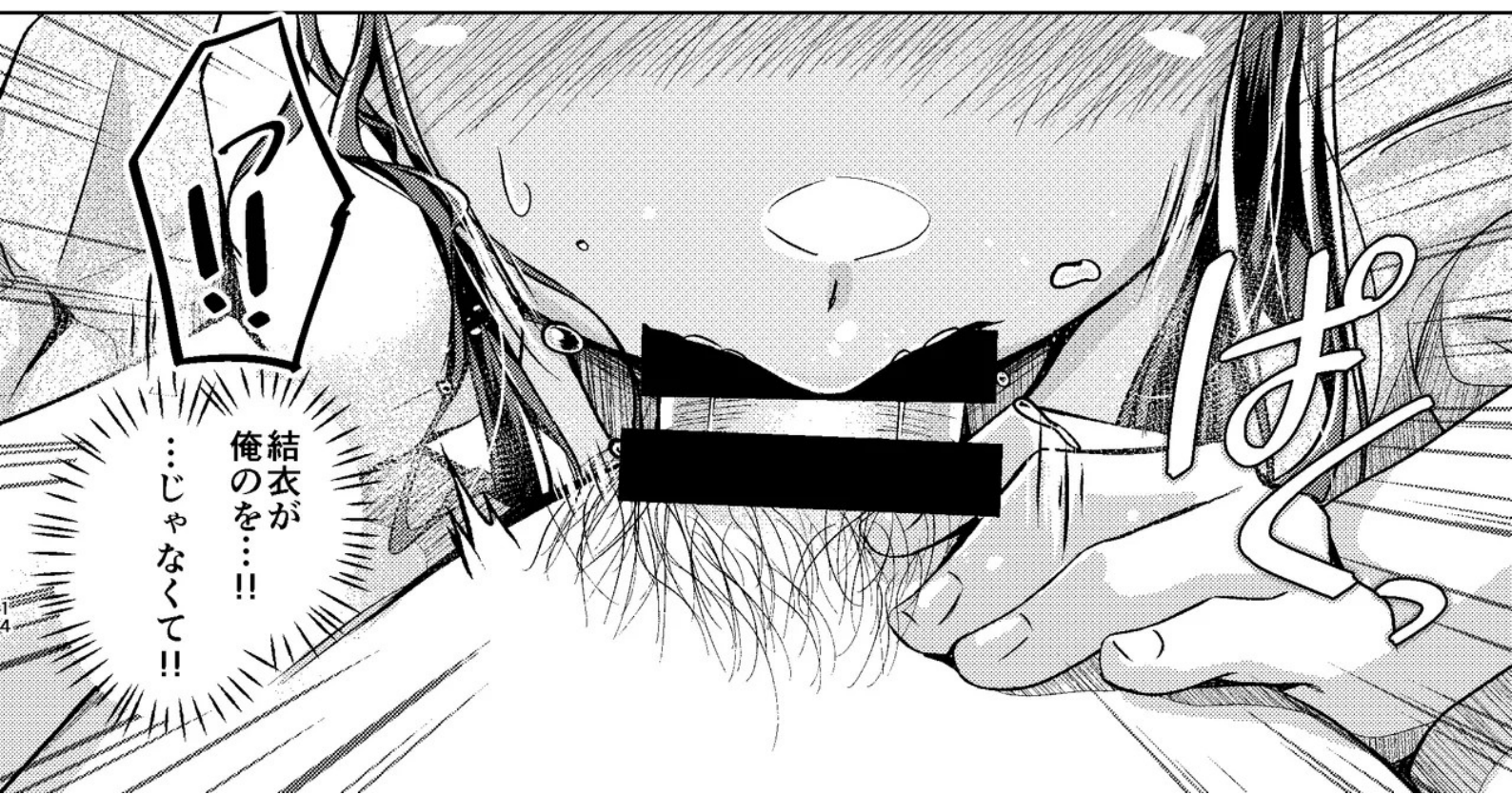
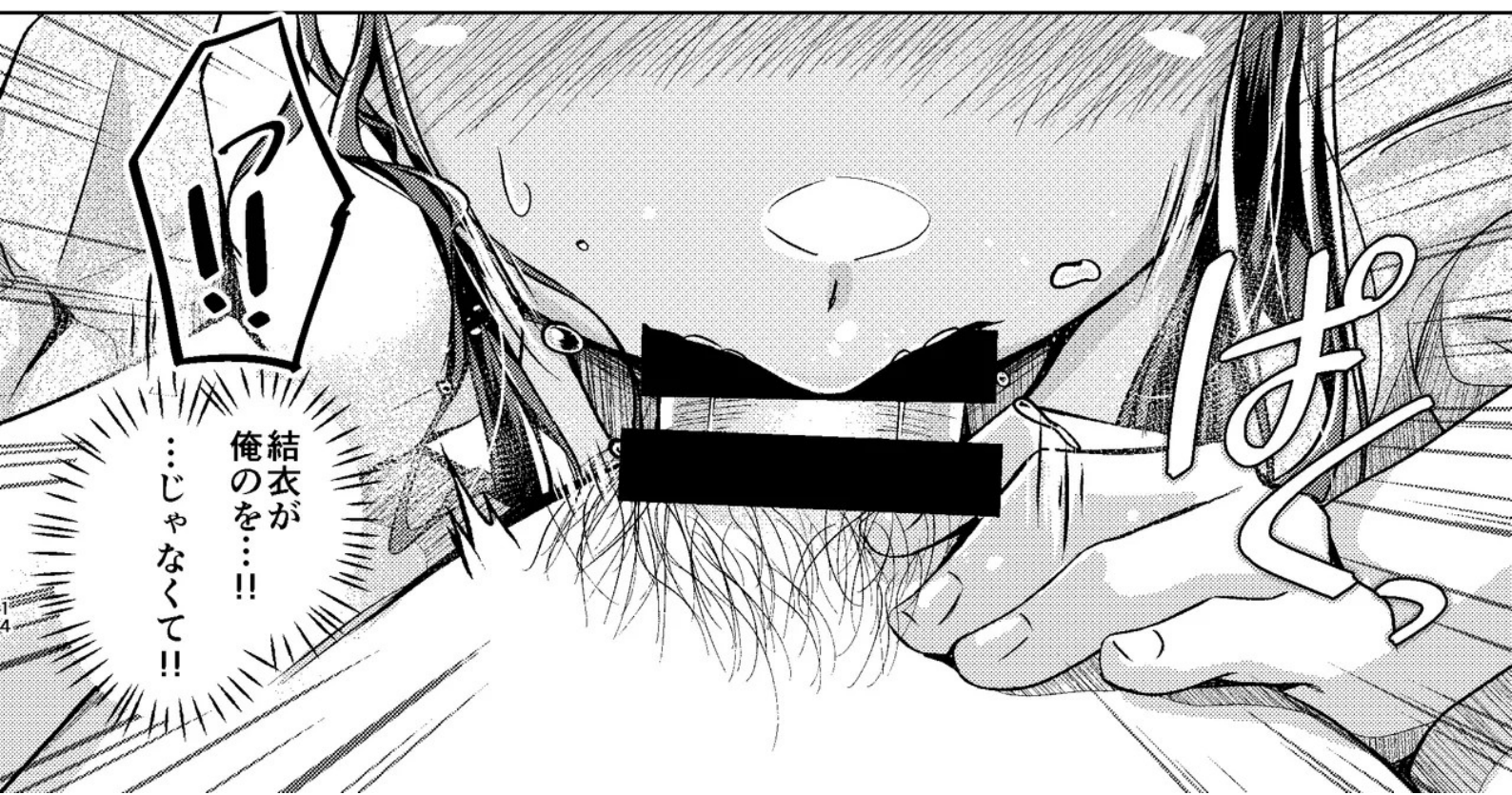
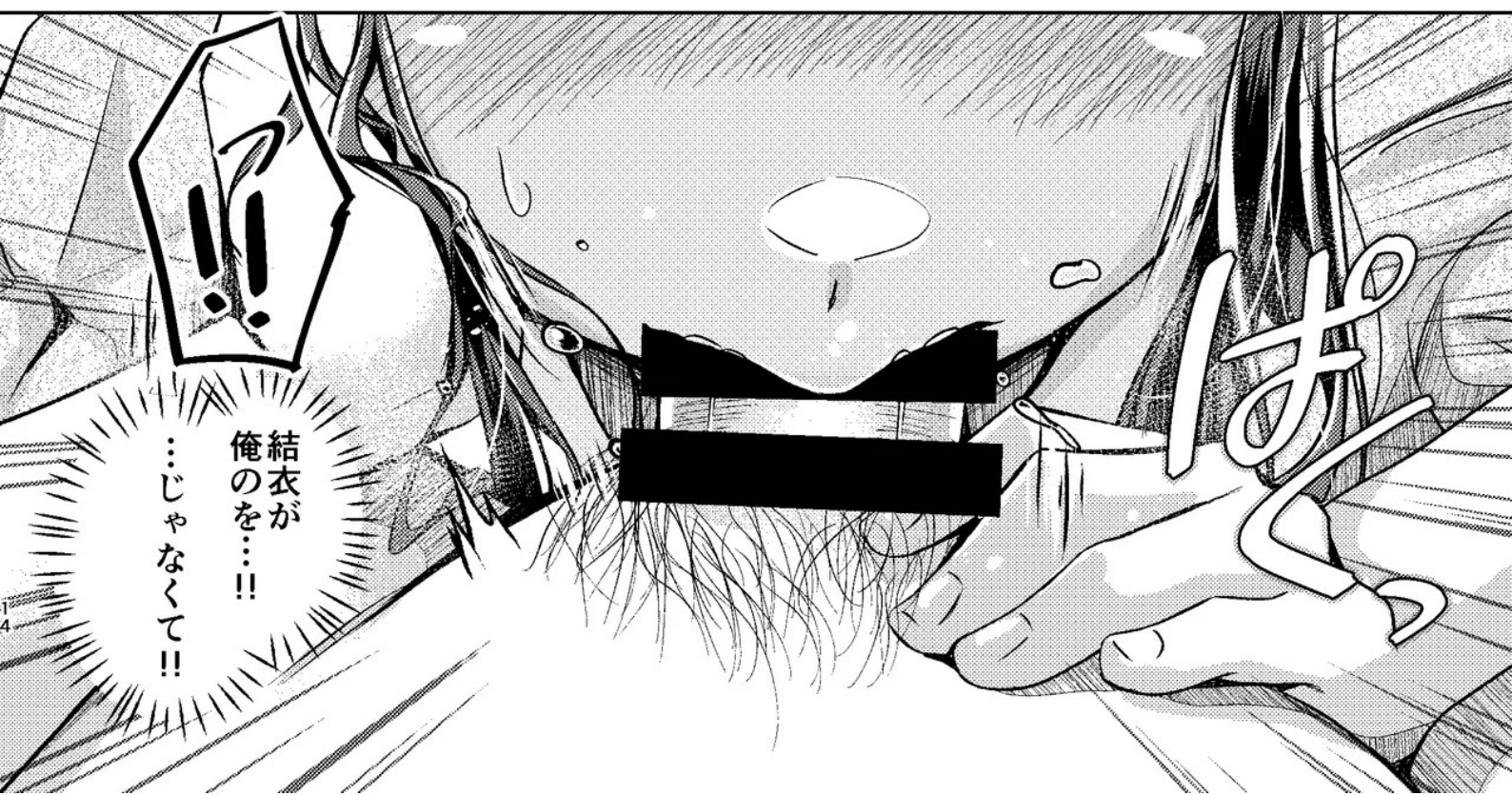
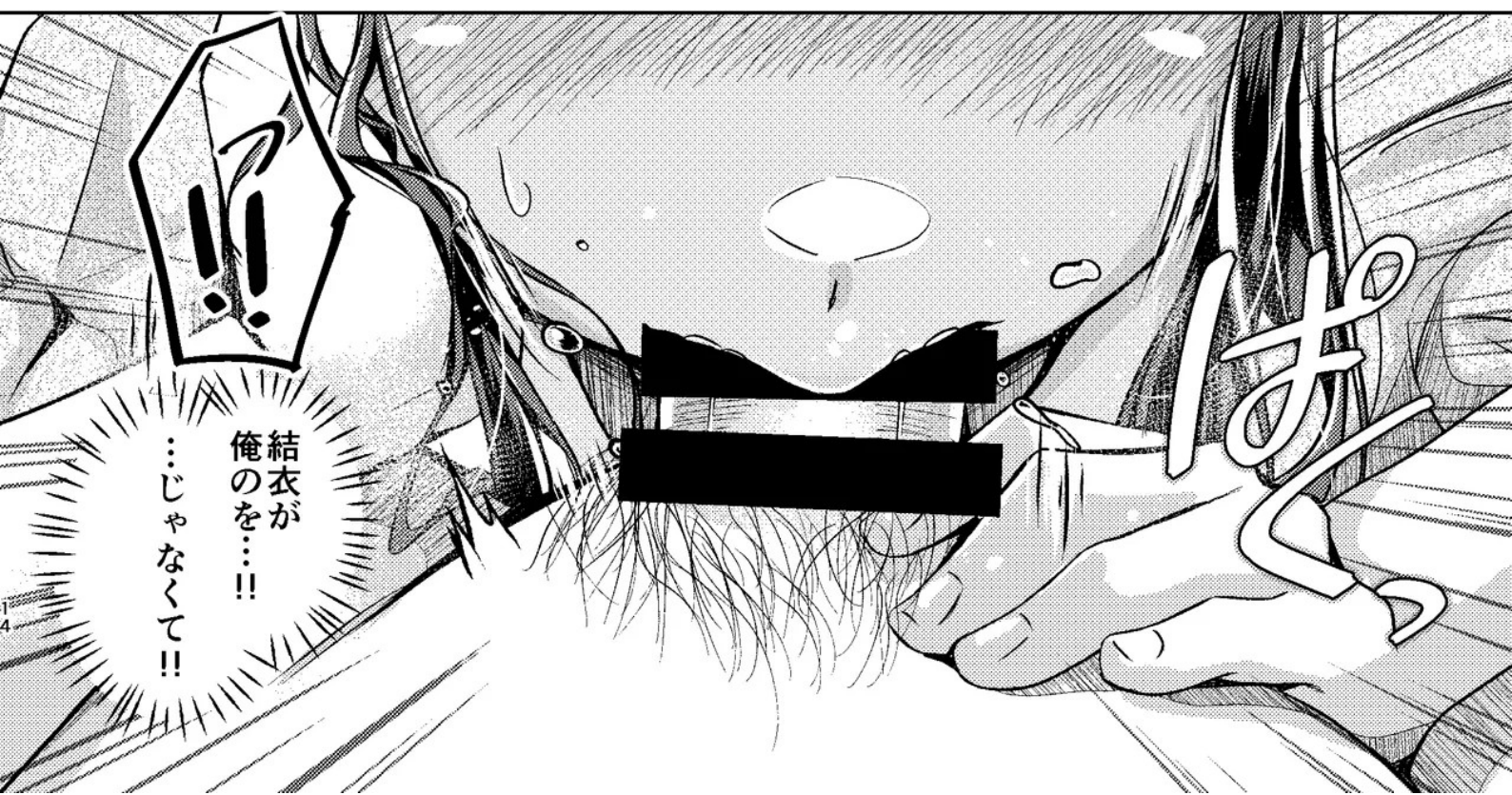
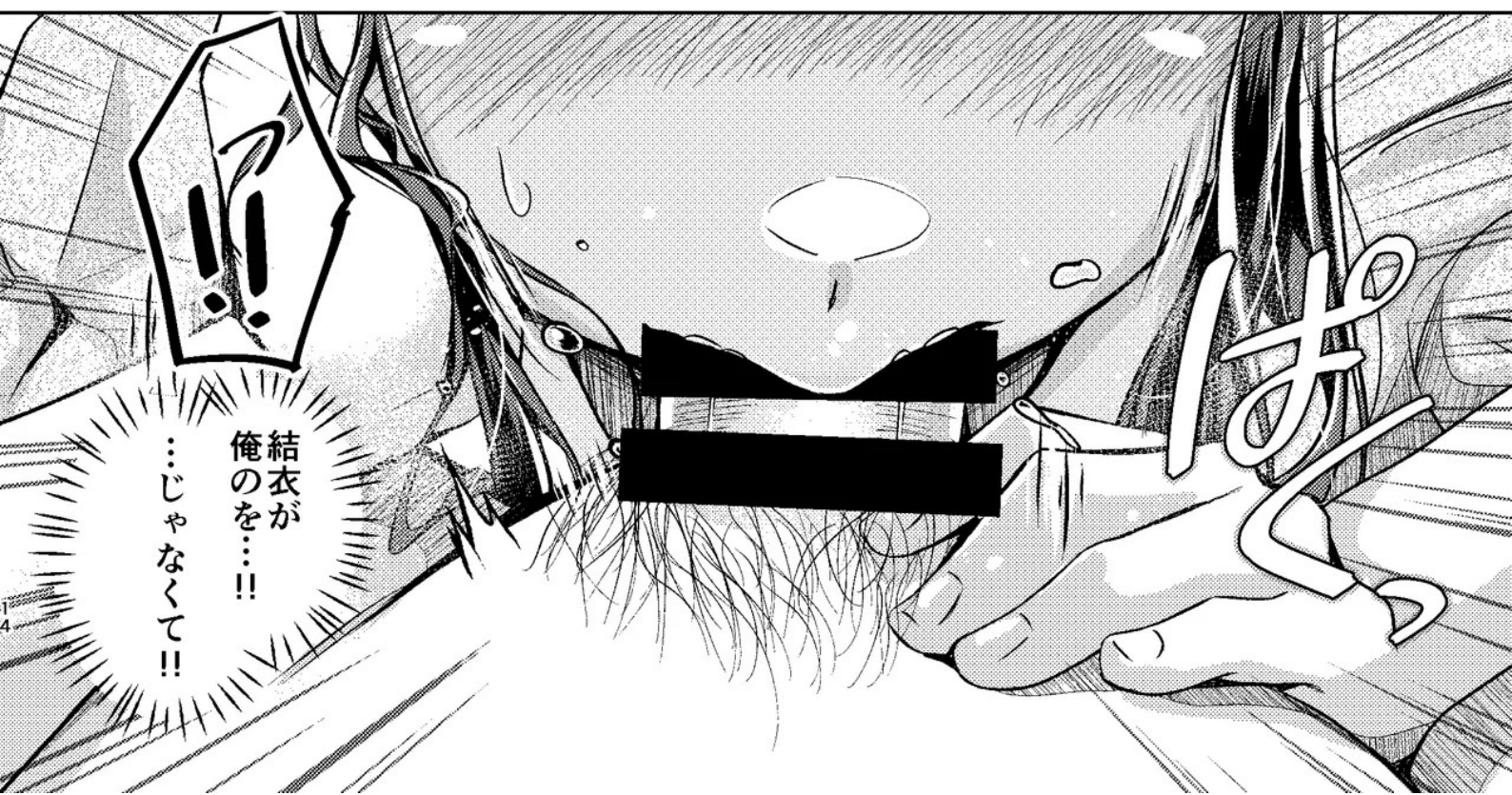
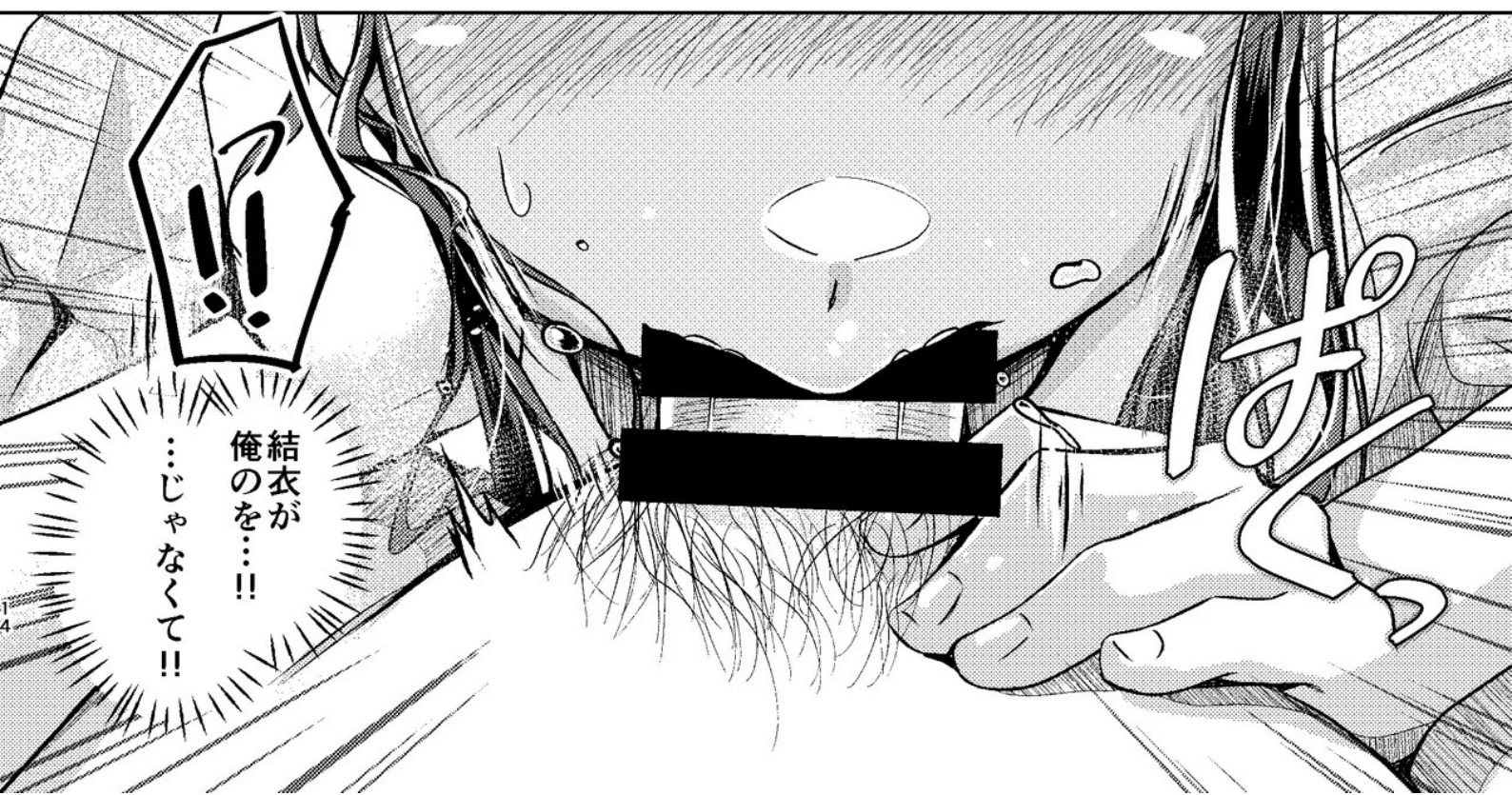
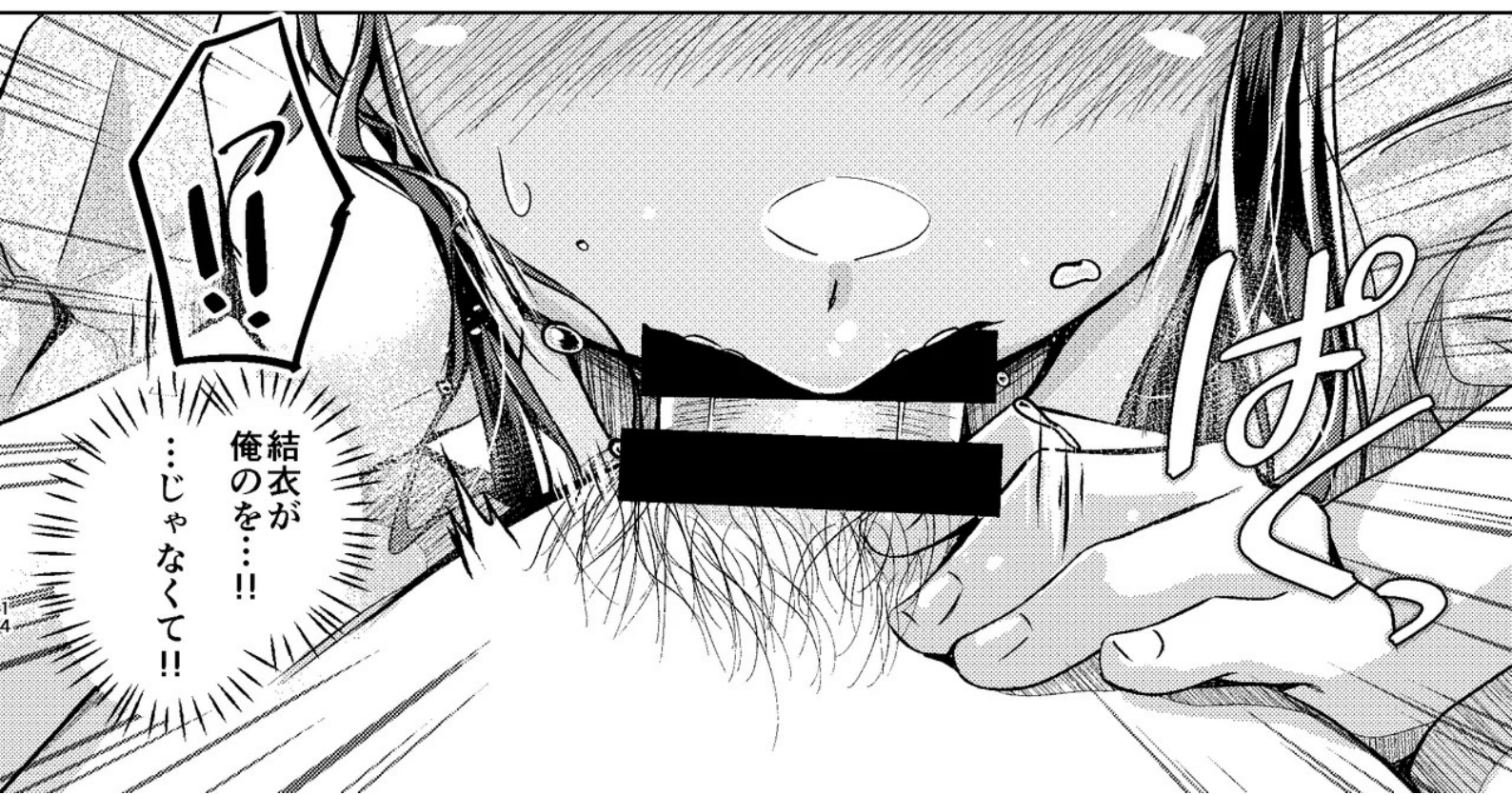
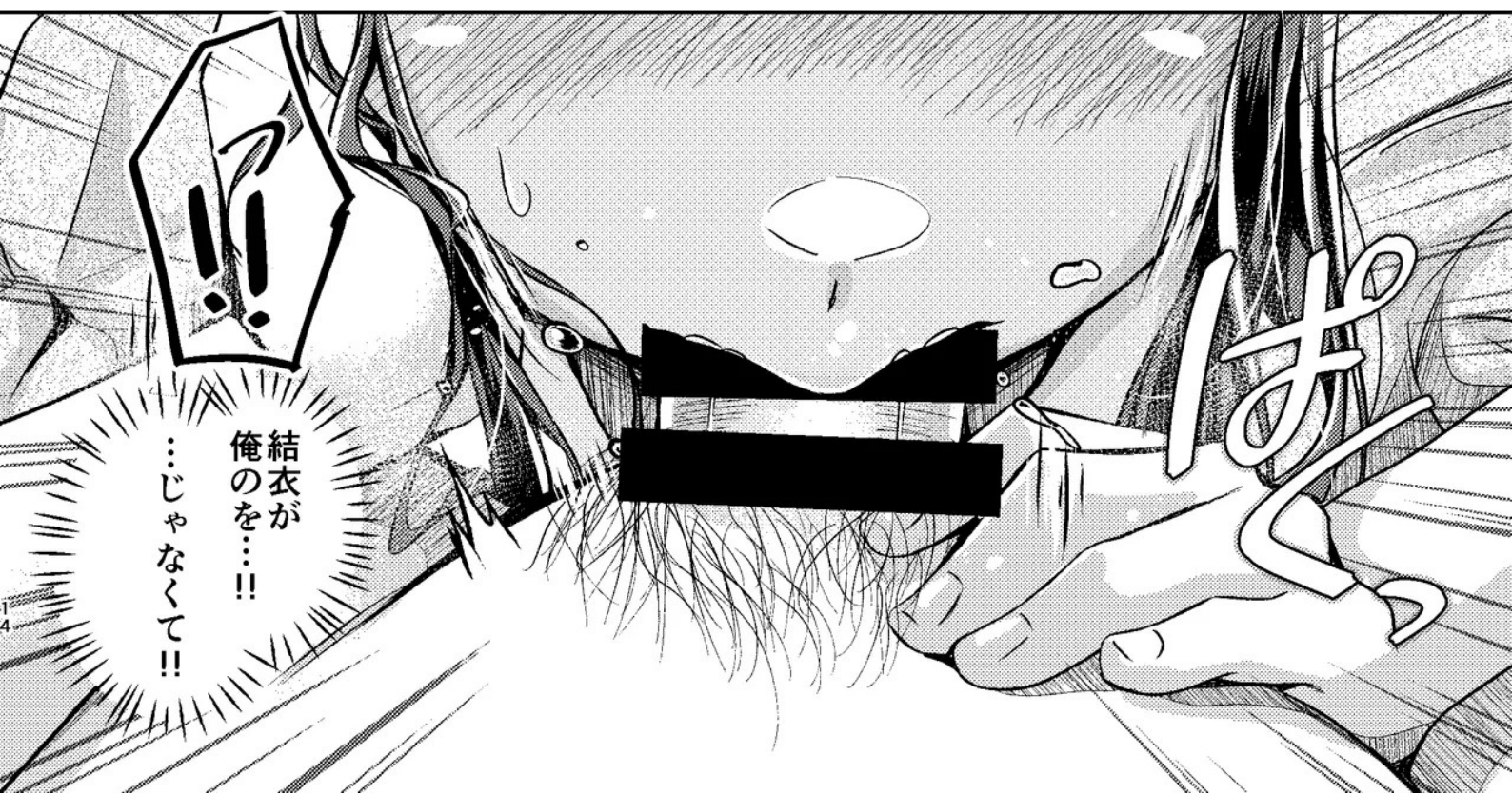
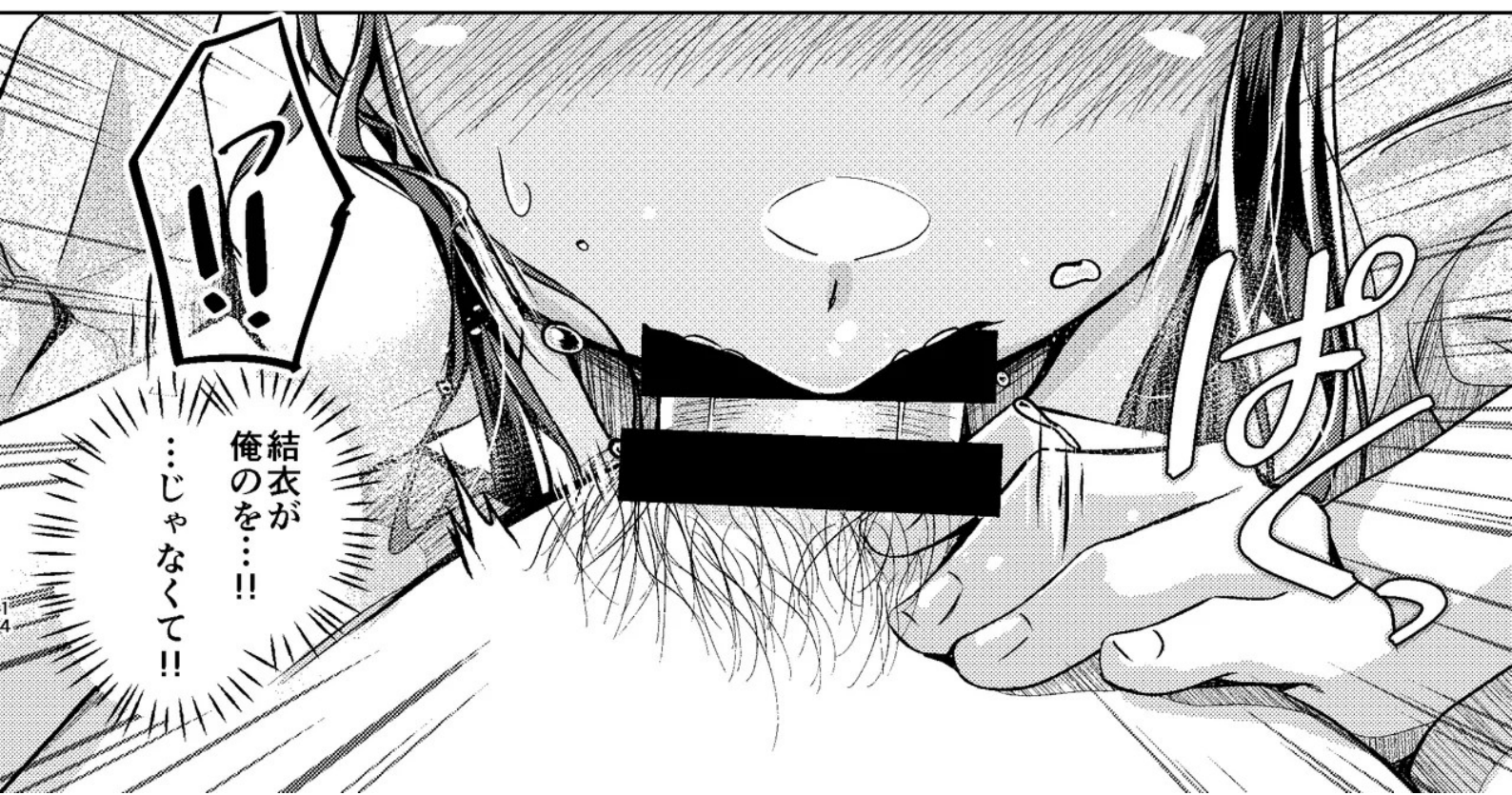
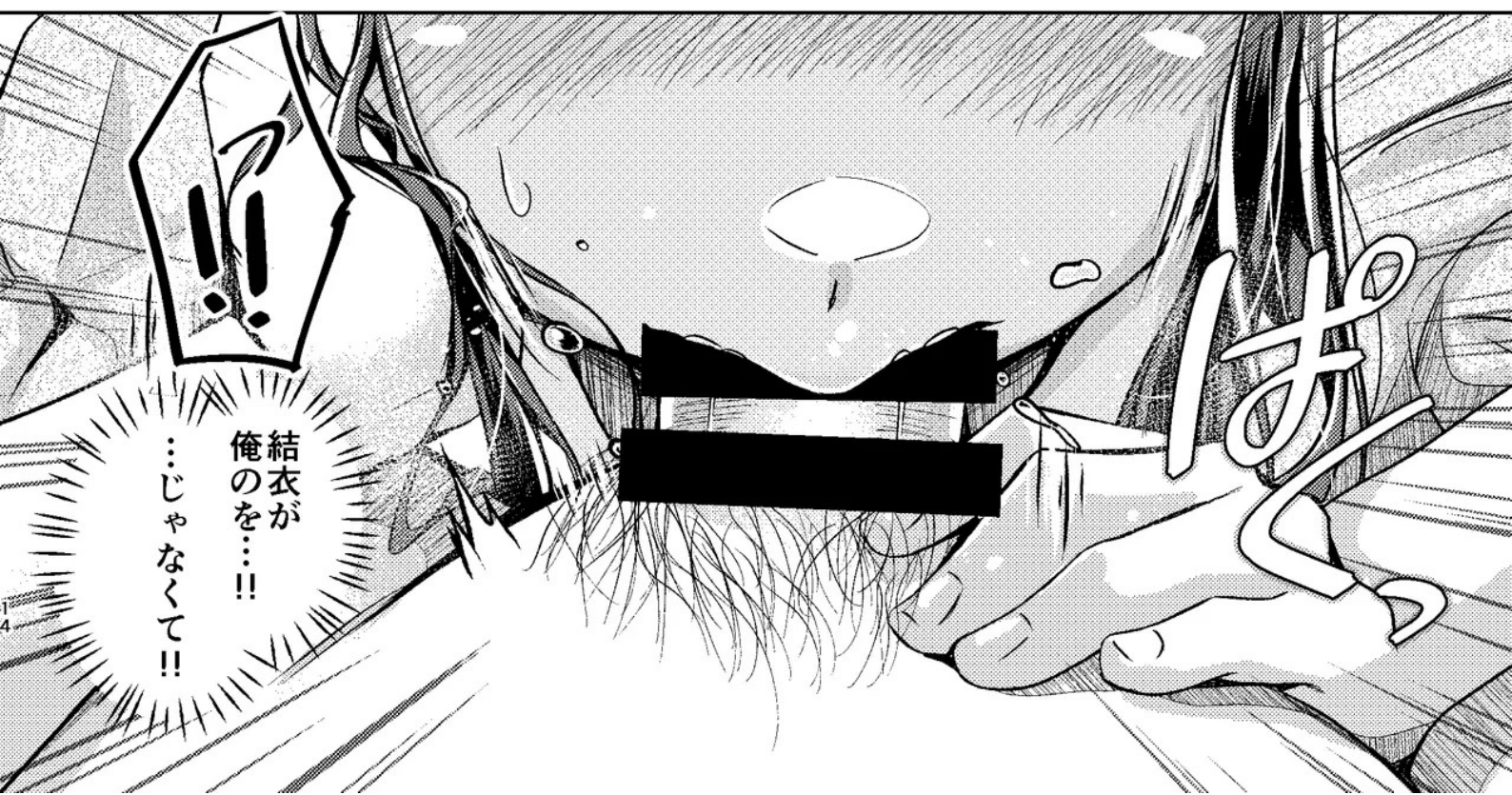
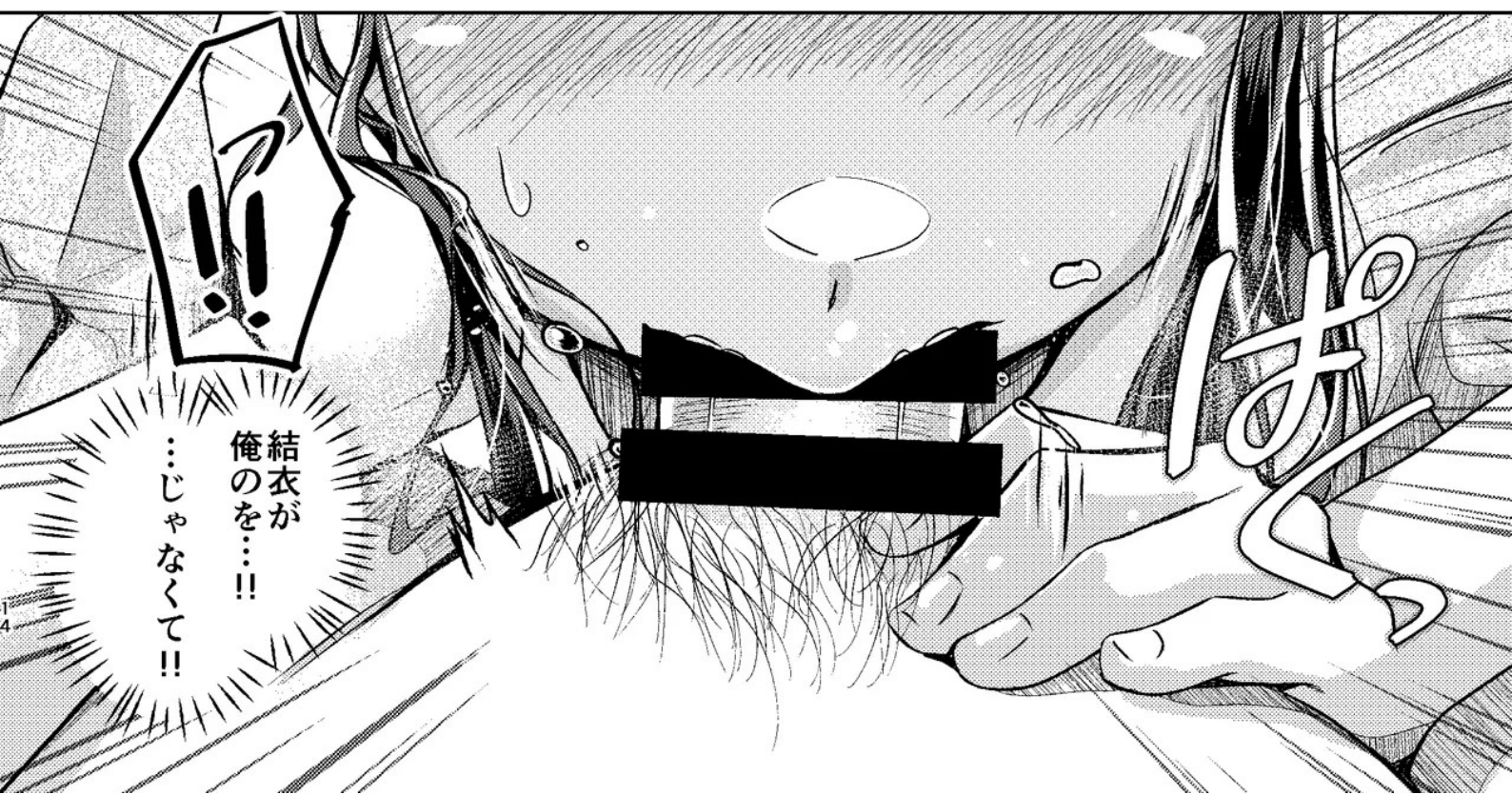
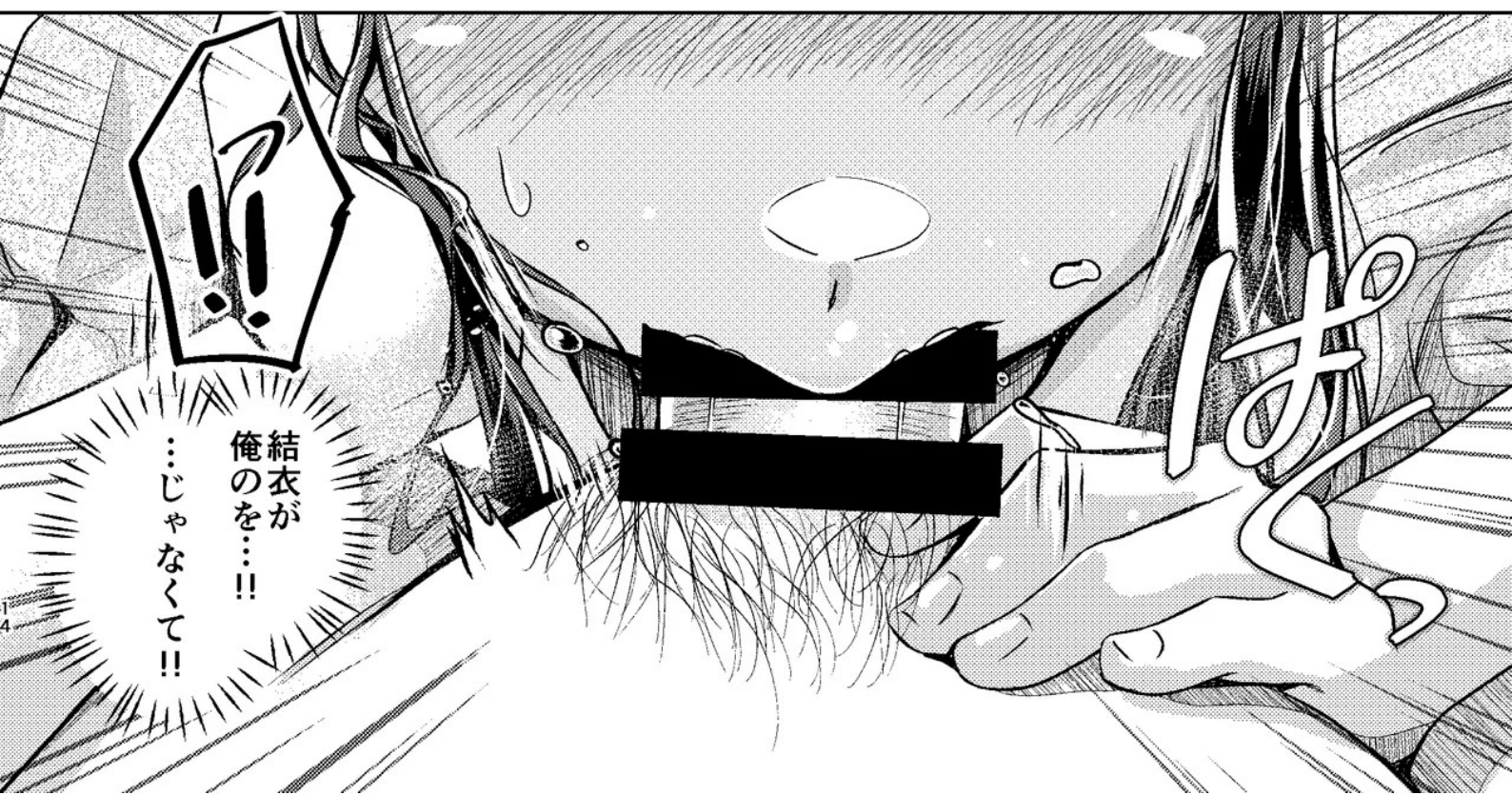
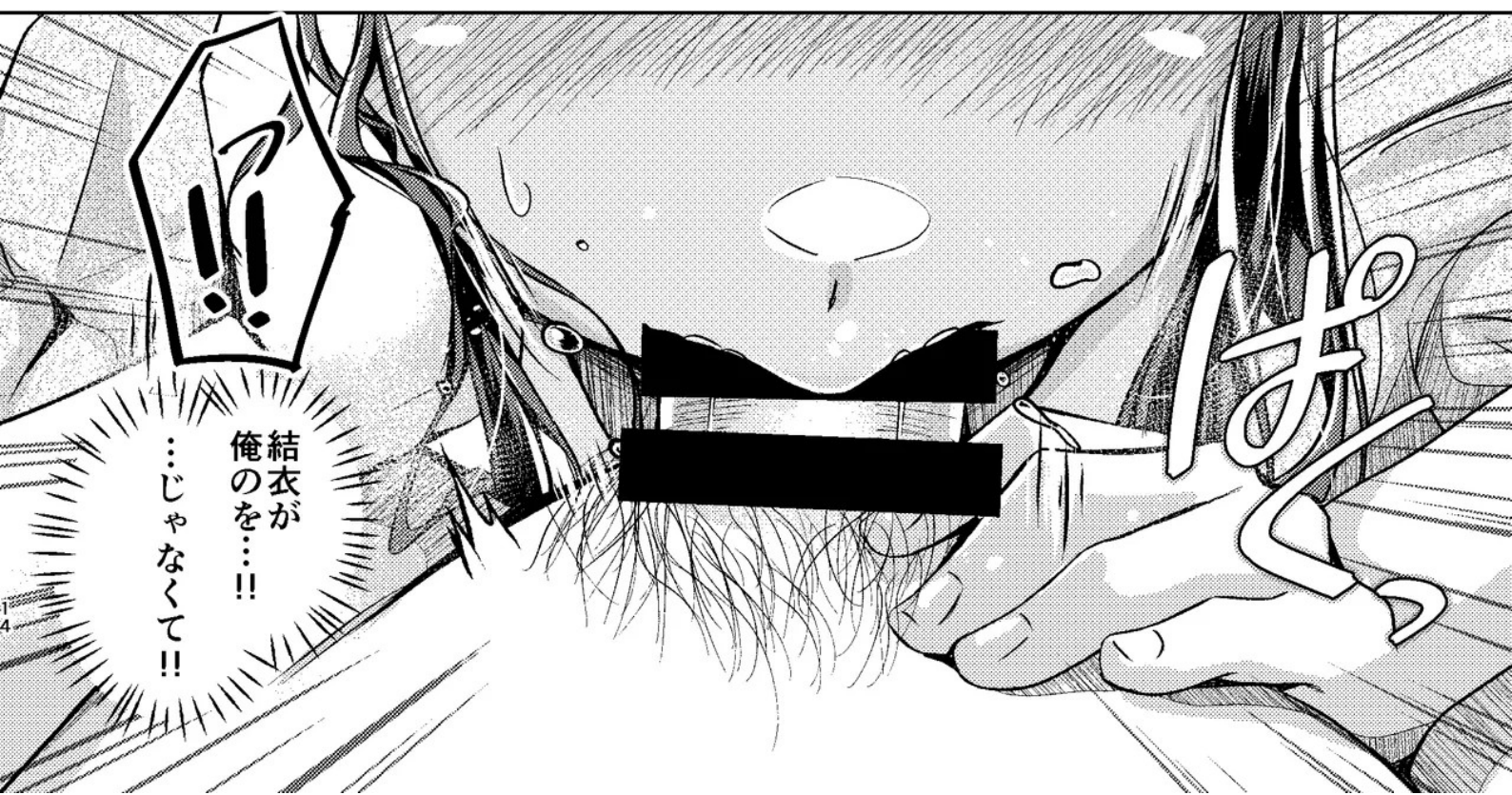
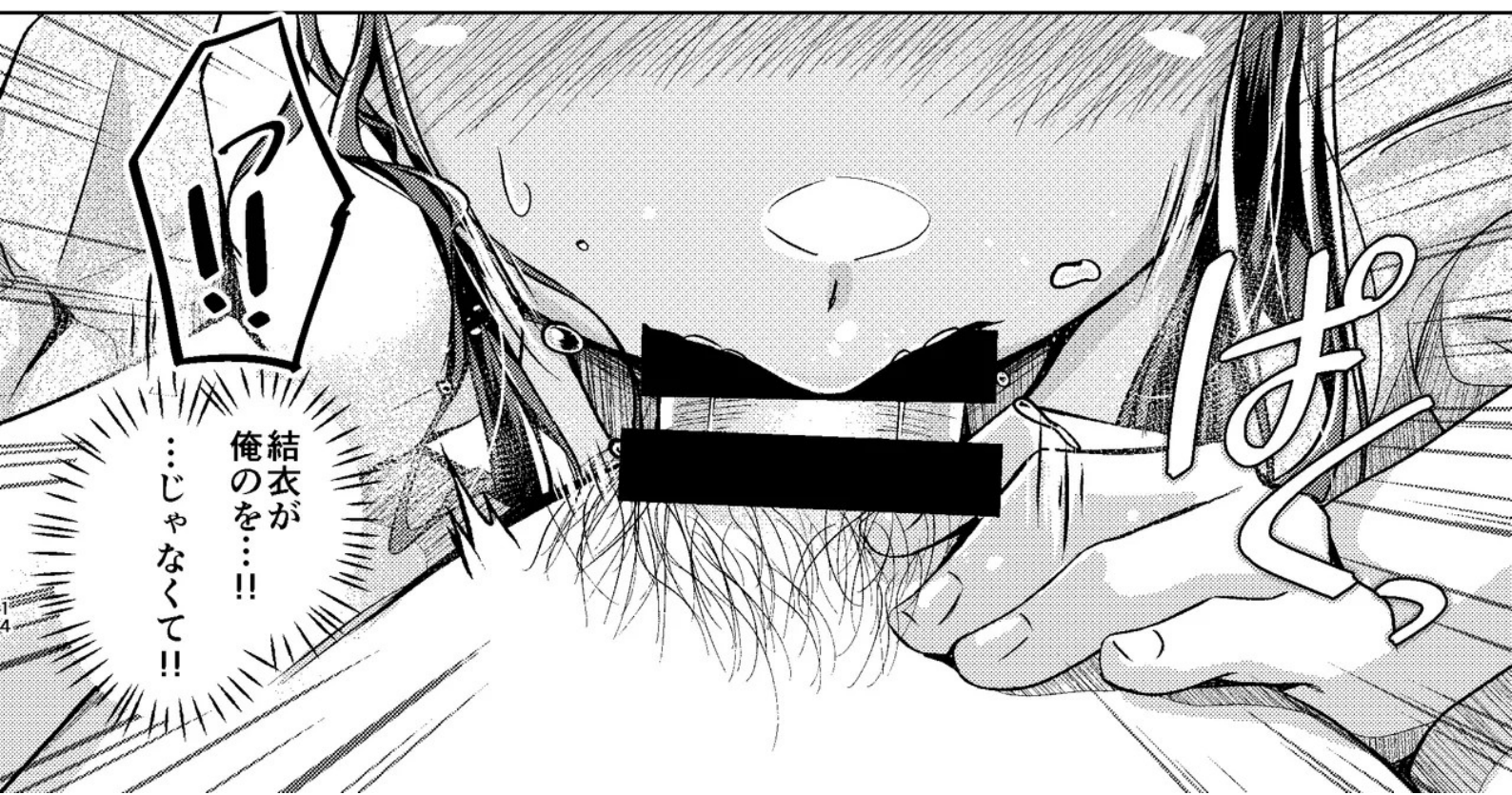
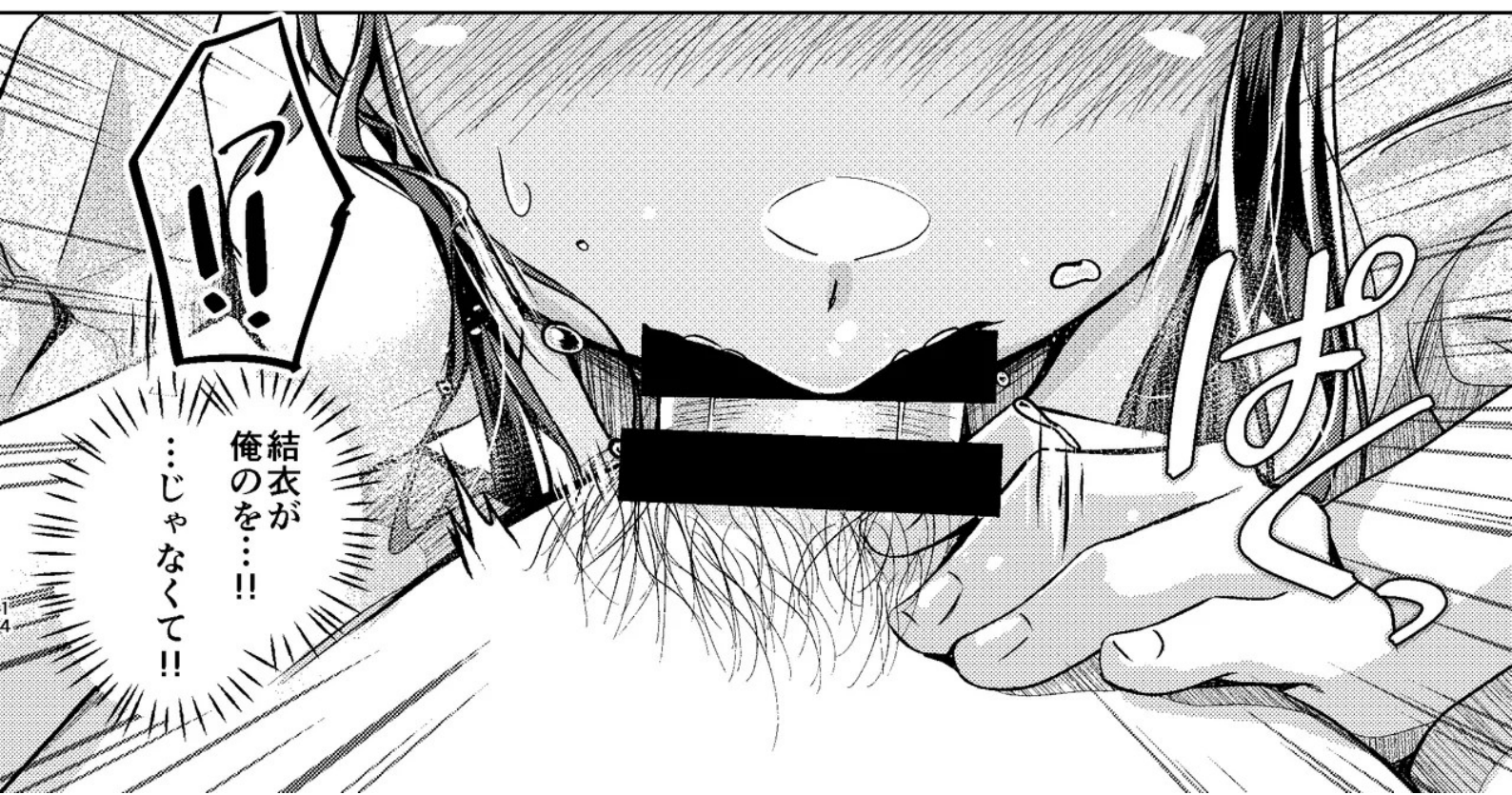
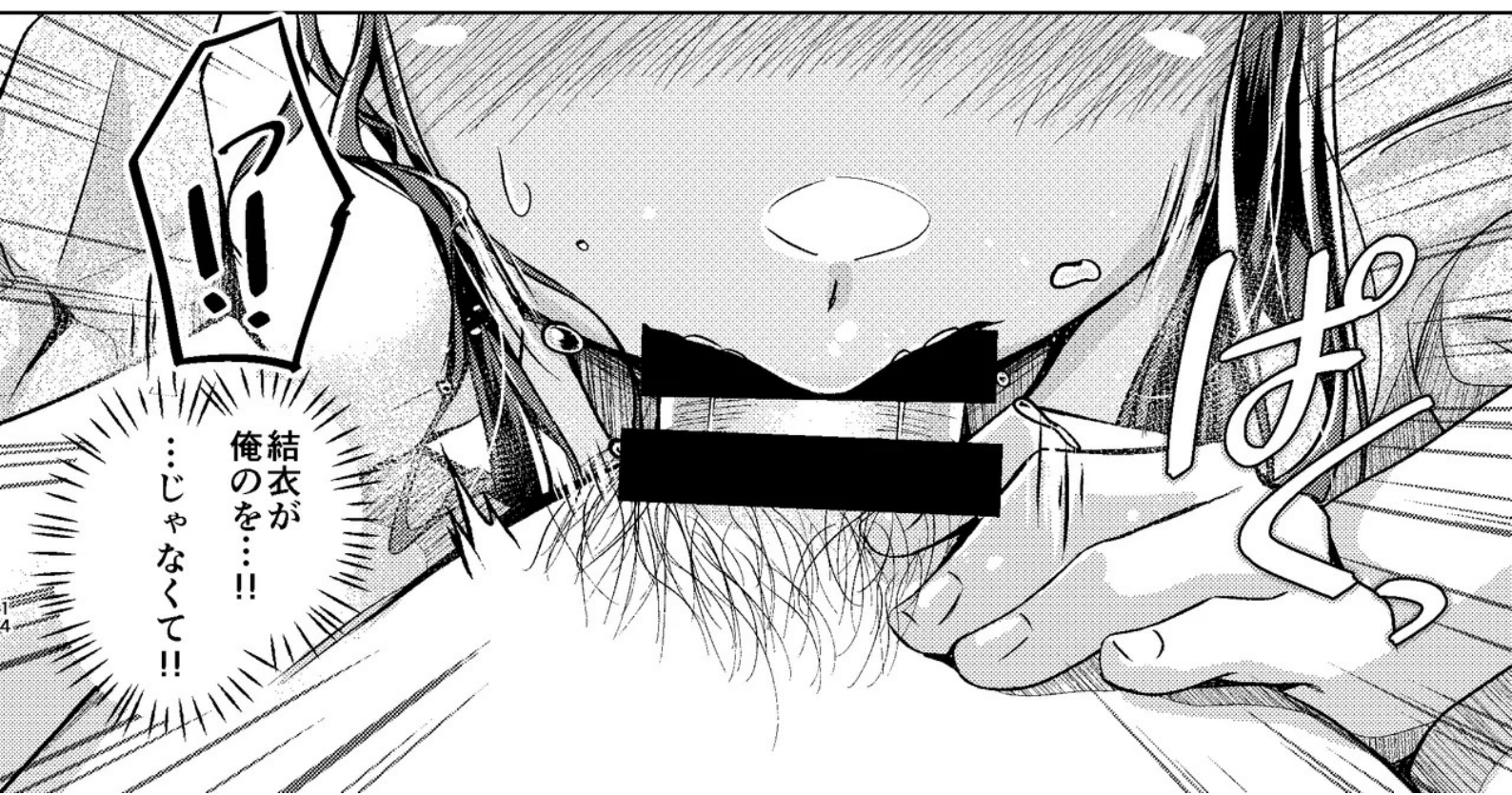
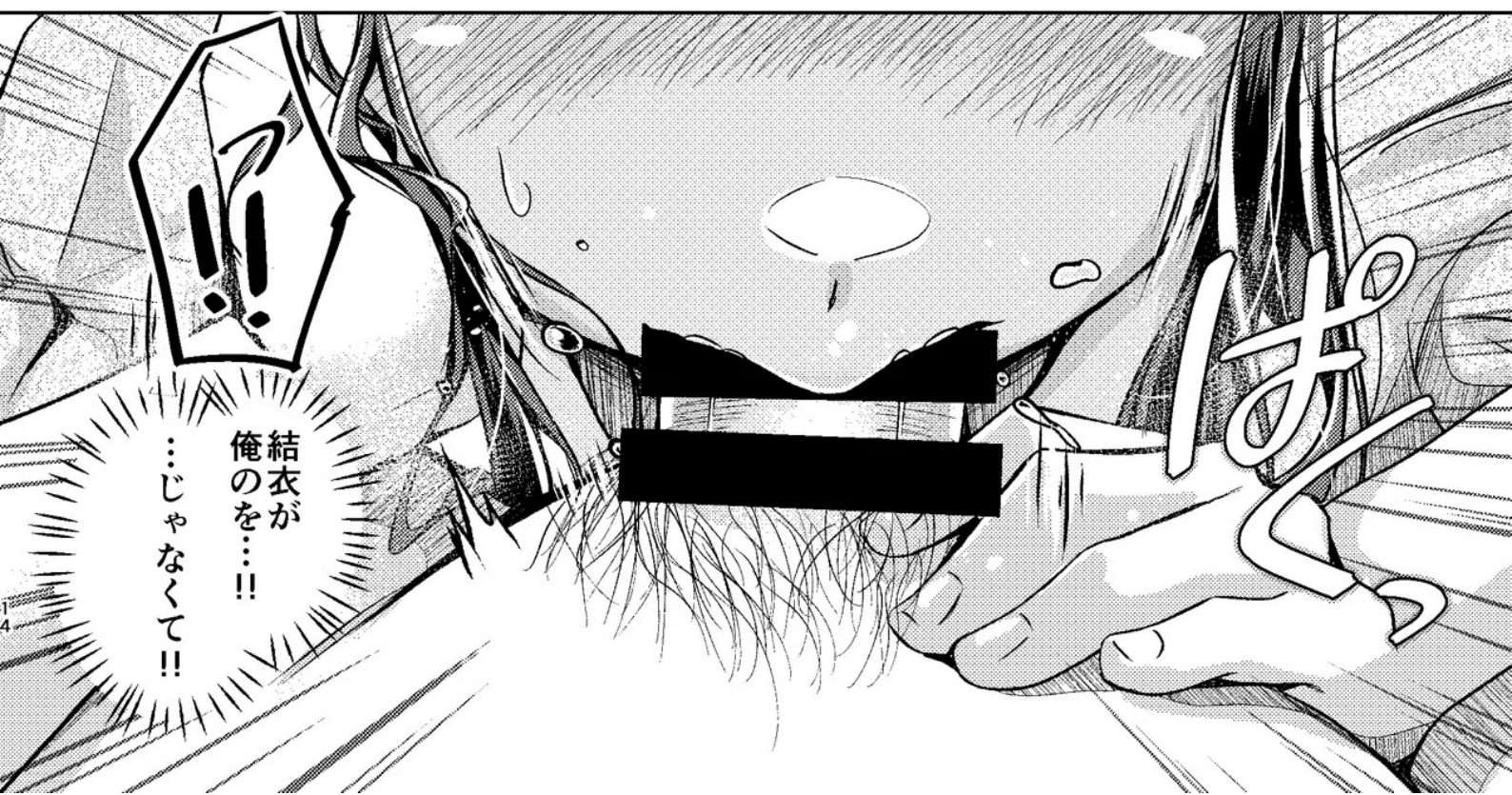
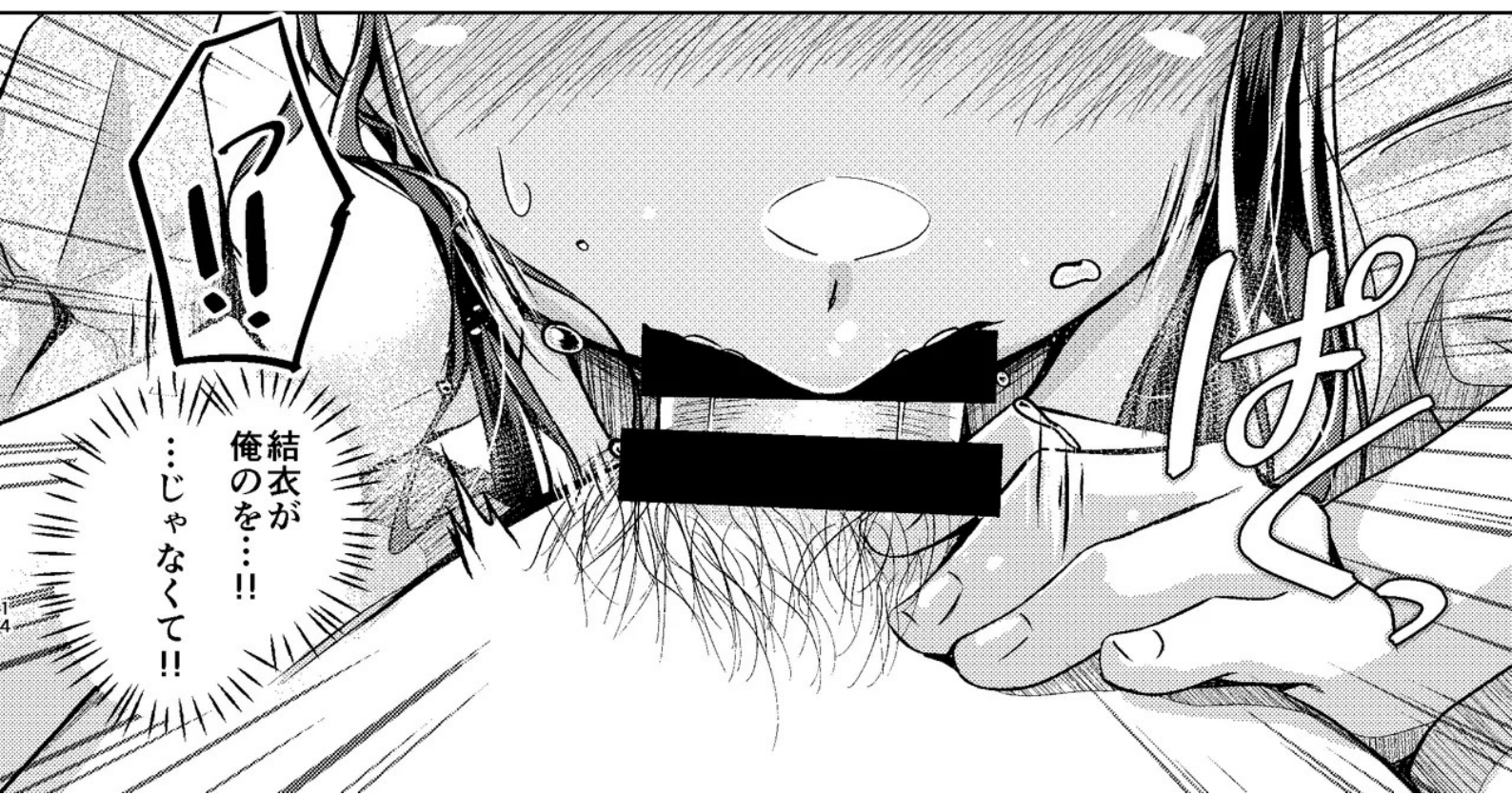
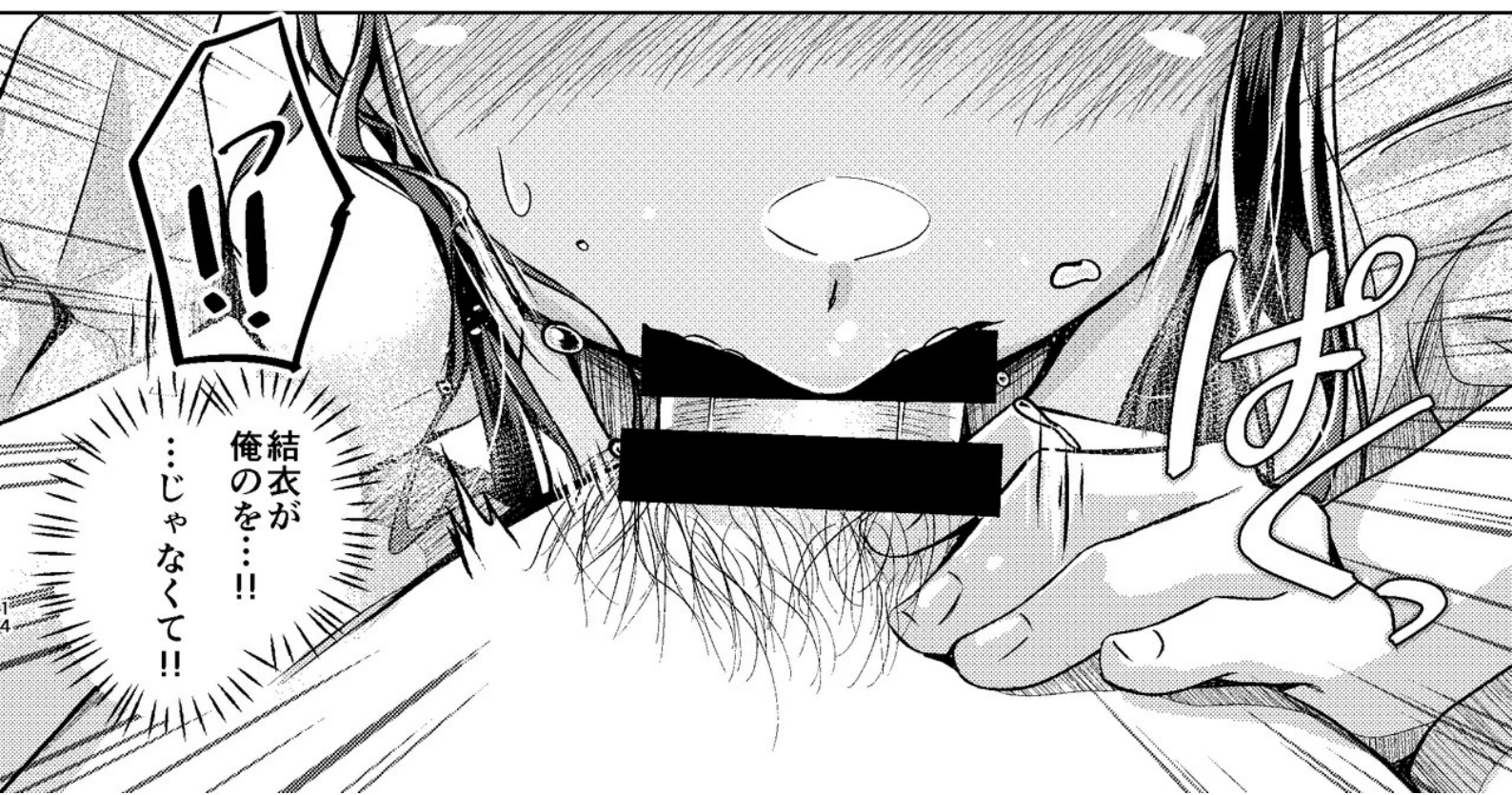
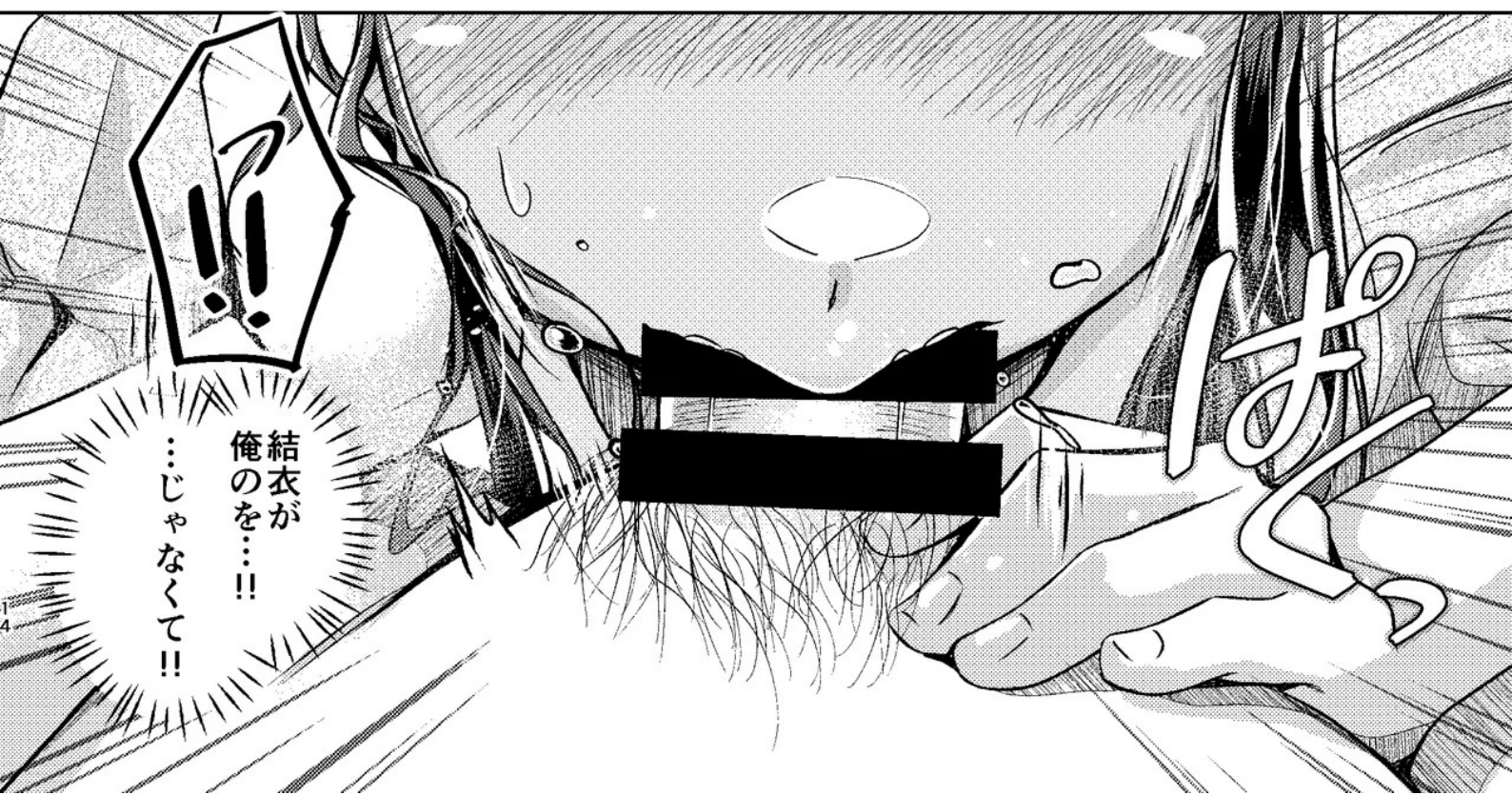
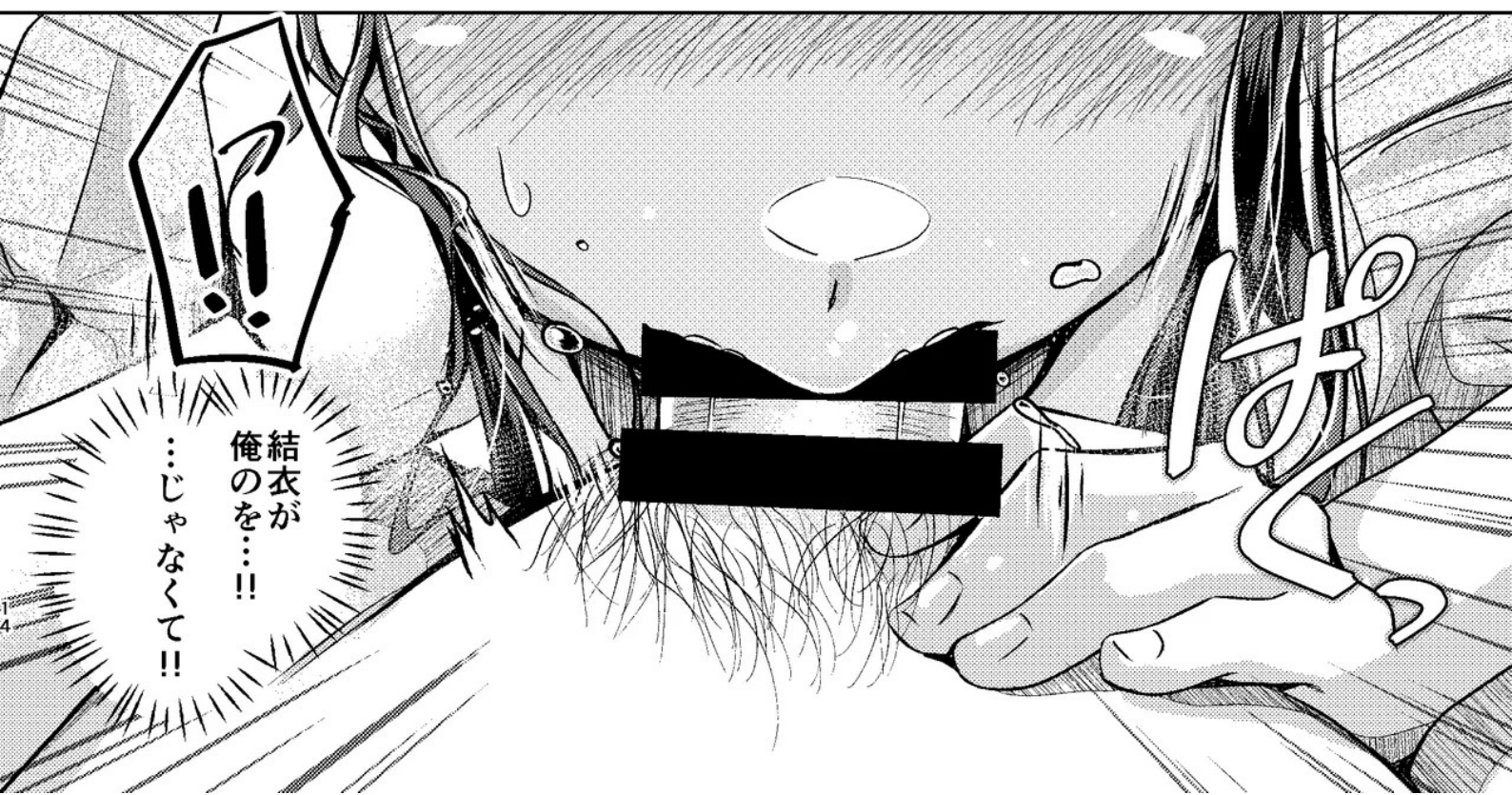
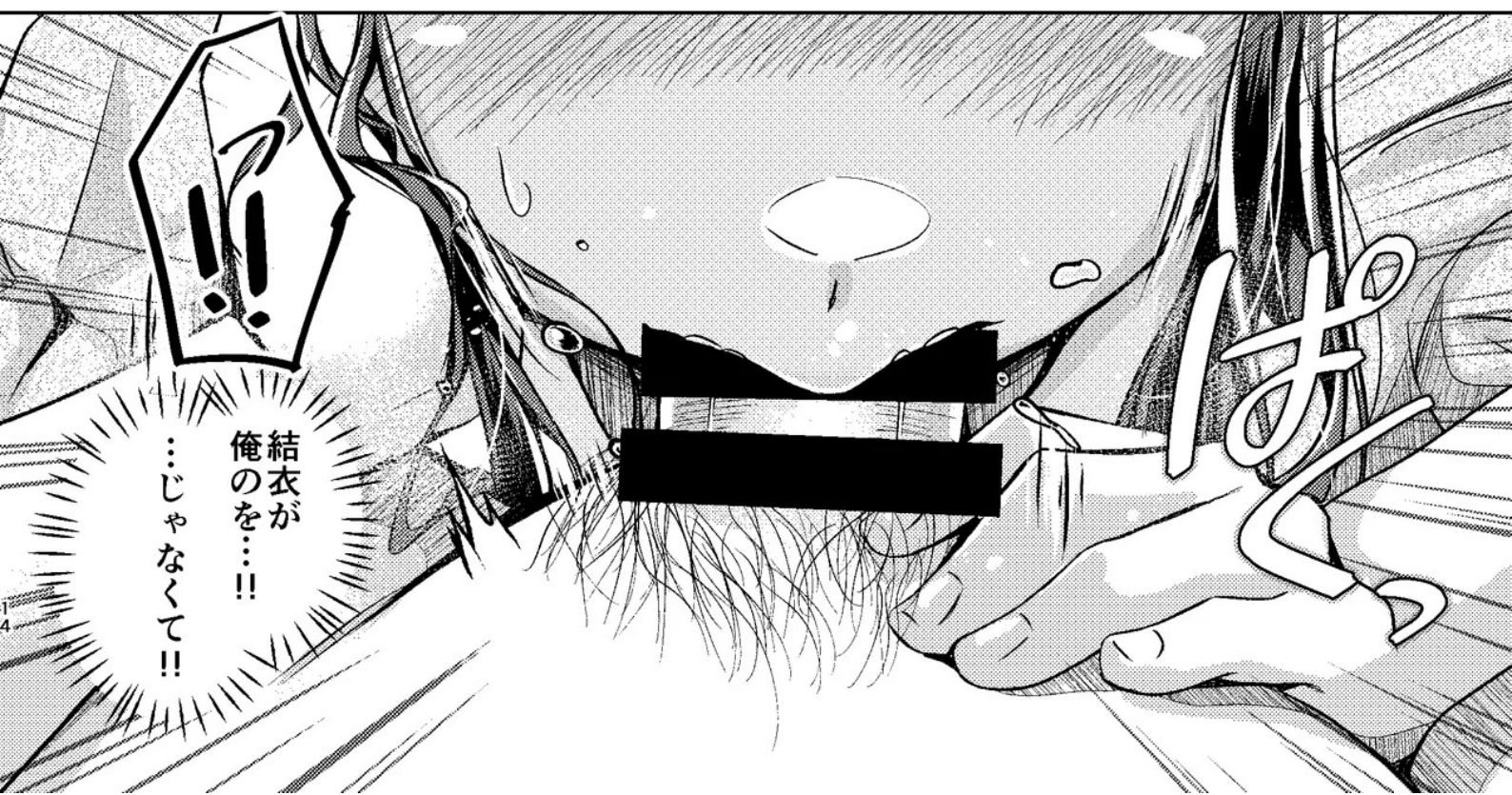
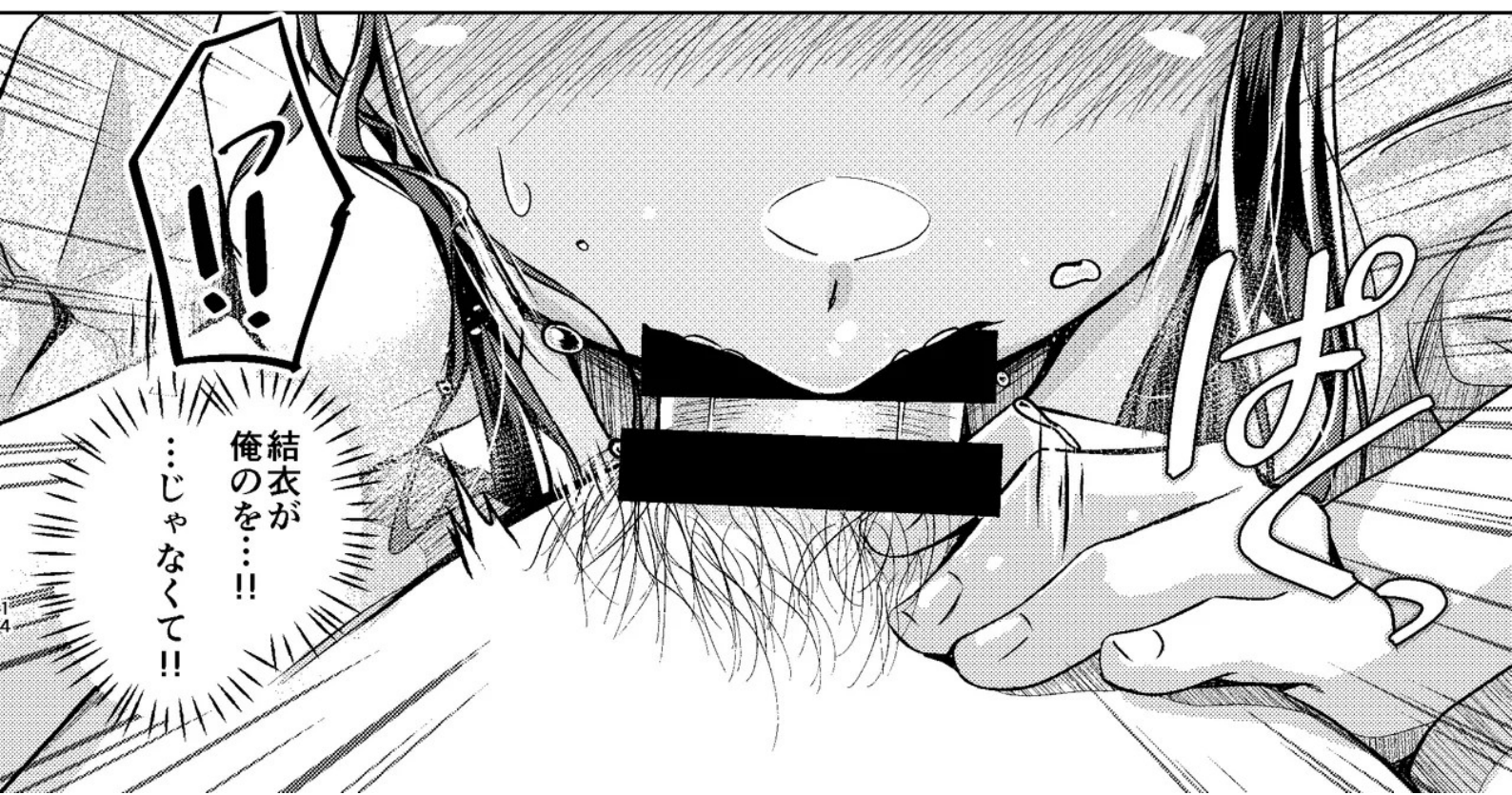
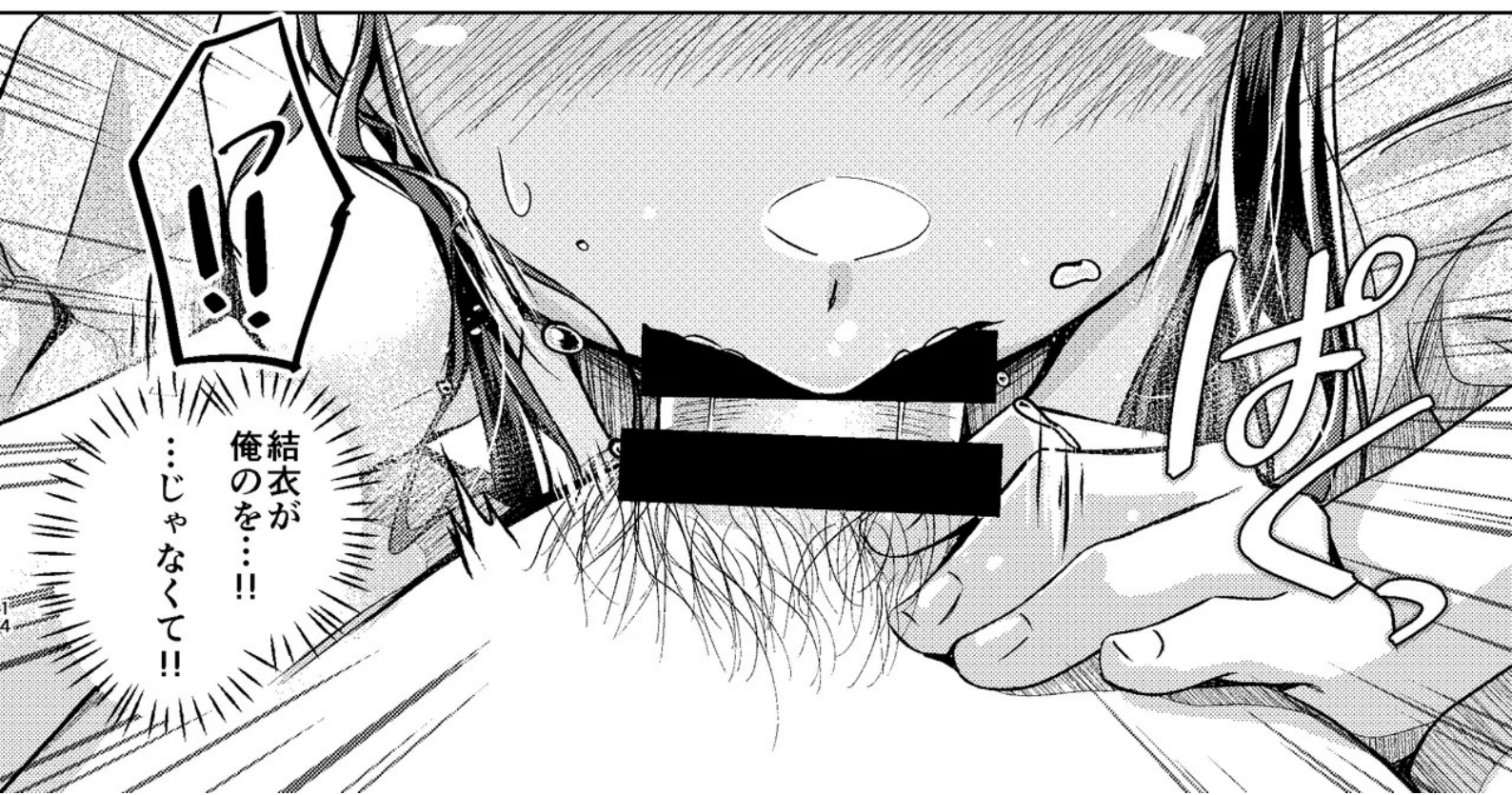
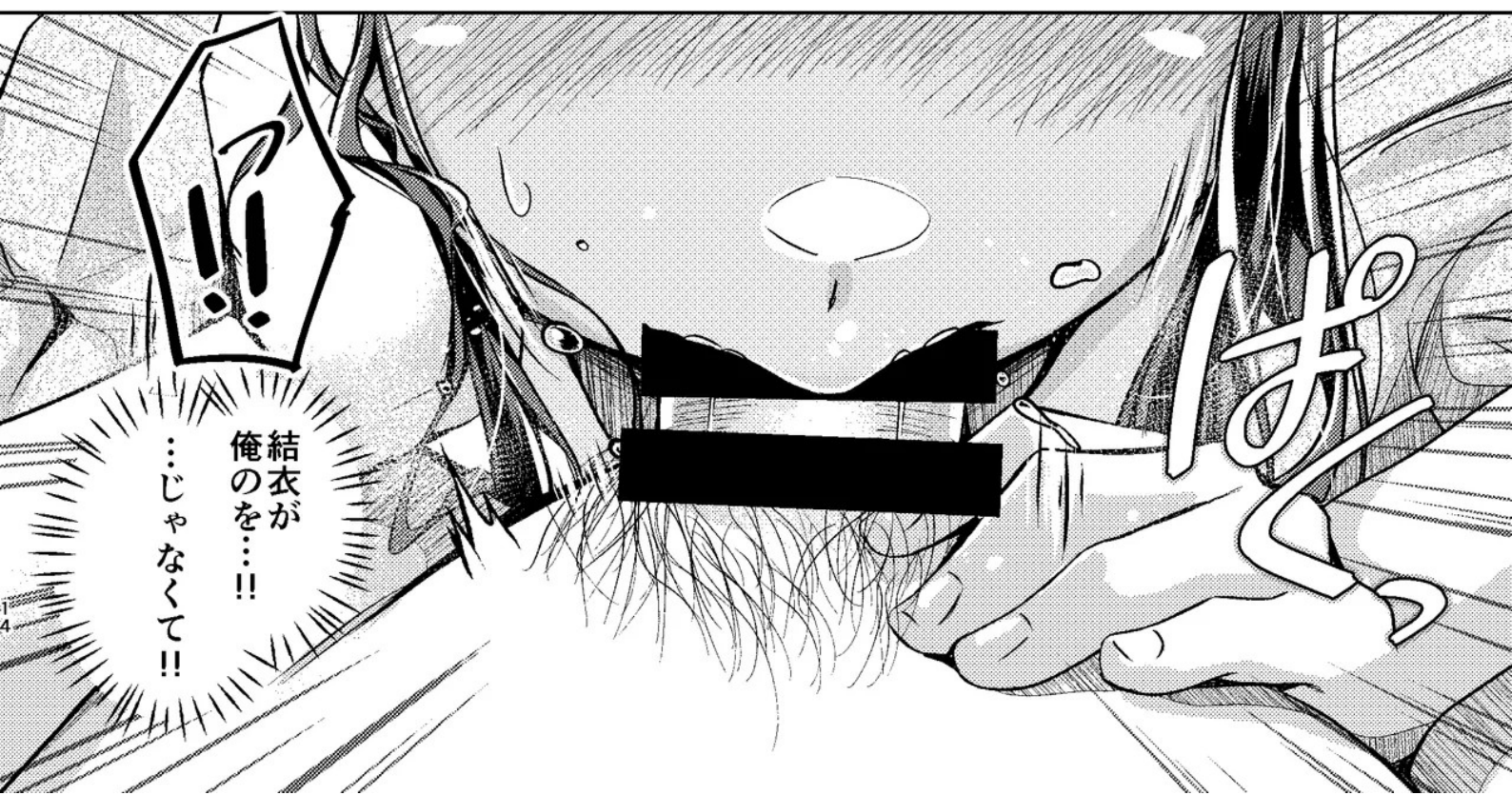
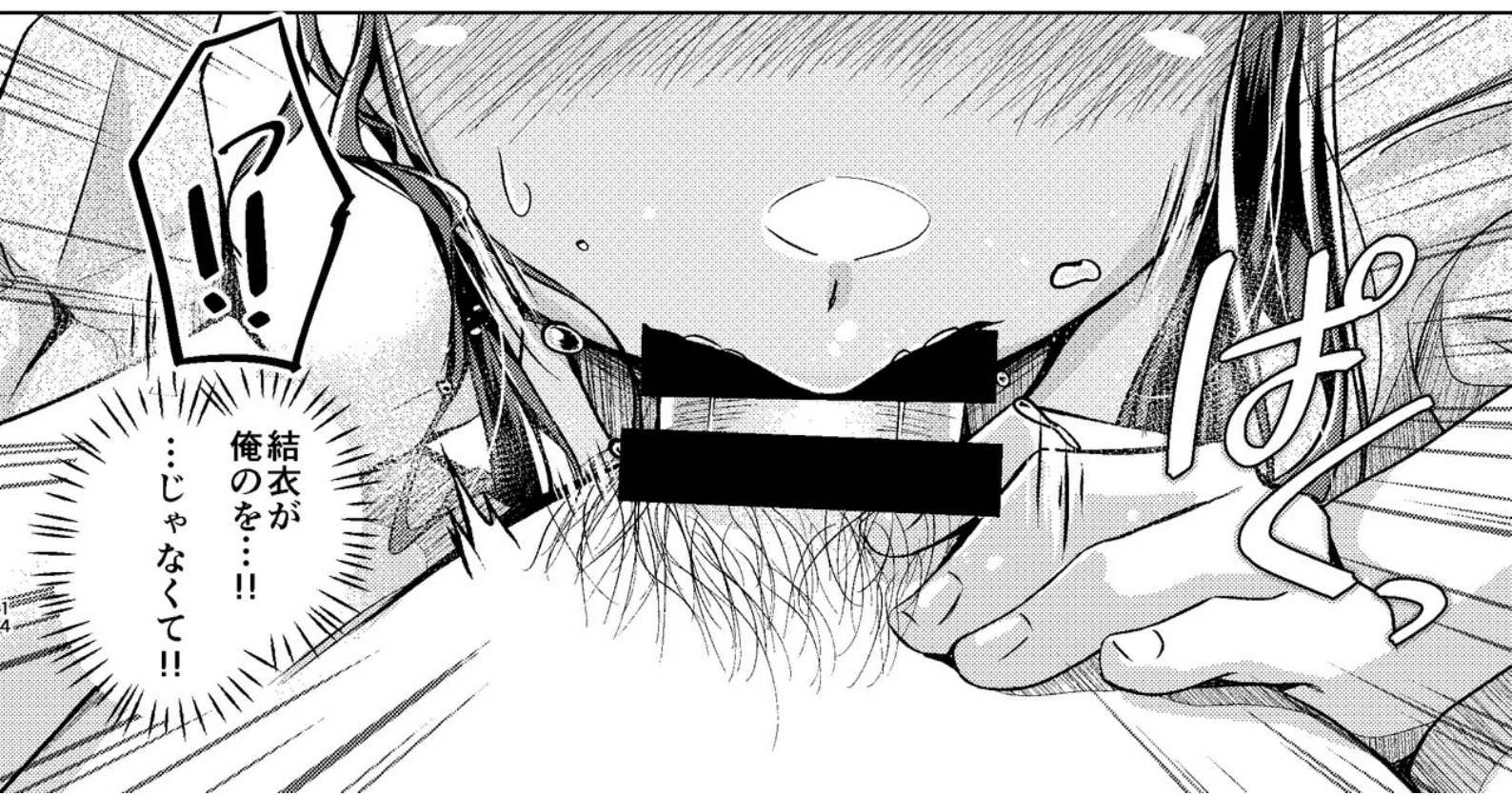
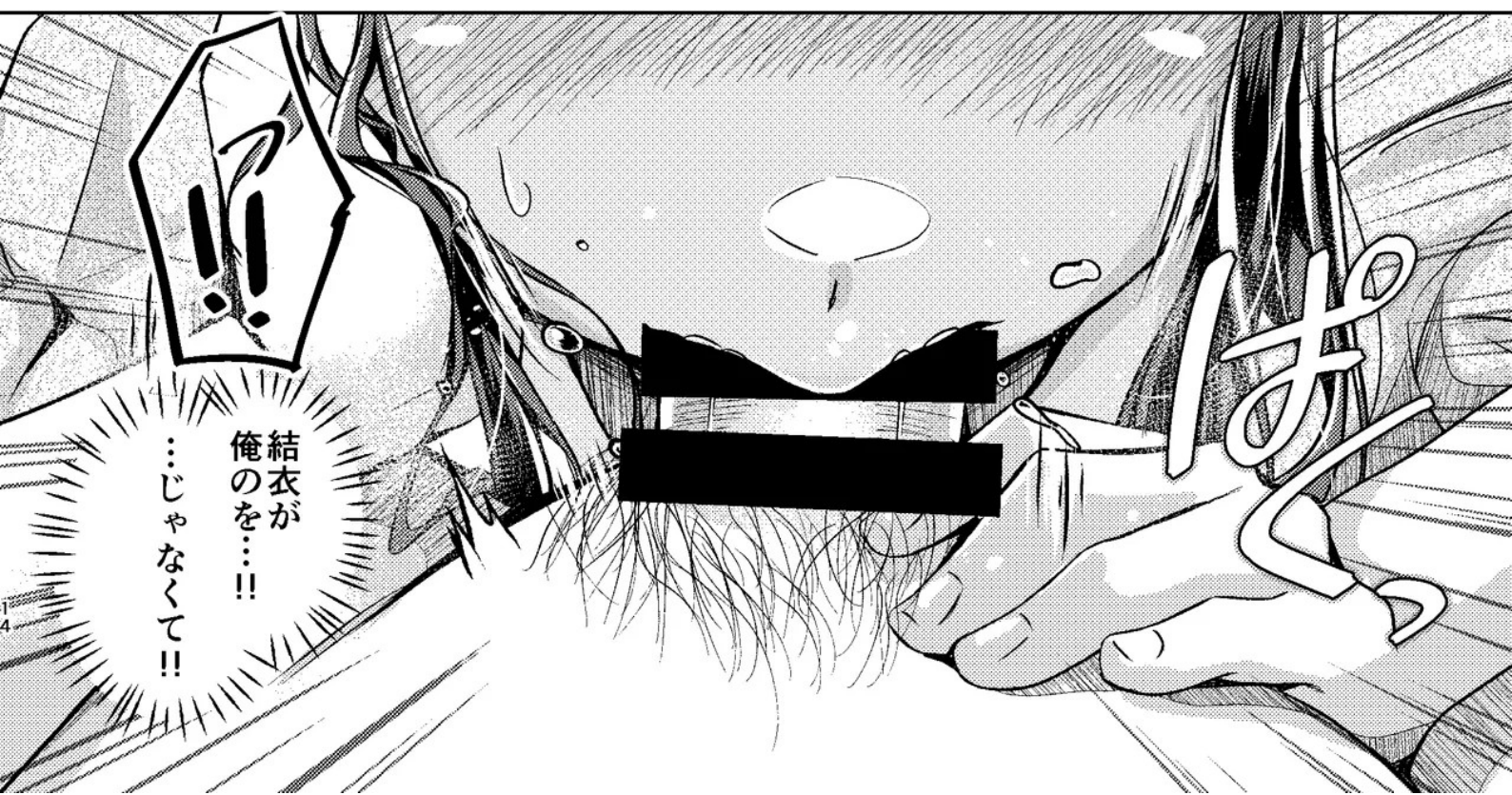
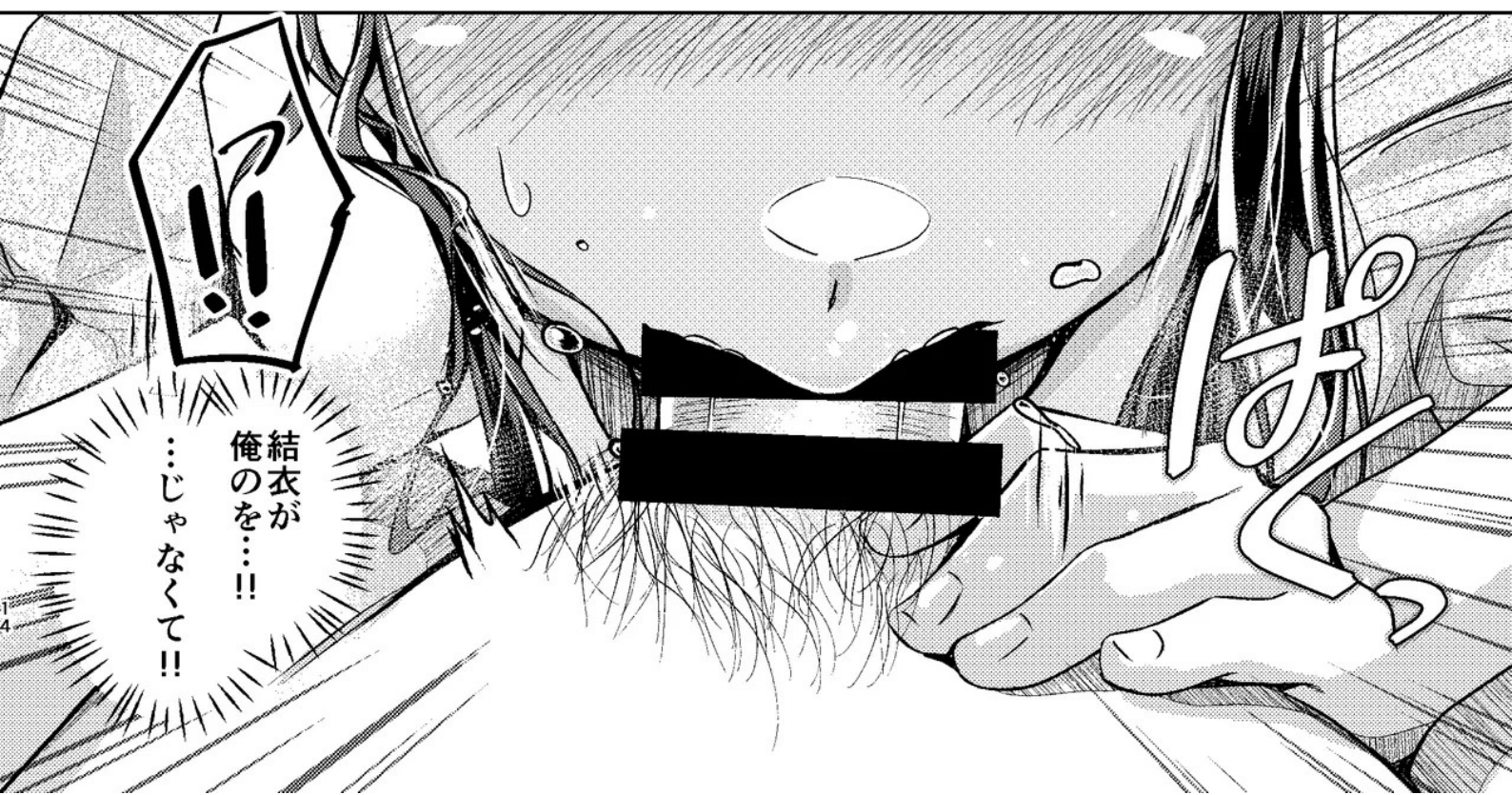
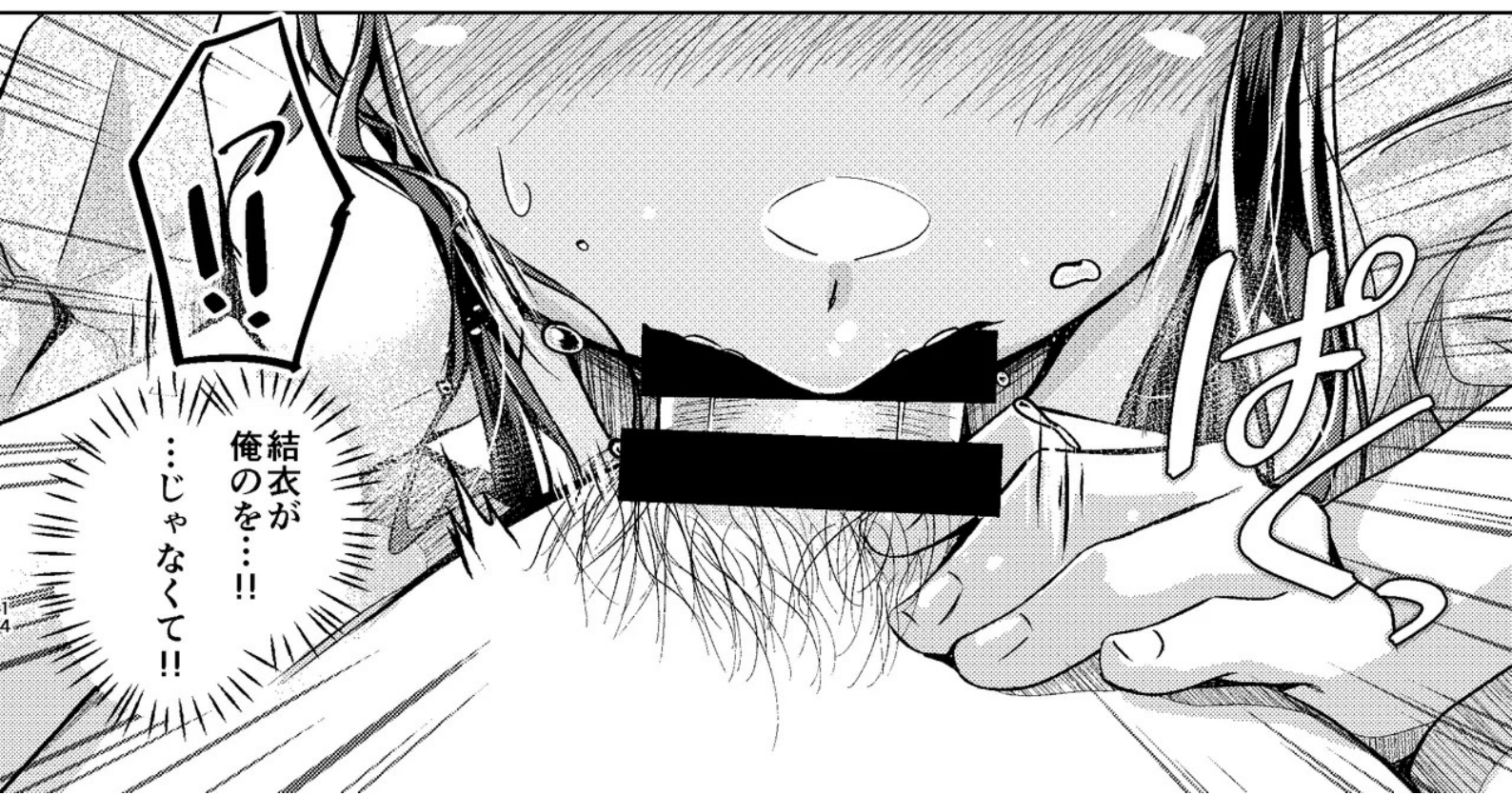
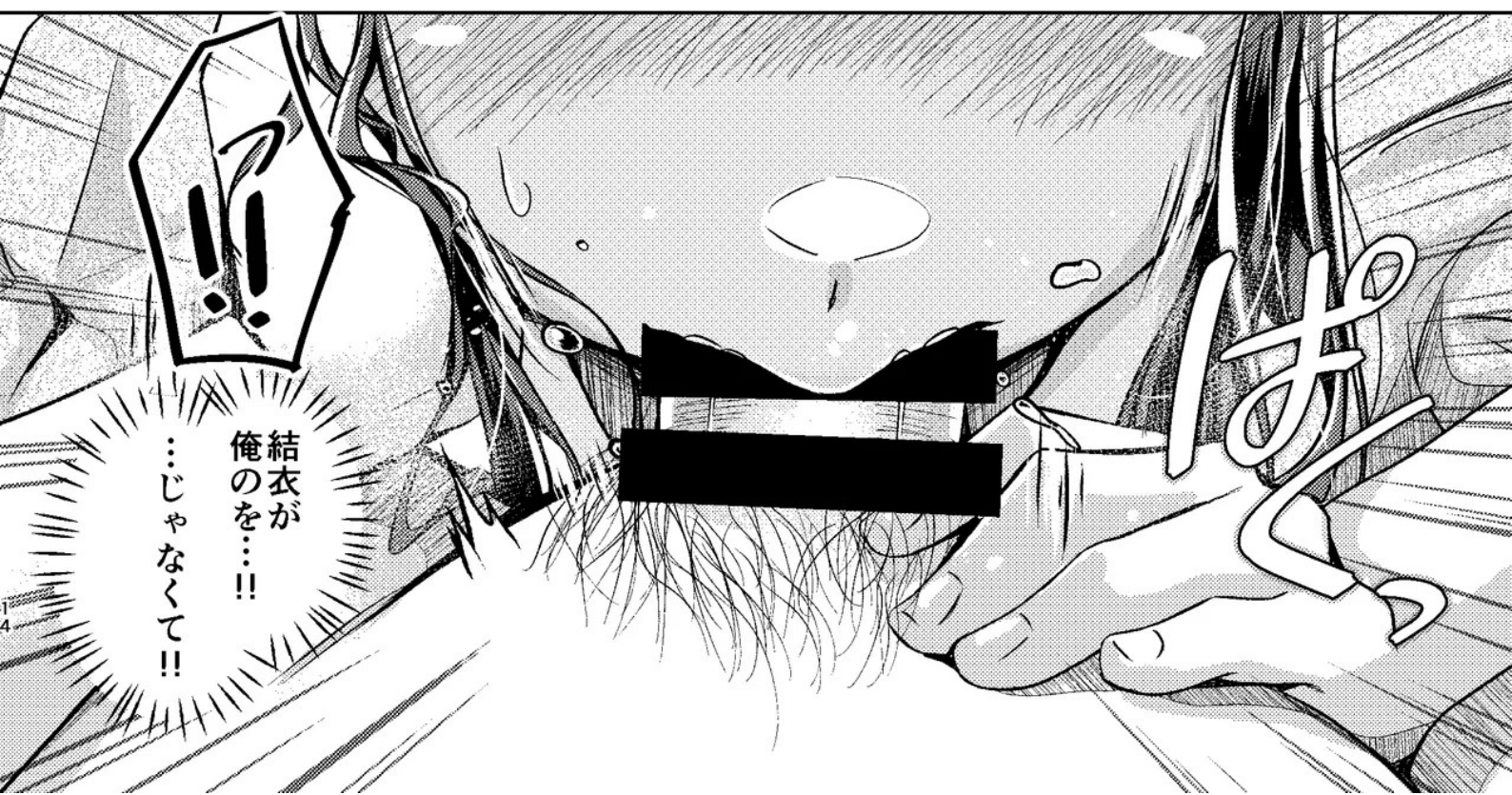
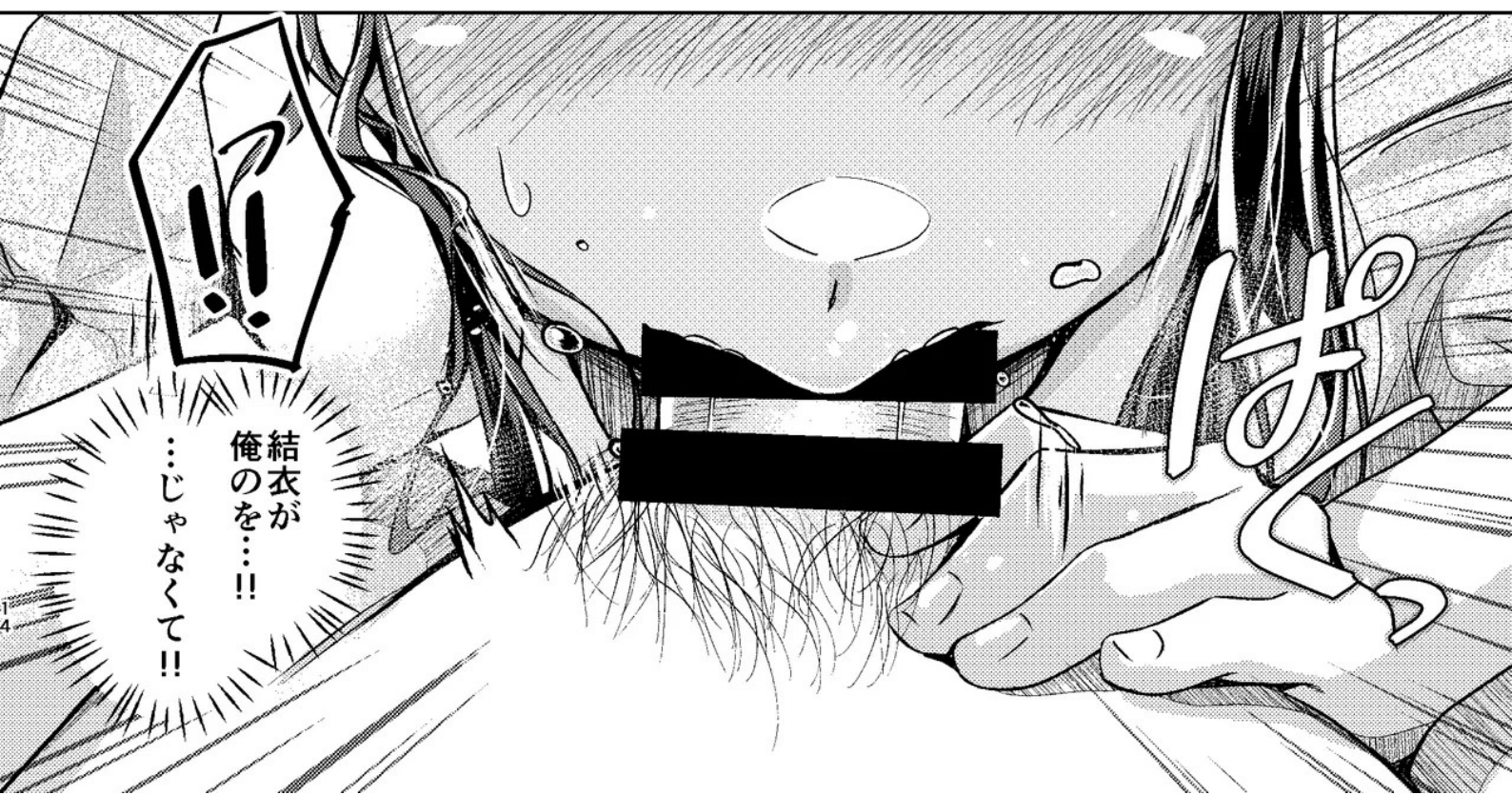
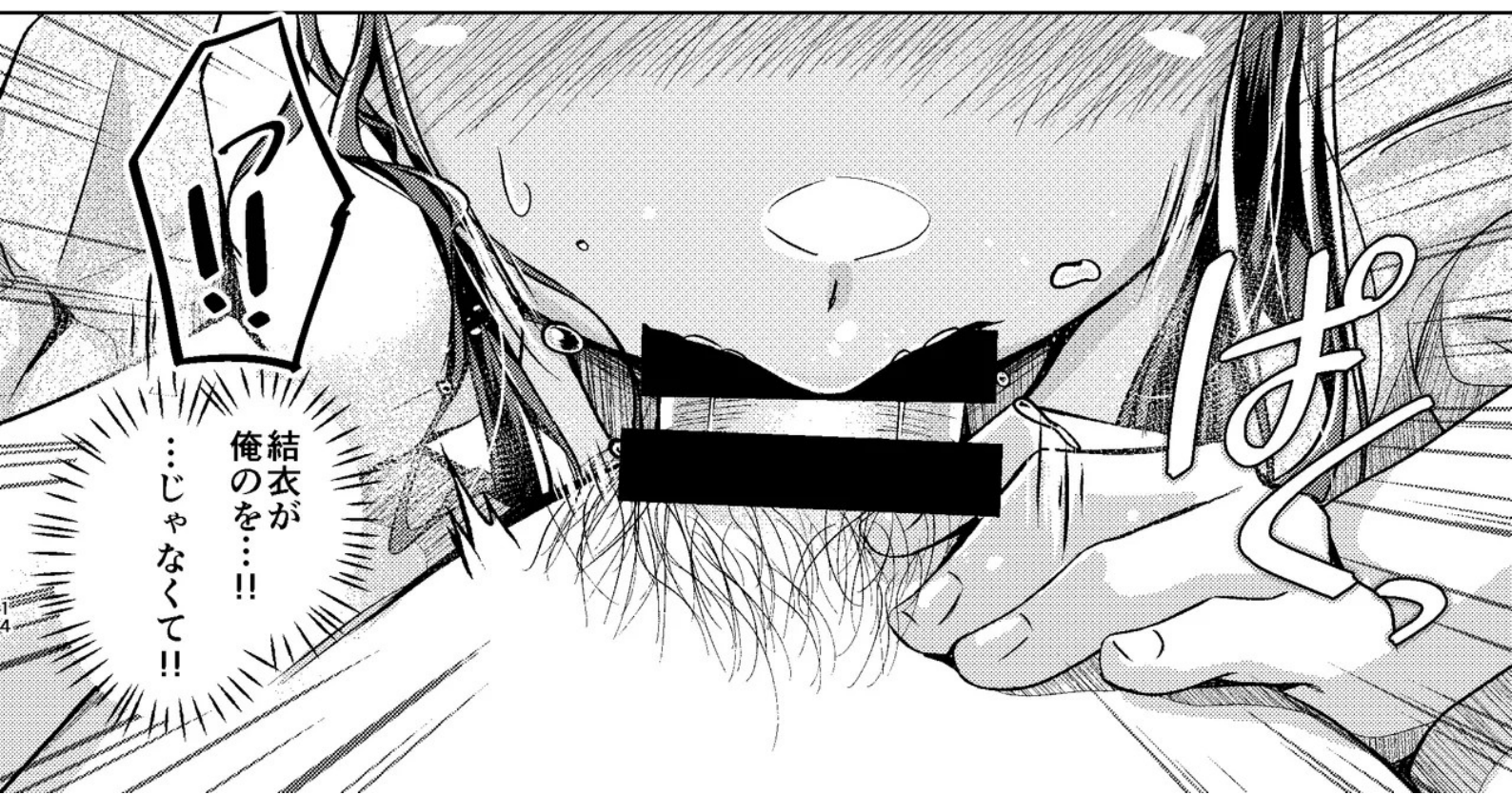
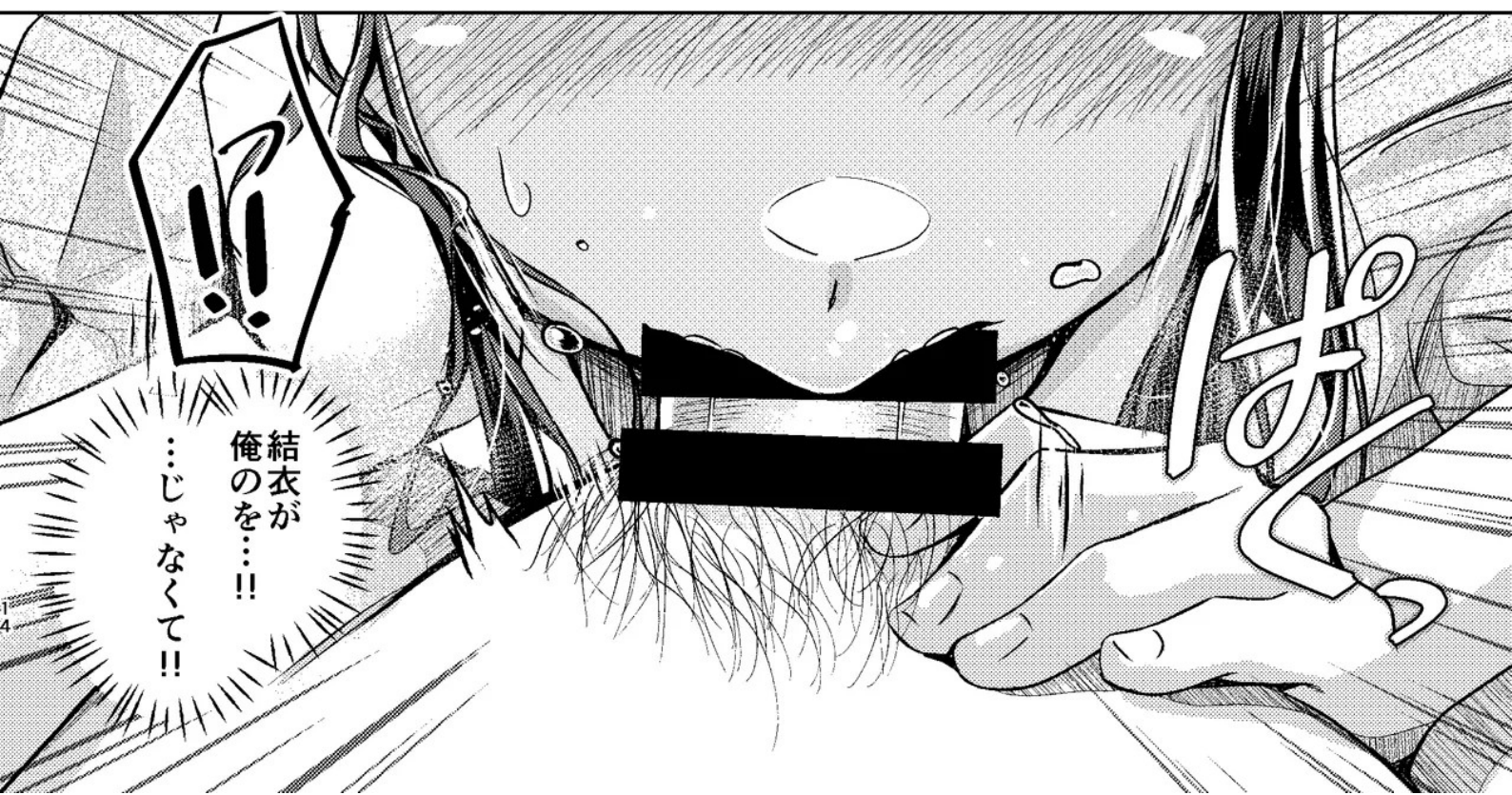
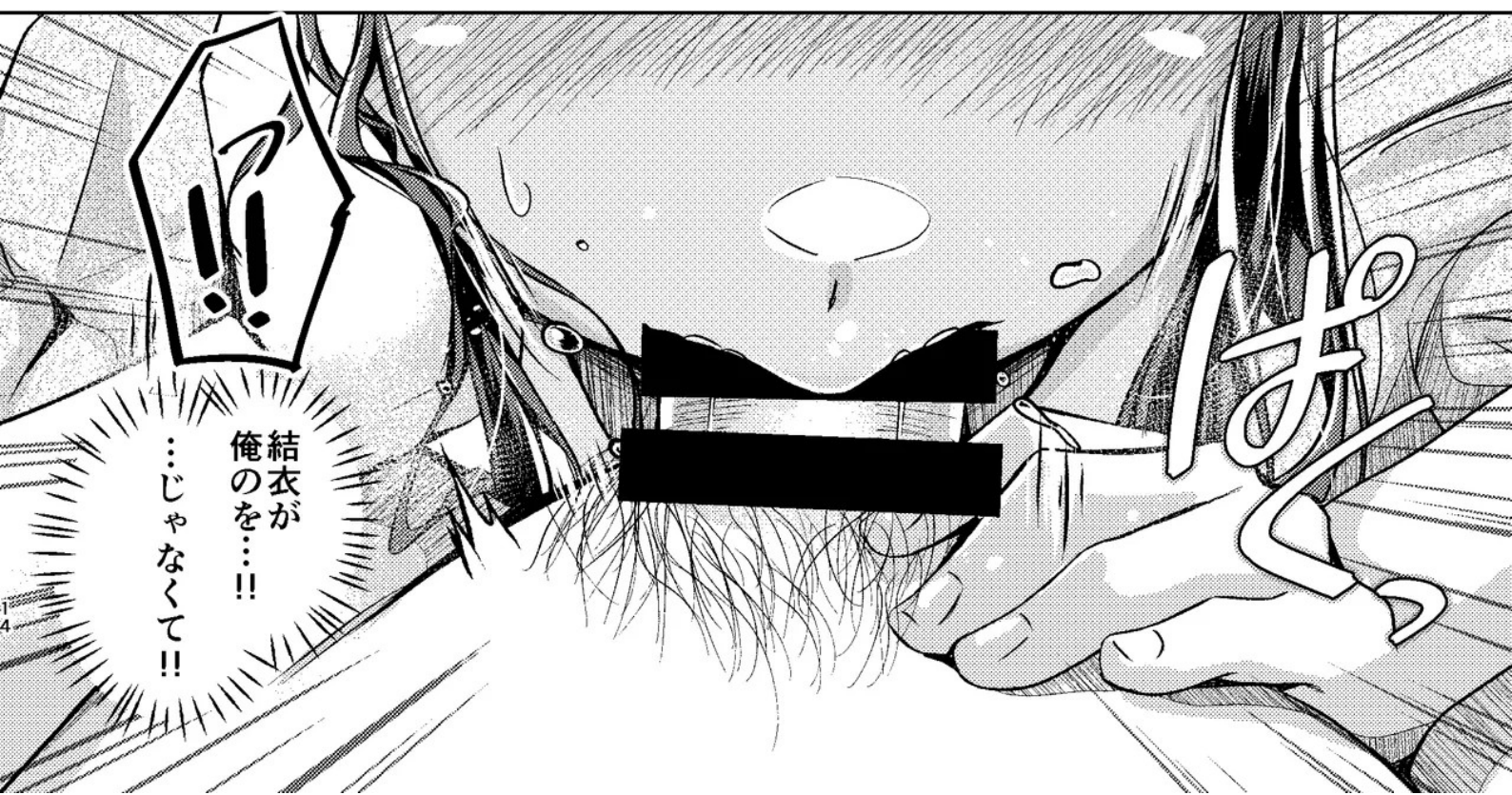
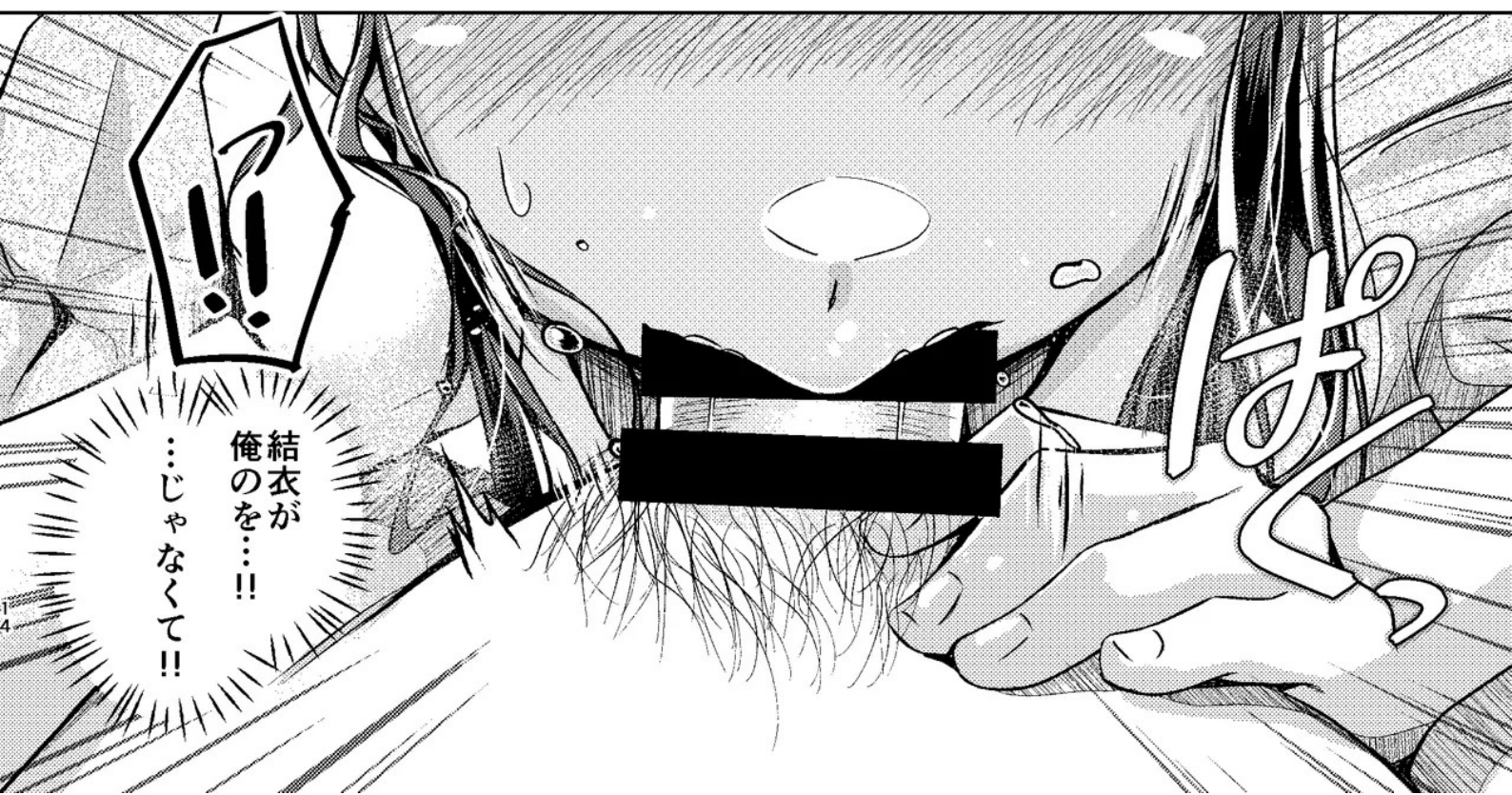
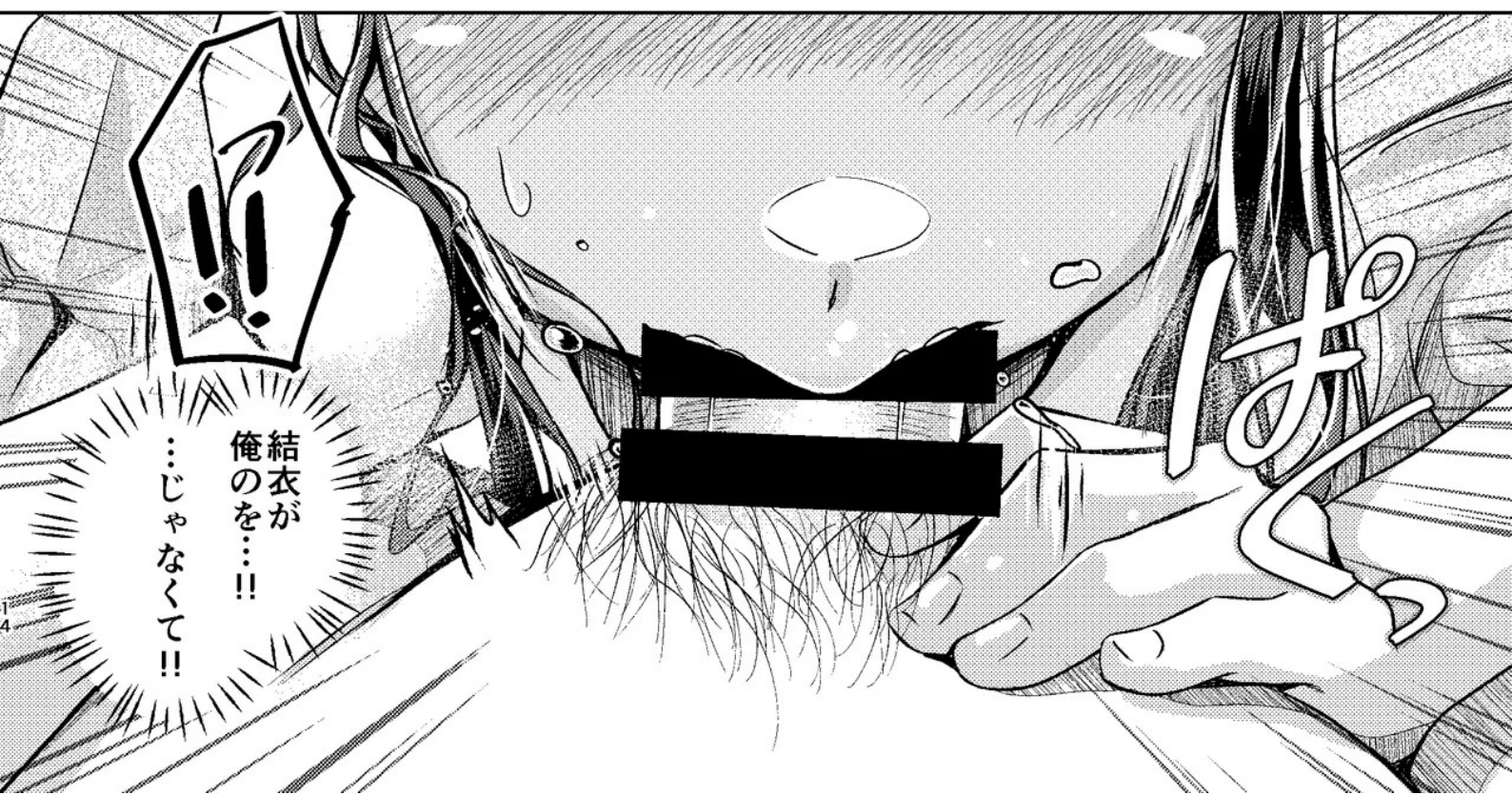
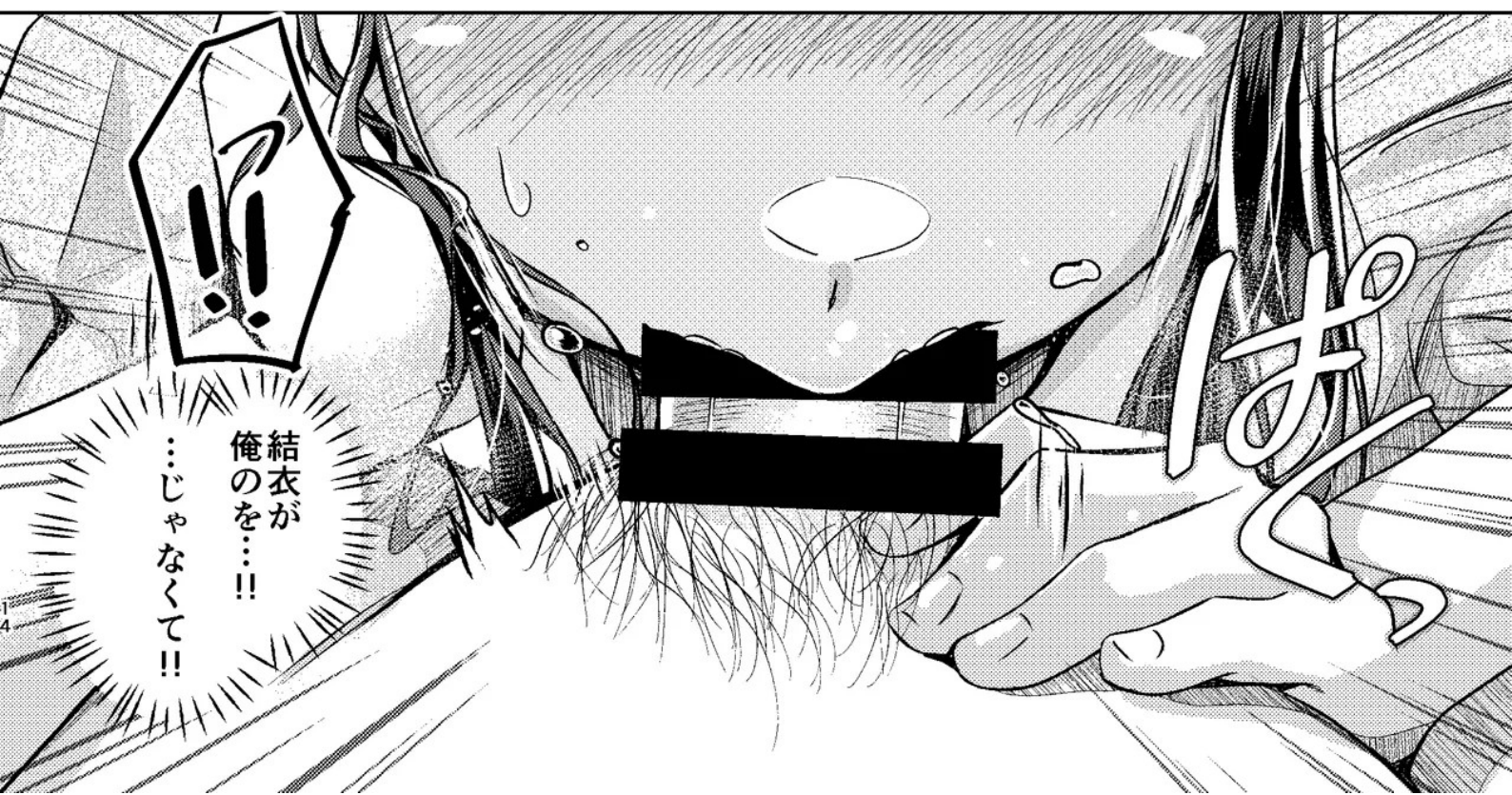
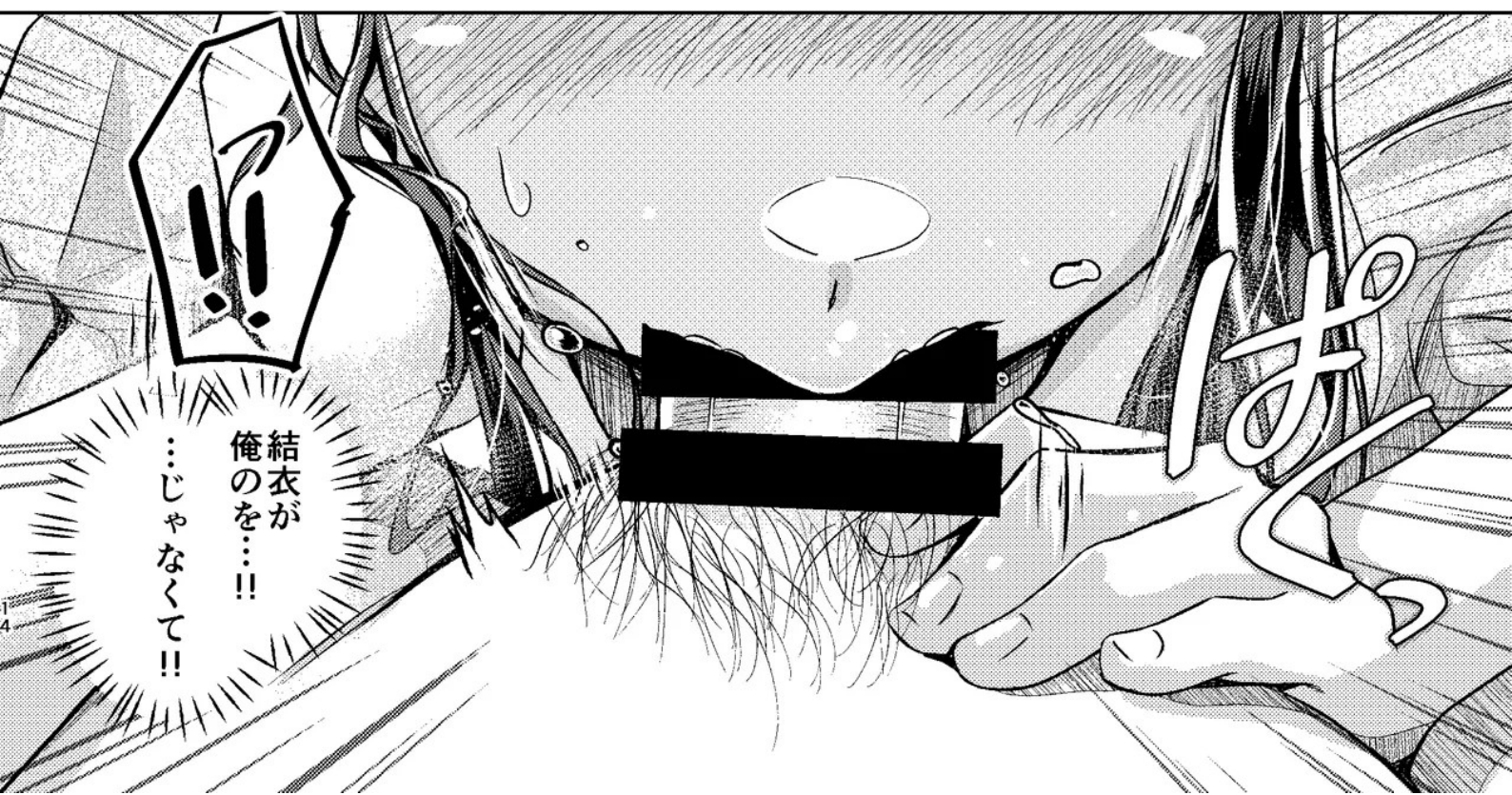
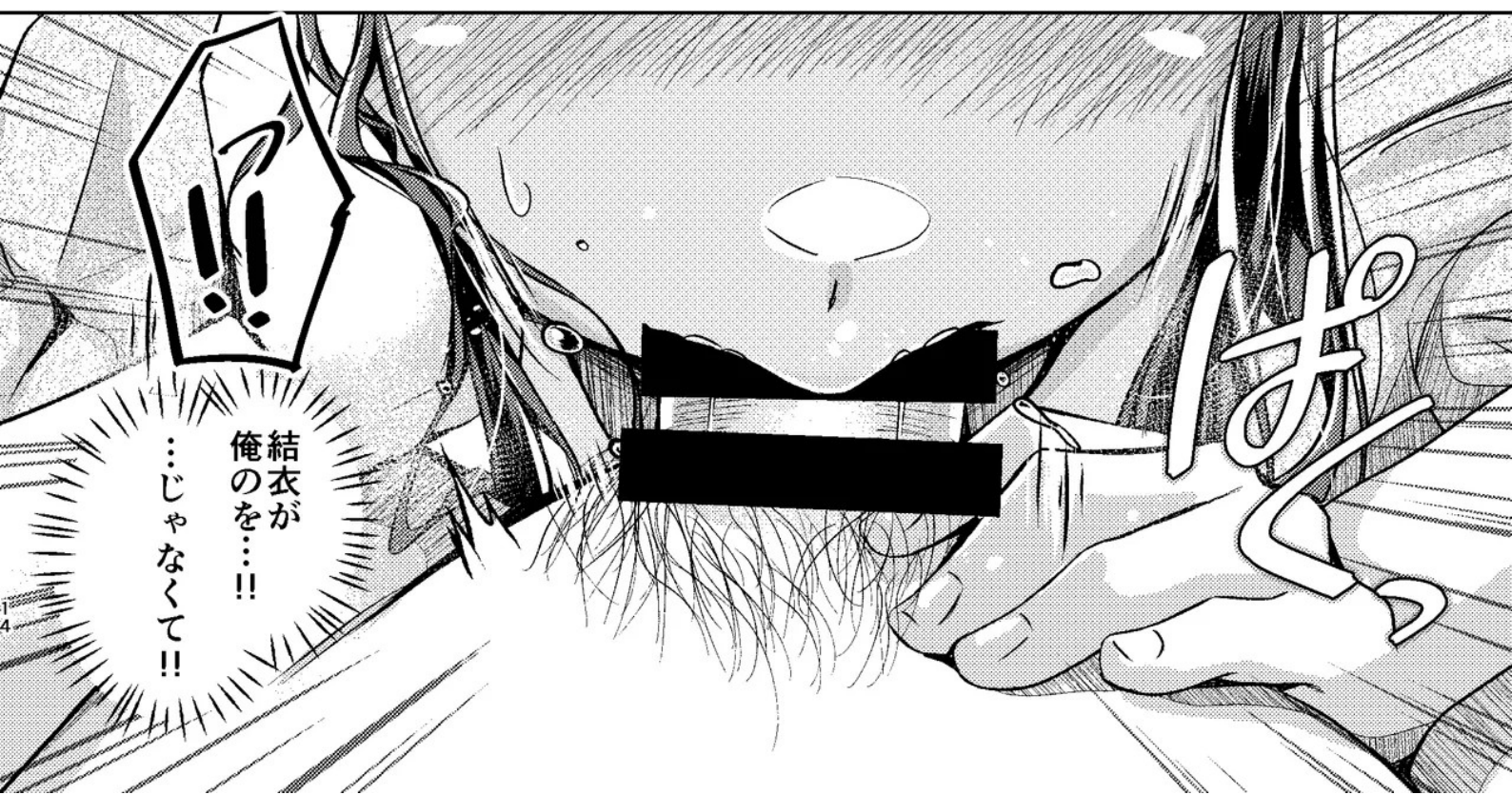
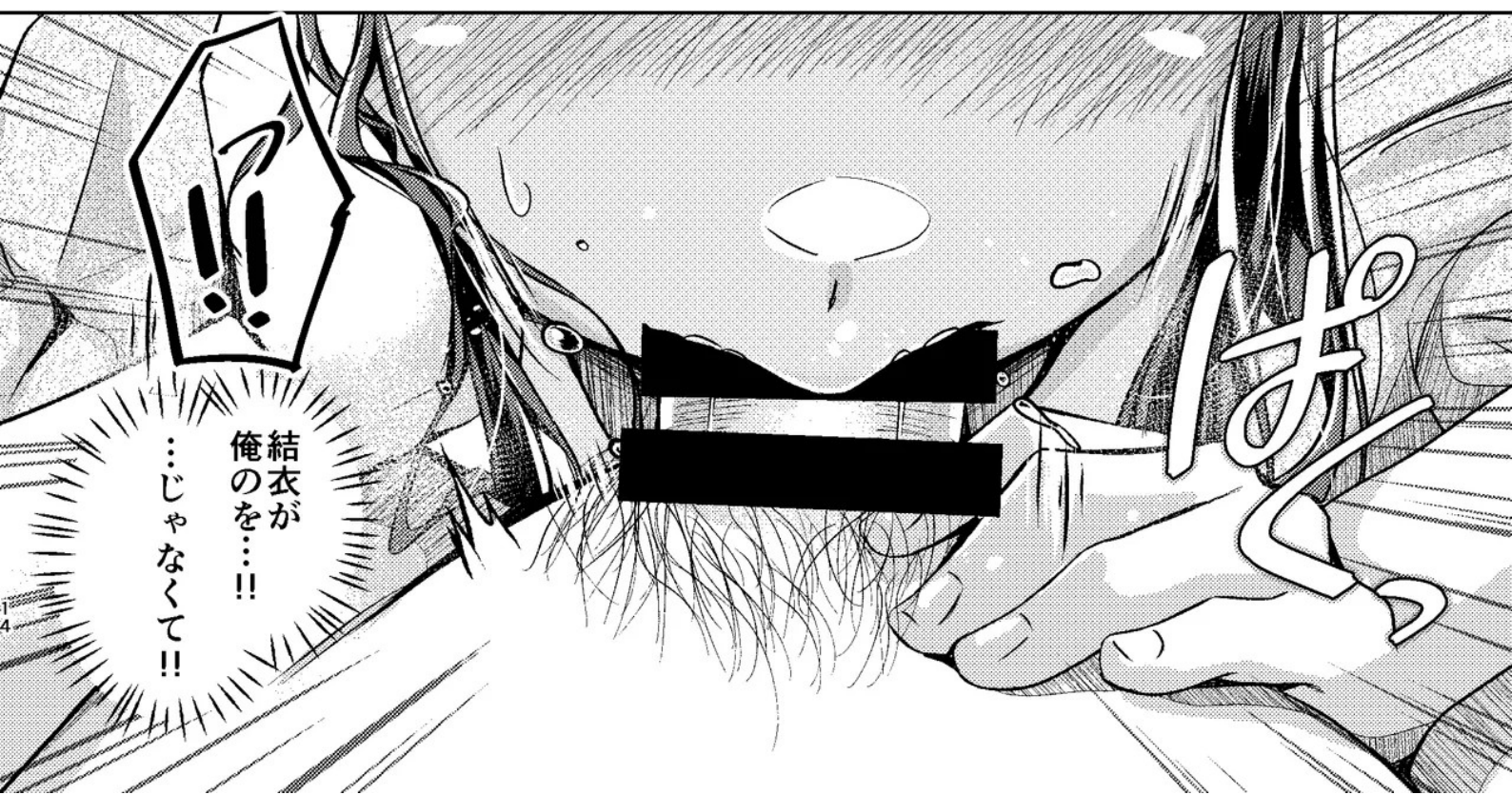
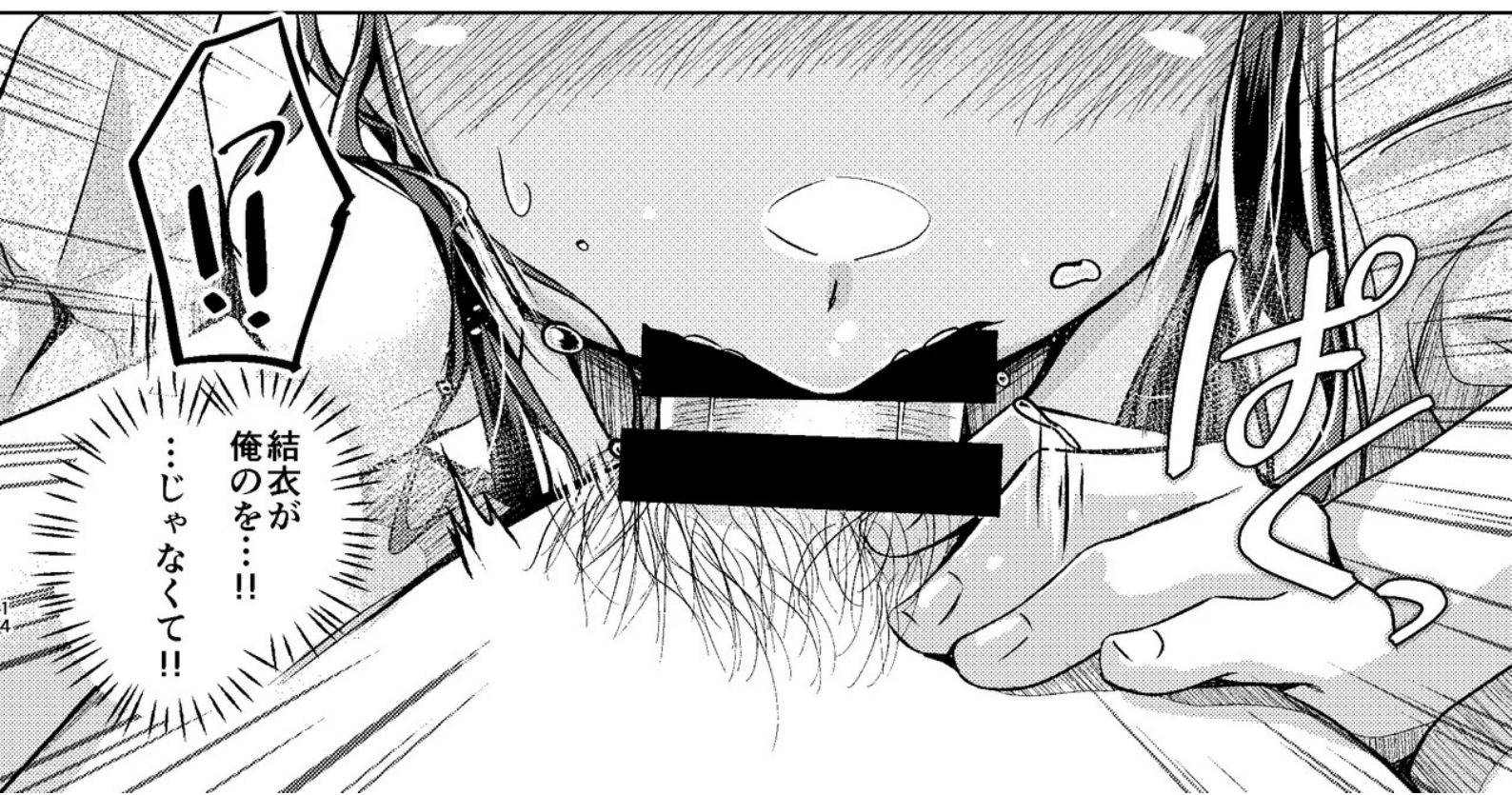
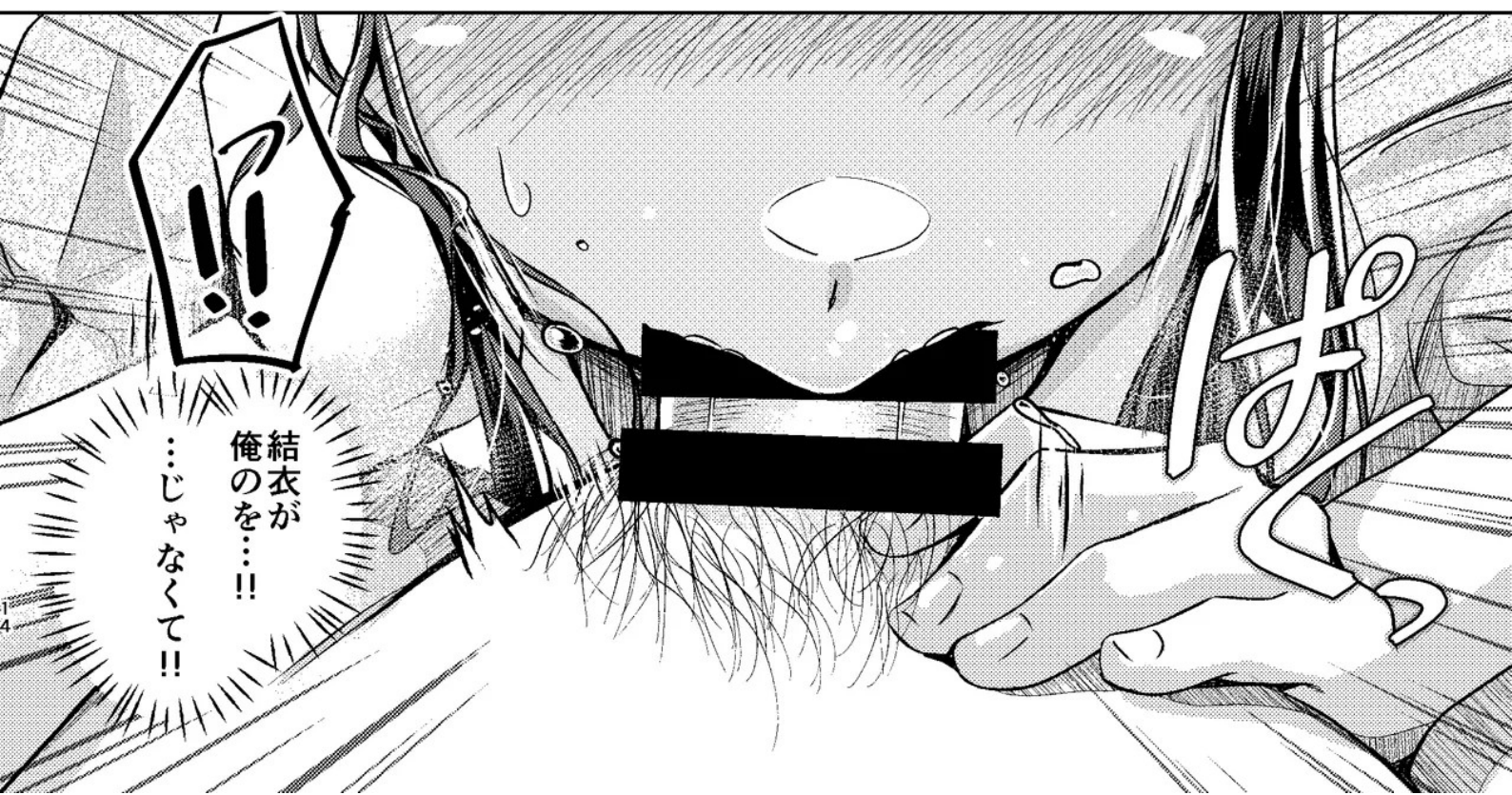
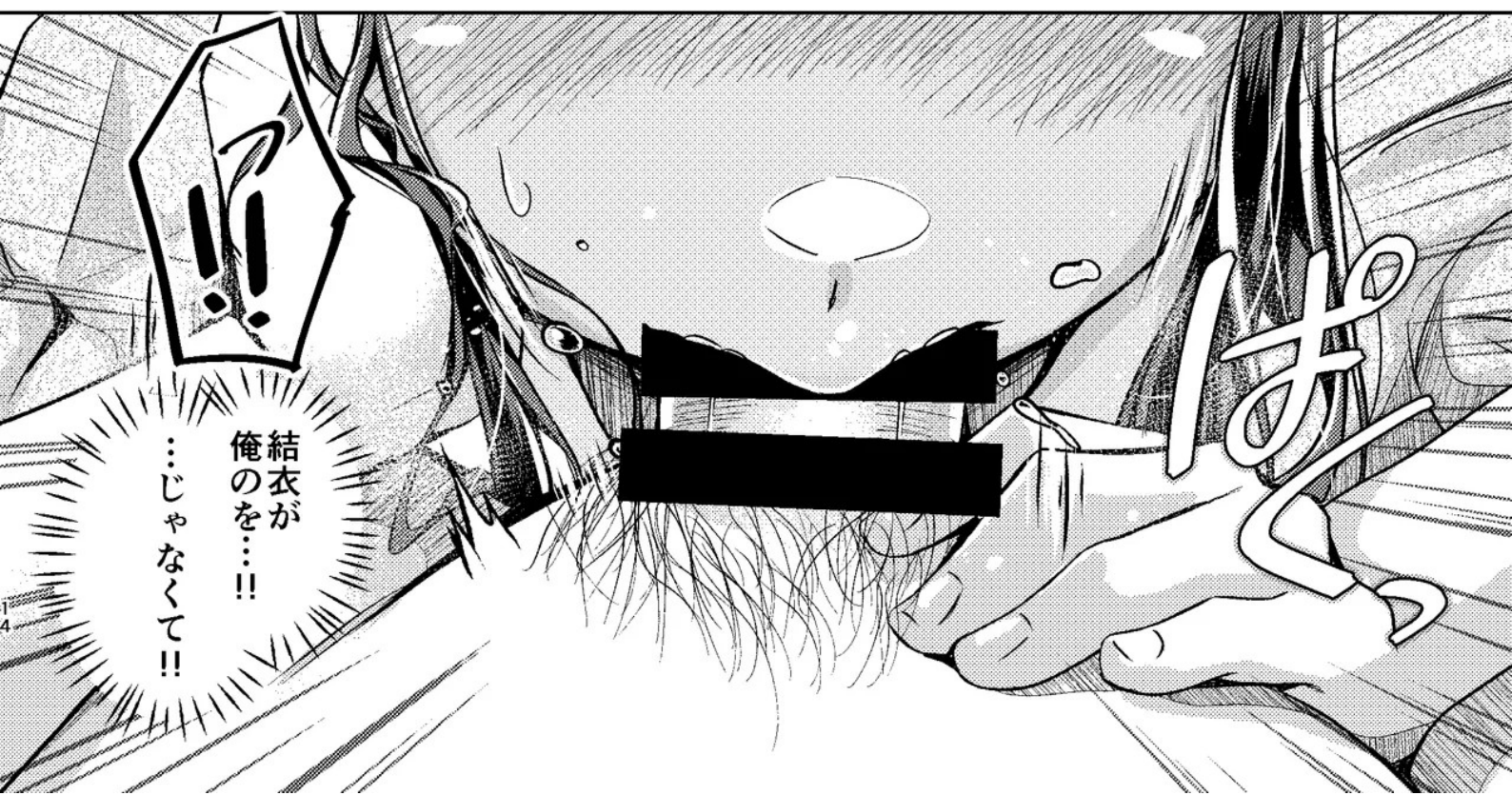


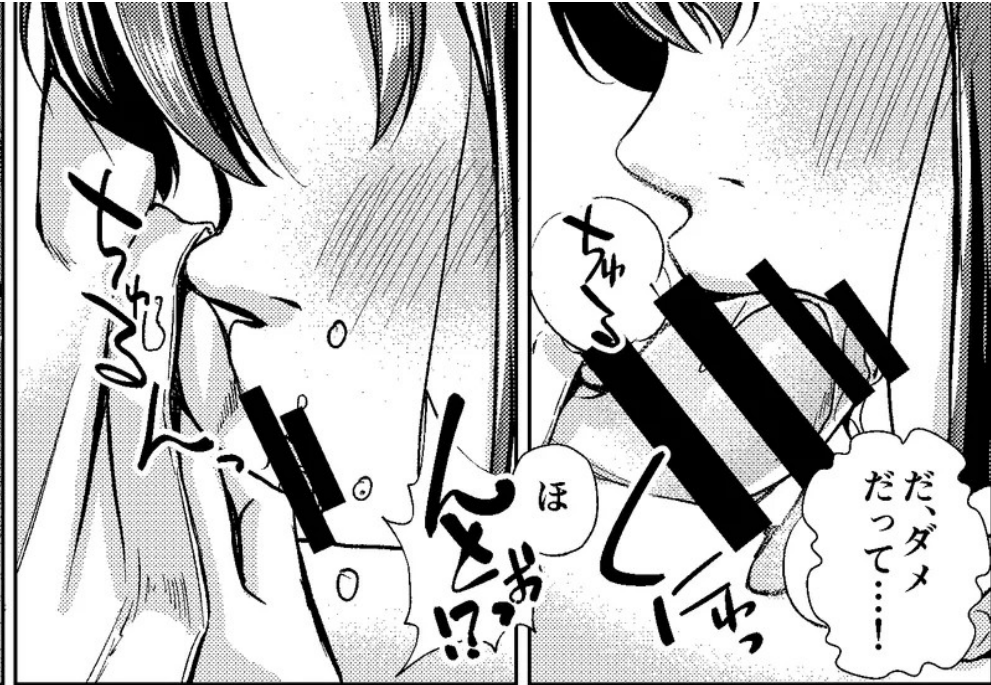
な、なんか
ごめんね
おふとん
取ってくるよ

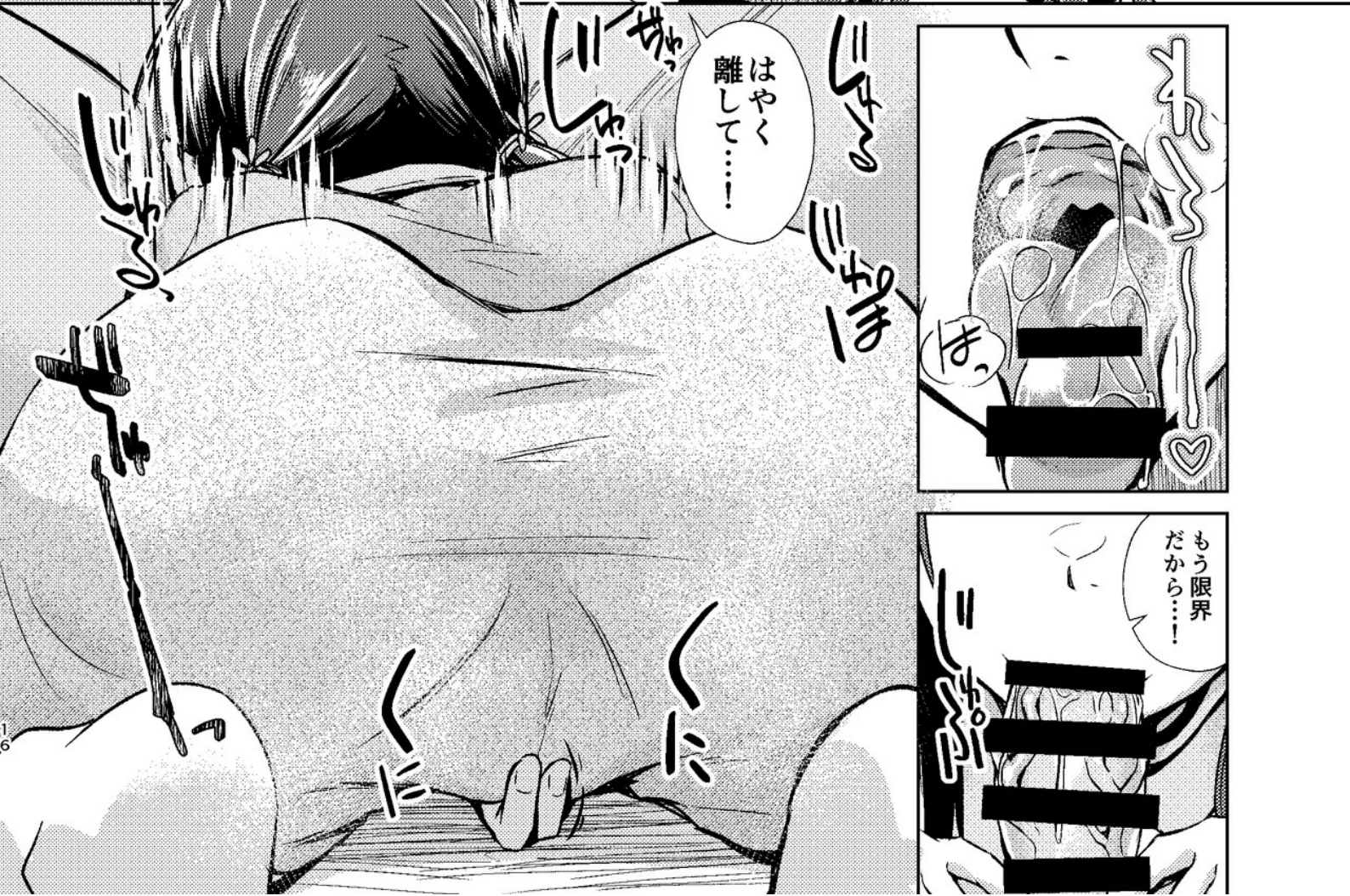
あ!
ちよま!













ごめん
我慢出来
なかった...



飲んじやった





わわ、
わかった…

俺結衣と
したい…!!



結衣!!

ひゃっ!



結衣…

ちよつと
待ってね…

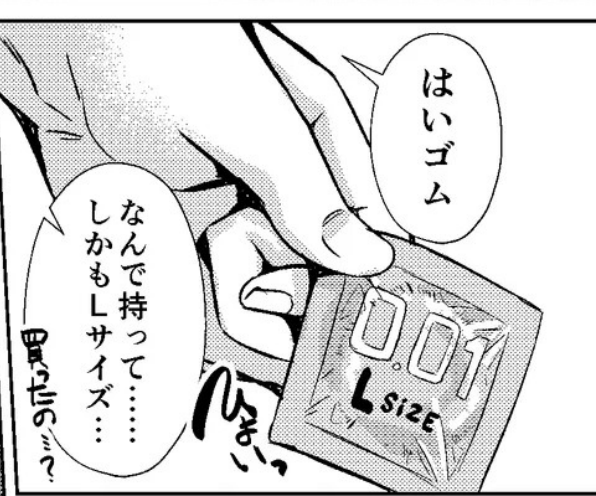


そんなの
いいからさ!

するんでしょ
ふるんれしょ?

く、口で…!?

AVでまた…!!



はいゴム

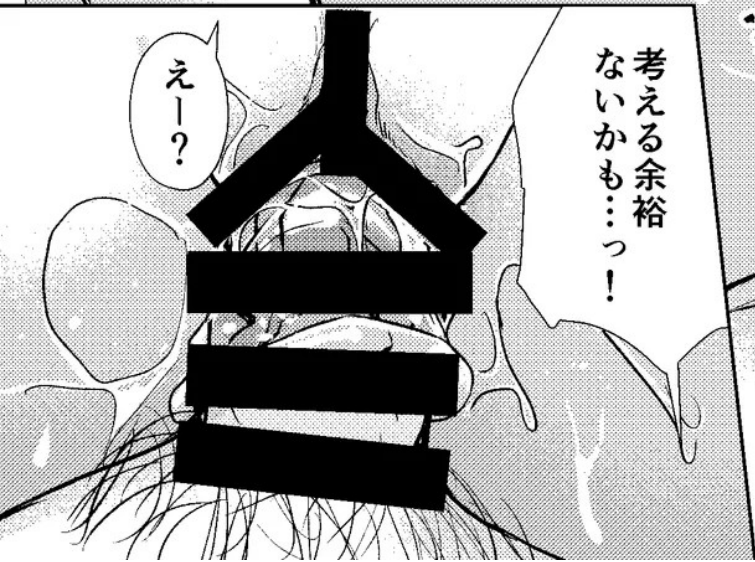
なんで持って…
しかもLサイズ…

お母さん…?



あー…
お、お母さんがね!
持っとけーって…







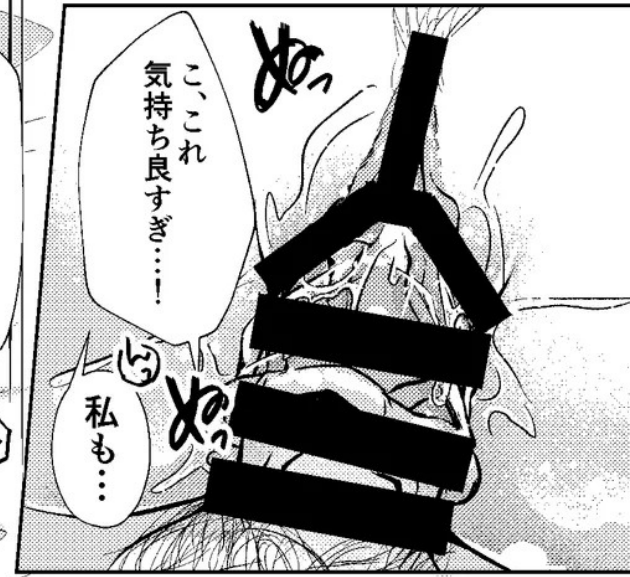
わ、わかつ

ほら動いて
いいよ



だって結衣の初めて
全部ちゃんと見て
おきたいから…!!

うれし…



こ、これ
気持ち良すぎ…!

私も…



お、おっぱい!
おっぱいも見たい!!

余裕なさそうなのに
欲しがってるじゃん

結衣とのえっちが
こんな気持ちい
なんて……!!

ちっちゃい頃から
ずっと一緒に……!!

あのときは
こんなこと
するなんて

考えて
なかった!

結衣……!!
俺っもう……!!

わ、私もお……!!







あ？

さっさと
帰ろうぜー



あの…
私に先生の
個人授業…

またしてくれ
ませんか…



いやー先生より
先に彼女出来るなんて
なんか優越感ー！

あとがき

はじめましてぺるりです。
お手に取っていただきありがとうございます。

今回初のNTRです。NTRなのかなこれ。
BSSな気もするしジャンル定義が自分でも難しい……。
お話の上ではこの話は導入部分です。まだイチャついてる段階！

NTR作品大好きなので自分でも描きたかったのですが、
導入と事後をちゃんとやろうとするとどうやっても
数話構成になっちゃう関係で中々踏ん切りがつきませんでした。
なので僕としては満を持してって感じです。多分3話構成になります。

最後にはちゃんと読んだ人に何かしらダメージを与えられる
お話に出来たらなと思っていますので
良ければお付き合いいただけたら嬉しいです。

女の子の日常と感覚がエロで上塗りされてくの、いいよね。

それと真激コミックスから3月に初単行本がでました。
家族のハートフルな話、いっぱい入ってます。
電子配信もありますのでこちらも読んで頂けたら僕が飛んで喜びます。
こちらにはNTRはないのでNTRが欲しい方は気をつけてください。
詳細は次ページに！

以上、ぺるりでした



単行本1話試し読み(Pixiv)
配信と書店URLもあります



よくくね!

おくづけ

発行日：2024/08/12

サークル：約四十万サラダ

代表者：ぺるり

連絡先

X：@peruri1

mail：peruri2@gmail.com

印刷会社：日光企画



約四十万サラダ



君を好きな僕と

あいつを

中編

忘れられない君と

「ADULT ONLY」
「R-18」

まえがき

こんにちは、ぺるりです。
お手にとっていただきありがとうございます。
ページの都合でおくづけと前書きが前に来てしまいました。
この場合もおくづけって言うんでしょうか。

今回は冬コミで出しそこねた昨年の夏コミで出した本の続きです。
前編未読でも読めるように作ってみました。

前は1冊丸々導入みたいな感じになっていましたが今回はちゃんと女の子の感じているところが描けて楽しかったです。
予定では次でこの話は一旦終わりなので
それまでお付き合いいただければ幸いです！

内容的に商業だと描きづらい感じの話を同人で描いているのですが
女の子にひどいことするのがやっぱり一番描いていて
自分でワクワクします。イラマもっと描きたい…

また、今回からFANZAにも電子を出す予定ですので前編未読の方は
私のXやPixiv等からそちらもチェックしていただければと思います。

以上、ぺるりでした！

あらすじの後本編をお楽しみください！

おくづけ
発行日：2025/08/17
サークル：約四十万サラダ
代表者：ぺるり

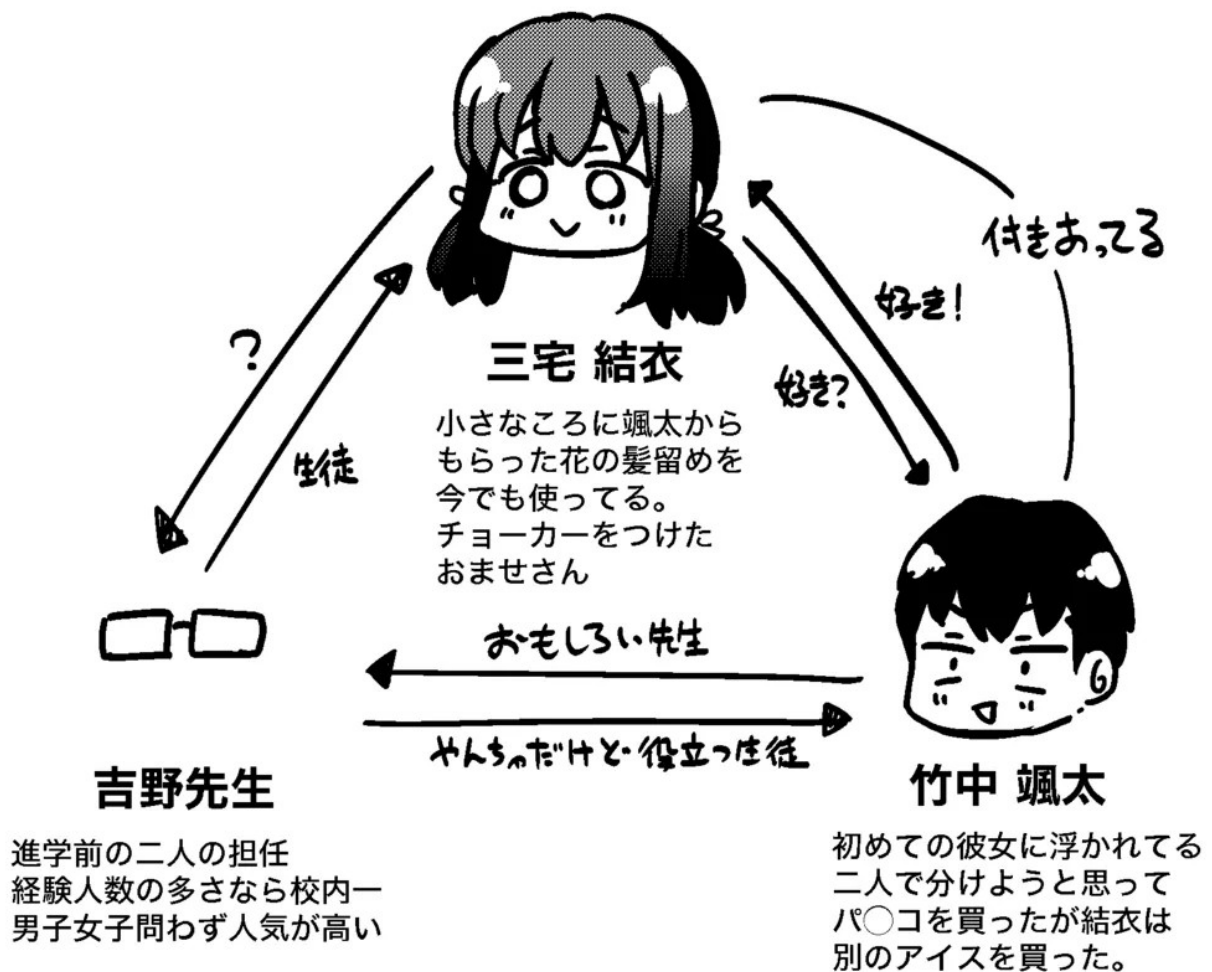
連絡先
X：@peruri1
mail：peruri2@gmail.com

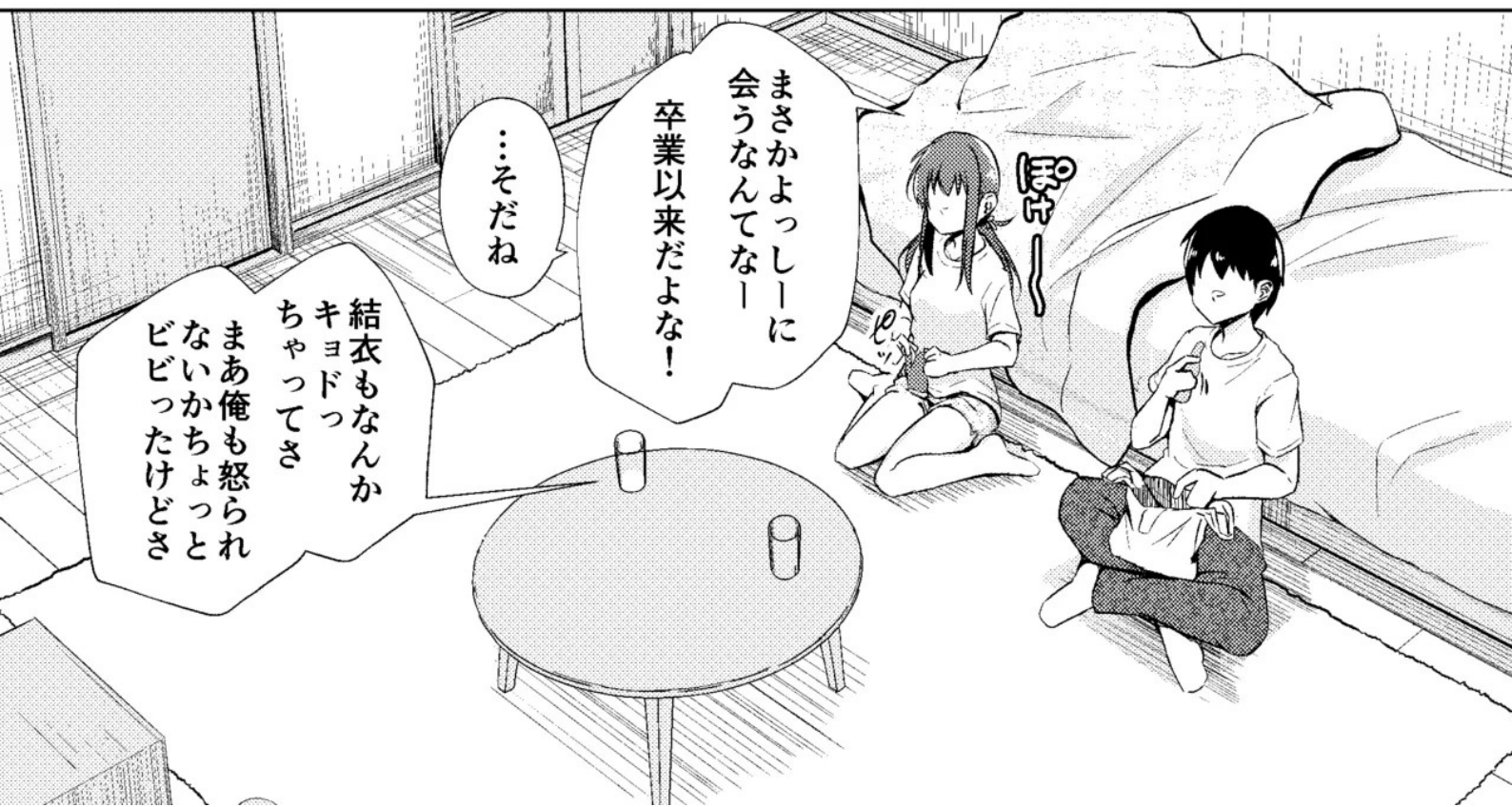
印刷会社：SUNGROUP

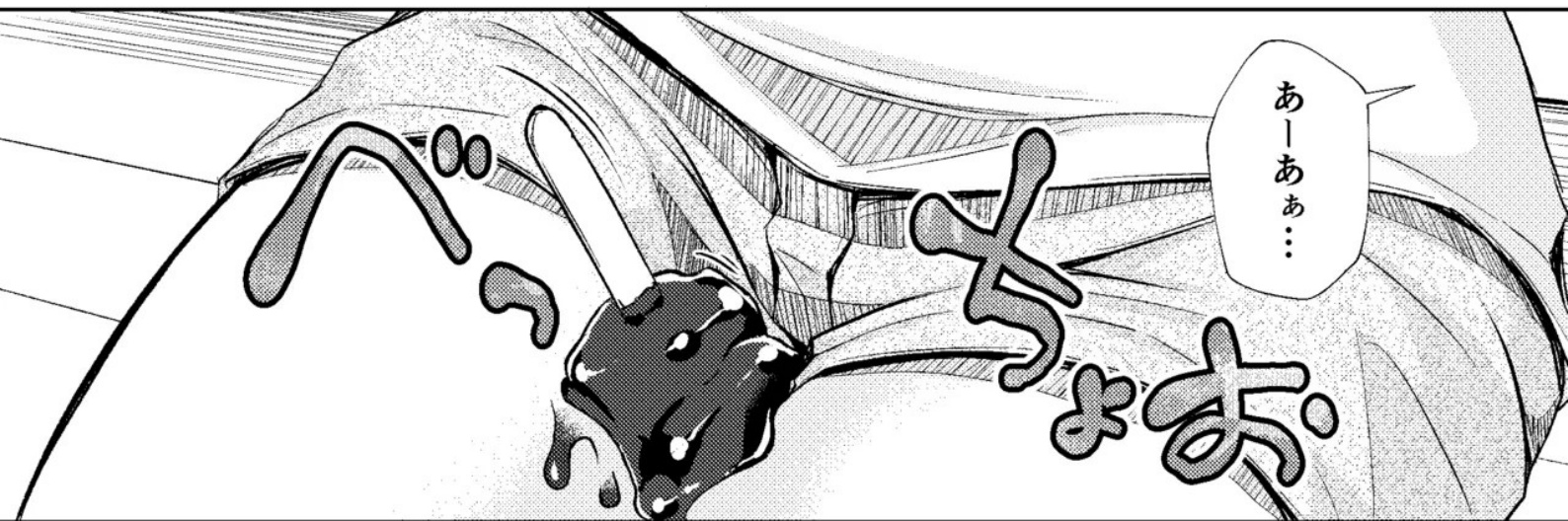
前回のあらすじ

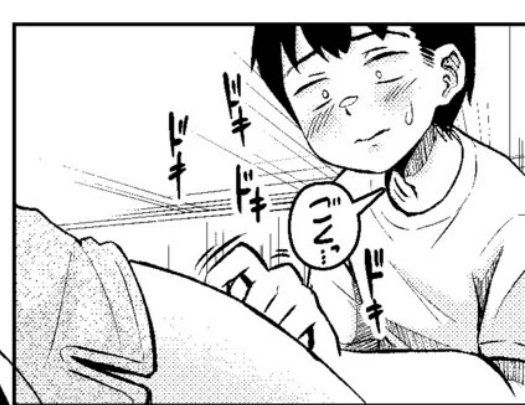
幼馴染の颯太と結衣は進学を機会に付き合い始めた。
そして迎える初めての夏休み、両親が旅行に行っている間に結衣の家で
お泊りデートをすることに。
当然のように初体験をする二人だったが妙に手慣れている結衣に颯太は
小さな違和感を覚えるも、目の前の彼女の体にそれどころではなかった。

その後1回戦を終えてコンビニに買い出しに行く二人はそこでたまたま
元担任の吉野と遭遇する。
かつての担任と颯太の話が弾む中どこか落ち着かない様子の結衣、
今回はそんな二人の帰宅後のお話。











……?
先に風呂行く?

あせ

ちよ、ちよっと
待って……



ちゃんとゴムも
買ってきたし……
母さんにも
泊まりって
言ってきた
からさ



私達まだ
学生だしさ……

や……今日はもう
やめて置こうかな
って……
ほらえっちばかり
するようにな
っても良くない
っていうか……

さっきまで結衣も
乗り気だったじゃん!

なんでか教えて
くれよ!
なんか俺に悪い
ところあったら
気をつけるから……!



わかった一旦
帰るわ……

えっ……!?

理由は言え
ないけど……!

でも颯^{さち}ちゃん
のせいとか
じゃなくて……!

……話すから
一旦ドアの外で
待ってて……!!

ごめん!
……話すから!



——入って
良いよ……

な、なん
なんだ……

良いって言うまで
開けないでね!





い
い
い





あの時先生に
犯されたんだ

先生……！
やだあつ……！！

痛いよ……

やめて
よお……！！

三宅は竹中と
違って先生の
手伝いできて
偉いなあ……！！

おもちゃで
何時間も
虐められたり

その後も補習の
たびにサレてね……





違うかな…
気持ちよく
なってきたね



最初は本当に
辛かったけど

段々私も
慣れて…

先生止め
て…っ!!
おかしくなっ
ちゃう…!!



私と一緒に
この部屋で何回か
勉強したでしょ?

あ、ああ…

あー…
そういえばー

へ?



あの時も先生に
いたずらされたり
してたんだよ?

気付かなかったでしょ?

はぁ!?



結衣は昔から
抜けてるところ
あるからなー



あ、あはは
そうかも…

おいおいなんか
変なもん食ったん
じゃねーの？

途中でちよつと面白く
なっちゃったもん
颯ちゃんずーっと
気付かないんだから



せんせえ…
早くう…♡

すっかりアナルも
覚えられたな
偉いぞ三宅

私がその後
どうなってるのか
なんて想像も
できなかったよね

焦らさな
いで…♡



ごめんね颯ちゃん
失望した…よね？

そ、そんな…



ま…想像するわけ
ないよね…
同級生と先生が
そんな関係なんて

せんへえ…
もつとお…♡♡



はは…
笑っちゃうでしょ？
最初は嫌だったのに
自分からおねだり
しちゃってさ…
さっき先生に
会った時も
触っちゃってね

だめだね私
忘れようと
してるのに



この首輪も
先生に
もらったんだ

えっちしたくなったら
先生の前でこうやって
首輪を触るの



振られたんだ
卒業の1ヶ月前に

…は？



じゃあなんで
俺と付き合ったり
なんか…!!

よっしーと
付き合ってたれば
よかっただろ！





もうこの関係は
終わりにしよう

……へ？

進学したら
会いづらくな
るしな

それに高校からは
もっと勉強が
忙しくなる

部活だって
したいだろ？

まあ俺のことは
忘れて高校で
恋人でも探すと良い

ぽん

ガッ

ガッ





ほらせんせえの
大好きなとろとろ
ケツマンコ♥

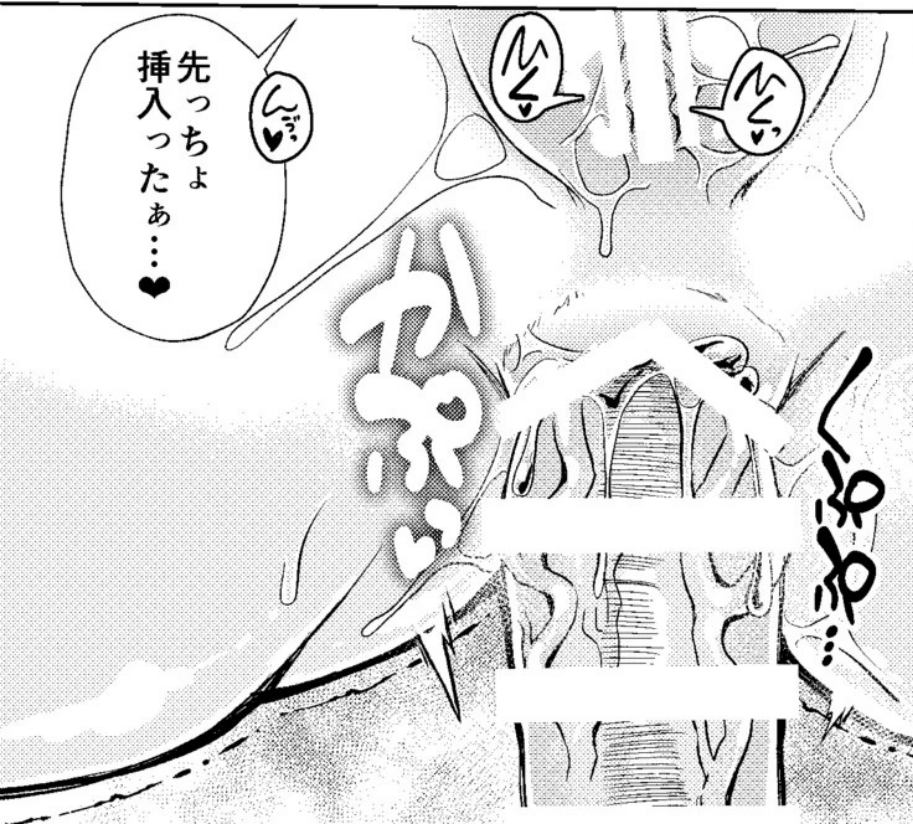
私なら…っ♥
せんせえのしたいこと
全部してあげるよ…?♥



最初は痛かったけど
3年かけてせんせえ
専用になったんだよ?



私のおっぱいも
アナルも…おっ♥
マンコもせんせえの好きに
していいから……♥



先っちょ
挿入ったあ…♥



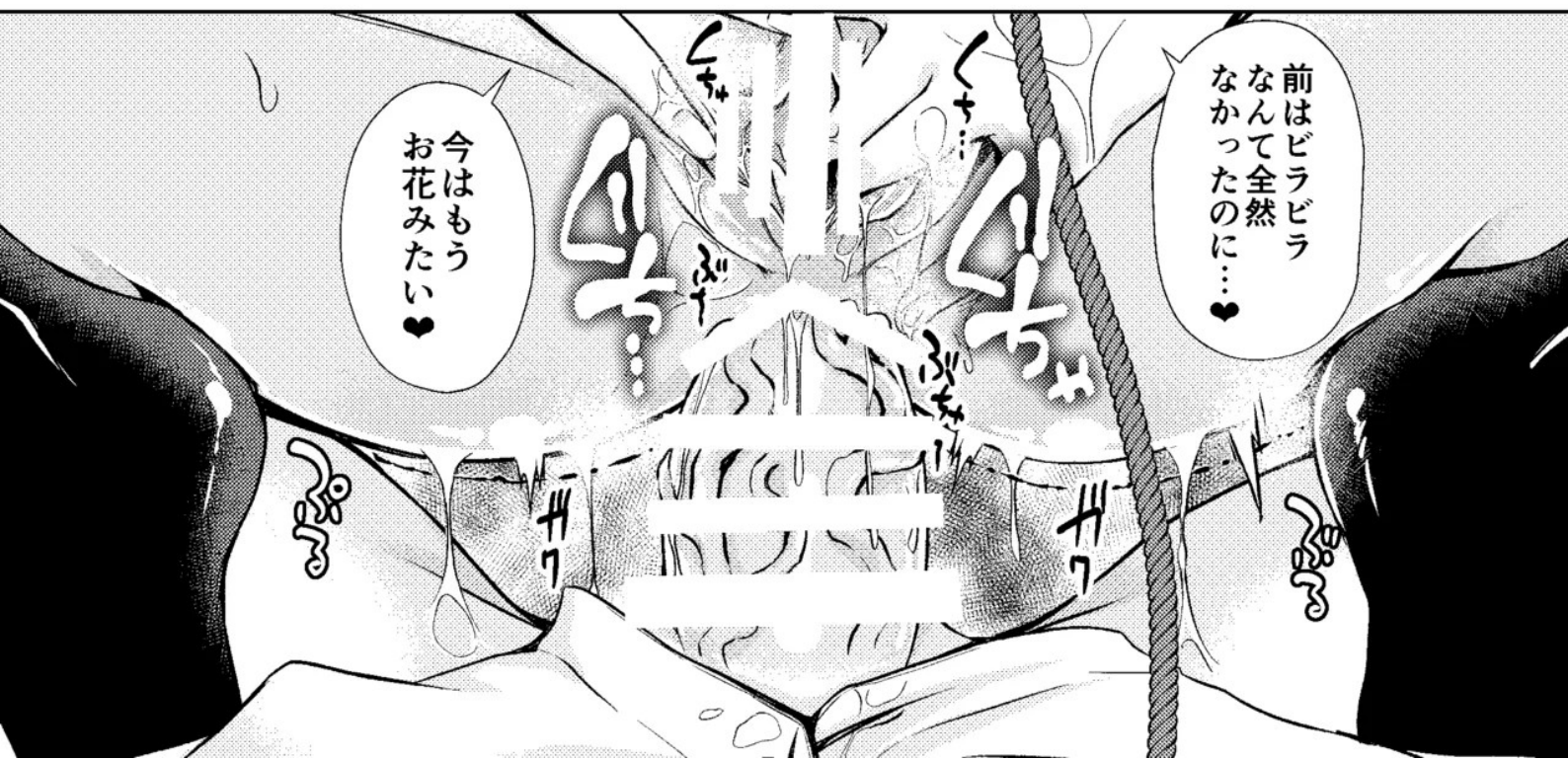
見てみてこんなに
すんなり挿入るよう
なっちゃった…♡



私のナカ先生の
形になってるよ…♡



もっと奥まで…



せんせえを
気持ちよく
するために

こんなに拡がる
ようになったんだよ♡

これから先生の
ためになんだって
するからあ…♡

だから…

だから終わりなんて
言わないでよお…



黙って
聞いてれば…

せ、せんせえ!?

カッ
ン

お
お

カッ
ン

カッ
ン

カッ
ン

カッ
ン



せんせえ気持ちよく
なれた……?

はっ
はぁ

おっ

ちよ、ちよっと
待っていった
ばっかだから……!







素直に別れて
おけば

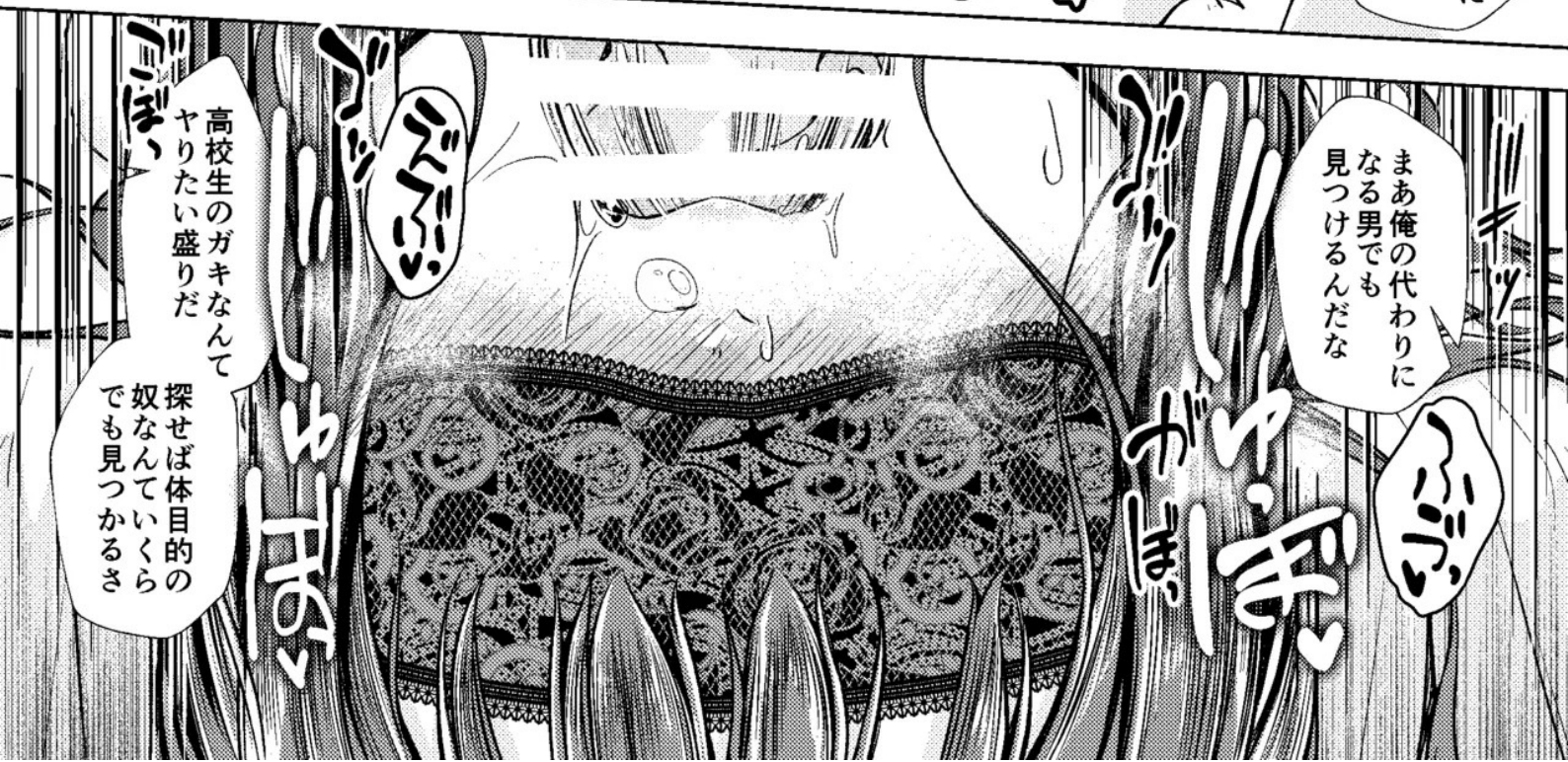
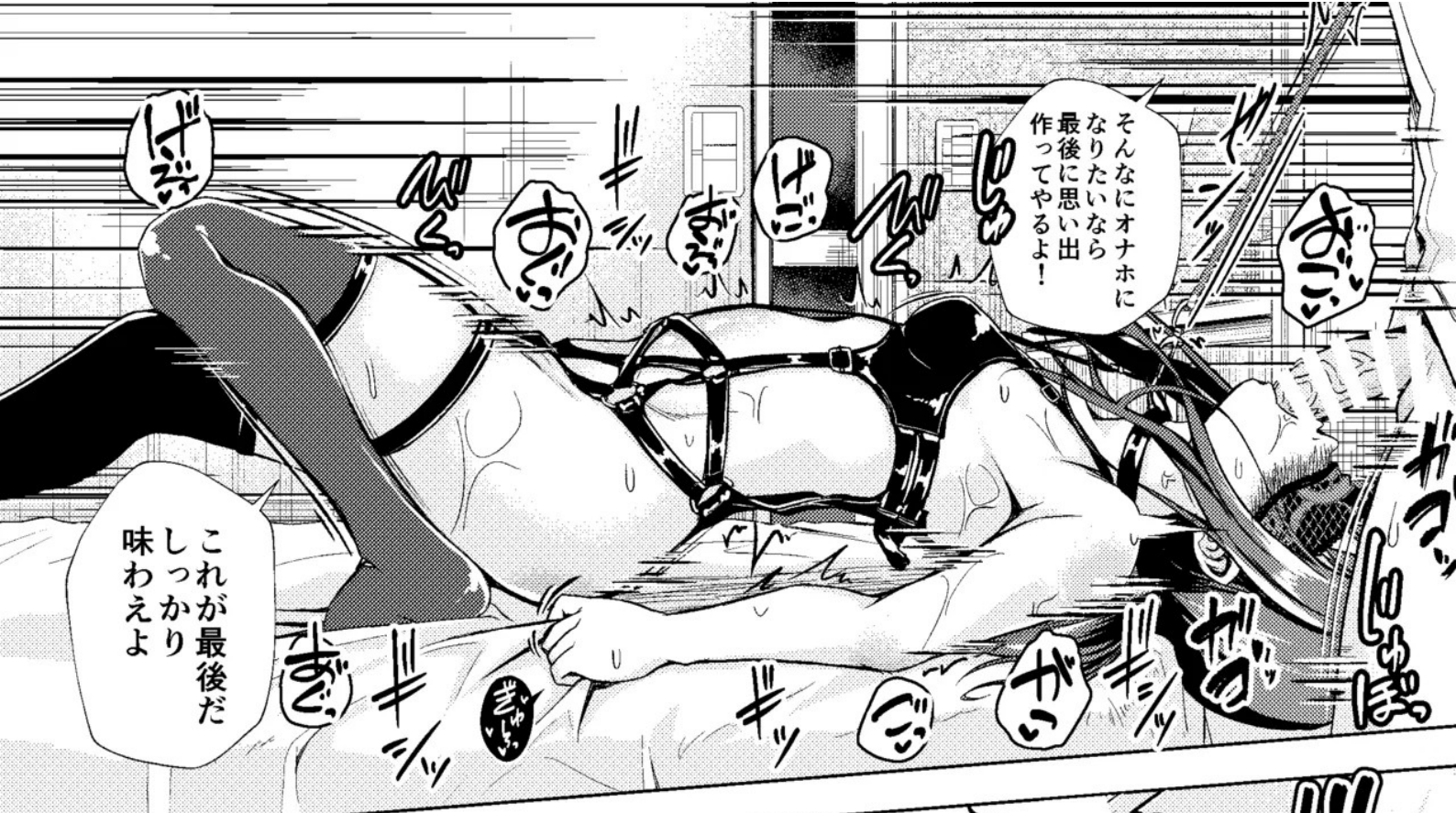
こんな話
聞かなくて
済んだんだ

だからお前は…

黙ってオナホに
なったらば
良かったんだよ!!







ま、そんな感じ
でさ…

普通の女の子
みたいになりたいな
って思ったんだけど…

騙してみたいに
なっちゃったね

私も今はあんな
関係おかしいって
わかってるから…

こんな女の子
嫌だよね

颯ちゃんのこと
好きだけど…

ごめんね颯ちゃん
— 別れよつか

KUZYAKI JIDOKU



約四十万サラダ